

令和元年度

習志野市歳入歳出決算報告書

習 志 野 市

目 次

はじめに	1
令和元年度会計別決算の状況	2
令和元年度主な事業	4
災害復旧事業等の概要（総括表）	14
引上げ分の地方消費税収の用途	16
都市計画税・森林環境譲与税の用途	17
第一章 令和元年度一般会計決算の分析	
1. 歳入の状況	21
2. 歳出の状況	28
3. 部局別決算の概要	
(1) 議会事務局	41
(2) 政策経営部	51
(3) 総務部	73
(4) 協働経済部	95
(5) 会計課	153
(6) 選挙管理委員会事務局	157
(7) 監査事務局	161
(8) 健康福祉部	165
(9) こども部	221
(10) 都市環境部	277

(11) 農業委員会事務局	323
(12) 消防本部	327
(13) 教育委員会事務局	339

第二章 令和元年度特別会計決算の分析

1. 国民健康保険特別会計	425
2. 介護保険特別会計	435
3. 後期高齢者医療特別会計	455

第三章 令和元年度普通会計決算の分析

1. 決算の規模	460
2. 決算の比較	460
3. 歳入の状況	461
4. 歳出の状況	462
過去5か年間の普通会計決算の推移	464
令和元年度不動産売払い一覧	466
継続費精算報告書・健全化判断比率及び資金不足比率報告書.....	469

は じ め に

令和元年度の我が国の経済をみると、海外経済の減速等を背景に外需が弱いものの、雇用・所得環境の改善等により、内需を中心に緩やかに回復していました。しかし、令和2年3月以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、極めて厳しい状況にあります。

こうした中、本市の令和元年度一般会計決算の状況を概観すると、歳入においては、自主財源の根幹である市税収入が、緩やかな景気回復基調や転入による納税義務者数の増加などから増収となりました。一方、歳出においては、引き続き子育て支援、障がい福祉などの扶助費が増加する中、大久保地区公共施設再生事業や消防庁舎の建替等による公共施設再生の取組を加速するなど、本市の目指す将来都市像「未来のために～みんながやさしさでつながるまち～習志野」の実現に向け、各種施策を展開いたしました。

その結果、令和元年度の歳出決算額は、一般会計で対前年度比8.7%増の644億7,866万円、特別会計では公共下水道事業特別会計の公営企業会計への移行に伴い、対前年度比15.5%減の264億7,539万円となりました。

主な執行状況を申し上げますと、1点目は、未来をひらく教育と生涯にわたる学びの推進として、小中学校すべての普通学級へのエアコンの設置、大久保小学校の建替工事に向けた基本計画・基本設計を実施するとともに、谷津小学校の全面改築工事を継続して実施しました。このほか、自閉症・情緒障がい特別支援学級等の開設、第六中学校への知的障がい特別支援学級の開設準備、小中学校の校内ネットワークの整備及び無線化、小中学校トイレ改修工事等の施設整備等を実施するとともに、大久保地区公共施設再生事業による生涯学習複合施設「プラッツ習志野」を開設しました。

2点目は、子どもが健やかに育つ環境の整備として、市立幼稚園のすべての保育室にエアコンを設置するとともに、待機児童の解消を目指し、民間認可保育所の整備支援及び小規模保育事業所の誘致等を実施しました。このほか、放課後児童会の増設、「子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）」及び「こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画第3期計画」の策定、国が実施する幼児教育・保育の無償化に対応しました。

3点目は、誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉の充実として、受動喫煙防止に関する条例の周知を図るとともに、市内7駅周辺の重点区域を巡回する指導員を配置しました。また、40歳から75歳までの女性を対象とした骨粗しょう症検診を導入しました。

4点目は、公共施設等総合管理計画に基づく取組の推進として、大久保地区公共施設再生事業に継続して取り組むとともに、新消防庁舎建設工事及び旧庁舎解体工事に着手しました。そのほか、東習志野コミュニティセンターの改修工事、芝園清掃工場の延命化対策工事を実施しました。

5点目は、第一次経営改革大綱の着実な実行による財政健全化の推進として、データ入力などの定型的な業務にロボティック プロセスオートメーション（RPA）を試験導入し、業務の効率化について検証しました。

以上のとおり、令和元年度は、「課題を理解し対応する地域づくり、未来を拓く学びを促す予算」を編成し、各種施策に取り組んでまいりました。決算の状況、各事業内容につきましては、本歳入歳出決算報告書を御高覧いただき、本市のまちづくりに御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年度

区 分	一 般 会 計		国民健康保険特別会計	
	決 算 額	対前年度比	決 算 額	対前年度比
歳 入	66,348,978,258	7.5 %	13,401,075,397	△ 2.6 %
歳 出	64,478,664,856	8.7	13,255,639,330	△ 2.4
歳入歳出差引	1,870,313,402	△ 22.5	145,436,067	△ 18.9
翌年度へ 繰越すべき財源	134,477,732	△ 45.3		
実質収支額	1,735,835,670	△ 19.9	145,436,067	△ 18.9
歳計剰余金処分額	900,000,000	△ 18.2		

※特別会計合計の対前年度比については、公共下水道事業が令和元年度に公営企業会計に

会 計 別 決 算 の 状 況

(単位：円)

介護保険特別会計		後期高齢者医療特別会計		特別会計合計	
決 算 額	対前年度比	決 算 額	対前年度比	決 算 額	対前年度比
	%		%		%
11,446,145,686	5.6	2,033,377,558	3.4	26,880,598,641	1.2
11,189,104,001	5.9	2,030,645,728	3.3	26,475,389,059	1.4
257,041,685	△ 5.0	2,731,830	266.2	405,209,582	△ 10.1
257,041,685	△ 5.0	2,731,830	266.2	405,209,582	△ 10.1

移行したことから、公共下水道事業特別会計を除いた比較となっております。

令和元年度主な事業

<政策経営部>

- 2. 安全・安心「快適なまち」
 - 2- (2) 暮らしを支える都市基盤の整備
 - 1) 市街地整備の推進
 - (1) 京成大久保駅東口臨時改札口運営事業<P63>
- 3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」
 - 3- (4) 互いを認め合い尊重し合う社会の推進
 - 2) 交流の推進
 - (1) 広報習志野発行事業<P52>
 - (2) 映像等制作事業<P54>
 - (3) 市内案内冊子発行事業<P54>
 - (4) ホームページ運営・管理事業<P54>
 - (5) まちの魅力発信事業<P55>

自立的都市経営の推進

- (1) 長期計画審議会費<P63>
- (2) 後期基本計画策定事業<P63>
- (3) 経営改革推進事業（第一次経営改革大綱等に基づく経営改革の推進）<P64>
- (4) 公有地有効活用の促進<P59>
- (5) 公共施設再生計画推進事業<P60>
- (6) 大久保地区公共施設再生事業<P61>
- (7) 新消防庁舎建設工事費<P67>
- (8) 新消防庁舎建設関連事業費<P67>
- (9) 予算の執行管理及び予算編成<P57>
- (10) 住民参加型市場公募地方債「はばたき債」の発行<P68>

<総務部>

- 2. 安全・安心「快適なまち」
 - 2- (1) とともに安心を築く危機管理・安全対策の推進
 - 2) 防災の推進
 - (1) 自主防災組織事業<P84>
 - (2) 防災行政無線事業<P85>
 - (3) 総合防災訓練事業<P85>
 - (4) 防災資機材等整備事業<P86>

自立的都市経営の推進

- (1) 職員研修事業<P75>
- (2) 住民情報オンライン処理事業<P80>
- (3) 情報通信基盤整備事業<P81>
- (4) 総合行政ネットワーク事業<P81>

<協働経済部>

1. 支え合い・活気あふれる「健康なまち」
 - 1－(1) 誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉の充実
 - 1) 健康づくりの充実
 - (1) 人間ドック助成事業（国民健康保険）<P433>
 - (2) 後期高齢者人間ドック助成事業<P122>
 - 5) 社会保障の充実
 - (1) 国民健康保険事業<P426>
 - 1－(2) にぎわいと活力を創出する地域経済・産業の振興
 - 1) 商業・工業・農業・観光の振興
 - (1) 都市農業支援事業<P125>
 - (2) 中小企業振興事業<P127>
 - (3) 商業活性化事業<P128>
 - (4) 工業活性化事業<P128>
 - (5) 商店街共同施設管理事業<P128>
 - (6) 観光振興事業<P129>
 - (7) イメージキャラクターPR・活用事業<P131>
 - (8) プレミアム付商品券事業<P132>
 - 2) 新しい産業の創造
 - (1) 産学官連携事業<P126>
 - (2) 創業・起業支援事業<P129>
 - 3) 就労環境の充実
 - (1) 雇用環境整備事業<P124>
2. 安全・安心「快適なまち」
 - 2－(1) とともに安心を築く危機管理・安全対策の推進
 - 3) 防犯の推進
 - (1) 犯罪のない安全で安心なまちづくり事業<P111>
 - (2) 自主防犯活動団体支援事業<P112>
 - (3) 防犯灯事業<P112>
 - (4) 空家等対策事業<P113>
 - 5) 交通安全の推進
 - (1) 交通安全推進事業<P134>
 - 6) 消費生活の向上
 - (1) 消費生活相談事業<P109>
 - (2) 消費生活展開催事業<P110>

3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」

3- (4) 互いを認め合い尊重し合う社会の推進

- 1) 男女共同参画社会の実現
 - (1) 男女共同参画推進事業<P97>
 - (2) 女性の生き方相談事業<P97>
 - (3) 男女共同参画啓発事業<P98>
- 2) 交流の推進
 - (1) 市民広聴事業<P96>
 - (2) 国際交流推進事業<P107>
- 3) 平和啓発事業の促進
 - (1) 平和活動推進事業<P106>

自立的都市経営の推進

- (1) 市民協働推進事業<P101>
- (2) 市民活動団体等支援事業<P102>
- (3) 自治振興事業<P103>
- (4) 広報掲示板等整備事業<P105>
- (5) 地域集会所整備事業<P107>
- (6) 賦課・徴収事務費<P114>
- (7) 債権管理事務費<P115>
- (8) 証明書コンビニ交付事業<P121>

東日本大震災への対応

- (1) 消費生活相談事業（食品等放射性物質検査）<P109>

<会計課>

自立的都市経営の推進

- (1) 地方公会計の整備促進<P154>
 - ・発生主義・複式簿記による日々仕訳システムにより、総務省から示された統一的な基準による財務書類を作成
 - ・施設別データの付与により、より正確なコスト情報を提供

<健康福祉部>

1. 支え合い・活気あふれる「健康なまち」
 - 1- (1) 誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉の充実
 - 1) 健康づくりの充実
 - (1) 健康なまちづくり推進事業<P190>
 - (2) 受動喫煙対策事業<P192>
 - (3) 母子保健活動事業<P193>
 - (4) 母子健康診査事業<P196>
 - (5) 歯科保健事業<P200>
 - (6) 健康診査・がん検診等事業<P202>
 - 2) 地域福祉の推進
 - (1) 地域福祉計画策定事業<P167>
 - (2) 民生委員活動費<P167>
 - (3) 社会福祉協議会補助事業<P168>
 - (4) 四市複合事務組合運営費（葬祭）<P205>
 - 3) 高齢者支援の推進
 - (1) 市民後見推進事業<P174>
 - (2) 介護予防・生活支援サービス事業事務運営費<P444>
 - (3) 地域包括支援センター運営事業<P448>
 - (4) 認知症支援推進事業<P449>
 - (5) 生活支援体制整備事業<P450>
 - (6) 成年後見制度利用支援事業<P450>
 - 4) 障がい者（児）支援の推進
 - (1) 障害者総合支援法に基づく給付事業<P179>
 - (2) 地域生活支援事業<P181>
 - (3) 障がい者自立生活支援事業<P185>
 - (4) 児童福祉法に基づく給付事業<P187>
 - 5) 社会保障の充実
 - (1) 生活困窮者自立支援事業<P170>
 - (2) 生活保護費<P189>

<こども部>

3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」

3- (1) 子どもが健やかに育つ環境の整備

1) 子育て・子育ての支援

- (1) 地域型保育整備事業<P222>
- (2) 民間認可保育所等施設整備事業<P223>
- (3) 民間保育施設賃借料助成事業<P224>
- (4) 民間認可保育所運営費助成事業<P224>
- (5) 小規模保育事業運営費助成事業<P226>
- (6) 幼保連携型認定こども園運営費助成事業<P227>
- (7) ブックスタート事業<P233>
- (8) 子どもの医療費等助成事業<P234>
- (9) ファミリー・サポート・センター運営事業<P235>
- (10) 家事支援ファミリー・サポート・センター運営事業<P236>
- (11) 病児・病後児保育事業<P237>
- (12) 子育て支援相談室運営事業<P237>
- (13) こどもを守る地域ネットワーク事業<P238>
- (14) 利用者支援事業<P239>
- (15) 一時保育の実施<P227、P228、P229、P230、P245、P248>
- (16) 時間外保育の実施<P227、P228、P229、P230、P245、P248>
- (17) 保育所施設管理事業<P246>
- (18) 預かり保育の実施<P249、P258>
- (19) こども園施設管理事業<P249>
- (20) こどもセンター運営事業<P250>
- (21) つどいの広場運営事業<P250>
- (22) 放課後児童会運営費<P255>
- (23) 放課後児童会施設整備事業<P256>
- (24) 幼稚園親子ふれあい支援事業<P259>
- (25) 幼稚園施設管理事業<P259>

2. 安全・安心「快適なまち」

2- (1) ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進

5) 交通安全の推進

2. 生活道路を含めた交通安全施設の整備

(1) 交通安全施設維持管理事業<P290>

(2) 交通安全施設整備事業<P290>

2- (2) 暮らしを支える都市基盤の整備

1) 市街地整備の推進

2. 新市街地の整備

(1) (仮称) 鷺沼地区土地区画整理事業<P295>

3. 駅周辺の整備による賑わいの創出

(1) 都市政策事業<P290>

2) 住宅施策の充実

1. 住宅施策の充実

(1) 親元近居住宅取得促進事業<P300>

2. 耐震化等への対応

(1) 木造住宅耐震化促進事業<P295>

(2) 危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助事業<P295>

3. 公営住宅の維持管理

(1) 市営住宅維持管理事業<P300>

4. 分譲マンションの再生

(1) マンション施策事業<P300>

3) 道路交通施策の推進

1. 幹線道路網の整備

(1) 3・3・3号線整備事業<P296>

(2) 3・3・1号線整備事業<P296>

(3) 3・4・11号線整備事業<P296>

(4) 3・4・4号線整備事業<P296>

(5) 3・4・8号線整備事業<P296>

(6) 千葉都市計画道路3・3・15号線外2線整備事業<P296>

(7) 千葉都市計画道路3・3・15号線整備事業<P296>

2. 生活道路網の整備

(1) 道路改良事業<P292>

3. 道路・橋梁の維持管理の徹底

(1) 道路維持補修事業<P291>

(2) 橋りょう対策事業<P291>

4. 公共交通空白・不便地区等の解消

(1) 公共交通政策事業<P290>

2- (3) 自然と調和する環境づくりの推進

1) 地球温暖化対策の推進

- (1) 地球温暖化対策事業<P279>
- (2) 住宅用省エネルギー設備普及促進事業<P279>

2) 自然環境の保全・活用

- (1) 谷津干潟保全事業<P297>
- (2) 谷津干潟自然観察センター管理運営事業<P299>
- (3) 環境基本計画策定事業<P282>

3) 公園・緑地整備の推進

- (1) ハミングロード再整備事業<P298>
- (2) 公園維持管理事業<P298>
- (3) 習志野緑地維持管理事業<P298>
- (4) 谷津公園維持管理事業<P298>
- (5) 緑地・緑道・街路樹整備事業<P298>

4) 廃棄物等適正処理の推進

- (1) 3R推進事業<P284>
- (2) 有価物回収運動奨励事業<P284>
- (3) クリーンセンター施設長寿命化計画策定事業<P286>
- (4) 芝園清掃工場運営費<P287>
- (5) 前処理施設運営費<P287>
- (6) 芝園清掃工場延命化対策事業(第2期)<P287>
- (7) し尿処理事務費<P289>
- (8) し尿収集委託事業<P289>
- (9) し尿及び浄化槽汚泥処理事業<P289>

5) 環境保全の推進

- (1) 環境調査事業<P280>
- (2) 地下水汚染対策事業<P281>
- (3) きれいなまちづくり推進事業<P284>
- (4) リサイクルプラザ事務費<P286>

○東日本大震災への対応

- (1) 災害対応事業(芝園清掃工場環境調査)<P287>
- (2) 被災者住宅再建資金利子補給事業<P300>

<消防本部>

2. 安全・安心「快適なまち」

2- (1) ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進

4) 消防・救急体制の向上

1. 各種事務事業の実施状況等

- (1) 防火対象物等訓練実施状況<P328>
- (2) 法令等に基づく各種申請及び届出書の受理件数<P328>
- (3) 建築基準法に伴う建築物確認申請等事務処理状況<P329>
- (4) 各種防火対象物予防査察実施状況<P329>
- (5) 各種講習会等の実施状況<P330>
- (6) 開発事業等指導件数<P330>
- (7) 火災の状況<P330>
- (8) 救急出場状況<P331>

2. 救急隊員研修事業<P332>

3. 応急手当普及啓発活動推進事業

- (1) 普通救命講習等の実施状況<P332>
- (2) AEDの貸出し状況<P332>
- (3) 救急医療情報キットの配布<P332>

4. 火災予防推進事業

- (1) 消防ふれあい広場<P333>
- (2) 住宅用火災警報器普及啓発活動<P333>
- (3) 火災予防運動に伴う各種事業<P333>

5. 消防施設整備事業<P334>

6. 消防水利整備事業<P334>

7. 消防車両等整備事業<P335>

8. 谷津出張所建替事業<P335>

<教育委員会>

平成26年度を開始時期とする「習志野市教育基本計画」を策定し、その基本目標を「豊かな人間性と優れた創造性を育む 習志野の人づくり～情熱あふれる教育、夢のある学び、地域との連携～」と掲げました。この基本目標に基づき、令和元年度の教育行政の基本方針を次のとおり決めました。

- 1 生きる力の基礎を育む幼児教育の向上
- 2 子育て・子育て支援の充実
- 3 信頼を築く習志野教育の進展
- 4 子どもの生きる力を育む教育の充実
- 5 子どもを未来につなげる教育の展開
- 6 魅力ある市立高校づくり
- 7 社会教育の充実
- 8 文化財の保存と活用
- 9 芸術文化の振興
- 10 生涯にわたって親しむスポーツ活動の推進
- 11 青少年健全育成の推進
- 12 家庭教育力の充実
- 13 地域に開かれた学校づくり
- 14 地域ぐるみで子どもを見守る仕組みづくり
- 15 安全で潤いのある学校環境の整備
- 16 持続可能な社会教育施設の整備
- 17 健康・体力を育むスポーツ施設の整備
- 18 教育行政の効率的・効果的展開

3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」

3- (2) 未来をひらく教育の推進

2) 学校教育の向上

1. 信頼を築く習志野教育の進展

- (1) サポート教員配置事業<P343>
- (2) いじめ問題対策事業<P344>
- (3) 特別支援教育推進事業<P346>
- (4) 児童・生徒教育相談員推進事業<P349>
- (5) 心理発達相談員配置事業<P350>
- (6) 教育相談事業<P353>
- (7) 適応指導教室推進事業<P355>
- (8) バス通学児童支援事業<P359>

2. 子どもの生きる力を育む教育の充実

- (1) 校外活動事業<P341>
- (2) 富士吉田自然体験学習推進事業<P343>
- (3) ならしの学校音楽祭事業<P343>
- (4) 教育文化推進事業<P344>
- (5) オリンピック・パラリンピック教育推進事業<P350>
- (6) 学力向上推進事業<P355>
- (7) 小学校パソコン推進事業<P360>
- (8) 中学校パソコン推進事業<P363>
- (9) 鹿野山セカンドスクール事業<P386>
- (10) 部活動支援事業<P391>

3. 子どもを未来につなげる教育の展開

- (1) 読書活動推進事業<P344>
- (2) 英語指導助手招請事業<P345>

4. 魅力ある市立高校づくり

- (1) 非常勤講師等配置事業<P365>
- (2) スクールカウンセラー配置事業<P367>
- (3) 高等学校施設整備事業<P368>

5. 教育施設等の整備・再生

- (1) 学校施設再生計画策定事業<P341>
- (2) 校務用パソコン整備事業<P357>
- (3) 小学校空調整備事業<P359>
- (4) 谷津小学校児童増加対応事業<P361>
- (5) 小学校大規模改造事業<P361>
- (6) 谷津小学校校舎改築事業<P361>
- (7) 大久保小学校校舎改築事業<P361>
- (8) 中学校空調整備事業<P362>
- (9) 中学校大規模改造事業<P364>
- (10) 少年自然の家施設整備事業<P386>
- (11) 給食センター施設整備・維持管理運営事業<P400>

3- (3) 生涯にわたる学びの推進

1) 社会教育の推進

1. 生涯学習推進のまち習志野の推進

- (1) 生涯学習推進事業<P370>
- (2) 公民館講座費<P374>
- (3) 図書館管理運営事業<P378>

2. 芸術・文化活動の充実

- (1) 習志野文化ホール運営費<P372>
- (2) 文化振興事務費<P371>

3. 文化財の保存・活用

- (1) 旧大沢家住宅等維持管理費<P371>
- (2) 旧鴫田家住宅維持管理費<P371>

4. 社会教育施設の再編・整備

- (1) 公民館施設整備事業<P376>
- (2) 大久保地区複合施設管理運営費<P389>

2) 生涯スポーツの推進

1. する・みる・支えるスポーツの推進

- (1) 市民スポーツ指導員活動事業<P393>
- (2) スポーツ奨励大会開催事業<P393>
- (3) 学校体育施設開放事業<P394>

2. 健康・体力を育むスポーツ施設の整備

- (1) 体育施設整備事業<P398>

災害復旧事業等の概要（総括表）

【災害対応事業等】

（一般会計）

支出科目	事業名	決算額
2. 1. 1 1	消費生活相談事業	6,912
2 款の計		6,912
4. 2. 2	災害対応事業（芝園清掃工場環境調査）	189,750
4 款の計		189,750
8. 4. 1	被災者住宅再建資金利子補給事業	593,009
8 款の計		593,009
合 計		789,671

※東日本大震災による災害対応事業等に限る。

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					担当部
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	6,912				協働経済部
	6,912				
				189,750	都市環境部
				189,750	
137,000	288,127			167,882	都市環境部
137,000	288,127			167,882	
137,000	295,039			357,632	

引上げ分の地方消費税収の使途

令和元年度決算

引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費

(歳入)

引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分) 1,209,565千円

(歳出)

社会保障施策に要する経費

(単位:千円)

款項目	目名称	経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	地方消費税 交付金 (社会保障 財源化分)	その他
3.1.1	社会福祉総務費	1,018,094	420,936	0	4,084	68,055	525,019
3.1.2	老人福祉費	3,571,054	240,896	0	33,720	378,263	2,918,175
3.1.3	老人福祉施設費	184,753	20,575	15,400	726	16,989	131,063
3.1.4	障がい福祉費	2,868,970	1,896,128	0	0	111,633	861,209
3.2.1	児童福祉総務費	4,890,825	2,582,507	0	134,365	249,459	1,924,494
3.2.2	母子父子福祉費	429,211	145,182	0	0	32,592	251,437
3.2.3	保育所施設費	456,978	81,243	16,000	13,366	39,746	306,623
3.2.4	こども園費	525,616	1,017	140,700	37,113	39,793	306,993
3.2.5	地域子育て支援拠点費	28,576	11,708	0	0	1,936	14,932
3.2.6	心身障がい児通園施設費	43,983	0	0	18,353	2,941	22,689
3.2.7	児童福祉措置費	2,529,002	2,147,581	0	0	43,768	337,653
3.2.8	放課後児童会費	384,051	148,582	0	126,656	12,486	96,327
3.3.1	生活保護総務費	20,825	15,978	0	0	556	4,291
3.3.2	扶助費	3,661,379	2,707,102	0	45,022	104,336	804,919
4.1.1	保健総務費	60,828	733	0	2,633	6,594	50,868
4.1.2	母子保健費	177,072	10,350	0	1,628	18,944	146,150
4.1.3	予防費	476,940	9,064	0	0	53,688	414,188
4.1.4	生活習慣病予防費	236,378	22,122	0	69,027	16,665	128,564
4.1.5	救急医療対策費	120,583	1,086	0	22,578	11,121	85,798
合計		21,685,118	10,462,790	172,100	509,271	1,209,565	9,331,392

※職員給与費、事務事業、各基金積立金等は除いております。

都市計画税の使途

(歳入)

都市計画税収入額 2,281,825千円

(歳出)

道路・下水道・公園などの都市計画施設の整備に要する費用

(単位:千円)

区分	経費	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他	都市計画税	その他
都市計画事業	1,754,759	1,056	109,400	739	1,523,724	119,840
街路	146,355	1,056	109,400	0	33,281	2,618
公園	85,886	0	0	739	78,939	6,208
下水道	1,522,518	0	0	0	1,411,504	111,014
土地区画整理事業	331,399	0	0	0	307,235	24,164
地方債償還額	486,327	0	0	0	450,866	35,461
合計	2,572,485	1,056	109,400	739	2,281,825	179,465

※ 経費及び財源内訳は、普通建設事業費(事業費支弁人件費を含む)、土地区画整理事業費、及び下水道事業会計への負担金を記載しております。

※ 地方債償還額は都市計画事業の財源として借り入れた市債の元利償還金のみを記載しております。

森林環境譲与税の使途

(歳入)

森林環境譲与税収入額 6,338千円

(歳出)

森林環境譲与税基金積立金 6,338千円

(基金現在高)

森林環境譲与税基金 令和元年度末現在高 6,338千円

第一章 令和元年度一般会計決算の分析

1. 歳入の状況

一般会計歳入決算額比較表

(単位:千円)

区 分	令和 元 年 度			平成 30 年 度		
	決算額	構成比	伸 率	決算額	構成比	伸 率
1 市 税	28,704,729	43.3 %	0.1 %	28,669,962	46.4 %	2.4 %
2 地 方 譲 与 税	279,867	0.4	3.3	270,810	0.4	0.6
3 利 子 割 交 付 金	22,621	0.0	△ 46.1	41,975	0.1	△ 0.3
4 配 当 割 交 付 金	157,842	0.2	14.4	137,990	0.2	△ 15.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	104,148	0.2	△ 18.3	127,507	0.2	△ 33.1
6 地 方 消 費 税 交 付 金	2,841,830	4.3	△ 2.7	2,921,904	4.7	9.7
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	56,880	0.1	△ 41.3	96,881	0.2	△ 8.7
8 環 境 性 能 割 交 付 金	16,620	0.0	皆増	—	—	—
9 地 方 特 例 交 付 金	496,164	0.7	235.0	148,107	0.3	10.3
10 地 方 交 付 税	1,468,297	2.2	1.8	1,441,737	2.3	△ 34.7
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	16,353	0.0	△ 0.6	16,449	0.0	△ 5.8
12 分 担 金 及 び 負 担 金	949,137	1.4	△ 14.2	1,105,741	1.8	9.3
13 使 用 料 及 び 手 数 料	1,315,892	2.0	△ 2.0	1,342,484	2.2	1.7
14 国 庫 支 出 金	8,613,921	13.0	4.4	8,252,011	13.4	△ 5.0
15 県 支 出 金	3,235,636	4.9	0.5	3,218,215	5.2	20.4
16 財 産 収 入	5,275,668	8.0	6,089.0	85,242	0.1	△ 20.1
17 寄 附 金	8,531	0.0	△ 53.1	18,184	0.0	255.2
18 繰 入 金	2,834,019	4.3	△ 14.2	3,304,437	5.4	10.5
19 繰 越 金	1,314,170	2.0	11.8	1,175,303	1.9	8.5
20 諸 収 入	2,080,723	3.1	△ 4.0	2,167,036	3.5	1.8
21 市 債	6,555,930	9.9	△ 9.0	7,206,206	11.7	25.1
歳 入 合 計	66,348,978	100.0	7.5	61,748,181	100.0	3.7

歳入の状況（一般会計）

【款毎の増減説明】

1 款 市 税

税目別納税義務者等調書

区 分	令和元年度		平成30年度		平成29年度		
	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %	
1. 市民税（人）	93,229	1.4	91,982	1.3	90,808	2.9	
内 訳	個 人	90,012	1.4	88,774	1.3	87,674	3.0
	（普通徴収）	19,619	0.5	19,520	0.3	19,463	1.6
	（年金特別徴収）	12,407	0.1	12,396	0.5	12,335	2.5
	（給与特別徴収）	57,986	2.0	56,858	1.8	55,876	3.5
	法 人	3,217	0.3	3,208	2.4	3,134	1.3
2. 固定資産税（人）	55,260	0.4	55,024	0.8	54,608	1.4	
3. 軽自動車税（台）	23,703	0.7	23,546	0.1	23,531	△ 0.4	
4. 市たばこ税（件）	47	△ 71.0	162	125.0	72	1.4	
5. 都市計画税（人）	52,371	0.4	52,186	0.6	51,864	1.4	

税目別決算額調書

（単位：千円）

区 分	令和元年度		平成30年度		平成29年度		
	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %	
1. 市民税	14,726,469	△ 1.9	15,018,968	2.4	14,661,432	1.6	
内 訳	個 人	12,870,927	1.1	12,735,012	1.6	12,528,605	2.3
	法 人	1,855,542	△ 18.8	2,283,956	7.1	2,132,827	△ 2.8
2. 固定資産税	10,676,360	2.6	10,409,649	2.6	10,143,499	1.6	
3. 軽自動車税	134,963	4.7	128,863	4.6	123,162	5.3	
4. 市たばこ税	885,112	△ 1.9	902,077	0.0	901,697	△ 5.1	
5. 都市計画税	2,281,825	3.2	2,210,405	1.6	2,174,805	1.6	
合 計	28,704,729	0.1	28,669,962	2.4	28,004,595	1.4	

景気の緩やかな回復により、本市における市税は対前年度比0.1%、3,476万7千円の増加となりました。市民税では、個人分は景気回復に伴う納税義務者数増加等により1.1%、1億3,591万5千円の増加、法人分は主要法人の減収等により18.8%、4億2,841万4千円の減少となりました。

また、宅地造成に伴う地目変更や、新築大規模非木造家屋の評価額の増加により固定資産税2.6%、2億6,671万1千円、都市計画税3.2%、7,142万円増加した他、軽自動車税については、従来の軽自動車税（種別割）のほかに、車両取得時に課される「環境性能割」が市税として新設され、対前年度比4.7%、610万円の増加となりました。市たばこ税は、消費税増税に伴うたばこの販売価格引き上げ等による影響により、対前年度比1.9%、1,696万5千円の減少となり、市税全体で287億472万9千円となりました。

2 款 地方譲与税

決算額は2億7,986万7千円で、対前年度比3.3%、905万7千円の増加です。主として、地方揮発油譲与税で785万8千円減少する一方、自動車重量譲与税で961万5千円、令和元年度に新設された森林環境譲与税で633万8千円増加したことによるものです。

3款 利子割交付金

利子所得に対する分離課税20.315%のうち地方税5%分より配分交付されるもので、決算額は2,262万1千円、対前年度比46.1%、1,935万4千円の減少です。

4款 配当割交付金

上場株式等の配分等に係る源泉徴収20.315%分より配分交付されるもので、決算額は1億5,784万2千円、対前年度比14.4%、1,985万2千円の増加です。

5款 株式等譲渡所得割交付金

上場株式等の譲渡益に係る源泉徴収20.315%分より配分交付されるもので、決算額は1億414万8千円、対前年度比18.3%、2,335万9千円の減少です。

6款 地方消費税交付金

地方消費税を原資とする交付金で、決算額は28億4,183万円、対前年度比2.7%、8,007万4千円の減少です。

7款 自動車取得税交付金

県税である自動車取得税を原資とする交付金で、決算額は5,688万円、対前年度比41.3%、4,000万1千円の減少です。

8款 環境性能割交付金

令和元年10月より導入された自動車税環境性能割を原資とする交付金で、決算額は1,662万円です。

9款 地方特例交付金

住宅ローン減税に伴う個人住民税の減収を補てんする特例交付金と令和元年度に創設された幼児教育の無償化に係る地方負担分を措置する臨時交付金で、決算額は4億9,616万4千円、対前年度比235.0%、3億4,805万7千円の増加です。

10款 地方交付税

(単位：千円)

区 分		令和元年度		平成30年度	
		金額	伸率 %	金額	伸率 %
普通交付税	基準財政需要額 A	24,556,707	1.0	24,307,532	2.0
	基準財政収入額 B	23,283,877	1.2	23,009,237	2.9
	調整額 C	21,627	—	—	—
	交付額 A-B-C	1,251,203	△ 3.6	1,298,295	△ 10.2
特別交付税		202,078	59.6	126,645	△ 8.7
震災復興特別交付税		15,016	△ 10.6	16,797	△ 97.3
合 計		1,468,297	1.8	1,441,737	△ 34.7

決算額は14億6,829万7千円で、対前年度比1.8%、2,656万円の増加です。内訳として、普通交付税は、基準財政需要額から基準財政収入額を差し引いた12億5,120万3千円で、対前年度比3.6%、4,709万2千円の減少です。また、特別交付税は、2億207万8千円で、対前年度比59.6%、7,543万3千円の増加です。

なお、震災復興特別交付税は、東日本大震災による被災団体等に対して、災害復旧事業の地方負担分や市税の減収分などについて補てんするために、国の平成23年度第3次補正予算において創設された交付税で、決算額は1,501万6千円で、対前年度比10.6%、178万1千円の減少です。

歳入の状況（一般会計）

11款 交通安全対策特別交付金

道路交通法に基づく交通反則金収入を原資とする交付金で、決算額は1,635万3千円、対前年度比0.6%、9万6千円の減少です。

12款 分担金及び負担金

決算額は9億4,913万7千円で、対前年度比14.2%、1億5,660万4千円の減少です。主として、市道08-013号線舗装改修工事負担金で2,648万4千円、現年度分放課後児童育成料で1,273万6千円増加する一方、現年度分保育料で1億8,680万2千円、現年度分こども園保育料（短時間児）で568万8千円減少したことによるものです。

13款 使用料及び手数料

決算額は13億1,589万2千円で、対前年度比2.0%、2,659万2千円の減少です。主として、習志野文化ホール使用料で4,291万7千円増加する一方、現年度分幼稚園保育料で2,953万4千円、現年度分霊園使用料で1,852万円、一般廃棄物処理手数料で1,063万4千円、自転車等整理手数料で985万9千円減少したことによるものです。

14款 国庫支出金

決算額は86億1,392万1千円で、対前年度比4.4%、3億6,191万円の増加です。主として、保育所等整備交付金で2億7,612万4千円、橋りょう対策事業で2億4,411万9千円減少する一方、子どものための教育・保育給付費負担金で3億16万9千円、谷津小学校校舎改築事業交付金で1億8,606万7千円、谷津小学校校舎改築事業負担金で1億5,381万6千円、子育てのための施設等利用給付交付金で1億3,743万2千円、障害者自立支援給付費負担金で1億2,652万円増加したことによるものです。

15款 県支出金

決算額は32億3,563万6千円で、対前年度比0.5%、1,742万1千円の増加です。主として、千葉県認定こども園施設整備交付金事業費補助金で2億3,604万円、千葉県安心こども基金事業費補助金で2億2,264万6千円減少する一方、子どものための教育・保育給付費負担金で1億3,836万1千円、参議院議員選挙委託金で7,218万5千円、子育てのための施設等利用給付交付金で6,871万6千円、障害者自立支援給付費負担金で5,202万2千円、千葉県議会議員選挙委託金で4,035万9千円、障害児通所給付費負担金で3,027万5千円増加したことによるものです。

16款 財産収入

決算額は52億7,566万8千円で、対前年度比6,089.0%、51億9,042万6千円の増加です。主として、利子及び配当金で225万2千円減少する一方、不動産売払収入で51億9,301万2千円増加したことによるものです。

17款 寄附金

決算額は853万1千円で、対前年度比53.1%、965万3千円の減少です。主として、青少年音楽振興基金寄附金で14万3千円増加する一方、まちづくり応援基金寄附金で796万5千円、すこやか子育て基金寄附金で113万3千円減少したことによるものです。

18款 繰入金

決算額は28億3,401万9千円で、対前年度比14.2%、4億7,041万8千円の減少です。主として、市債管理基金繰入金で5,000万円増加する一方、公共施設等再生整備基金繰入金で2億885万7千円、財政調整基金繰入金で2億円、すこやか子育て基金繰入金で9,725万円、海浜霊園管理運営基金繰入金で1,312万8千円減少したことによるものです。

19款 繰越金

決算額は13億1,417万円で、対前年度比11.8%、1億3,886万7千円の増加です。

20款 諸収入

決算額は20億8,072万3千円で、対前年度比4.0%、8,631万3千円の減少です。主として、競馬事業収入で2,000万円増加する一方、街路事業地元負担金精算金で4,951万円、現年度分単独校給食事業収入（小中学校）で4,900万1千円減少したことによるものです。

21款 市債

決算額は65億5,593万円で、対前年度比9.0%、6億5,027万6千円の減少です。主として、大久保地区公共施設再生事業で12億2,880万円、谷津小学校校舎改築事業で8億7,570万円増加する一方、給食センター建替事業で14億4,260万円、（仮称）大久保こども園整備事業で4億6,710万円、谷津出張所建替事業で2億4,440万円、臨時財政対策債で2億1,797万6千円、橋りょう対策事業で1億9,480万円、小学校大規模改造事業で1億6,210万円減少したことによるものです。

歳入の状況(一般会計)

令和元年度地方債発行状況

①事業別状況

(単位:千円)

事業名	発行額	年利率(%)	借入先	償還期限(年)※3
大久保地区公共施設再生事業	※1 805,400	0.100	地方公共団体金融機構	20
	1,273,400	0.200	地方公共団体金融機構	20
	134,300	0.170	銀行等	10
旧庁舎等解体事業	12,100	0.170	銀行等	10
(仮称)大久保こども園整備事業	8,900	0.005	地方公共団体金融機構	10
	131,800	0.170	銀行等	10
保育所施設管理事業	16,000	0.170	銀行等	10
東部保健福祉センター運営費	15,400	0.080	地方公共団体金融機構	15
北千葉広域水道企業団負担及び出資事業	2,100	0.003	地方公共団体金融機構	5
芝園清掃工場運営費	19,000	0.160	銀行等	5
前処理施設運営費	1,700	0.160	銀行等	5
芝園清掃工場延命化対策事業(第2期)	15,100	0.005	地方公共団体金融機構	10
	144,000	0.150	市場公募	5
	268,400	0.170	銀行等	10
交通安全施設整備事業	3,900	0.005	地方公共団体金融機構	10
道路維持補修事業	42,800	0.005	地方公共団体金融機構	10
道路改良事業	※1 57,700	0.180	銀行等	10
	48,400	0.005	地方公共団体金融機構	10
3・4・11号線整備事業	1,100	0.005	地方公共団体金融機構	10
3・4・4号線整備事業	2,000	0.005	地方公共団体金融機構	10
3・3・3号線整備事業	87,300	0.005	財政融資	10
	4,500	0.005	地方公共団体金融機構	10
3・3・1号線整備事業	2,400	0.005	地方公共団体金融機構	10
千葉都市計画道路3・3・15号線外2線整備事業	6,700	0.005	財政融資	10
	5,200	0.005	地方公共団体金融機構	10
千葉都市計画道路3・3・15号線整備事業	200	0.005	地方公共団体金融機構	10
市営住宅維持管理事業	60,200	0.005	地方公共団体金融機構	10
消防車両等整備事業	46,600	0.010	市町村振興協会	5
谷津出張所建替事業	16,600	0.003	銀行等	10
新消防庁舎建設工事費／ 新消防庁舎建設関連事業費	121,500	0.300	地方公共団体金融機構	25
	42,900	0.030	市町村振興協会	15
防災行線無線事業	68,900	0.005	地方公共団体金融機構	10
小学校施設改善整備事業	300	0.003	財政融資	5
	20,300	0.170	銀行等	10
小学校大規模改造事業	※1 169,500	0.003	財政融資	10
	※1 176,100	0.003	地方公共団体金融機構	10
	10,700	0.170	銀行等	10

歳入の状況（一般会計）

事業名	発行額	年利率(%)	借入先	償還期限(年)※3
谷津小学校校舎改築事業	※1 112,200	0.200	財政融資	25
	※1 18,700	0.003	地方公共団体金融機構	10
	※1 60,200	0.180	銀行等	10
	※2 449,500	0.300	財政融資	25
	113,200	0.300	地方公共団体金融機構	25
	8,800	0.005	地方公共団体金融機構	10
	156,000	0.150	市場公募	5
	10,400	0.170	銀行等	10
中学校施設改善整備事業	5,100	0.170	銀行等	10
中学校大規模改造事業	※1 45,900	0.003	財政融資	10
	※1 9,000	0.003	地方公共団体金融機構	10
	114,200	0.170	銀行等	10
高等学校施設整備事業	98,100	0.170	銀行等	10
幼稚園施設管理事業	※1 2,900	0.002	財政融資	5
	※1 1,000	0.002	地方公共団体金融機構	5
公民館施設整備事業	14,000	0.170	銀行等	10
体育施設整備事業	7,400	0.005	地方公共団体金融機構	10
	16,900	0.170	銀行等	10
臨時財政対策債	1,319,030	0.005	財政融資	20
市場公募地方債借換債	150,000	0.150	市場公募	5
合計	6,555,930			

※1は、繰越事業による令和元年度発行分。

※2は、起債前貸し借入分。

※3は、市場公募債は5年満期一括償還、その他については元利均等、元金均等償還。

②借入先状況

(単位:千円)

資金区分	発行額	構成比(%)
財政融資	2,193,330	33.4
銀行等引受	1,007,500	15.4
市場公募(はばたき債)	450,000	6.9
地方公共団体金融機構	2,815,600	42.9
市町村振興協会	89,500	1.4
合計	6,555,930	100.0

歳出の状況(一般会計)

2. 歳出の状況

(1) 目的別歳出決算額の状況

(単位:千円)

区 分	令和元年度			平成30年度		
	決算額	構成比	伸率	決算額	構成比	伸率
1. 議会費	457,846	0.7 %	△ 0.7 %	460,970	0.8 %	0.6 %
2. 総務費	9,339,496	14.5	20.3	7,760,671	13.1	△ 4.3
3. 民生費	23,772,622	36.9	△ 0.4	23,876,914	40.2	7.0
4. 衛生費	4,889,565	7.6	3.7	4,713,791	7.9	2.3
5. 労働費	16,296	0.0	△ 56.0	37,050	0.1	△ 22.7
6. 農林水産業費	73,949	0.1	△ 8.9	81,210	0.1	△ 6.4
7. 商工費	921,617	1.4	12.9	815,973	1.4	2.3
8. 土木費	4,393,889	6.8	△ 11.6	4,972,748	8.4	△ 16.4
9. 消防費	2,436,414	3.8	△ 5.3	2,571,828	4.3	13.2
10. 教育費	8,537,298	13.3	△ 6.5	9,127,365	15.4	16.2
11. 公債費	4,718,640	7.3	5.1	4,489,547	7.6	5.9
12. 諸支出金	4,921,033	7.6	1,055.3	425,944	0.7	△ 5.8
合 計	64,478,665	100.0	8.7	59,334,011	100.0	3.8

【款毎の増減説明】

1款 議会費

決算額は4億5,784万6千円で、対前年度比0.7%、312万4千円の減少です。主として、議会ICT化推進事業で572万2千円、職員給与費で230万8千円増加する一方、議員報酬及び手当等で757万7千円、議会事務局事務費で434万4千円減少したことによるものです。

2款 総務費

決算額は93億3,949万6千円で、対前年度比20.3%、15億7,882万5千円の増加です。主として、退職手当(一般職)で1億6,517万4千円、職員給与費(退職手当除く)で7,002万3千円減少する一方、大久保地区公共施設再生事業で13億9,968万7千円、公共施設等再生整備基金積立金で1億3,056万4千円増加したことによるものです。

3款 民生費

決算額は237億7,262万2千円で、対前年度比0.4%、1億429万2千円の減少です。主として、幼児教育無償化対応事業で2億6,317万2千円、幼保連携型認定こども園運営費助成事業で2億5,261万7千円、障害者総合支援法に基づく給付事業で2億2,161万8千円、民間認可保育所運営費助成事業で1億7,242万8千円、介護保険特別会計繰出金で1億4,824万5千円、職員給与費で

1億2,430万7千円、生活保護費で1億2,263万2千円、児童福祉法に基づく給付事業で1億2,151万6千円増加する一方、(仮称)大久保こども園整備事業で6億1,885万5千円、民間認可保育所等施設整備事業で5億7,828万6千円、保育所・幼稚園私立化事業で3億5,549万6千円減少したことによるものです。

4款 衛生費

決算額は48億8,956万5千円で、対前年度比3.7%、1億7,577万4千円の増加です。主として、海浜霊園運営費で2,104万8千円減少する一方、芝園清掃工場運営費で1億3,240万8千円、四市複合事務組合運営費(葬祭)で1,348万5千円、可燃物収集事業で1,282万7千円、職員給与費で1,211万8千円、前処理施設運営費で1,074万2千円増加したことによるものです。

5款 労働費

決算額は1,629万6千円で、対前年度比56.0%、2,075万4千円の減少です。主として、勤労会館運営費で1,469万3千円、職員給与費で527万4千円減少したことによるものです。

6款 農林水産業費

決算額は7,394万9千円で、対前年度比8.9%、726万1千円の減少です。主として、農道整備事業で133万3千円増加する一方、職員給与費で573万7千円、野菜価格安定対策事業で155万円、新「輝け!ちばの園芸」次世代産地整備支援事業で121万7千円減少したことによるものです。

7款 商工費

決算額は9億2,161万7千円で、対前年度比12.9%、1億564万4千円の増加です。主として、市民まつり開催補助事業で700万円、中小企業振興事業で594万8千円減少する一方、プレミアム付商品券事業で1億1,441万1千円、産業振興課事務費で366万7千円増加したことによるものです。

8款 土木費

決算額は43億9,388万9千円で、対前年度比11.6%、5億7,885万9千円の減少です。主として、市営住宅維持管理事業で9,614万5千円、3・3・3号線整備事業で8,653万4千円増加する一方、橋りょう対策事業で5億2,057万4千円、3・4・4号線整備事業で2億3,063万9千円減少したことによるものです。

9款 消防費

決算額は24億3,641万4千円で、対前年度比5.3%、1億3,541万4千円の減少です。主として、新消防庁舎建設工事費で1億9,208万7千円、消防車両等整備事業で6,574万6千円増加する一方、谷津出張所建替事業で3億6,058万円、消防維持管理費で2,975万5千円減少したことによるものです。

歳出の状況(一般会計)

10款 教育費

決算額は85億3,729万8千円で、対前年度比6.5%、5億9,006万7千円の減少です。主として、谷津小学校校舎改築事業で14億3,230万4千円増加する一方、給食センター施設整備・維持管理運営事業で13億1,242万1千円、小学校大規模改造事業で2億6,024万円、習志野文化ホール大規模改修事業で2億5,787万1千円、中学校大規模改造事業で1億9,195万2千円減少したことによるものです。

11款 公債費

決算額は47億1,864万円で、対前年度比5.1%、2億2,909万3千円の増加です。主として、市債償還金利子で2,814万9千円減少する一方、市債償還元金で2億5,604万9千円増加したことによるものです。

12款 諸支出金

決算額は49億2,103万3千円で、対前年度比1,055.3%、44億9,508万9千円の増加です。主として、市債管理基金積立金で44億9,188万4千円、森林環境譲与税基金積立金で633万8千円増加したことによるものです。

(2)性質別歳出決算額の状況

(単位:千円)

区 分	令和元年度			平成30年度			
	決算額	構成比	伸率	決算額	構成比	伸率	
1. 人件費	11,207,594	17.4 %	△ 1.5 %	11,372,716	19.2 %	1.4 %	
2. 物件費	11,623,542	18.0	5.0	11,071,218	18.7	2.2	
3. 維持補修費	85,217	0.1	△ 7.8	92,454	0.1	△ 24.3	
4. 扶助費	13,767,259	21.3	9.1	12,621,640	21.3	1.9	
5. 補助費等	3,798,338	5.9	74.6	2,175,948	3.7	12.6	
6. 普通建設事業費	8,612,136	13.4	△ 14.5	10,072,776	17.0	9.9	
内訳	補助	1,502,522	2.4	△ 49.8	2,991,800	5.1	19.7
	単独	7,109,614	11.0	0.4	7,080,976	11.9	6.2
7. 災害復旧事業費	3,906	0.0	皆増	0	0.0	△ 100.0	
8. 公債費	5,016,071	7.8	4.8	4,786,208	8.1	5.5	
9. 積立金	5,641,437	8.7	450.3	1,025,124	1.7	141.7	
10. 投資及び出資金	2,100	0.0	△ 64.0	5,834	0.0	15.5	
11. 貸付金	623,000	1.0	0.0	623,000	1.0	0.0	
12. 繰出金	4,098,065	6.4	△ 25.3	5,487,093	9.2	2.2	
合計	64,478,665	100.0	8.7	59,334,011	100.0	3.8	

3. 債務の状況

(1) 市債

① 年度別償還状況

(単位:千円)

年度	前年度末現在高 (A)	当該年度発行額 (B)	償 還 金			年度末現在高 (A) + (B) - (C)
			元金(C)	利子	計	
平成 27	40,561,488	4,200,469	3,744,470	378,549	4,123,019	41,017,487
28	41,017,487	6,922,557	3,551,683	320,393	3,872,076	44,388,361
29	44,388,361	5,759,136	3,955,465	281,807	4,237,272	46,192,032
30	46,192,032	7,206,206	4,237,595	248,624	4,486,219	49,160,643
令和 元	49,160,643	6,555,930	4,493,643	220,475	4,714,118	51,222,930
2	51,222,930		4,931,808	237,474	5,169,282	46,291,122
3	46,291,122		4,989,231	168,135	5,157,366	41,301,891
4	41,301,891		4,990,632	146,774	5,137,406	36,311,259
5	36,311,259		4,960,180	127,469	5,087,649	31,351,079
6	31,351,079		4,586,919	109,879	4,696,798	26,764,160

※ 令和元年度までは確定値。令和2年度以降は令和元年度借り入れ分までの償還計画。

② 目的別状況

(単位:千円)

区 分	平成29年度末現在高	平成30年度末現在高	令和元年度発行額	令和元年度償還元金	令和元年度末現在高
1. 普通債	21,793,812	24,926,850	5,086,900	2,588,828	27,424,922
(1) 総 務	5,066,855	5,900,254	2,225,200	258,181	7,867,273
(2) 民 生	1,621,499	2,031,317	156,300	162,858	2,024,759
(3) 衛 生	1,601,068	1,629,613	450,300	423,605	1,656,308
(4) 土 木	5,220,333	4,921,701	262,200	843,827	4,340,074
(5) 公営住宅	1,189,117	1,149,587	60,200	48,571	1,161,216
(6) 消 防	1,114,808	1,203,201	296,500	123,851	1,375,850
(7) 教 育	5,980,132	8,091,177	1,636,200	727,935	8,999,442
2. 特例債	24,398,220	24,233,793	1,469,030	1,904,815	23,798,008
合 計	46,192,032	49,160,643	6,555,930	4,493,643	51,222,930

歳出の状況（一般会計）

（２） 債務負担行為

事	項	限度額	議決年月	確定額
	知的障害者通所更生施設(仮)あきつ園建設事業助成金	30,000	H11.3	29,000
	特別養護老人ホーム三山園建替事業助成金	380,000	H12.3	224,945
	都市計画道路3・3・3号線用地取得費	117,000	H19.3	10,247
	都市計画道路3・4・11、3・4・4号線用地取得費	184,000	H21.3	4,214
	JR津田沼駅南口周辺開発整備代替用地等取得費	3,133,804	H22.3	3,133,803
	都市計画道路3・4・8号線用地取得費	85,000	H22.6	80,272
	都市計画道路3・4・11、3・4・4号線用地取得費	431,000	H23.3	36,941
	都市計画道路3・4・8号線用地取得費	106,000	H24.3	41,870
	防犯灯賃借料	賃借料 206,000千円に消費税 及び地方消費税を加え た額の範囲内	H25.3	158,450
	道路照明灯賃借料	賃借料 51,000千円に消費税及 び地方消費税を加えた 額の範囲内	H26.3	21,591
	習志野文化ホール大規模改修工事・復旧工事償還金	元金657,187千円に利子 を加えた額の範囲内	H27.3	687,943
	都市計画道路3・4・8号線用地取得費	143,000	H27.3	95,941
	谷津小学校一時校舎賃借料	賃借料 1,137,371千円に消費税 及び地方消費税を加え た額の範囲内	H27.3	584,904
	第二期スポーツ施設予約システム委託料及び使用料	委託料及び使用料8,830 千円に消費税及び地方 消費税を加えた額の範 囲内	H27.3	5,718
	第三期ちば電子申請システム使用料	使用料 1,500千円に消費税及び 地方消費税を加えた額 の範囲内	H27.9	1,533
	こどもセンター施設賃借料	賃借料 46,020千円に消費税及 び地方消費税を加えた 額の範囲内	H27.12	43,288
	大久保地区公共施設再生整備・維持管理運営PFI事業	6,700,000千円に金利変 動及び物価変動による 増減額並びに消費税及 び地方消費税を加えた 額の範囲内	H28.3	7,280,174

（単位：千円）

令和元年度末 までの支出額	令和元年度末 残高	令和2年度以降支出予定額				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度以降	計
29,000	0	0	0	0	0	0
192,696	32,249	13,609	9,660	8,980	0	32,249
10,247	0	0	0	0	0	0
2,046	2,168	0	2,168	0	0	2,168
2,193,661	940,142	313,380	313,380	313,382	0	940,142
393	79,879	0	0	79,879	0	79,879
9,918	27,023	0	0	0	27,023	27,023
770	41,100	0	0	0	41,100	41,100
99,453	58,997	16,856	16,856	16,856	8,429	58,997
11,155	10,436	2,159	2,159	2,159	3,959	10,436
355,386	332,557	69,278	68,679	68,081	126,519	332,557
628	95,313	0	0	0	95,313	95,313
178,436	406,468	58,766	58,766	58,766	230,170	406,468
4,694	1,024	1,024	0	0	0	1,024
1,217	316	316	0	0	0	316
27,985	15,303	8,745	6,558	0	0	15,303
3,552,773	3,727,401	429,069	182,461	178,668	2,937,203	3,727,401

歳出の状況（一般会計）

事 項	限 度 額	議 決 年 月	確 定 額
道路照明灯賃借料	賃借料 218,205千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H28.3	110,821
都市計画道路3・3・3号線用地取得費	164,000	H28.3	38,147
新庁舎機械警備委託料	委託料 61,669千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H28.9	28,758
新庁舎電話交換機等賃借料	賃借料 25,642千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H28.9	26,481
新庁舎窓口受付案内システム賃借料	賃借料 37,920千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H28.9	18,951
谷津コミュニティセンター指定管理料	委託料 100,740千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H28.12	106,996
東習志野コミュニティセンター指定管理料	委託料 90,660千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H28.12	96,821
市民プラザ大久保指定管理料	委託料 59,665千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H28.12	62,918
実籾コミュニティホール指定管理料	委託料 79,460千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H28.12	85,295
図書館4館指定管理料	委託料 515,939千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H28.12	560,927
学校給食センター施設整備・維持管理運営PFI事業	7,295,431千円に金利変動及び物価変動による増減額並びに消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H29.3	7,258,971

（単位：千円）

令和元年度末 までの支出額	令和元年度末 残高	令和2年度以降支出予定額				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度以降	計
34,170	76,651	11,082	11,082	11,082	43,405	76,651
351	37,796	0	0	0	37,796	37,796
11,877	16,881	4,134	4,134	4,134	4,479	16,881
11,034	15,447	3,783	3,783	3,783	4,098	15,447
11,054	7,897	3,790	3,790	317	0	7,897
63,070	43,926	21,963	21,963	0	0	43,926
57,329	39,492	19,746	19,746	0	0	39,492
36,764	26,154	13,077	13,077	0	0	26,154
50,431	34,864	17,432	17,432	0	0	34,864
359,341	201,586	100,793	100,793	0	0	201,586
2,055,733	5,203,238	383,925	394,742	389,111	4,035,460	5,203,238

歳出の状況（一般会計）

事	項	限度額	議決年月	確定額
谷津バラ園等指定管理料	委託料 227,890千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		H29.12	249,312
新習志野公民館指定管理料	委託料 145,755千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		H29.12	159,443
第三期ちば電子調達システム使用料	使用料 19,920千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		H30.3	20,216
藤崎保育所空調機器改修工事費	工事請負費 20,900千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		H30.3	20,449
大久保東児童会空調機器改修工事費	工事請負費 7,321千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		H30.3	5,810
谷津南児童会施設賃借料	賃借料 106,898千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		H30.3	103,171
都市計画道路3・4・11号線、3・4・4号線用地取得費		550,412	H30.3	21,623
新消防庁舎等建設事業費	2,200,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		H30.3	2,369,520
市立幼稚園及び小中学校空調機器賃借料	賃借料 2,223,873千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		H30.12	2,239,942
総合福祉センターさくらの家及びいずみの家指定管理料	委託料 298,714千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		H30.12	327,825
養護老人ホーム白鷺園及び白鷺園デイ・サービスセンター指定管理料	委託料 25,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		H30.12	27,435

（単位：千円）

令和元年度末 までの支出額	令和元年度末 残高	令和2年度以降支出予定額				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度以降	計
98,904	150,408	50,136	50,136	50,136	0	150,408
63,245	96,198	32,066	32,066	32,066	0	96,198
0	20,216	3,769	4,112	4,112	8,223	20,216
20,449	0	0	0	0	0	0
5,810	0	0	0	0	0	0
777	102,394	10,325	10,325	10,325	71,419	102,394
2,086	19,537	19,537	0	0	0	19,537
192,087	2,177,433	1,579,663	597,770	0	0	2,177,433
129,227	2,110,715	172,303	172,303	172,303	1,593,806	2,110,715
64,922	262,903	64,964	65,810	66,184	65,945	262,903
5,435	22,000	5,500	5,500	5,500	5,500	22,000

歳出の状況（一般会計）

事 項	限 度 額	議 決 年 月	確 定 額
高齢者福祉センター芙蓉園及び東部デイ・サービスセンター指定管理料	委託料 235,220千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H30.12	258,265
スポーツ9施設指定管理料	委託料 687,870千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H30.12	752,814
谷津南保育所空調機器改修工事費	工事請負費 33,890千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H31.3	27,126
都市計画道路3・4・9号線用地取得費	86,445	H31.3	62,595
習志野高等学校第二グラウンド室内練習場賃借料	賃借料 107,950千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H31.3	118,668
谷津小学校給食室備品購入費	備品購入費 65,072千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H31.3	70,400
JR津田沼駅南口第二自転車等駐車場取得費	600,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R1.9	643,115
谷津干潟自然観察センター等指定管理料	委託料 300,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R1.12	330,000
習志野文化ホール指定管理料	委託料 403,093千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R1.12	443,403
合 計			29,087,054

※ 合計欄は各事項での端数調整により、表中の合計と異なる場合があります。

※ 確定額及び令和2年度以降支出予定額は、令和元年度決算における金額であり、金利変動等の理由により変更となる場合があります。

歳出の状況（一般会計）

（単位：千円）

令和元年度末 までの支出額	令和元年度末 残高	令和2年度以降支出予定額				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度以降	計
51,269	206,996	51,749	51,749	51,749	51,749	206,996
147,486	605,328	151,332	151,332	151,332	151,332	605,328
0	27,126	27,126	0	0	0	27,126
1,158	61,437	0	0	0	61,437	61,437
0	118,668	11,067	12,067	12,067	83,467	118,668
0	70,400	70,400	0	0	0	70,400
0	643,115	643,115	0	0	0	643,115
0	330,000	66,000	66,000	66,000	132,000	330,000
0	443,403	147,801	147,801	147,801	0	443,403
10,144,473	18,942,581	4,599,782	2,618,203	1,904,771	9,819,825	18,942,581

3. 部局別決算の概要

(1) 議会事務局

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	1・1・1 (議 会 費)	決 算 額	457,846,430
担 当 主 管		議 会 事 務 局	

令和元年度議会活動

(1) 本会議開催状況

議 会 区 分	会 期	本 会 議		委 員 会 日 数
		日 数	実 質 会 議 時 間	
令和元年第1回臨時会	5月15日～5月21日(7日間)	2日	2時間 4分	3日
令和元年第2回定例会	5月31日～6月27日(28日間)	9日	34時間 55分	7日
令和元年第3回定例会	8月29日～9月27日(30日間)	9日	35時間 23分	9日
令和元年第4回定例会	11月22日～12月19日(28日間)	9日	37時間 37分	6日
令和2年第1回定例会	2月20日～3月25日(35日間)	9日	31時間 58分	7日
計	会 期 128日間	38日	141時間 57分	32日

(2) 委員会開催状況

(単位：回)

委員会・協議会別 開催回数		委 員 会			協 議 会			計
		開催回数			開催回数			
		会期中	閉会中	計	会期中	閉会中	計	
常任委員会	総務常任委員会	7		7	2	1	3	10
	都市環境常任委員会	5		5	1		1	6
	協働経済常任委員会	5		5	2		2	7
	文教福祉常任委員会	5		5	1		1	6
議会運営委員会		19	4	23				23
特別委員会	一般会計予算特別委員会(4回設置)	9		9	1		1	10
	特別会計予算特別委員会(2回設置)	5		5				5
	一般会計決算特別委員会	1	4	5				5
	特別会計決算特別委員会	1	2	3				3
計		67			8			75

(3) そのほかの会議開催状況

(単位：回)

会議の名称	開 催 回 数		
	会 期 中	閉 会 中	計
会派代表者会議	5	8	13
全員協議会	—	—	—
議会改革検討協議会	1	1	2
議会報編集委員会	—	9	9

主要な施策の概要

(単位：円)

(4) 議会付議案件及び議決の状況														(単位：件)		
議 会	議決の 態 様	市 長 提 出 案 件								議員提出案件		請 願	陳 情	合 計		
		条 例	予 算	決 算	契 約	財 産	人 事	専 決 処 分	そ の 他	条 例	意 見 書 等					
令和元年 第1回臨時会 (5月)	可 決	1												3		
	承 認								1							
	同 意							1								
	計	3								0		0	0			
令和元年 第2回定例会 (6月)	可 決	9	2		1	1			3		2			48		
	同 意						1									
	適 任						2									
	否 決										9					
	採 択												2			
	不採択												16			
計	19								11		0	18				
令和元年 第3回定例会 (9月)	可 決	11	1		5				1		1			31		
	適 任						3									
	否 決										3					
	不採択												6			
	継続審査			(7)												
計	21								4		0	6				
令和元年 第4回定例会 (12月)	可 決	9	2		1	2			4					35		
	認 定			7												
	同 意						1									
	否 決										3					
	採択送付											1				
	不採択												5			
計	26								3		1	5				
令和2年 第1回定例会 (3月)	可 決	8	9		2				1		1			38		
	同 意						2									
	否 決										4					
	採択送付											1				
	不採択											1	9			
計	22								5		2	9				
令和元年度合計		91								23		3	38	155		

※ () は継続審査中のため集計に含まない。

主要な施策の概要

(単位：円)

(5) 市議会報の発行状況

発行年月日	頁数	号数	発行部数
令和元年 5月 1日	A4判 12頁	182号	55,000部
令和元年 8月 1日	A4判 12頁	183号	55,000部
令和元年11月 1日	A4判 12頁	184号	55,000部
令和2年 2月 1日	A4判 12頁	185号	55,000部

(本会議インターネット映像配信事業)

市議会本会議開催時にライブ中継、また3日後にその録画をインターネットにて配信。

本会議インターネット映像配信アクセス件数 (単位：件)

ライブ中継	録画(※)	合計
13,157	6,333	19,490

※ 平成26年第1回定例会以降の録画映像を配信 (スマートフォン・タブレット端末対応)

(6) 議会ICT化推進事業

議会運営の効率化、事務改善及び事務用紙の削減等を目的として令和元年第3回定例会から議会ペーパーレスシステムを導入しました。

議案書等の会議資料、議員要求資料及び各種市発行の計画等をデータ配信に移行。また、同システムを閲覧するためのタブレット端末はリースにより50台導入し、議会事務局より全議員及び本会議に出席する説明員に貸与しました。

議会事務局

普通建設事業の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
1・1・1	議会事務局事務費		62,640
15	庁舎5階会派室サイン設置工事	鷺沼2丁目1番1号	62,640
1・1・1	議会ICT化推進事業		723,600
15	庁舎議会フロアWi-Fi環境整備工事	鷺沼2丁目1番1号	723,600

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				62,640	
				62,640	
				723,600	
				723,600	

議会事務局

補助金の概要

支 出 科 目	主 管	補 助 事 業 名	決 算 額	補 助 団 体 名
1. 1. 1. 19	議会事務局	政務活動費交付事業 (政務活動費交付金)	8,700,443	議会各会派

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

市政の諸問題に関する事項について、先進市等への行政視察、調査研究のための資料等の購入や研修会等への参加により、会派の活動が活発になされ、市政の改革や政策の拡大を図るべく交付しました。

(2) 政策経営部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・1・4 (広報広聴費)	決 算 額	73,701,372
-------------	---------------	-------	------------

担 当 主 管

広 報 課

(広報課事務費)

タウンミーティング

市長が自ら各地域に伺い、市民と対話をするタウンミーティングを実施しました。

回	開催日	申込み団体	参加者数 (人)	
第1回	令和元年 5月13日 (月)	習志野市民生委員児童委員協議会 (津田沼地区)	16	39
第2回	令和元年 9月28日 (土)	地域の絆 家族の絆 ファミリーサークルえん	23	

(広報習志野発行事業)

「広報習志野」発行状況(No. 1413~1436)

市政をわかりやすく市民に周知するため、「広報習志野」を発行しました。毎月1日号と15日号を新聞折込で配布する他、希望者に対しポスティングサービスを実施するとともに、市内公共施設、鉄道駅、コンビニエンスストア、大型店、郵便局などに配置しました。

【発行部数】4/1号~3/15号：各号62,000部 8/6臨時号：62,000部

【発行回数】定期24回 臨時号1回

【印刷】2色刷り

発行日	主 な 内 容	頁数
4/1	平成31年度市政運営方針、平成31年度一般会計予算の概要、習志野きらっと2019、交通安全、STOP!受動喫煙!、各種がん検診、介護予防教室 足腰げんき塾参加者募集、定期予防接種・高齢者肺炎球菌予防接種、保健だより	16
4/15	平成を振り返って、地球温暖化対策ガイドライン、春期公民館学級・講座受講生募集、後期高齢者医療制度、ファミリー・サポート・センター、歯科コンクール参加者募集、4月~5月の大型連休における市役所のしごと	14
5/1	習志野高校野球部 春の選抜 準優勝への軌跡、フレー!フレー!子育て!!、まちづくり会議、スポーツ奨励大会、新・学校給食センター運営開始、キャロット月間、ソーセージ&ビールフェスティバル、ならしの創業塾、省エネルギー設備などの設置費補助、転倒予防体操推進員養成講座、保健だより	16
5/15	もっと元気な自分であるために!!、谷津干潟の日フェスタ、「がん検診」を受けましょう、生涯学習複合施設がオープンします、高血圧のおそろしさ、市長・市議会議員が決まりました、後期高齢者歯科健診、国民健康保険料のお知らせ、県民の日、熱中症予防	16
6/1	習志野市平和祈念事業、6月は環境月間です、海浜霊園墓地の使用者募集、葬祭事業のご案内、歯と口の健康週間、食育月間、風しんの抗体検査・予防接種、児童手当現況届、土砂災害防止月間、保健だより	16
6/15	健康診査を受けましょう、習志野きらっと2019、空き家の適正管理、市民相談、市税等の口座振替、広報まちかど特派員	10

主要な施策の概要

(単位：円)

発行日	主 な 内 容	頁数
7 / 1	国民健康保険制度、介護保険制度、習志野きらっと2019、市民活動団体PR週間事業、タウンミーティング、選抜高校野球大会出場収支決算報告、保健だより	14
7 / 15	幼児教育・保育の無償化、ひまわり発達相談センター、コンビニで証明書発行	10
8 / 1	平和市民代表団、施設などの使用料・手数料一部改定、市民協働インフォメーションルーム・男女共同参画センター（ステップならしの）、保健だより	10
8 / 6 臨時号	習志野野球部 優勝への軌跡、千葉大会優勝メンバー紹介、インターハイ出場選手紹介	4
8 / 15	総合防災訓練、キラット・ジュニア防犯隊、市民総合体育大会、慢性腎臓病予防、市民相談、障がいのある人の手当制度	8
9 / 1	認知症を学び地域で支えよう、食生活改善普及運動・健康増進普及月間、STOP!受動喫煙!、秋期公民館学級・講座受講生募集、オービックシーガルズ、防災月間、ペットの防災対策、介護予防教室 足腰げんき塾、保健だより	16
9 / 15	平和市民代表団派遣報告、健康フェア参加者募集、高齢者予防接種のお知らせ、市民総合体育大会、消費税・地方消費税増税、はばたき債募集	8
10 / 1	生涯学習複合施設 プラッツ習志野、令和2年度 園児募集、習志野市福祉ふれあいまつり&健康フェア、安全で安心なまちづくり月間、習志野ドイツフェア2019、谷津バラ園、市民総合体育大会、保健だより	16
10 / 15	町会・自治会活動、証明書の取得はお近くの連絡所で!	8
11 / 1	食とくらしの祭典、国民年金制度、保育所の入所申込受付、11月8日は「いい歯の日」、認知症サポーター養成講座・フォローアップ講座、糖尿病について正しく知ろう!、保健だより	16
11 / 15	決算概要、財政健全化、決算審査意見書、経営改革の取り組み、寄附者公表、パブリックコメント、習志野高校甲子園収支決算報告、市展受賞者、介護保険Q&A	12
12 / 1	障害者週間、年末年始の特別警戒、地球温暖化防止月間、習志野きらっと2019開催報告、保健だより	10
12 / 15	今年の出来事、冬期公民館講座受講生募集、ならしの健康マイレージ、人事行政、民生委員・児童委員の紹介、休日や夜間に急病で困ったときは、市県民税税制改正、年末年始の市役所の仕事	14
1 / 1	新春特別企画、市民参加型補助金、習志野高校 全国大会出場、認知症シンポジウム、保健だより	10
1 / 15	地方公会計制度 決算概要、自転車等駐車場の申し込み、世界湿地の日まつり、市民カレッジ学習発表会、広報まちかど特派員募集、介護保険制度Q&A	12
2 / 1	市・県民税、所得税などの申告が始まります、みんなの消費生活展、市民農園利用者募集、保健だより	12
2 / 15	習志野高校の部活動紹介、市民カレッジ第26期生募集	8
3 / 1	3月・4月は引っ越しのシーズンです、市政功労者表彰、保健だより	8
3 / 15	後期基本計画、新型コロナウイルス感染症にご注意を	8

(映像等制作事業)

15分の市政広報番組「なるほど習志野」を制作し、ケーブルテレビ（J:COM船橋・習志野）で、第1・第3週の月曜から日曜に1日1回、午後8時15分から放送（火・木曜日は1日2回、午後0時15分からも放送）しました。

放送月	タイトル
4	新しい春が来た！～生まれ変わった市の施設～
5	あなたの子育て しっかりサポート♪
6	地球の問題？身近な問題！地球温暖化！
7	本を読もう！～子どものための読書活動への取り組み～
8	ギュッと！「まるごと広報紙」～広報習志野8月1日号～
9	まち歩きを楽しもう！～習志野まちかど美術館～
10	ごみを出さない工夫～3R推進月間～
11	楽しくおいしく！干潟で学ぶミツバチのヒミツ
12	ナラシド♪散歩～ならしの歴史・文化財～
1	広場でぶらっと！プラッツ習志野
2	キラット・ジュニア防犯隊と共に考える 習志野市の防犯
3	バランスシート探検隊 [プラッツ習志野]

(市内案内冊子発行事業)

- 令和元年10月1日現在の情報を掲載した市民ハンドブック2019年版を、全戸配布及び転入者用として91,000部作成しました。このハンドブックは官民協働事業として民間事業者と共同発行し、広告掲載料による財源のみで発行・配布を行いました。
- 本市の魅力を紹介する「習志野市市勢要覧2020」を10,000部作成しました。
- 市内施設地図を7,500部作成しました（転入者を中心に配布）。

(ホームページ運営・管理事業)

- 情報発信コーナー「ならしのNOW」では、広報まちかど特派員が取材した市内の自然や風景、地域の行事などを紹介しました。
- 緊急時等の情報発信ツールとして、迅速な情報発信を目的に「習志野市公式ツイッター」を運用しました。（緊急情報、耳より情報、Nサポ（子育て・健康情報））

主要な施策の概要

(単位：円)

(まちの魅力発信事業)

本市が「選ばれるまち」であり続けるために、これまで築かれてきたまちの魅力を検証し、また新たな魅力を創出し、効果的に発信することにより「習志野ブランド」を確立し、本市に関わる人の「愛着醸成」と「定住促進」を図る様々な施策に取り組みました。

1 報道リリース配信業務委託

インターネットを通じた報道リリースを外部委託し、市外への情報発信を強化しました。

【事業受託者】株式会社 PR TIMES

【リリース件数】41件

2 「ハピママヨガ」の開催

子育て世代をターゲットに、妊娠・出産で影響を受けたママの心と身体を癒し、赤ちゃんとのスキンシップを深めながら、体力の回復をはかるママ向けのヨガを株式会社LAVA Internationalと行事共催協定書を締結し、開催しました。

開催日	会場	参加人数
8月20日(火)	保健会館	14人
9月20日(金)	谷津コミュニティセンター	32人
10月4日(金)	保健会館	25人
10月24日(木)	市民プラザ大久保	14人

3 市民参加型補助金「子どもがつくるオリンピック広報誌」の提案

本市にある「県国際総合水泳場」でオリンピックに向けたオランダ水泳チームの合宿が行われることから、市民の「東京オリンピック・パラリンピック」への興味・関心を高め、本市への愛着醸成を図るため、協働政策課が所管の「市民参加型補助金 かだい提案型」に“こどもの視点を活かしたオリンピックの周知”を提案。採択されたNPO法人が、子どもたちとともに広報誌の企画・取材・作成をし、市内の小中学校や公共施設などに配布しました。

【採択団体】NPO法人ならしの子ども劇場(平成31年度市民参加型補助金 かだい提案型)

【印刷部数】16,000部

【配布箇所】89カ所

4 「ドレミファナラシド♪」のダンス動画のYouTubeへの投稿

「ドレミファナラシド♪」による市への愛着醸成をより深めるため、令和元年10月19日に開催されたドイツフェスタでの園児によるダンス動画を撮影し、YouTubeへ投稿しました。

【再生回数】613回(～令和2年3月31日)

5 「Top of the Music ～習志野市 至高の音楽祭～」の開催(中止)

「音楽のまち習志野」を市内外へアピールするため、習志野高校吹奏楽部及びフルート奏者による音楽イベントの開催を予定しましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により中止しました。

【開催予定日】令和2年3月21日(土)

【会場】習志野文化ホール

【スーパーバイザー】飯島 和久氏

【出演者】習志野高校吹奏楽部、公募によるプロ及びアマチュアのフルート奏者、フルート奏者 工藤 重典 氏(特別ゲスト)、久下 未来 氏(ピアノ伴奏)

- 6 「習志野市シティセールスコンセプトBOOK 2nd」の作成
シティセールスの基本的な考え方と戦略の方向性を示すため、上位計画である「習志野市後期基本計画」の策定に合わせて作成しました。
(190mm×190mm、24ページ、フルカラー、1,500部)

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・1・5 (財政管理費)	決 算 額	17,015,947
担 当 主 管		財 政 課	
<p>(財政課事務費)</p> <p>◆予算の執行と庁内分権型予算による予算編成</p> <p>令和元年度は、『庁内分権型予算』により編成した予算の執行支援を行いました。</p> <p>また、補正予算は、台風15号、19号による被害への対応など、緊急性・必要性のある事業について編成しました。</p> <p>1. 予算関係</p> <p>(1) 令和元年度補正予算</p> <ul style="list-style-type: none"> ○令和元年第2回定例会 <ul style="list-style-type: none"> 一般会計(第1号)、介護保険特別会計(第1号) ○令和元年第3回定例会 <ul style="list-style-type: none"> 一般会計(第2号) ○令和元年第4回定例会 <ul style="list-style-type: none"> 一般会計(第3号)、介護保険特別会計(第2号) ○令和2年第1回定例会 <ul style="list-style-type: none"> 一般会計(第4号) <p>(2) 令和2年度当初予算</p> <ul style="list-style-type: none"> ○令和2年第1回定例会 <ul style="list-style-type: none"> 一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計 <p>2. 決算関係</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成30年度決算報告書の作成 (2) 平成30年度地方財政状況調査表(決算統計)の作成 (3) 平成30年度健全化判断比率及び資金不足比率の算定 			

◆ふるさと納税に係る取組

習志野市まちづくり応援寄附条例に基づき、習志野市を「応援したい」という寄附者の想いを反映した政策を実施するために、9基金において寄附金を受け入れ、一旦各基金に積み立てた後、基金の目的に従い、事業実施の際の財源として活用させていただいております。

寄附金に対するお礼として、民間サイトを活用した本市の特産品などの返礼品及びサービスを提供し、本市のシティセールスの推進及び市内産業の振興とともに、歳入確保に取り組みました。

【事業経費（業務委託費、お礼品代、配送料等）：1,792,286円】

令和元年度個人寄附実績 369件 4,407,000円

(平成30年度個人寄附実績 372件 17,145,766円)

主な返礼品：習志野ソーセージ（78件）、習志野市オリジナルグッズ3点セット（77件）、高級本格ビーフシチュー（41件）、ichiban Honeyの天然ハチミツ（40件）、ふるさと産品セット（29件）、生しぼりニンジンジュース（18件）

(財務会計システム事業)

財務会計事務の迅速化、効率化を図るため、財務会計システムの運用管理を行いました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・1・7 (財産管理費)	決 算 額	2,664,337,024
担 当 主 管		資 産 管 理 課	

(市有財産調査委員会費)

市有財産の処分(土地1件)について諮問しました。

また、平成30年度に処分した市有財産(土地5件)について報告しました。

◆市有財産調査委員会の開催

2回開催 委員数10名

開催	開催日	内 容
第1回	令和元年6月5日(水)	≪諮問事項≫ ・市有地の一般競争入札による売払いについて ≪報告事項≫ ・平成30年度市有地売払い実績について
第2回	令和元年7月26日(金)	≪諮問事項≫ ・市有地の一般競争入札による売払いについて

(資産管理課事務費)

市有地(普通財産)の貸付や土地7件の売払いを行いました。

また、各財産管理者の適正な管理のために、市有地の財産台帳の整備修正を行いました。

貸 付	賃貸借契約貸付	土地	69件	33,011,353円
		建物	11件	22,438,393円
	合計			55,449,746円
売 払 い	使用貸借契約 (無償貸付)	土地	67件	
		建物	7件	
	不動産売払い	土地	7件	5,215,081,634円

(既舎維持管理事業)

船橋競馬場に付随する市の既舎(9棟・90馬房)の敷地内生活道路について、経年劣化により、道路の凹凸や排水不良などの不具合が生じていることから、その抜本的な解消に向けた改良工事のための設計業務委託を行いました。

習志野既舎生活道路設計業務委託

6,545,000円

(公共施設再生計画推進事業)

◆第2次公共建築物再生計画の策定

第1期計画期間（平成26年度から令和元年度）における事業実施段階での課題や社会環境の変化などを勘案するとともに、既存資料を活用した対象施設の構造躯体の健全性や劣化状況評価を行うことで、各施設の実態に即した事業計画として令和2年3月に策定しました。

◆市民説明会「みんなで考える公共施設の未来」の開催

第2次公共建築物再生計画（案）の説明および当該計画（案）に関する意見を聞くため、ワークショップ形式での市民説明会を開催しました。

開催	開催日	場 所	参加者数
第1回	令和2年1月18日(土) 午前10時30分から正午	実籾コミュニティホール ホール2・3	2人
第2回	令和2年1月18日(土) 午後3時30分から午後5時	プラッツ習志野 北館 集会室3	12人
第3回	令和2年1月19日(日) 午前9時30分から午前11時	ゆいまーる習志野 福祉交流スペース	27人
第4回	令和2年1月19日(日) 午後1時30分から午後3時	谷津コミュニティセンター ふれあいルーム	2人
第5回	令和2年1月19日(日) 午後4時30分から午後6時	サンロード津田沼6階 大会議室	3人

◆ワークショップ「公共施設の未来とまちづくり」の開催

本市が進める公共施設の取組について市民への理解を促進するため、また市民の声を聴取し公共施設再生計画の見直し作業に活かすため、公共施設マネジメントゲームを利用したワークショップを開催しました。

開催	開催日	場 所	参加者数
第1回	令和元年8月4日(日) 午前9時30分から正午	市庁舎GF会議室C	7人

(公有資産活用まちづくりアドバイザー設置事業)

◆PRE/FM戦略の推進及び政策・施策の展開、課題解決のため、専門的知見及び高度なノウハウを有する方3名をアドバイザーとして委嘱しました。

(大久保地区公共施設再生事業)

◆大久保地区公共施設再生事業とは…

平成26年3月に策定した「習志野市公共施設再生計画」のモデル事業です。

京成大久保駅周辺地区におけるまちづくりの一環として、京成大久保駅前に立地する既存の公共施設（大久保公民館・市民会館、大久保図書館、勤労会館）と中央公園を一体的に再生するものです。あわせて、周辺1kmの4つの公共施設（屋敷公民館、藤崎図書館、生涯学習地区センターゆうゆう館、あづまこども会館）の機能を引き継ぎ、再生する施設に集約を行うものです。

令和元年度は、平成29年3月24日に締結したPFI事業契約に基づき、習志野大久保未来プロジェクト株式会社とのパートナーシップの下、円滑な工事の進行を図り、令和元年11月に新しい施設である生涯学習複合施設北館（図書館、公民館、ホール）・南館（こどもスペース、アリーナ、多目的室）がオープンしました。

今後、令和2年度には大久保図書館をリノベーションした北館別棟、令和3年度には民間事業者による学生・若者向け賃貸住宅の他、店舗及びカフェのオープンが計画されています。

また、適宜、市民の皆様へ説明会や出前講座を実施しました。

◆市民説明会・出前講座の実施

開催回数7回 参加者総数175人

	開催日	内 容	参加人数
1	平成31年4月26日(金)	まちづくり出前講座（本大久保連合町会）	17人
2	令和元年6月8日(土)	藤崎まちづくり会議、藤崎連合町会会議	43人
3	令和元年8月6日(火)	まちづくり出前講座 （大久保地区公共施設再生事業を考える会）	13人
4	令和元年11月14日(木)	みんなで考えよう！公共施設の現状と未来 （バランスシート探検隊）	18人
5	令和元年11月23日(土)	藤崎まちづくり会議、藤崎連合町会会議	34人
6	令和元年11月28日(木)	屋敷・花咲まちづくりふれあい女性会議	30人
7	令和2年2月5日(水)	みんなで考えよう！公共施設の現状と未来 （中央公民館大久保寿学級）	20人
		合 計	175人

◆PFI実施事業者に対するサービス対価の支払い

本事業のPFI実施事業者である習志野大久保未来プロジェクト株式会社に、令和元年度分のサービス対価を支払いました。

令和元年度分サービス対価 2,288,145,019円

(内訳：サービス対価Ⅰ、Ⅱ（施設整備費）)

◆ならしのスタディーズの開催

「ならしのスタディーズ」は、民間事業者が主体となって、参加者同士の対話による交流を図るイベントで平成29年3月から実施しています。令和元年11月の「フューチャーセンター（さまざまな方が集い、未来志向で話し合うことにより、地域の課題解決や自らやりたいことを実現する場）」への移行を目指し、市民参加のきっかけや市民同士のつながりをつくり、習志野の魅力を発掘・発見することを目的として実施しました。

開催回数	8回	延べ参加人数	183人
------	----	--------	------

(旧庁舎跡地活用検討事業)

習志野市旧庁舎跡地について、将来にわたる持続可能なまちづくりに資する財源化を前提とした有効活用を検討するために、平成30年度に設置された「習志野市旧庁舎跡地活用検討委員会」において、有効活用に係る基本的理念に関すること等の調査・検討を行うための会議を開催しました。

開催	開催日	内容
第2回	令和元年5月27日(月)	(1) 第1回検討委員会における委員の意見について (2) 基本的理念の検討について
第3回	令和元年7月11日(木)	(1) 第2回検討委員会の振返り (2) 事例紹介 (3) ワークショップ形式による意見交換
第4回	令和元年9月30日(月)	(1) 他市施設視察
第5回	令和2年2月18日(火)	(1) 検討報告書(案)について

※第1回は平成31年3月20日に開催しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・8(企画費)	決算額	25,335,787
担当主管		総合政策課	

(長期計画審議会費)

令和元年度の長期計画審議会は、前期第2次実施計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略第2次アクションプランの実績及び進捗状況を報告するとともに、令和2年度から7年度を計画期間とする後期基本計画の策定に係る諮問に対し、調査・審議の上、答申をいただき、計3回開催しました。

開催	開催日	内容
第1回	令和元年8月5日(月)	・会長・副会長の選出 ・習志野市後期基本計画(案)について(諮問・審議) ・前期第2次実施計画・第2次アクションプランの進捗状況について(報告)
第2回	令和元年11月5日(火)	・習志野市後期基本計画(案)について(審議) ・人口動向分析について(報告)
第3回	令和2年1月21日(火)	・習志野市後期基本計画に対する答申案について(審議) ・答申書の手交

(京成大久保駅東口臨時改札口運営事業)

京成大久保駅東口臨時改札口は、京成大久保駅利用者の利便性の向上及び同駅西側踏切の混雑緩和を図る目的の暫定施設として、本市と京成電鉄株式会社との協定に基づき平成13年度に開設したものです。本施設は協定書に基づき運営及び維持管理を行っており、京成電鉄株式会社と本市がそれぞれ運営経費の2分の1を負担しています。

なお、平成23年4月より、改札口営業時間を50分間延長し、午前6時10分から午前9時までとしています。

(後期基本計画策定事業)

平成26年度から6年間の計画期間とする前期基本計画が令和元年度をもって終了することから、平成30年度及び令和元年度の2年間で後期基本計画の策定作業を進めました。

後期基本計画では、引き続き基本構想に基づき将来都市像「未来のために～みんながやさしさでつながるまち～習志野」を実現するための3つの目標に基づく施策を推進するとともに、計画展開に際しては、人口減少抑制策に最も重点的に取り組むことをふまえたうえで『魅力あるくらしのできる習志野へ“新しいひとの流れ”づくりの強化』を掲げ、2点の重点事項「将来を見据えた都市空間の整備」「魅力あるくらしづくりの推進と地域共生社会の実現」に取り組んでまいります。

令和元年度には策定における各種会議(庁内策定委員会・作業部会等)及び市民意見交換会やパブリックコメントを実施したほか、これらの意見を参考に策定した計画の印刷製本等を行いました。

① 後期基本計画策定に向けた市民意見交換会「習志野市の未来をみんなで考えてみませんか」

対象者：人口構成比に合わせ各地区から無作為抽出した対象者(900名)のうち参加希望者及び

20～40代の子育てに係る団体で活動する市民等 23名

実施日：第1回 令和元年6月1日(土) 実籾コミュニティホール

第2回 令和元年6月9日(日) 市庁舎GF会議室

②パブリックコメント

意見募集期間：令和元年11月15日(金)～12月20日(金)

提出状況：人数 2名、件数 24件

担 当 主 管			財 政 課			
(経営改革推進事業)						
◆第一次経営改革大綱等に基づく経営改革の推進						
(1)定員適正化の推進						
定員適正化計画に基づく職員数の適正化に向けた取組を継続してきました。						
しかしながら、第3次定員適正化計画の最終年となる令和2年4月1日の職員数は、近年の職員の長時間労働改善、保育所待機児童への対策などのため、目標値1,314人に対し、1,338人(企業局を除く)と24名計画を上回る結果となりました。(企業局を含む全体の職員数は、1,432人)。						
令和元年度は、令和2年度よりスタートする「定員管理計画」を策定しました。同計画に基づく職員数の管理はもとより、時間外勤務の削減にも意識を向けた定員管理を行ってまいります。						
(単位：人)						
基準日：平成 各年4月1日	企業局を含む 全職員数	前年度 対比	平成8年度 対比	企業局を除く 職員数	前年度 対比	平成8年度 対比
8年	1,807	—	—	1,677	—	—
9年	1,793	△14	△14	1,665	△12	△12
10年	1,766	△27	△41	1,641	△24	△36
11年	1,737	△29	△70	1,615	△26	△62
12年	1,700	△37	△107	1,582	△33	△95
13年	1,657	△43	△150	1,543	△39	△134
14年	1,625	△32	△182	1,516	△27	△161
15年	1,603	△22	△204	1,496	△20	△181
16年	1,565	△38	△242	1,463	△33	△214
17年	1,540	△25	△267	1,441	△22	△236
18年	1,506	△34	△301	1,410	△31	△267
19年	1,486	△20	△321	1,391	△19	△286
20年	1,451	△35	△356	1,361	△30	△316
21年	1,435	△16	△372	1,345	△16	△332
22年	1,429	△6	△378	1,339	△6	△338
23年	1,421	△8	△386	1,332	△7	△345
24年	1,417	△4	△390	1,328	△4	△349
25年	1,412	△5	△395	1,323	△5	△354
26年	1,427	15	△380	1,338	15	△339
27年	1,421	△6	△386	1,332	△6	△345
28年	1,420	△1	△387	1,330	△2	△347
29年	1,420	0	△387	1,329	△1	△348
30年	1,432	12	△375	1,337	8	△340
31年	1,433	1	△374	1,339	2	△338
令和2年	1,432	△1	△375	1,338	△1	△339

(2) 第一次経営改革大綱の推進

第一次経営改革大綱は、長期的な視点に立ち、計画的かつ持続可能な行財政運営による、自立的な都市経営を推進していくことを目的とし、平成22～26年度を計画期間としていた経営改革プランを1年前倒しで見直し、平成26～令和元年度を計画期間として、将来へ向けた経営改革の取組をまとめたものです。

本大綱では、経営改革の基本理念として、以下の3つを掲げています。

1. 経営資源の有効活用による最適な行政サービスの提供
2. 持続可能な財政構造の構築
3. 協働型社会の構築による自治体経営の推進

また、経営改革大綱の目的を達成するための目標として以下の6つを掲げ、経営改革の具体的な取組を推進します。

- ① マネジメント力強化による計画的でスピード感ある行財政運営の推進
- ② 効率的・効果的な自治体経営の実現
- ③ 計画的な能力向上の取組による人材育成
- ④ 公共施設の再生
- ⑤ 財政の健全化
- ⑥ 公民連携と市民協働の推進

本大綱では、改革を進めるための具体的な取組として、実行計画「改革工程表」を作成し、令和元年度までに実施する改革項目として123項目に取り組むこととしました。

令和元年度に実施すべき100項目の内、94項目(94.0%)について実施に着手しており、その内63項目(63.0%)について取組事項を達成しました。

【令和元年度の主な取り組み事項】

- ・ 定型業務におけるRPAツールの導入
- ・ 統計調査支援システムの導入

また、令和2年度にスタートする後期基本計画の実施を担保するものとして、第二次経営改革大綱を策定し、同計画に反映していくと共に、実行計画(経営改善編及び財政健全化編)を策定しました。

(3) RPAの実証実験の実施

平成30年度に、副市長を委員長、各次長等を委員とする経営改革推進委員会において、RPAのデモンストレーションを実施し、実例を含めた認識の共有と理解を図りました。その後、各部局において、RPAを導入することで効率化が想定される業務や作業を検討し、抽出しました。

令和元年度は2課6業務に絞って試験導入し、効果を検証しました。

RPAツール導入に係る実証支援業務委託 2,436,500円

【検証結果】

こども保育課3業務における削減効果 △214時間
 会計課3業務における削減効果 △459時間

◆経営改革の推進体制

【経営改革推進本部】

市長を本部長、各部長を委員とする経営改革推進本部は、使用料・手数料の見直し、第二次経営改革大綱の策定等について、4回の審議を行いました。

	開催日	主な審議内容
第1回	平成31年 4月19日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・使用料・手数料の見直しについて ・2019年度の公共施設等総合管理計画に基づく取組について ・2019年度の経営改革の取組について
第2回	令和元年 7月18日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童会児童育成料の見直しについて ・自転車等駐車場料金の改定について ・第二次経営改革大綱の策定について
第3回	令和元年10月29日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設再生計画(案)について ・第二次経営改革大綱(案)について ・第一次経営改革大綱の進捗状況について ・スプリング・レビューの結果について ・補助金の見直しについて
第4回	令和2年 2月 6日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次公共建築物再生計画 ～老朽化対策の行程表(案)～について ・第二次経営改革大綱(案)について ・定員管理計画(案)について

【経営改革推進委員会】

副市長を委員長、各次長等を委員とする経営改革推進委員会では、使用料・手数料の見直し、第二次経営改革大綱の策定等について、5回の審議を行いました。

	開催日	主な審議内容
第1回	平成31年 4月 9日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・使用料・手数料の見直しについて ・平成31年度の経営改革の取組について
第2回	令和元年 7月11日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅駐車場使用料について ・放課後児童会児童育成料の見直しについて ・自転車等駐車場料金の改定について ・第二次経営改革大綱の策定について
第3回	令和元年10月 2日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の見直しについて ・第一次経営改革大綱実行計画の進捗状況について
第4回	令和元年10月15日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次経営改革大綱(案)について ・スプリング・レビューの結果について
第5回	令和2年 1月29日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次経営改革大綱(案)について ・定員管理計画(案)について

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	4・3・1 (上水道費)	決 算 額	2,226,000
担 当 主 管		財 政 課	
<p>(北千葉広域水道企業団負担及び出資事業)</p> <p>地方公営企業繰出金制度に基づき、北千葉広域水道企業団が過去に水道施設の建設等で借り入れた地方債の元利償還金や児童手当に要する経費相当分について、本市負担分(3.7%)を負担するとともに、建設時の事業費について、本市負担分(3.7%)を出資いたしました。</p> <p>なお、群馬県北西部 吾妻川(あがつまがわ)の中流にて当該企業団が建設していた八ッ場(やんば)ダムが令和2年4月より運用開始されました。</p>			
款 項 目 (名称)	9・1・3 (消防施設費)	決 算 額	363,423,454
担 当 主 管		資 産 管 理 課	
<p>(新消防庁舎建設工事費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防庁舎は老朽化、耐震性能に課題があることから、防災拠点施設として回復に向けた抜本的対策のために新消防庁舎を建設します。令和2年度中の建物完成を目指し、実施設計を行い、工事に着手しました。 <p>(新消防庁舎建設関連事業費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本設計事業者と実施設計事業者が異なるため、基本設計の意図伝達及び実施設計図書の確認、工事が設計図書通りに進められるよう監理が重要であることから、実施設計支援業務委託及び工事監理業務委託を実施しました。 ・新消防庁舎建設工事に伴い事前家屋調査を実施しました。 			

款 項 目 (名称)	11・1・3 (公債諸費)	決 算 額	3,199,610
担 当 主 管		財 政 課	

(市場公募債発行事業)

◆住民参加型市場公募地方債「はばたき債」の発行

市民に本市の発行する債券を購入していただき、市の様々な事業に関心を持っていただくとともに、協働型社会のもと、市政への積極的な参画を推進することを目的として、17回目となる住民参加型市場公募地方債「はばたき債」を発行しました。

《令和元年度発行はばたき債の概要》

- ・発行額 4億5千万円
- ・利率 年0.15%
- ・発行日 令和元年10月31日(木)
- ・元金償還 5年満期一括償還
- ・償還日 令和6年10月31日(木)
- ・発行価格 額面100円につき100円
- ・購入限度額 2,000万円(10万円単位)
- ・申込期間 令和元年9月15日(日)～9月26日(木)

《応募結果》

	令和元年度	平成30年度
有効応募総数	212人	210人
応募金額	8億4,250万円	7億9,400万円
当選者数	113人	120人
倍 率	1.9倍	1.8倍

《充当事業》

- ・教育環境整備……谷津小学校校舎改築事業、
- ・都市基盤整備……芝園清掃工場延命化対策事業(第2期)

政策経営部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
2. 1. 7	資産管理課事務費		779,760
15	藤崎交番鋼製建具調整	藤崎2丁目19-13	93,960
	屋敷2丁目普通財産法面保護工事	屋敷2丁目3289-1	194,400
	東習志野5丁目普通財産他仮囲い設置工事	東習志野5丁目509-3他	491,400
2. 1. 7	厩舎維持管理事業		7,235,800
13	習志野厩舎生活道路設計業務委託	谷津3丁目2000-1	6,545,000
15	習志野厩舎G棟馬房入口吊引分戸部品交換他工事	谷津3丁目2000-1	690,800
2. 1. 7	大久保地区公共施設再生事業		2,474,483,949
15	大久保地区公共施設再生事業に係るPFI事業者に対するサービス購入料	本大久保3丁目8-19	2,271,400,000
	大久保地区公共施設再生事業北館CATV-LAN専用光回線導入工事	本大久保3丁目8-19	421,200
	大久保地区公共施設再生事業体育館館内空調機用動力設備工事	花咲2丁目3-9	1,032,480
	中央公園野球場バックネット及び外野防球ネット増設工事	本大久保3丁目689他	9,108,000
	中央公園防球ネット支柱撤去工事	本大久保3丁目691	902,000
	旧勤労会館テニスコート整備工事	本大久保3丁目656-1地先	11,988,000
	旧勤労会館体育場空調用電源配管工事	花咲2丁目3-9	963,360
	旧勤労会館体育場空調用電源配管工事に伴う建築工事	花咲2丁目3-9	625,155
	旧勤労会館ブロック塀撤去工事	本大久保3丁目713-2	1,210,000
	プラッツ習志野南側L型擁壁工事	花咲2丁目4616-1	1,243,000
	プラッツ習志野安全対策看板設置工事	本大久保3丁目8-19	389,400
17	大久保地区公共施設再生事業に係るPFI事業者に対するサービス購入料	本大久保3丁目8-19	16,745,019
19	習志野市大久保公民館・習志野市民会館等の解体撤去負担金	本大久保3丁目8-20	149,300,000
22	大久保地区公共施設再生事業における地中障害物の除去等に係る補償費	本大久保3丁目8-19	9,156,335
2. 1. 7	施設再生課事務費		1,104,840
18	軽貨物車両購入	鷺沼2丁目1番1号	1,104,840
9. 1. 3	新消防庁舎建設工事費		192,087,000
15	習志野市新消防庁舎建設工事	鷺沼2丁目1-43	192,087,000
9. 1. 3	新消防庁舎建設関連事業費		17,696,000
13	新消防庁舎建設工事実施設計支援業務委託	鷺沼2丁目1-43	8,162,000
	新消防庁舎建設工事に伴う事前家屋調査委託	鷺沼2丁目1-43	1,738,000
	習志野市新消防庁舎建設工事監理業務委託	鷺沼2丁目1-43	7,796,000

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				779,760	
				93,960	
				194,400	
				491,400	
			7,235,800		
			6,545,000		
			690,800		
		2,213,100,000	27,493,195	233,890,754	
		2,078,800,000	27,493,195	165,106,805	
				421,200	
				1,032,480	
				9,108,000	
				902,000	
				11,988,000	
				963,360	
				625,155	
				1,210,000	
				1,243,000	
				389,400	
				16,745,019	
		134,300,000		15,000,000	R1～R2年度継続事業
				9,156,335	
				1,104,840	
				1,104,840	
		157,700,000	20,741,000	13,646,000	
		157,700,000	20,741,000	13,646,000	R1～R3年度継続事業
		6,700,000	842,000	10,154,000	
				8,162,000	
				1,738,000	
		6,700,000	842,000	254,000	R1～R3年度継続事業

(3) 総務部

総務部

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・1(一般管理費)	決算額	2,579,461,795
担当主管		総務課	
<p>(市政功労表彰事業)</p> <p>1. 市政功労者表彰式の開催 市政の発展、市民の福祉の増進に顕著な功績のあった方を表彰しました。 開催日 令和2年2月6日(木) 会場 市庁舎3階ABC会議室 表彰者数 功労表彰 22名</p> <p>(法律相談等事業)</p> <p>1. 法律相談の実施 市の業務執行上生じる法律的問題に対応するため、法律相談を行いました。 件数 46件</p>			
担当主管		契約検査課	
<p>(契約検査課事務費)</p> <p>1. 電子入札の実施 建設工事・測量・建設コンサルタント業務委託・物品に係る入札について、電子入札を実施しました。 電子入札実施件数 建設工事 63件 測量・建設コンサルタント業務委託 30件 物品(一般競争入札のみ) 6件</p> <p>2. 千葉県電子自治体共同利用負担金(電子調達システム負担金) 令和元年度負担金 1,210,500円 共同利用参加団体 56団体(県、54市町村及び1企業団)</p> <p>3. 工事検査 検査件数 113件</p> <p>(庁舎維持管理事務費)</p> <p>1. 庁舎の維持管理 庁舎等を適切に維持するための事業を実施しました。 令和元年度実施件数 工事 15件 修繕 6件</p> <p>(旧庁舎等解体事業)</p> <p>1. 旧庁舎及び市民課棟の解体工事 平成23年3月に発生した東日本大震災の影響を受け、建物が倒壊または崩壊する危険性が生じたほか、築50年以上が経過して老朽化も進んでいた旧庁舎及び市民課棟の解体工事に着手しました。</p>			

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・2(人事管理費)	決算額	2,075,504,139
担当主管		人事課	

(職員研修事業)

1. 職員研修の実施

()は前年度 (単位：人、日)

研修名	参加人員	日数
一般研修		
新規採用職員研修	49(57)	14(14)
主事・技師職員研修	51(53)	3(3)
主任主事・主任技師職員研修	61(41)	4(4)
4級係長・主査職員研修	19(29)	2(2)
再任用職員希望者研修	28(22)	1(1)
上級管理職研修	21(23)	1(1)
臨時職員研修	133(122)	3(3)
特別研修		
人事評価制度研修	107(114)	3(3)
議会答弁能力向上研修	17(18)	1(1)
認知症サポーター養成講座(研修)	45(62)	1(1)
普通救命講習	329(354)	16(13)
障害者差別解消法対応研修	11(20)	1(1)
管理職タイムマネジメント研修	12(31)	1(1)
実務研修(会計事務)	37(48)	1(1)
実務研修(契約事務)	38(39)	1(1)
実務研修(財政事務)	22(25)	1(1)
実務研修(法令実務)	19(55)	1(1)
実務研修(行政不服審査制度)	16(-)	1(-)
実務研修(文書事務)	95(78)	1(1)
実務研修(公会計制度)	8(20)	1(1)
実務研修(個人情報と情報公開)	13(14)	1(1)
労務管理研修	26(30)	1(1)
クレーム対応研修	30(51)	2(2)
再任用職員活躍マネジメント研修	7(20)	1(1)
政策形成基礎研修	16(18)	3(3)
手話研修	30(45)	2(2)
業務改善研修	16(15)	2(2)
女性職員研修	24(22)	1(1)
三市合同職員研修	10(9)	2(2)
派遣研修		
自治大 学校	2(2)	研修課程により 日数は異なる
千葉県自治研修センター	※120(161)	
市町村職員中央研修所	9(6)	
その他機関への派遣研修	35(53)	
職場研修	404人 10件 (398人 19件)	

※5級係長・主査職員研修 28名、課長・主幹研修 12名、その他19科目の研修 33名、公開講座等(無料) 47名

2. 職員研修誌『視点 No. 72、73』の発行

主要な施策の概要

(単位：円)

(職員健康管理事業)

1. 職員健康診断（人間ドック含む）の実施

定期健康診断（人間ドック等個人受診含む）

正規職員 対象者 1, 216名、受診者 1, 196名、受診率 98.3%

臨時職員 対象者 427名、受診者 427名、受診率 100%

()は前年度 (単位：人)

種 別	検診受診者数	ドック等個人受診者数	合 計
定期健康診断	427 (419)	769 (733)	1,196 (1,152)
新規採用職員健康診断	42 (42)		42 (42)
臨時職員定期健康診断	214 (252)	213 (144)	427 (396)

令和元年度より労働安全衛生法に基づく健康診断実施状況を計上

2. 予防接種・特殊健康診断の実施

種 別	実 施 者 数	内 容	対 象 者
B型肝炎	肝機能・抗体検査(前検査)	25 (30)	血液検査・予防接種 消防職員、 清掃業務従事者 保健・福祉施設等の 従事者
	予防接種		
	抗体検査	196 (291)	
	予防接種追加	10 (19)	
C型肝炎抗体検査	54 (51)	血液検査	消防救急隊員
破傷風 予防接種	新規接種	0 (0)	予防接種
	追加接種	29 (14)	
深夜勤務職員 健康診断	158 (165)	診察・血圧・尿検査	消防職員等(深夜勤務 従事者)
石綿(アスベスト) 健康診断	12 (16)	胸部レントゲン 直接撮影診察	石綿を取り扱う等の 業務に従事した者
じん肺健康診断	14 (-)	胸部レントゲン 直接撮影診察	粉塵作業に従事する 者
ストレスチェック	1,743 (1,722)	質問紙 (ストレスチェック調査票)	正規職員及び臨時職 員

3. その他（健康相談、研修等）

種別	実施者数	備考	
産業医健康相談	132 (163)	月4回 職員の心身の健康管理上の指導、相談 長時間労働者及び高ストレス者の産業医 面接指導	
精神科医による相談	73 (49)	月1回 職員の心の健康管理上の指導、相談	
カウンセラーによる相談	158 (167)	月2回 実施者数に、新規採用職員45人含む	
メンタルヘルス 研修	ラインケア (管理職)	201 (204)	部長職、次長職、課長職等管理職(1回)
	セルフケア	271 (323)	対象者は全職員、5年に1回受講 (1回1時間30分、7回実施)

主要な施策の概要

(単位：円)

(職員福利厚生事業)

1. 負担金の支出

地方公務員法第42条の規定に基づき、職員の福利厚生事業を実施している千葉県市町村職員互助会に対し、負担金を支出しました。

(チャレンジオフィスならしの事業)

1. 就労支援の実施

障がい者の就労支援として、一般企業で働く意欲がある障がい者の方を対象に、非常勤職員として一定期間採用し、課題克服に向けた努力を促し、一般企業への就労を円滑に行えるように支援する。

2. 業務受託状況

依頼を受けた所属数 27課

業務内容	封入作業	封緘	シール貼り	スタンプ押し	会場設営	印刷
件数	97	21	23	25	13	134

業務内容	丁合製本	仕分け	折り	挿み込み	その他	合計
件数	81	34	155	16	182	781

経常的な業務として、34課のシュレッダー回収を実施

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・3(文書費)	決算額	22,939,906
担当主管		情報政策課	

(文書事務費)

1. 文書管理システムの運用

文書管理の効率化、正確性の向上、紙等の削減を図るため、文書の收受・作成から保存、廃棄までを通じて、電子的に公文書を管理するために、平成31年1月に導入した文書管理システムの安定的な運用管理に努めました。

(情報公開等事業費)

1. 情報公開制度及び個人情報保護制度の推進

開かれた市政の確立を目指し、情報公開制度を推進しました。また、個人の権利利益の保護を図るため、個人情報保護制度を推進しました。

情報公開制度の運用状況

(単位：件)

実施機関	請求件数	決定状況				取下げ
		全部公開決定	部分公開決定	非公開決定	請求拒否決定	
市長	59	26	22	0	10	1
政策経営部	17	11	4	0	2	0
総務部	4	3	1	0	0	0
協働経済部	10	3	6	0	1	0
健康福祉部	4	0	3	0	1	0
都市環境部	21	9	6	0	5	1
こども部	2	0	2	0	0	0
会計課	1	0	0	0	1	0
教育委員会	3	1	2	0	0	0
選挙管理委員会	1	0	1	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0	0
消防長	1	1	0	0	0	0
公営企業管理者	14	12	2	0	0	0
議会	0	0	0	0	0	0
合計	78	40	27	0	10	1

主要な施策の概要

(単位：円)

個人情報保護制度の運用状況

(単位：件)

実施機関	請求件数	決定状況			取下げ
		全部開示決定	部分開示決定	非開示決定	
市長	24	9	13	2	0
政策経営部	0	0	0	0	0
総務部	0	0	0	0	0
協働経済部	4	2	2	0	0
健康福祉部	12	3	8	1	0
都市環境部	4	4	0	0	0
子ども部	4	0	3	1	0
会計課	0	0	0	0	0
教育委員会	1	0	1	0	0
選挙管理委員会	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0
消防長	1	0	1	0	0
公営企業管理者	0	0	0	0	0
議会	0	0	0	0	0
合計	26	9	15	2	0

款項目(名称)

2・1・7(財産管理費)

決算額

2,664,337,024

担当主管

契約検査課

(車両維持管理経費)

1. 車両の維持管理

 バイク 6台

 自動車 185台

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・9(情報化推進費)	決算額	211,402,457
---------	---------------	-----	-------------

担当主管	情報政策課
------	-------

(住民情報オンライン処理事業)

1. 住民情報オンライン処理の推進

市民サービスの向上と事務処理の効率化を図るため、住民情報オンラインシステムの運用、管理を実施しました。

主なオンライン業務と機器等の設置状況

課名	オンライン業務	設置状況
市民課	住民票発行、住民異動処理、住民基本台帳照会、印鑑登録証明書発行等	パソコン 16台
東部・西部JR津田沼南口連絡所	住民票発行、住民基本台帳照会、印鑑登録証明書発行、課税証明書発行等	パソコン 5台
国保年金課	国保、年金、退職者資格異動処理・得喪照会、後期高齢者医療得喪照会	パソコン 16台
税制課	課税、車庫用地各証明発行、税収納状況照会、各税消込処理、還付充当処理、軽自更正処理	パソコン 14台
市民税課	賦課異動更正処理、課税状況照会、住民登録外者異動処理等	パソコン 21台
資産税課	賦課異動更正処理、課税状況照会、住民登録外者異動処理等	パソコン 11台
債権管理課	住民基本台帳照会、税収納状況照会	パソコン 1台
生活相談課	住民基本台帳照会、課税状況照会	パソコン 1台
健康支援課	成人保健業務、予防接種業務、課税状況照会	パソコン 6台
社会福祉課	住民基本台帳照会	パソコン 1台
高齢者支援課	住民基本台帳照会、課税状況照会	パソコン 1台
障がい福祉課	住民基本台帳照会、課税状況照会	パソコン 1台
子育て支援課	児童手当認定業務、乳幼児医療費助成受給券発行処理等	パソコン 6台
学校教育課	住民基本台帳照会	パソコン 1台
選挙管理委員会事務局	選挙人名簿作成	パソコン 1台
介護保険課	後期高齢者介護保険業務	パソコン 10台
情報政策課	システム運用、管理等	サーバー 6台 パソコン 9台
合計		サーバー 6台 パソコン 121台

主要な施策の概要

(単位：円)

(情報通信基盤整備事業)

1. CATV-LAN・インターネット接続環境の安定的な運用管理
2. 千葉県と市町村が共同利用する「ちば電子申請サービス」を利用した運用管理
申請・届出可能手続 23件 (令和元年度申請到達件数 2,282件)
3. 庁内ネットワークの運用管理
グループウェア (電子メール、庁内掲示板等) 等の運用により情報の共有化、事務の効率化を図りました。また、庁内ネットワークの運用管理を行い、セキュリティの確保に努めました。

(ICT機器等整備事業)

1. パソコン等の賃貸借
パソコン等、必要な機器の賃貸借を実施しました。

(総合行政ネットワーク事業)

1. 総合行政ネットワーク (LGWAN) 接続
庁内LANと総合行政ネットワークを接続し、行政事務の効率化・迅速化を推進しました。

(社会保障・税番号制度事業)

1. データ標準レイアウト改版に対する対応
情報連携時に必要となるデータ標準レイアウト (特定個人情報ごとに情報提供者及びデータ定義等を整理したもの) が改版されたため、新しいデータ標準レイアウトに対応するよう住民情報システムを改修しました。

総務部

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・12(安全対策費)	決算額	49,867,377														
担当主管		危機管理課															
<p>(国民保護計画推進事業)</p> <p>1. 国民保護協議会の開催 「習志野市国民保護計画」の一部変更の審議並びに千葉県国民保護共同実動訓練の報告のため、国民保護協議会を開催しました。 開催日 令和2年2月10日(月)</p> <p>(危機管理推進事業)</p> <p>1. 危機管理講演会の開催 市民、事業者、職員の危機管理意識の醸成と知識の習得を図るため、危機管理講演会を開催しました。 開催日 令和2年2月15日(土) 開催場所 プラッツ習志野 市民ホール 事業内容 第一部 講師 危機管理監 米山 則行 演題 「市民のための対テロ ～東京オリンピック・パラリンピックに備えていま知っておくべき3つのコト～」 第二部 講師 危機管理研究所 研究員 佐藤 一男 演題 「誰のために避難所はあるのか ～東日本大震災での3カ月間の避難所生活より～」</p>																	
款項目(名称)	2・3・3(住居表示整備費)	決算額	1,434,158														
担当主管		総務課															
<p>(住居表示整備事業)</p> <p>1. 街区表示板等の設置 住居表示に関する法律及び習志野市住居表示に関する条例に基づき、街区表示板等の設置を行いました。 街区案内板の設置替 3カ所 街区表示板の設置 39カ所</p> <p>2. 各種証明書の発行</p> <table border="1"> <tr> <td>建築物新築届に伴う住居番号設定通知書</td> <td>518件</td> </tr> <tr> <td>住居表示実施証明書</td> <td>128件</td> </tr> <tr> <td>行政区画変更証明書</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>住居番号設定証明書</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>住居番号変更通知書</td> <td>16件</td> </tr> <tr> <td>町名変更証明書</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>677件</td> </tr> </table>				建築物新築届に伴う住居番号設定通知書	518件	住居表示実施証明書	128件	行政区画変更証明書	2件	住居番号設定証明書	5件	住居番号変更通知書	16件	町名変更証明書	8件	合計	677件
建築物新築届に伴う住居番号設定通知書	518件																
住居表示実施証明書	128件																
行政区画変更証明書	2件																
住居番号設定証明書	5件																
住居番号変更通知書	16件																
町名変更証明書	8件																
合計	677件																

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・5・2(統計調査費)	決算額	7,131,480
担当主管		総務課	

(基幹統計調査)

1. 調査の実施

調査の名称	所管	調査時期	調査周期	調査対象	調査員数
令和元年度 教育統計調査 (学校基本調査)	文部科学省	5月1日	毎年	公立、私立の学校 ・調査学校数52校 (幼稚園14、小学校16 中学校8 幼保連携型認定こども園9 専修学校5)	—
2019年 工業統計調査	総務省・ 経済産業省	6月1日	毎年	製造業に属する事業所 甲調査 (従業者数30人以上) 乙1調査 (従業者数4人～29人) 乙2調査 (従業者数1人～3人)	6名
令和元年度 経済センサス 基礎調査	総務省	6月～ 3月	5年	すべての産業分野における事 業所	12名
2019年 全国家計構造調査	総務省	10月～ 11月	5年	調査単位区の抽出された世帯	18名
2020年 農林業センサス	農林水産省	2月1日	5年	農林産物の生産、又は委託を 受けて農林業作業を行う世帯 や会社等の組織	15名

(千葉県単独統計調査)

1. 調査の実施

調査の名称	所管	調査時期	調査周期	調査対象	調査員数
千葉県年齢別・ 町丁字別人口調査	千葉県	4月1日	毎年	住民基本台帳法に基づく登録 人口 ・79,764世帯 ・173,362人	—

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	9・1・4 (災 害 対 策 費)	決 算 額	211,365,162
担 当 主 管		危 機 管 理 課	
<p>(防災会議費)</p> <p>1. 防災会議の開催 「習志野市地域防災計画」の修正その他、本市の防災施策について審議するため、防災会議を開催しました。 開 催 日 令和2年2月10日(月)</p> <p>(自主防災組織事業)</p> <p>1. 自主防災組織に対する助成 「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助としての防災活動の中心を担う自主防災組織に対し、その強化及び拡充を図るため、自主防災組織の活動に対する助成金の交付や新規設立組織への防災資機材の整備を行いました。 令和元年度末における組織数 222組織 (内、新規設立 9組織) 自主防災組織助成金 交付 190組織 7,421,122円</p> <p>2. リーダー研修会の開催 第1回 開 催 日 令和元年5月11日(土) 開催場所 市庁舎3階会議室 内 容 本年度より、新たに自主防災組織の代表となられた方を対象に、自主防災組織の基礎的事項の習得を図ることを目的としたリーダー研修会を開催しました。</p> <p>第2回 開 催 日 令和元年6月22日(土) 開催場所 日本大学生産工学部津田沼校舎 内 容 講演、質疑応答 日本大学生産工学部が主催する公開講座「防災講座2019」に市が協力する形で開催しました。なお、本研修については、一般の方も参加いただきました。</p> <p>第3回 開 催 日 令和2年2月15日(土) 開催場所 プラッツ習志野 市民ホール 内 容 危機管理推進事業にて記載した、危機管理講演会を第3回リーダー研修会として位置づけ開催しました。</p>			

主要な施策の概要

(単位：円)

(防災行政無線事業)

1. 防災行政無線デジタル化の実施

「習志野市防災行政無線デジタル化整備計画」に基づき、屋外拡声子局のデジタル化に係る整備工事及びそれに伴う施工監理業務委託を発注しました。

工事名 習志野市防災行政無線同報系設備デジタル化整備工事(継続事業・令和元年度分)

工期 令和元年10月31日～令和2年8月31日

請負代金額 55,000,000円

工事名 習志野市防災行政無線同報系設備デジタル化整備工事(旧大久保公民館)

工期 令和元年6月25日～令和元年11月30日

請負代金額 8,250,000円

工事名 習志野市防災行政無線同報系拡声子局修繕工事(屋敷小学校)

工期 令和元年9月26日～令和2年3月25日

請負代金額 743,787円

委託名称 習志野市防災行政無線同報系設備デジタル化整備工事監理業務委託(継続事業・令和元年度分)

履行期限 令和2年8月31日

業務委託料 1,385,550円

(気象情報提供事業)

1. 気象状況の把握

本市における気象現象や気象予測等を市民の皆様へ周知するため、本市ホームページ上に掲載する他、災害への迅速な対応を行うため、局地的かつ精度の高い専門的な情報提供を受け、大雨や台風等の詳細な気象状況を把握しました。

(総合防災訓練事業)

1. 総合防災訓練の実施

市民、市役所、関係機関が連携し、「自助」、「共助」の強化を目的に、各会場において市民の要望を踏まえた時間配分・個別課目訓練を取り入れ、多くの市民が参加できる訓練を実施しました。

実施日 令和元年9月8日(日)

開催場所 市内小・中・高等学校(26校)

参加人数 3,084人

(飲料水供給対策事業)

1. 耐震性井戸付貯水槽の管理

地震等の災害時における飲料水の供給対策として設置した、耐震性井戸付貯水槽の保守点検及び維持管理を行いました。

耐震性井戸付貯水槽設置場所

(1) 中央消防署秋津出張所脇駐車場内

(2) 谷津奏の杜公園内

(災害対策事業)

1. 緊急情報等の配信

災害時における行政情報及び住民の安全にかかわる緊急情報等を電子メールで配信し、速やかに情報提供することを目的とし、緊急情報サービス「ならしの」の配信業務等を行いました。

主要な施策の概要

(単位：円)

(急傾斜地崩壊対策事業)

1. 草刈り等の維持管理

市で管理している急傾斜地崩壊危険区域等の急傾斜地において、草刈り等の維持管理を行いました。

- (1) 鷺沼三丁目141番地1他
- (2) 藤崎二丁目1020番地1他
- (3) 屋敷二丁目3547番地44他
- (4) 屋敷三丁目3440番地他

2. 応急復旧工事の実施

令和元年10月25日の台風第21号に伴う大雨において、実籾5丁目22番の急傾斜地が崩壊し前面道路が土砂で封鎖されたことにより、土砂撤去等に伴う応急復旧工事を行いました。

工 事 名 実籾5丁目地区急傾斜地崩壊応急復旧工事
 工 期 令和元年10月26日～令和元年10月26日
 請負代金額 1,298,000円

(防災資機材等整備事業)

1. 保存用飲料水の更新

市内30カ所の防災倉庫に備蓄された長期保存食及び保存用飲料水の更新を行いました。

【令和元年に発生した風水害対応】

1. 台風第15号（令和元年9月8日から9日対応）

- ・災害対策本部を設置し、本部長以下、約40名により災害対応に当たりました。
- ・土砂災害が警戒される地域の避難所9カ所を開設し、対応職員22名により災害対応に当たりました。
- ・南房総市へ「災害時における相互応援に関する協定」に基づき、約200名の職員を派遣し、要支援者の個別訪問、り災証明に係る住宅被害調査、被災家屋等へのブルーシート展張、ごみの収集、救援物資の仕分け、災害対策本部の応援等を実施しました。併せて、ブルーシート843枚、土のう袋500枚、飲料水106箱を支援しました。
- ・匝瑳市及び山武市へ「災害時における千葉県内市町村間の相互応援に関する基本協定」に基づき、両市へブルーシート100枚ずつを支援しました。（南房総市、匝瑳市、山武市への各種支援につきましては、協定に基づき、請求の上、補填されております。）

2. 台風第19号（令和元年10月12日から13日対応）

- ・災害対策本部を設置し、本部長以下、約40名により災害対応に当たりました。
- ・市内の全避難所27カ所を開設し、対応職員78名により災害対応に当たりました。
- ・市内の全地区対策支部16カ所を開設し、対応職員58名により災害対応に当たりました。

3. 台風第21号に伴う大雨（令和元年10月25日対応）

- ・災害対策本部を設置し、本部長以下、約40名により災害対応に当たりました。
- ・土砂災害が警戒される地域の避難所9カ所を開設し、対応職員24名により災害対応に当たりました。

総務部

普通建設事業の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
2・1・1	庁舎維持管理事務費		8,700,344
13	サンロード津田沼便所改修工事設計業務委託	津田沼5丁目12番12号	3,080,000
15	旧土木詰所エアコン フロンガス回収及び破壊処理工事	鷺沼1丁目1番1号	61,560
	習志野市庁舎1階北側多目的便所傾斜鏡設置工事	鷺沼2丁目1番1号	59,400
	サンロード5階和室A・B畳取替工事	津田沼5丁目12番12号	591,800
	サンロード津田沼6階男子トイレ洗面器撤去工事	津田沼5丁目12番12号	36,300
	市庁舎北東側樹木植栽工事	鷺沼2丁目1番1号	90,200
	サンロード津田沼5階給湯室湯沸器・ガス警報器取替工事	津田沼5丁目12番12号	50,820
	ハミング広場ガス燈基盤装置交換工事	鷺沼2丁目1番1号	275,000
	庁舎駐車場安全対策工事	鷺沼2丁目1番1号	213,840
	旧庁舎解体に伴うタイムカプセル移設工事	鷺沼1丁目1番1号 鷺沼2丁目1番1号	407,160
	庁舎内駐輪場案内板移設工事	鷺沼2丁目1番1号	64,800
	習志野市庁舎GF電話混線対策工事	鷺沼2丁目1番1号	1,193,508
	習志野市庁舎1F電話混線対策工事	鷺沼2丁目1番1号	1,213,056
	市庁舎1階東側外周部分安全対策工事	鷺沼2丁目1番1号	75,900
	台風15号による庁舎敷地内樹木植栽工事	鷺沼2丁目1番1号	693,000
	サンロード6階男子便所 大便器及び洗面配管取替工事	津田沼5丁目12番12号	594,000
2. 1. 1	旧庁舎等解体事業		45,323,400
13	旧庁舎敷地東側及び南側擁壁設計業務委託	鷺沼1丁目268番7地先	5,445,000
	旧庁舎・市民課棟等解体工事に伴う事前家屋調査委託	鷺沼1丁目2番地先他	13,638,900
15	旧庁舎・市民課棟等解体工事	鷺沼1丁目1番1号	26,239,500

(単位：円)

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				8,700,344	
				3,080,000	
				61,560	
				59,400	
				591,800	
				36,300	
				90,200	
				50,820	
				275,000	
				213,840	
				407,160	
				64,800	
				1,193,508	
				1,213,056	
				75,900	
				693,000	
				594,000	
				33,223,400	
				5,445,000	
				13,638,900	
		12,100,000		14,139,500	R1・R2年度継続事業

総務部

普通建設事業の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
9. 1. 4	防災行政無線事業		65,379,337
13	習志野市防災行政無線同報系設備デジタル化整備工事監理業務委託	東習志野6丁目7番2号(他9箇所)	1,385,550
15	習志野市防災行政無線同報系設備デジタル化整備工事	東習志野6丁目7番2号(他9箇所)	55,000,000
	習志野市防災行政無線同報系設備デジタル化整備工事(旧大久保公民館局)	本大久保3丁目8番19号	8,250,000
	防災行政無線同報系屋外拡声子局修繕工事(屋敷小学校)	屋敷2丁目1番1号	743,787
9. 1. 4	急傾斜地崩壊対策事業		1,298,000
15	実籾5丁目地区急傾斜地崩壊応急復旧工事	実籾5丁目1144番1地先	1,298,000

(単位：円)

左の財源内訳					事業概要	
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		63,500,000		1,879,337		
		63,500,000		1,135,550	H30・R1年度継続事業	
						H30・R1年度継続事業
						H30・R1年度継続事業
				743,787		
				1,298,000		
				1,298,000		

総務部

補助金の概要

支出科目	主 管	補助事業名	決算額	補助団体名
9. 1. 4. 19	危機管理課	自主防災組織事業 (習志野市自主防災組織 助成金)	7,421,122	継続自主防災組織代表者 190組織

(単位：円)

補助事業の内容及び効果

地震やその他の災害に備え、災害時における被害の防止及び軽減を図るため、自主防災組織で実施する防災資機材等の整備、防災知識の普及及び防災訓練等の活動に対して、助成金を交付しました。

令和元年度末組織数…222組織

(4) 協働經濟部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・4 (広報広聴費)	決 算 額	73,701,372
担 当 主 管		市 民 広 聴 課	

(市民広聴事業)

■申出件数

	令和元年度 (件)	平成30年度 (件)
件数	2,347	2,349

■部局別件数

	令和元年度 (件)	平成30年度 (件)
協働経済部	777	769
都市環境部	446	533
健康福祉部	358	287
生涯学習部	181	100
学校教育部	160	223
総務部	128	121
こども部	119	127
政策経営部	75	74
企業局	55	60
消防本部	19	20
その他	29	35

申出方法としては、市ホームページに設置したメールフォームを利用した申し出が1,697件と最も多く、全体の約72.3%を占めました。内訳は、市長メールが243件、キャッチボールメールが1,454件です。

申出方法の詳細な内訳は以下のとおりです。

■申出方法内訳

申出方法	令和元年度 (件)	平成30年度 (件)
市長メール	243	246
キャッチボールメール	1,454	1,362
キャッチボール通信	56	55
電 話	367	473
来 庁	125	106
そ の 他	102	107
合 計	2,347	2,349

注) 簡単な問い合わせや、各課に直接申し出があったものの件数は含まれていません。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・1・8 (企 画 費)	決 算 額	25,335,787
担 当 主 管		男女共同参画センター	
(男女共同参画推進事業)			
1. 習志野市男女共同参画審議会 (平成16年7月1日設置) の開催 (全3回) ・委員数：12人 (男性5人、女性7人)			
日 程	議 事		
令和元年5月28日 (火)	(1) (仮称) 習志野市第3次男女共同参画基本計画の体系について (2) 習志野市第2次男女共同参画基本計画 (改訂版) の平成30年度の事業評価について (3) 習志野市第2次男女共同参画基本計画 (改訂版) におけるワーク・ライフ・バランス推進のためのロジック・モデルの見直しについて		
令和元年9月24日 (火)	(1) 習志野市第2次男女共同参画基本計画 (改訂版) の平成30年度評価報告書 (案) について (2) (仮称) 習志野市第3次男女共同参画基本計画 (案) について		
令和2年1月24日 (金)	(1) パブリックコメントとその対応 (2) 習志野市第3次男女共同参画基本計画 (答申案) について		
2. 習志野市男女共同参画基本計画事業評価部会の開催 (全2回) ・委員数：6人 (男性2人、女性4人)			
日 程	議 事		
令和元年6月24日 (月)	(1) 習志野市第2次男女共同参画基本計画 (改訂版) の平成30年度の事業評価について		
令和元年7月18日 (木)	(1) 習志野市第2次男女共同参画基本計画 (改訂版) の評価に係る対話の実施 テーマ「事業所等における多様性 (ダイバーシティ) の推進」 担当課：契約検査課、産業振興課、高齢者支援課、障がい福祉課、こども政策課、男女共同参画センター (2) 習志野市第2次男女共同参画基本計画 (改訂版) の平成30年度の事業評価について		
(女性の生き方相談事業)			
女性が抱える様々な問題に対応するため、専門家による個人カウンセリングを通して、相談者自らが問題を解決していくことができるよう支援するとともに、関係機関との連携を図りました。			
・実施回数：年58回 (毎月第1・第3金曜日、第3木曜日、第2・第4火曜日) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月6日 (金)、3月10日 (火) の相談を2回中止しました。			
・相談件数：235件			

主要な施策の概要

(単位：円)

(男女共同参画啓発事業)

男女共同参画社会の実現を図るため、啓発事業として次の事業を実施しました。

1. 男女共同参画週間事業講演会の開催

国が定めた男女共同参画週間（6月23日～29日）に合わせ、講演会を開催しました。企画・実施にあたっては、男女共同参画推進登録団体を構成メンバーとする運営委員会との協働により行いました。（委員数：12人（男性2人、女性10人））

- ・開催日：令和元年6月30日（日）
- ・会場：サンロード津田沼 6階大会議室
- ・講演会：元祖イクメン安藤哲也さんに聞く 人生100年時代のライフシフトってなあに？
- ・講師：安藤 哲也氏（NPO法人ファザーリング・ジャパン ファウンダー／代表理事）
- ・参加者：53人 保育人数14人

2. 市民活動団体PR週間事業の開催

市民協働インフォメーションルームおよび男女共同参画センター登録団体の活動内容を来庁者へ周知、来庁者が体験することで、まちづくりへの理解・関心を深めるとともに、市民活動団体の活動支援を図ることを目的として、パネル展示やワークショップを行いました。

- ・開催日：令和元年7月22日（月）～7月26日（金）
- ・場所：市庁舎1階展示コーナー・総合案内裏
- ・内容：パネル展示、ワークショップ
- ・参加団体：27団体 ※うち2団体はワークショップのみの参加

3. 講座等の実施

(1) 性の多様性に関する基礎講座

本市の職員及び教職員を対象に、性的少数者の市民及び職員に対して適切な対応が図れるようになることをねらいとして開催しました。

- ・テーマ：多様な性って何だろう？～互いの違いを受け入れあえる社会を目指して～
- ・開催日：令和元年8月23日（金）
- ・会場：習志野市庁舎GF階会議室 A・B
- ・講師：特定非営利活動法人ReBitスタッフ 2人
- ・参加者：48人

【内訳】

市職員、教職員（臨時的任用職員等を含む）、習志野市民生委員児童委員、習志野市男女共同参画審議会委員、令和元年度情報紙「きらきら」編集委員、習志野市男女共同参画推進団体の希望者

(2) パラレルキャリア講座

本業以外に自ら率先して社会貢献活動等を行うこととはどのようなことなのかを考え、働き方を見つめ直すきっかけづくりをねらいとしました。

- ・開催日：令和元年10月5日（土）
- ・会場：サンロード津田沼 6階大会議室
- ・テーマ：パラレルキャリアスタートアップ講座
～「LIFE SHIFT」から学ぶ 生き方・働き方のRe:デザイン～
- ・講師：芦沢 壮一氏（はたらくを楽しく創る スキルノート主宰）
- ・参加者：25人（保育9人）

(3) 女性のための再チャレンジ支援講座

出産・子育て等により、いったん就労から離れた女性を対象に、自らの潜在能力や強みを見つめ直し、新たな再チャレンジ（再就職・起業等）へ踏み出せることをねらいとしました。

- ・開催日：①令和元年5月16日（木）

主要な施策の概要

(単位：円)

②令和元年5月23日(木)

③令和元年5月30日(木)

- ・会場：サンロード津田沼 6階大会議室
- ・テーマ：「働く」ための知っ得講座 一咲かせよう ワタシのミライスタイル
- ・講師：①尾崎 えり子氏(株式会社新閃力代表取締役)
②マキ氏(ブログ「エコナセイカツ」主宰、シンプルライフ研究家)
③永田 洋子氏(株式会社PLUS-Y代表取締役、みずいる会館オーナー)
- ・参加者：延べ人数101人 延べ保育人数22人
①35人(保育8人) ②37人(保育8人) ③29人(保育6人)

(4) 男女共同参画啓発講座

女性を対象に、怒らないことを目的とするのではなく、「怒り」の感情は人間に必要な感情であることを理解し、怒る必要のある時は上手に怒り、自分らしく相手に自分の思いを伝えるコミュニケーションスキルの習得をねらいとしました。

- ・開催日：①令和元年10月29日(火)
②令和元年11月5日(火)
③令和元年11月20日(水)
- ・会場：サンロード津田沼 6階大会議室
- ・テーマ：女性のためのアンガーマネジメント講座 ～イライラしがちな私への処方箋～
- ・講師：萩原 晶子氏(アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントファシリテーター)
- ・参加者：延べ人数121人 延べ保育人数48人
①41人(保育15人) ②42人(保育17人)
③38人(保育16人)

(5) 子育て応援セミナー

これから夫婦・パートナーとなる人、初めての子育てを予定している人、第1子が3歳くらいまでのお子さんを持つ人を対象に、家事・育児における男女共同参画の意識を高め、家庭における固定的な性別役割分担意識の見直しと家事・育児への参加促進をねらいとしました。

- ・開催日：令和元年11月30日(土)
- ・会場：サンロード津田沼 6階大会議室
- ・テーマ：ふたりで同時に親になる 笑顔が増えるコミュニケーション術
- ・講師：狩野 さやか氏(patoma主宰、ふたり育児アドバイザー)
- ・参加者：34人(保育20人)

(6) 登録団体連絡会議の開催

- ・開催日：令和元年10月23日(水)
- ・会場：サンロード津田沼 6階大会議室
- ・内容：令和元年度習志野市男女共同参画週間事業講演会の報告
習志野市男女共同参画推進団体研修会の報告
第3次男女共同参画基本計画(案)の報告
習志野市男女共同参画推進団体登録に関する実施要綱の改正について
登録団体が行う講演会・イベント等の市ホームページ及び広報習志野への掲載について
その他・各団体情報交換
- ・参加者：13団体

4. 情報紙「きらきら」の発行

公募による編集委員と市との協働により企画・編集し、発行しました。

- ・委員：9人(男性3人、女性6人)
- ・発行：年3回
- ・配布先：全市立小学校・幼稚園・保育所・こども園・私立幼稚園等の保護者、市内公共機関等
・第45号(7月発行：14,000部)

主要な施策の概要

(単位：円)

- 特集：「ありがとう」が心の支え ～習志野市運転ボランティアの会～
- ・第46号（11月発行：16,000部）
- 特集：子育て応援・女性の活躍！働き方改革で受賞
- ・第47号（2月発行：14,000部）
- 特集：野球大好き！ふたりの女子小学生 ～家族と仲間とワンチーム～

(男女共同参画基本計画策定事業)

次期習志野市男女共同参画基本計画策定のため、策定検討部会を開催しました。（全5回）

- ・委員数：7人（男性4人、女性3人）

日 程	議 事
平成31年4月15日（月）	(1) (仮称) 習志野市第3次男女共同参画基本計画策定検討部会の策定スケジュールについて (2) (仮称) 習志野市第3次男女共同参画基本計画の体系（案）について
令和元年5月9日（木）	(1) (仮称) 習志野市第3次男女共同参画基本計画の体系（案）について
令和元年8月22日（木）	(1) (仮称) 習志野市第3次男女共同参画基本計画の体系（案）について
令和元年9月17日（火）	(1) (仮称) 習志野市第3次男女共同参画基本計画の体系（案）について
令和2年1月16日（木）	(1) (仮称) 習志野市第3次男女共同参画基本計画（案）に対する意見について

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・10 (まちづくり推進費)	決 算 額	166,851,103
担 当 主 管		協 働 政 策 課	
(市民協働推進事業)			
「市民と行政のパートナーシップ」の実現に向けて、ボランティアやNPO等の「市民活動団体」が活動しやすい環境を整えるため、各種事業を行いました。			
1. 習志野市市民協働推進委員会の開催			
平成21年4月に策定した習志野市市民協働基本方針に基づき、同方針の具体的な施策や取り組みについて検討・評価するため、「習志野市市民協働推進委員会」を3回開催しました。			
日 程		議 事	
令和元年5月30日(木)		(1) 習志野市市民協働基本方針の見直しについて (2) 令和元年度市民活動団体支援等の施策概要について	
令和元年11月8日(金)		(1) 平成30年度市民協働・市民参画事業実施報告について (2) 令和元年度習志野市市民参加型補助金採択事業について	
令和2年2月17日(月)		(1) 令和元年度市民活動団体等の施策について (2) 令和2年度習志野市市民参加型補助金の審査方法について	
2. 市民協働インフォメーションルームの運営			
サンロード津田沼5階に「市民協働インフォメーションルーム」を設け、市民活動団体が活動するための場を提供しました。			
・利用者延べ人数：10,389人			
3. 市民活動団体PR週間事業の開催			
市民協働インフォメーションルームおよび男女共同参画センター登録団体の活動内容を来庁者へ周知、来庁者が体験することで、まちづくりへの理解・関心を深めるとともに、市民活動団体の活動支援を図ることを目的として、パネル展示やワークショップを行いました。			
・開催日：令和元年7月22日(月)～7月26日(金)			
・場 所：市庁舎1階展示コーナー・総合案内裏			
・内 容：パネル展示、ワークショップ			
・参加団体：27団体 ※うち2団体はワークショップのみの参加			
4. 習志野市まちづくり参画証の発行			
市民の自発的な社会貢献活動に感謝し、市民のまちづくりのための活動を積極的に推進することを目的に「習志野市まちづくり参画証」を発行しました。			
	令和元年度	平成30年度	
発行枚数	321枚	342枚	
団体数	10団体	8団体	
5. ボランティア補償制度			
市内で活動している市民活動団体の活動中の事故を補償するため、ボランティア保険に加入し、安心してボランティア活動ができる環境を整えました。			
・令和元年度事故件数：5件(傷害)			

主要な施策の概要

(単位：円)

6. 市民活動に関する講座

(1) 市民活動スキルアップ講座

市民活動団体が抱える課題の解決に向けて、団体のスキル向上を目的として開催しました。

- ・開催日：令和2年1月10日（金）
- ・場所：市庁舎GF会議室 A
- ・内容：「成果を生む！事業計画作成術」
- ・受講者数：6人

(2) 情報発信研修

登録団体が「地域情報ポータルサイト」というツールを効果的に活用し、団体の活動やイベント等の団体情報を登録団体自らが発信できるようになることを目的に開催しました。

- ・開催日：令和元年10月3日（木）
- ・場所：市庁舎5階 5-2会議室
- ・内容：地域情報ポータルサイトを活用した団体活動PR、スマートフォンを活用した効果的な写真の撮り方
- ・受講者数：午前の部 13人、午後の部 8人

(市民活動団体等支援事業)

市民参加型補助金事業

市民活動団体が自主・自発的に行う、習志野市のまちづくりに役立つ公益的な事業に対し、経費の一部を補助しました。令和元年度は、ちいき活力型8事業、かだい提案型1事業の9事業の申請があり、第三者機関による審査を経て6事業を採択、総額1,655,000円を交付しました。

採択事業名	採択団体名	補助金交付額
災害避難時に役立つ ボーイスカウト式体験	ボーイスカウト習志野 第2団	218,000円
高齢者を元気にするための 芸能の提供と健康講座の開催	習志野芸能クラブ	127,000円
習志野の民話の「語り」と 「紙芝居」での上演による 習志野市の文化と歴史を広める為に	習志野語りと紙芝居の会 「ちごゆり」	320,000円
災害時における情報伝達に アマチュア無線を活用した 中継システム等を構築するととも に、その活用を広く推進させる事業	習志野市アマチュア無線 非常通信連絡会	254,000円
森林公園をもみじの名所にする プロジェクト	あかしあ会	238,000円
子どもがつくるオリンピック広報誌	NPO法人ならしの子ども劇場	498,000円

市民協働型委託事業

市が提示したテーマを市と共に市民活動団体や企業が互いのノウハウを活かし、適切な役割分担のもとで事業を実施しました。

- ・テーマ：市内駅を起点とした観光誘客コンテンツ（散策マップ）作成事業
- ・委託先：ならしのまち歩きコンシェルジュ

主要な施策の概要

(単位：円)

(自治振興事業)

1. まちづくり会議の開催状況

市民参加のまちづくりを推進するため、各連合町会が中心となって地域で活躍する様々な団体の代表者等が集まり、各地域で「まちづくり会議」が開催されました。また、「まちづくり会議」を通じて寄せられた要望事項を、調査・検討し市政に反映しました。

(1) 令和元年度まちづくり会議活動状況

令和2年3月末日現在

地 区	開催数	出席人数	1回平均
[地区別集計]	回	人	人/回
谷津・向山	5	286	57
谷津西部	4	140	35
津田沼	5	237	47
津田沼北部	9	376	42
袖ヶ浦東	4	154	39
袖ヶ浦西	3	101	34
鷺沼	6	250	42
鷺沼台	4	160	40
藤崎	2	124	62
大久保・泉・本大久保・新栄	10	442	44
本大久保	9	413	46
屋敷・花咲	7	277	40
実籾・新栄	3	101	34
東習志野・実花	7	471	67
秋津	6	388	65
香澄・芝園	4	168	42
合 計	88	4,088	46

(2) 主な活動内容

- ① 環境運動 地域清掃、花いっぱい花壇づくり事業等
- ② 福祉活動 高齢者ふれあい元気事業、高齢者給食等
- ③ 防犯活動 防犯パトロール、防災訓練等
- ④ その他 地域運動会、地域行事の開催、視察研修会、広報紙の発行、行政への要望等

主要な施策の概要

(単位：円)

(3) まちづくり会議からの要望

平成30年度のまちづくり会議から要望を受け、令和元年度に予算化した要望（地区別、部局別）
令和元年度予算化された要望33件、その他の要望184件

地区 部局	谷津・向山	谷津西部	津田沼	津田沼北部	袖ヶ浦東	袖ヶ浦西	鷺沼	鷺沼台	藤崎	大久保・泉・本大久保・新栄	本大久保	屋敷・花咲	実籾・新栄	東習志野・実花	秋津	香澄・芝園	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	政策経営部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3	総務部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	3	0	0	3	0	2	0	0	2	2	1	1	1	0	15	協働経済部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2		その他の要望件数	1	2	0	1	1	0	4	4	3	0	2	1	1	1	0	21	健康福祉部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	都市環境部	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	2	2	1	7	2	1	2	3	0	31		その他の要望件数	6	3	0	10	13	6	8	6	19	0	16	9	2	8	13	3	122	こども部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	1	0	1	1	1	14	消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4
	その他の要望件数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3	総務部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	3	0	0	3	0	2	0	0	2	2	1	1	1	0	15	協働経済部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2		その他の要望件数	1	2	0	1	1	0	4	4	3	0	2	1	1	1	0	21	健康福祉部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	都市環境部	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	2	2	1	7	2	1	2	3	0	31		その他の要望件数	6	3	0	10	13	6	8	6	19	0	16	9	2	8	13	3	122	こども部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	1	0	1	1	1	14	消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																		
総務部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	3	0	0	3	0	2	0	0	2	2	1	1	1	0	15	協働経済部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2		その他の要望件数	1	2	0	1	1	0	4	4	3	0	2	1	1	1	0	21	健康福祉部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	都市環境部	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	2	2	1	7	2	1	2	3	0	31		その他の要望件数	6	3	0	10	13	6	8	6	19	0	16	9	2	8	13	3	122	こども部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	1	0	1	1	1	14	消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																				
	その他の要望件数	0	3	0	0	3	0	2	0	0	2	2	1	1	1	0	15	協働経済部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2		その他の要望件数	1	2	0	1	1	0	4	4	3	0	2	1	1	1	0	21	健康福祉部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	都市環境部	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	2	2	1	7	2	1	2	3	0	31		その他の要望件数	6	3	0	10	13	6	8	6	19	0	16	9	2	8	13	3	122	こども部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	1	0	1	1	1	14	消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																						
協働経済部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2		その他の要望件数	1	2	0	1	1	0	4	4	3	0	2	1	1	1	0	21	健康福祉部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	都市環境部	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	2	2	1	7	2	1	2	3	0	31		その他の要望件数	6	3	0	10	13	6	8	6	19	0	16	9	2	8	13	3	122	こども部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	1	0	1	1	1	14	消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																								
	その他の要望件数	1	2	0	1	1	0	4	4	3	0	2	1	1	1	0	21	健康福祉部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	都市環境部	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	2	2	1	7	2	1	2	3	0	31		その他の要望件数	6	3	0	10	13	6	8	6	19	0	16	9	2	8	13	3	122	こども部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	1	0	1	1	1	14	消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																										
健康福祉部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	都市環境部	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	2	2	1	7	2	1	2	3	0	31		その他の要望件数	6	3	0	10	13	6	8	6	19	0	16	9	2	8	13	3	122	こども部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	1	0	1	1	1	14	消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																																												
	その他の要望件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	都市環境部	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	2	2	1	7	2	1	2	3	0	31		その他の要望件数	6	3	0	10	13	6	8	6	19	0	16	9	2	8	13	3	122	こども部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	1	0	1	1	1	14	消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																																																														
都市環境部	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	2	2	1	7	2	1	2	3	0	31		その他の要望件数	6	3	0	10	13	6	8	6	19	0	16	9	2	8	13	3	122	こども部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	1	0	1	1	1	14	消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																																																																																
	その他の要望件数	6	3	0	10	13	6	8	6	19	0	16	9	2	8	13	3	122	こども部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	1	0	1	1	1	14	消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																																																																																																			
こども部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	1	0	1	1	1	14	消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																																																																																																																						
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	1	0	1	1	1	14	消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																																																																																																																																								
教育委員会	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	1	0	1	1	1	14	消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																																																																																																																																																										
	その他の要望件数	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	1	0	1	1	1	14	消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																																																																																																																																																																												
消防本部	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																																																																																																																																																																																														
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																																																																																																																																																																																																																
企業局	令和元年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5	合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
合計	令和元年度予算化件数	1	1	0	3	2	1	3	3	2	1	8	2	1	2	3	0	33		その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	その他の要望件数	9	10	1	11	20	9	16	10	24	0	22	16	5	11	16	4	184																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

※その他の要望とは、平成30年度予算で対応したもの、令和2年度以降の予算で対応するもの、もともと予算化を必要としないもの、県や国、警察等市以外の機関へ依頼したもの等です。

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 住民自治活動の振興

住民自治振興組織の発展と活動の振興を図るため、次の事業を実施しました。

(1) 住民自治組織に対する補助事業

地域社会における自治活動の推進及び地域住民の自治意識の高揚を図るため運営費の補助を行いました。

- | | | |
|-----------------------|------|------------|
| ① 習志野市連合町会連絡協議会運営費補助金 | | 560,000円 |
| ② 習志野市地区連合町会運営費補助金 | 16地区 | 7,745,595円 |
- 令和2年3月末日現在・町会自治会加入状況—
- | | |
|---------|----------|
| 町会・自治会数 | 250団体 |
| 加入世帯数 | 53,541世帯 |
| 世帯加入率 | 66.3% |
- | | | |
|---------------------|------|----------|
| ③ 習志野市まちづくり会議活動費補助金 | 16地区 | 680,452円 |
|---------------------|------|----------|

3. 自治功労者顕彰式及び市長との市政懇談会

自治活動の活性化と地域連帯を促進するため、令和元年6月1日(土)、地域活動に永年寄与された功労者を表彰し、市長との市政懇談会を併せて実施しました。

- (1) 自治功労顕彰受賞者 25人
 (2) 市政懇談会テーマ 「令和元年度市政について」

4. まちづくり出前講座

市政についての情報を積極的に提供することにより、市民との協働によるまちづくりを進めること及び市民にとって身近で開かれた市役所を実現するため、「まちづくり出前講座」を実施しました。

- (1) 実施回数：延べ 185回
 (2) 受講人数：延べ 6,311人

(広報掲示板等整備事業)

市政の広報の徹底と自治活動の支援のため、広報掲示板の設置等を行いました。また、公共施設の道路案内目印となる施設案内板を修繕しました。

- (1) 広報掲示板 新設1カ所、建替5カ所、移設1カ所、修繕6カ所(板交換)
 (2) 施設案内板 移設1カ所、修繕3カ所(板面変更)、撤去1カ所

(自治宝くじ助成事業)

宝くじの売上げを財源とした一般財団法人自治総合センターの一般コミュニティ助成事業により、倉庫や調理器具、音響機器等の地域祭り用備品の購入に対する助成を行いました。

- (1) 事業実施団体 本大久保連合町会 会長 竹内 清
 (2) 事業内容 地域祭り用備品(倉庫等)の購入

主要な施策の概要

(単位：円)

(平和活動推進事業)

市民の平和意識高揚を図るため、核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づき、長崎市平和式典に市民代表団を派遣するなど、次の事業を実施しました。

1. 習志野市平和市民代表団派遣事業

市民代表団を被爆地へ派遣し、市民の平和意識の啓発・高揚、更には次世代への平和継承者の育成を目的に、令和元年度は、習志野市原爆被爆者の会の会員を団長に、第三中学校教員及び生徒、第四中学校、習志野高校及び津田沼高校の生徒各1人、計6人の市民代表団を被爆地「長崎」へ派遣しました。

2. 原爆死没者慰霊および平和祈念式典

8月6日広島市、8月9日長崎市の原爆投下時刻に合わせ、秋津公園内「平和の広場」において、黙とうを捧げるとともに、献花、献水、習志野市平和市民代表団OB・OGによるスピーチ、平和の詩の朗読、第七中学校合唱部による合唱を行いました。

- (1) 参加者 8月6日 176人
8月9日 114人

3. 核兵器廃絶平和都市宣言記念展

核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づき、広く市民の平和意識の高揚を図るため核兵器廃絶平和都市宣言記念展を開催しました。

(1) 日程・会場

- | | | | |
|---|---------|--------|-------------|
| ① | 6月28日～ | 7月11日 | 大久保公民館 |
| ② | 7月13日～ | 7月28日 | 袖ヶ浦公民館 |
| ③ | 7月31日～ | 8月15日 | 市役所1階展示コーナー |
| ④ | 8月17日～ | 9月1日 | 谷津公民館 |
| ⑤ | 9月26日～ | 10月9日 | 実花公民館 |
| ⑥ | 10月11日～ | 10月24日 | 市民プラザ大久保 |

(2) 展示内容

原爆写真と被爆者の描いた絵のパネル、市民作成千羽鶴、市内公民館絵手紙サークル作成絵手紙、特に若い世代への平和意識の啓発を目指して、被爆体験講話紙芝居、令和元年度平和市民代表団派遣報告等を展示しました。

4. 被爆体験講話事業の実施

被爆体験者が年々減少していく中で、市民の平和意識の啓発・高揚、更には次世代への平和継承者の育成を目的に、被爆体験講話事業を小学校2校、中学校1校の計3校で実施しました。

(1) 令和元年度実施校

- | | | | | |
|---|---------|-----------|-----|---------|
| ① | 実籾小学校 | (7月5日実施 | 6年生 | 78人対象) |
| ② | 第六中学校 | (7月9日実施 | 1年生 | 129人対象) |
| ③ | 東習志野小学校 | (12月18日実施 | 6年生 | 152人対象) |

5. 習志野市平和基金

市民と一体となって平和事業を推進していくため、各種催事場で平和基金への協力を呼びかけ、基金の充実を図りました。

- | | | |
|-----|---------------|-------------|
| (1) | 令和元年度積立 | 177,210円 |
| (2) | 令和2年3月末日基金現在高 | 10,833,794円 |

主要な施策の概要

(単位：円)

6. 核実験に対する抗議及び実験継続の中止要請文の送付

臨界前核実験を実施していたことが判明したアメリカ合衆国に対し、抗議文をアメリカ合衆国本国及び大使館に送付しました。

- (1) 令和元年5月28日 アメリカ合衆国臨界前核実験抗議文送付（平成31年2月実施）

(国際交流推進事業)

次代を担う青少年の国際感覚を涵養し、市民レベルでの国際理解を促進するため、習志野市国際交流協会の事業及び運営費の補助を行いました。

- (1) 習志野市国際交流協会運営費補助金 11,567,171円

【内訳】

習志野市国際交流協会運営費分 11,567,171円

(自治振興施設運営費)

自治振興施設の管理運営の充実を図り、地域住民のふれあいとコミュニティ活動の推進を図りました。

1. コミュニティセンター利用状況

コミュニティセンターは、健康の増進及び地域社会の活性化に資するための地域の集会、サークル活動等に利用されました。

施設名	令和元年度		平成30年度	
	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数
東習志野コミュニティセンター	4,554回	57,626人	5,420回	69,316人
谷津コミュニティセンター	5,071回	65,026人	5,551回	74,675人
市民プラザ大久保	4,404回	54,374人	4,849回	62,404人
実籾コミュニティホール	3,176回	58,069人	3,470回	61,138人

2. コミュニティセンター指定管理状況

管理施設名	指定管理者制度 当初導入時期	今期指定期間	指定管理者名
東習志野コミュニティセンター	平成18年4月1日	平成29年4月1日～ 令和4年3月31日	株式会社オーエンス
谷津コミュニティセンター	平成18年4月1日		TRCファシリティーズ株式会社
市民プラザ大久保	平成24年3月1日		一般社団法人あつたか大久保ひろば
実籾コミュニティホール	平成29年4月1日		株式会社オーエンス

(地域集会所整備事業)

地域の自治活動及びサークル活動等を推進し、市民交流の場を作ることを目的に、町会等が実施する集会所の整備に対し補助（補助率1/2（上限あり））を行いました。

実籾1丁目南町会集会所修繕工事補助金（実籾1丁目南町会）

総事業費 750,000円

構造 鉄骨2階建て 延べ床面積 141.86㎡

補助金額 370,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

(市民相談事業)

市民の日常生活で起きる諸問題について、その解決を支援するため、市民相談室にて、専門の相談員による相談を実施しました。

・相談日数・相談件数

相 談 名	令和元年度		平成30年度	
	相談日数	相談件数	相談日数	相談件数
法律相談	90	621	101	686
税務相談	11	99	12	113
行政相談	22	9	23	3
くらしの手続き相談	11	28	12	33
不動産相談	11	26	12	30
登記・測量・境界相談	11	32	12	45
登記・後見・債務相談	9	37	11	49
住宅相談	11	11	12	11
交通事故相談	10	12	11	29
年金相談	11	33	12	32
人権相談	11	3	12	2
女性の生き方相談	57	235	60	252
合 計	265	1,146	290	1,285

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月は市民相談を休止

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・11 (消費生活推進費)	決 算 額	13,430,406
担 当 主 管		消 費 生 活 セ ン タ ー	
<p>(消費生活相談事業)</p> <p>1. 消費生活相談</p> <p>消費者が安全で安心な暮らしを送れるよう、消費生活全般にわたり相談を受け、消費者が不利益をこうむらないよう問題の解決と処理にあたりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活相談員：5人 ・相 談 日：月～金曜日及び第2土曜日（祝日・年末年始を除く） ・相 談 件 数：1,143件（前年度 1,187件） ・相 談 内 容：不当・架空請求相談 消費者トラブル 金融業者からの借入相談等（内、多重債務相談 8件） <p>2. 消費者教育・啓発事業の実施</p> <p>まちづくり出前講座</p> <p>消費者自らが賢い消費者を目指し消費者被害を未然に防ぐため、市内大学や公民館・集会所などに相談員を派遣し情報提供を行いました。また、消費者団体等を対象として、相談員による地域における消費者教育の担い手を育成する講座を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講 師：消費生活相談員 ・開催回数：12回 ・受講者数：合計 1,031人 <p>この他、多発する消費者被害を未然に防ぐため、広報習志野の奇数月15日号及び市ホームページに「消費生活メモ」として実際の事例及びアドバイスを掲載、また、消費生活センターの周知を目的とした啓発用品を作成し、事業開催時に来場者への配布を行いました。</p> <p>3. 市内高校との消費者教育の実践</p> <p>県立実籾高校生徒の講師による、市内中学校1年生を対象の消費者教育をテーマとした出前講座に、消費生活相談員をアドバイザーとして派遣しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：令和元年12月17日（火）、令和2年1月23日（木） ・対象者：第二中学校220人、第四中学校240人 ・内 容：「主体的な消費者になるために ～成人年齢引き下げを踏まえて～」 <p>4. 消費生活相談員のスキルアップ研修</p> <p>弁護士による消費生活相談業務に係る指導・助言等のアドバイザー業務の実施、その他国民生活センター等が開催する研修への参加を支援し、問題解決の強化を図りました。</p> <p>5. 食品等放射性物質検査（東日本大震災への対応）</p> <p>食の安全・安心を確保するため、市民より持ち込まれた食品等に含まれる放射性物質検査を継続して実施し、内部被ばくへの更なる不安解消に努めました。</p> <p>4月から3月まで、1検体（たけのこ）を検査し、持ち込まれた食品は基準値の100ベクレルを下回りました。</p>			

主要な施策の概要

(単位：円)

(消費生活展開催事業)

第52回習志野市みんなの消費生活展の開催

「未来へつなごう！！知恵とくらしのバトンリレー」をテーマに、各種パネル展示の他、廃品を利用した小物作り、健康のための体力測定などの実演等、幅広い消費生活に係る展示会を開催し、消費者啓発を図りました。

- ・開催期間：令和2年2月15日（土）～2月16日（日）
- ・開催場所：モリシア津田沼1階 センターコート
- ・来場者：8,484人（前年度7,364人）
- ・参加団体：10団体

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・12 (安全対策費)	決 算 額	49,867,377
担 当 主 管		防 犯 安 全 課	
<p>(安全で安心なまちづくり協議会)</p> <p>安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、習志野市安全で安心なまちづくり基本計画及び平成30年度に策定した第2期実施計画の進行状況の確認等を行うため、庁内関係各課へ照会を行い、市職員で組織する「習志野市安全で安心なまちづくり連絡協議会」の各委員へ意見聴取を行いました。</p> <p>※学識経験者等の外部委員で構成する「習志野市安全で安心なまちづくり協議会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。</p> <p>(犯罪のない安全で安心なまちづくり事業)</p> <p>犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進するため、市、市民、事業者が一体となり、次の事業を展開しました。</p> <p>1. 「キラット・ジュニア防犯隊」の充実</p> <p>子どもたちが犯罪に遭わないための知識の向上と防犯に対する意識の高揚を目的に、小中学生による「キラット・ジュニア防犯隊」を結成し、啓発活動を実施しました。</p> <p>○令和元年度参加児童・生徒数：179人 (内訳 小学生：60人 中学生：119人)</p> <p>《主な活動内容》</p> <p>(1) 誕生会の開催 実施日：令和元年6月15日(土)</p> <p>(2) 市民まつりへの参加 実施日：令和元年7月14日(日)</p> <p>(3) 市営駐輪場での自転車防犯診断の実施 実施日：令和元年7月17日(水)、10月15日(火)</p> <p>(4) 街頭啓発キャンペーン 実施日：令和元年10月2日(水)、16日(水)、23日(水)</p> <p>(5) 防犯マップ作製 実施日：令和元年11月16日(土)</p> <p>(6) 歳末防犯啓発キャンペーン 実施日：令和元年12月14日(土)</p> <p>(7) 習志野市安全で安心なまちづくり市民大会(防犯マップ発表・実演) 実施日：令和2年2月1日(土)</p> <p>2. 街頭啓発キャンペーンの実施</p> <p>(1) 毎年10月の「安全で安心なまちづくり月間」に駅前電話de詐欺の啓発グッズを配布しました。 実施日：令和元年10月2日(水)、16日(水)、23日(水)</p> <p>(2) 歳末にJR津田沼駅周辺にて、電話de詐欺等の犯罪防止を呼びかけるため、啓発グッズを配布しました。 実施日：令和元年12月14日(土)</p>			

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 防犯講演会の開催（安全で安心なまちづくり市民大会）

○開催日：令和2年2月1日（土）

○内 容：防犯功労団体表彰

キラット・ジュニア防犯隊による防犯マップ発表・実演

防犯講演：講師 浅倉 ちほ氏

「身を守る為の防犯と交通安全のトークマジックショー」

4. 市職員による防犯パトロールの実施

防犯パトロールカーを活用した、合同防犯パトロールの強化を行うとともに、管理職による概ね午後5時15分から午後6時15分までの特別防犯パトロールを実施しました。

5. 防犯情報の提供

携帯緊急情報サービス「ならしの」やホームページ等を活用した防犯情報の提供を行いました。

(自主防犯活動団体支援事業)

地域における犯罪を未然に防止し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するために、自主的な防犯活動団体に対し、物品の貸与やパトロール支援等を行いました。

○令和元年度末団体数：88団体

《貸与防犯物品》

腕章、ベスト、のぼり旗、帽子、信号灯、リード標

(習志野市防犯協会補助事業)

犯罪のない安全で安心して暮らせる社会を目指し、地域防犯活動の中心として活動している習志野市防犯協会に対して補助金を交付し、市内における地域防犯活動の拡充、強化を図りました。

(防犯灯事業)

1. 集合住宅照明灯維持管理費補助金の交付

集合住宅の照明施設として、公道及び居住者以外の不特定多数の市民の通行の用に供する通路等に照明灯を設置し、維持管理している管理組合等に対し、照明灯の維持管理費の一部を補助しました。

○集合住宅照明灯維持管理費補助金

○交付団体数：25団体

○対象灯数及び補助金額：444灯 1,329,760円

2. LED防犯灯の設置及び維持管理

「習志野市防犯灯設置及び維持管理基準」に基づき、LED防犯灯の維持管理を行うとともに、夜間に誘発される犯罪の抑止を図るため、必要と思われる箇所に防犯灯を設置しました。

○市内防犯灯数：8,698灯【防犯安全課管理分】

※開発等で事業者が設置し、市が移管を受けたものを含む

○新設灯数：25灯

主要な施策の概要

(単位：円)

(空家等対策事業)

1. 習志野市空家等対策協議会の開催

特定空家等に対する措置等について審議するため、学識経験者等の外部委員等で構成する協議会を開催しました。

(1) 習志野市空家等対策協議会

開催日：令和2年2月7日（金）

2. 空き家に対する申出

空き家に対する近隣住民等からの申出や、その対応に伴う空き家の所有者等からの相談に対応しました。

○令和元年度末申出戸数：97戸

〈申出内容及び内訳〉

- ・樹木・雑草：43件
- ・家屋破損：42件
- ・害虫：8件
- ・その他：27件

※1戸に対し、複数の申出あり

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・2・1 (税務総務費)	決 算 額	439,419,267
	2・2・2 (賦課徴収費)		366,697,276
担 当 主 管		税制課・市民税課・資産税課・債権管理課	

(賦課・徴収事務費)

1. 収納実績

税 目	区 分	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円) ※	収 納 率 (%)	
				令和元年度	平成30年度
市 民 税	現年度	14,731,980,020	14,579,519,811	98.97	98.92
	滞納繰越	810,626,781	146,949,066	18.13	20.72
	計	15,542,606,801	14,726,468,877	94.75	94.43
固 定 資 産 税	現年度	10,692,106,600	10,599,897,289	99.14	99.28
	滞納繰越	259,107,272	76,462,746	29.51	31.42
	計	10,951,213,872	10,676,360,035	97.49	97.39
軽自動車税	現年度	137,043,100	132,626,600	96.78	96.55
	滞納繰越	13,751,993	2,336,301	16.99	18.62
	計	150,795,093	134,962,901	89.50	89.70
市たばこ税	現年度	885,111,482	885,111,482	100.00	100.00
	滞納繰越	—	—	—	—
	計	885,111,482	885,111,482	100.00	100.00
都 市 計 画 税	現年度	2,265,501,700	2,263,179,007	99.90	99.16
	滞納繰越	85,078,474	18,646,449	21.92	24.91
	計	2,350,580,174	2,281,825,456	97.07	96.08
合 計	現年度	28,711,742,902	28,460,334,189	99.12	99.09
	滞納繰越	1,168,564,520	244,394,562	20.91	23.42
	計	29,880,307,422	28,704,728,751	96.07	95.75

※収入済額には還付未済額を含む。

◆市の徴収金の収納率向上

現年度未納者に対する対応の早期着手に注力し、催告書等の文書催告や「納税コールセンター」及び「自動音声電話催告システム」による電話催告を行っております。また、色付き封筒を使用した「財産調査開始通知書」を送付することで、年度内納付を促し、累積滞納発生防止に努めました。

過年度滞納者に対しては、納付相談に応じ、滞納原因等や収支状況を聴取したうえで適正な納付指導を行っております。そのうえで、納付資力があるにもかかわらず納付意思のない者に対しては滞納処分を実施し、また財産調査の結果や収支の状況から納付困難と判断した場合は、状況に応じて滞納処分の執行を停止し、滞納繰越額の縮減に努めました。

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 滞納処分の状況(財産別差押件数)

(単位：件)

税目	対象財産					合計
	給与	生命保険	預貯金	その他債権等	不動産	
個人市民税	156	29	455	67	49	756
法人市民税	0	0	0	0	0	0
固定資産税	61	37	95	42	107	342
軽自動車税	23	2	97	3	12	137
合計	240	68	647	112	168	1,235

3. 滞納処分執行停止の状況

(単位：件)

令和元年度	平成30年度
790	775

4. 口座振替加入率

税目	区分	納税義務者数 (人)	口座加入者数 (人)	加入率(%)			
				令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
市県民税(普徴)		19,619	2,696	13.7	14.4	14.8	15.4
固定資産税 (都市計画税含む)		55,260	22,404	40.5	40.5	40.6	40.6
軽自動車税		23,638	636	2.7	2.7	2.6	2.5
計		98,517	25,736	26.1	26.3	26.3	26.3

(債権管理事務費)

◆市の債権の適正管理の推進

市民負担の公平・公正性の確保及び健全な行財政運営に資するため、債権所管課から移管された徴収困難事案に対し、徹底した財産調査や折衝を行い、迅速な滞納処分を実施するなど機動的な滞納整理に取り組む一方で、生活再建の観点にも配慮し、失業・病気等の要因で生活困窮と判断された場合は、法令に基づく滞納処分の停止等を行いました。

また、債権所管課職員の徴収業務の実務能力及び知識のさらなる向上を目指し、東京国税局OBである徴収指導員を講師として徴収を担当する所属長・職員を対象とした研修等を開催するなど全庁的な債権管理の適正化に取り組みました。

主要な施策の概要

(単位：円)

1. 強制徴収公債権の徴収実績（滞納繰越計）

	徴収対象額 人数			徴収済額 人数			完納者数
	徴収繰越額	新規徴収 移管額	合計	本税	延滞金	合計	
市 県 民 税	94,977,065 48人	8,622,725 22人	103,599,790 70人	15,089,956 38人	8,004,900 15人	23,094,856 (53人)	16
法 人 市 民 税	200,000 2人	0 0人	200,000 2人	0 0人	0 0人	0 (0人)	0
固定資産税 都市計画税	41,613,578 52人	6,780,458 13人	48,394,036 65人	11,172,178 40人	3,280,800 24人	14,452,978 (64人)	25
軽自動車税	152,920 11人	135,600 9人	288,520 20人	50,100 7人	0 0人	50,100 (7人)	7
国民健康 保 険 料	42,358,594 42人	8,407,308 18人	50,765,902 60人	6,388,973 33人	2,626,040 14人	9,015,013 (47人)	17
介 護 保 険 料	1,786,030 13人	292,420 4人	2,078,450 17人	798,970 11人	120,500 6人	919,470 (17人)	8
後期高齢者 医療保険料	2,806,260 7人	0 0人	2,806,260 7人	1,872,300 2人	506,100 2人	2,378,400 (4人)	2
保 育 所 保 育 料	5,181,960 11人	1,098,870 7人	6,280,830 18人	1,647,770 11人	0 0人	1,647,770 (11人)	5
合計	189,076,407 (186人)	25,337,381 (73人)	214,413,788 (259人)	37,020,247 (142人)	14,538,340 (61人)	51,558,587 (203人)	(80)

※括弧内は延べ人数

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 非強制徴収公債権の徴収実績（滞納繰越計）

	徴収対象額 人数			徴収済額 人数			完納者 数
	徴収繰越額	新規徴収 移管額	合 計	元本	延滞金	合 計	
児童育成料	485,790 5人	288,020 3人	773,810 8人	200,730 5人	0 0人	200,730 (5人)	2
児童扶養 手当過年度 返還金	340,800 2人	350,730 3人	691,530 5人	14,730 1人	5,900 1人	20,630 (2人)	1
児童手当 過年度 返還金	0 0人	300,000 1人	300,000 1人	11,730 1人	0 0人	11,730 (1人)	0
子ども手当 過年度 返還金	138,000 1人	0 0人	138,000 1人	0 0人	0 0人	0 (0人)	0
一般被保険者 返納金	3,114,094 4人	0 0人	3,114,094 4人	686,574 1人	0 0人	686,574 (1人)	0
合計	4,078,684 (12人)	938,750 (7人)	5,017,434 (19人)	913,764 (8人)	5,900 (1人)	919,664 (9人)	(3)

※括弧内は延べ人数

3. 私債権の徴収実績（滞納繰越計）

	徴収対象額 人数			徴収済額 人数			完納者 数
	徴収繰越額	新規徴収 移管額	合 計	元本	遅延損害金	合 計	
市営住宅 使用料	108,400 1人	0 0人	108,400 1人	25,000 1人	0 0人	25,000 (1人)	0
学校給食 事業収入	278,750 2人	443,025 2人	721,775 4人	215,205 3人	0 0人	215,205 (3人)	1
合計	387,150 (3人)	443,025 (2人)	830,175 (5人)	240,205 (4人)	0 (0人)	240,205 (4人)	(1)

※括弧内は延べ人数

主要な施策の概要

(単位：円)

4. 納付区分ごとの徴収実績

	本税・元本				指導納付	延滞金 (遅延損害金)	合計
	換価(公売)	取立					
	不動産	預貯金	給与	その他			
受入額	4,878,620	1,208,213	983,000	664,599	30,439,784	14,544,240	52,718,456

※換価とは、差押財産を金銭に換えること

5. 滞納処分の実施状況

	財産別差押件数				交付要求	参加差押	公売公告	合計
	預貯金	給与	不動産	その他			不動産	
件数	10	0	10	5	4	7	1	37

※件数は、各調書の件数

6. 執行停止の状況

適用条項	件数	停止決定額
地方税法第15条の7第1項第1号(財産なし)	7	8,842,339
地方税法第15条の7第1項第1号及び同条第5項(即時消滅)	0	0
地方税法第15条の7第1項第3号(所在及び財産不明)	0	0

※件数は、停止調書の件数

7. 猶予の状況

法定猶予(徴収及び換価の猶予)	
件数	決定額
3	4,988,164

※件数は分割納付の承認件数

8. 公売執行状況

開札日	公売の場所	公売方法	公売財産	入札者	売却価額	滞納処分費	配当金
6月24日	インターネット公売	入札	【区分所有建物】 東習志野8丁目	5	6,700,000	217,080	6,482,920

主要な施策の概要

(単位：円)

9. 連絡会議・講習会の開催			
実施回数	研修名	内容	参加者数 (人)
全3回	債権管理連絡会議	各課における徴収業務取組状況、課題・問題点、徴収業務改善取組状況、及び債権管理課との徴収事務連携	
全1回	新任徴収事務研修	滞納整理事務に対する心構えや基本的手法の習得	3
全1回	徴収事務マネジメント講習会	債権管理における管理職の役割	10
全1回	主事・技師職員研修	債権管理について (※人事課主催)	52
全1回	滞納整理実務者講習会	滞納整理の重要性と債権管理の意義 実習「延滞金の算出計算」	9

※その他、生活相談課主催の生活相談課職員返還金事務研修に徴収指導員を講師として派遣

※参加者数は延べ人数

10. 滞納整理事務に関する情報提供

職員用パソコンを利用した「滞納整理情報」の定期配信

※配信回数・・・12回 (配信日：毎月15日)

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・3・1 (戸籍住民基本台帳費)	決 算 額	293,716,529
担 当 主 管		市 民 課	

(戸籍・住民基本台帳等事務費)

1. 住民基本台帳事務

(単位：件)

世 帯 数	人 口	届 出 件 数 26,701				
R2.3.31	R2.3.31	転 入	転 居	転 出	世帯変更	職権記載等
80,773世帯	174,033人 (うち外国人4,449人)	7,991	2,316	7,104	1,681	7,609

(単位：人)

人 口 増 減 事 由 別 数

記 載	転 入	出 生	その他	計	消 除	転 出	死 亡	その他	計
	10,326	1,397	103	11,826		9,488	1,396	271	11,155

2. 証明書等発行事務 (連絡所発行分、コンビニ交付分含む)

(単位：通)

有 料 証 明 書 等 発 行 通 数 164,411				
戸 籍	住 民 票	印 鑑	臨 時 運 行	その他諸証明
24,094	87,436	51,008	369	1,504

3. 戸籍事務

(単位：件)

本籍数	本籍人口	届出件数 (非本籍分含む) 7,021							
R2.3.31	R2.3.31	出 生	死 亡	養子縁組	転 籍	婚 姻	離 婚	入 籍	その他
47,234戸籍	117,917人	1,760	1,630	94	987	1,565	345	232	408

新 戸 籍 編 製	戸 籍 全 部 消 除
1,331 件	777 件

4. 印鑑登録事務

(単位：件)

登録者数	処 理 件 数 11,455				
R2.3.31	登 録	再 交 付	廃 止	亡 失	職権抹消
99,230人	6,071	2	262	749	4,371

(住民基本台帳ネットワークシステム事業)

住民票広域交付処理 513件

処 理 内 訳	
本市の市民が他市で請求	他市の市民が本市で請求
347件	166件

主要な施策の概要

(単位：円)

(マイナンバー交付事務費)

マイナンバー各種カード交付状況

(単位：件)

個人番号カード交付	個人番号カード再交付 (内数)	通知カード再交付
5,366	280	1,317

(証明書コンビニ交付事業)

各種証明書を全国のコンビニエンスストア等に設置されたキオスク端末で発行できるコンビニ交付サービスを実施しました。

証明書発行事務 (コンビニ交付分のみ)

(単位：通)

有 料 証 明 書 等 発 行 通 数 5,889					
住民票	住民票記載事項	印鑑証明書	戸籍証明書	附票	税証明書
3,123	84	1,678	423	48	533

款 項 目 (名称)	2・3・2 (連絡所事務取扱費)	決 算 額	17,660,130
担 当 主 管		市 民 課	

(連絡所運営費)

証明書発行事務

東部連絡所

(単位：通)

有 料 証 明 書 等 発 行 通 数 12,851			
戸 籍	住 民 票	印 鑑	その他諸証明
1,630	6,631	4,506	84

西部連絡所

(単位：通)

有 料 証 明 書 等 発 行 通 数 6,073			
戸 籍	住 民 票	印 鑑	その他諸証明
637	2,871	2,521	44

J R津田沼駅南口連絡所

(単位：通)

有 料 証 明 書 等 発 行 通 数 28,004			
戸 籍	住 民 票	印 鑑	その他諸証明
3,183	13,801	10,840	180

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	3・1・2 (老人福祉費)	決 算 額	3,571,732,807
担 当 主 管		国 保 年 金 課	
(千葉県後期高齢者医療広域連合負担金)			
1. 後期高齢者医療共通経費負担金			
千葉県後期高齢者医療広域連合の運営に係る経費(議会費、一般管理費)について、各市町村が次の割合をもって負担する。(千葉県後期高齢者医療広域連合規約第18条)			
※均等割 10% 高齢者人口割 50% 人口割 40%			
	令和元年度	平成30年度	
均等割	4,142,264円	3,439,547円	
高齢者人口割	27,628,509円	22,822,019円	
人口割	24,662,406円	20,344,253円	
合 計	56,433,179円	46,605,819円	
2. 後期高齢者医療給付費負担金			
後期高齢者の療養の給付等に要する費用等(負担対象額)について、各後期高齢者医療広域連合に対し、各市町村がそれぞれ12分の1負担する。(高齢者の医療の確保に関する法律第98条)			
	令和元年度	平成30年度	
習志野市 負担対象額	14,279,736,000円	13,309,427,000円	
習志野市負担金	1,189,978,000円	1,109,119,000円	
(後期高齢者人間ドック助成事業)			
本市に住所を有する後期高齢者医療制度の被保険者であって、次のいずれにも該当しない人を対象に、受検費用の7割、3万円を限度に助成を行いました。			
1. 当該年度に健康診査又は特定健康診査を受診した被保険者			
2. 当該年度に国保の短期人間ドックの助成を受けた被保険者			
3. 後期高齢者医療保険料を滞納している被保険者			
	令和元年度	平成30年度	
助成金額	15,603,301円	14,625,791円	
助成者数	530人	496人	

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	3・4・1 (国民年金事務取扱費)	決 算 額	35,823,622
担 当 主 管		国 保 年 金 課	

(国民年金事務費)

国からの法定受託事務として、国民年金第1号被保険者に係る資格届出処理及び給付受付、国民年金保険料の申請免除、学生特例申請書の受付処理等を行いました。

(1) 国民年金被保険者の概要

被保険者の種類	被 保 険 者 の 概 要
第1号被保険者	20歳以上60歳未満の自営業者や学生等
第2号被保険者	70歳未満の厚生年金の加入者
第3号被保険者	20歳以上60歳未満で、第2号被保険者の被扶養配偶者

(2) 国民年金被保険者数

(単位：人)

年度	第1号(強制)	第1号(任意)	第3号	合 計
平成28年度	18,775	346	15,361	34,482
平成29年度	18,258	316	15,106	33,680
平成30年度	18,154	322	14,736	33,212
令和元年度	18,424	339	14,398	33,161

(3) 保険料免除状況

(単位：人)

年度	第1号被保険者	法定免除者	申請免除者	免除者合計	免除率
平成28年度	18,775	1,230	5,591	6,821	36.3%
平成29年度	18,258	1,233	5,607	6,840	37.5%
平成30年度	18,154	1,257	5,916	7,173	39.5%
令和元年度	18,424	1,288	6,162	7,450	40.4%

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	5・1・1 (労働諸費)	決 算 額	16,295,780									
担 当 主 管		産 業 振 興 課										
<p>(中小企業退職金共済掛金補助事業)</p> <p>独自に退職金制度を持つことが困難な中小企業者に対して、中小企業退職金共済制度への加入促進を図り、従業員の福祉の増進と雇用の安定に寄与するため、掛金に対して補助しました。</p> <p>・補助事業所数 39事業所 ・被共済者数 123人 ・補助額 1,610,400円</p> <p>(勤労者貸付預託金)</p> <p>市内在住・市内在勤の勤労者の生活安定と勤労意欲の向上を図るため、金融面での支援として中央労働金庫津田沼支店に預託を行いました。</p> <p>・預託金 8,000,000円</p> <p>(雇用環境整備事業)</p> <p>1. ふるさとハローワークならしの利用状況</p> <p>ハローワークが設置されていない本市において、市民が、ハローワークと同等の就労支援を市内で受けられる環境を整備するため、国と共同で開設し、運営している「ふるさとハローワークならしの」にて、求人情報の提供や就労相談を実施しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>利用者数</th> <th>相談件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>9,545人</td> <td>4,705件</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>9,113人</td> <td>4,459件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 製造業等合同企業説明会&面接会inならしの</p> <p>採用意欲の高い地元事業者を集め、採用に向けた説明会と面接会を実施することにより、求職者への就労支援と、地元事業者の人手不足解消に向けた支援を、習志野商工会議所、船橋市、ハローワーク船橋の他、関係機関と連携し、製造業等合同企業説明会等を行いました。</p> <p>・開催日時：令和元年12月10日(火)午後0時～午後3時30分</p> <p>・開催場所：モリシアホール</p> <p>・参加人数：17人 ・参加企業数：7社(習志野市6社、船橋市1社)</p>					利用者数	相談件数	平成30年度	9,545人	4,705件	令和元年度	9,113人	4,459件
	利用者数	相談件数										
平成30年度	9,545人	4,705件										
令和元年度	9,113人	4,459件										

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	6・1・3(農業振興費)	決算額	17,103,690	
担当主管		産業振興課		
(市民農園整備事業)				
都市住民の余暇の多様化や自然とのふれあい志向が高まる中で、健全な余暇活動によって農業に対する理解を深めることを目的として、市民農園(1区画面積30㎡)の利用促進に努めました。				
・市民農園設置数				
農園名	所在地	地積	整備区画数	使用区画数
鷺沼4丁目市民農園	鷺沼4丁目1570番	3,497㎡	71	69
藤崎1丁目市民農園	藤崎1丁目151番	429㎡	12	9
藤崎7丁目市民農園	藤崎7丁目350番1	845㎡	20	20
実籾3丁目市民農園	実籾3丁目39番・45番	2,313㎡	56	50
計4箇所		7,084㎡	159	148
・施設設備修繕：藤崎7丁目市民農園外柵修繕				
(農道整備事業)				
農業生産環境の確保及び農業生産の向上を図るため、農道の維持改修工事を実施しました。				
・市道07-067号線道路整備工事(藤崎地区)				
・市道06-013号線道路整備工事(鷺沼台地区)				
・市道06-005号線土留設置工事(鷺沼台地区)				
(都市農業支援事業)				
農業の生産性の向上、農業経営の安定及び農業の振興を図るため、土壌改良、野菜指定産地振興対策、共撰・共販支援、生産組織活動支援、ちばのオリジナルブランド産地づくり支援、軟弱野菜等試験展示圃補助の各事業に補助金を交付しました。				
(野菜価格安定対策事業)				
経営の安定と生産意欲向上のため、共同出荷される指定野菜(人参)で価格の低落時に生産者が受け取る価格差補給金交付時での再造成資金に要する経費のうち、生産者が負担する額に対し補助しました。				
(農業祭補助事業)				
農業生産技術の向上及び地域農業振興を図るため、農業祭実行委員会を組織して「第52回習志野市農業祭」を、ガスフェスタ、消防・救急フェアと同時開催し、地域住民と交流を深め、都市農業の理解のためにPR活動を積極的に行いました。				
(農業団体育成支援事業)				
地域農業の中心的・指導的立場の人材育成を図るため、習志野市農業士等協会に対し補助しました。				
(農業次世代人材投資資金交付事業)				
青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、認定新規就農者に対し補助しました。				
〔輝け!ちばの園芸〕次世代産地整備支援事業)				
市内農業者の生産力の向上のため、園芸施設リフォームを行う農業者に対し補助しました。				
(農業近代化資金利子補給事業)				
農業の近代化を推進するため、農業近代化資金を貸し付ける融資機関に対し、利子補給を実施しました。				

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	7・1・1 (商工総務費)	決 算 額	96,094,183												
担 当 主 管		産 業 振 興 課													
<p>(中小企業資金融資運営委員会費)</p> <p>融資に関する事項を審査し、公正かつ適正な運営を図るため、市長の諮問機関である習志野市中小企業資金融資運営委員会を開催しました。</p> <p>・委員数 5人 (5人) ※ () 書きは、前年度数値</p> <table border="1"> <tr> <td>開催数</td> <td colspan="3">6回 (2回)</td> </tr> <tr> <td>諮 問</td> <td>6件 (2件)</td> <td>申請額</td> <td>108,000千円 (40,000千円)</td> </tr> <tr> <td>決 定</td> <td>6件 (2件)</td> <td>決定額 (承認額)</td> <td>108,000千円 (40,000千円)</td> </tr> </table>				開催数	6回 (2回)			諮 問	6件 (2件)	申請額	108,000千円 (40,000千円)	決 定	6件 (2件)	決定額 (承認額)	108,000千円 (40,000千円)
開催数	6回 (2回)														
諮 問	6件 (2件)	申請額	108,000千円 (40,000千円)												
決 定	6件 (2件)	決定額 (承認額)	108,000千円 (40,000千円)												
款 項 目 (名 称)	7・1・2 (商工業振興費)	決 算 額	801,079,280												
担 当 主 管		産 業 振 興 課													
<p>(産業振興審議会費)</p> <p>「習志野市産業振興計画 (令和2年度～令和7年度)」の計画策定について審議を行いました。</p> <p>・委員数：15人 (任期：令和元年7月5日～令和3年7月4日まで)</p> <p>・開催回数：3回</p> <p>1. 開催日：第1回 令和元年 8月22日 (木) 第2回 令和元年 9月24日 (火) 第3回 令和元年12月23日 (月)</p> <p>※第4回審議회를令和2年3月17日 (火) に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。(書面での意見聴取)</p> <p>2. 内容</p> <p>(1) 委嘱状交付、会長・副会長の選任</p> <p>(2) 次期習志野市産業振興計画の策定・計画案について</p> <p>(3) 次期習志野市産業振興計画の最終審議及び答申について</p> <p>(産学官連携事業)</p> <p>産学官連携プラットフォーム委託事業</p> <p>本市の潜在的な資源等を最大限に活用できる環境を整え、産学官の人的連携を基軸としたネットワークによる地域情報拠点 (プラットフォーム) を習志野商工会議所に置き、産学官交流事業を実施し、本市産業の活性化と新産業の創出や新技術・製品開発の推進を図りました。</p> <p>・委 託 先：習志野商工会議所</p> <p>・委託期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日</p> <p>・委託費：3,240,000円</p> <p>・実施内容</p> <p>(1) マッチング支援事業</p>															

主要な施策の概要

(単位：円)

①交流オフィスの開設

②技術相談支援事業

- (2) 情報発信管理運営事業
- (3) 展示会出展等支援事業
- (4) 市内企業販路拡大等支援事業
- (5) 先端技術等研究事業
- (6) 企業巡回相談事業
- (7) 講演会・講習会の開催

(中小企業振興事業)

1. 中小企業資金融資事業

市内中小企業の振興と経営の安定を図るため、市から総額6億円を取扱金融機関(7行20支店)に預託し、その7倍までの中で事業資金の貸付けを行うとともに、借入者の返済負担軽減のため、利子補給を併せて行いました。

(1) 令和元年度新規貸付状況

※()書きは、前年度数値

資金名	1件当たりの 貸付限度額(千円)	申請件数	貸付件数	貸付総額(千円)
運 転 資 金	20,000	63 (81)	63 (77)	540,400 (590,100)
設 備 資 金	35,000	4 (3)	4 (3)	36,030 (9,290)
小売商業設備 近代化資金	20,000	0 (0)	0 (0)	0 (0)
公害防除資金	20,000	0 (0)	0 (0)	0 (0)
事業転換資金	運 転 6,000	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	設 備 20,000	0 (0)	0 (0)	0 (0)
経営安定化資金	10,000	0 (0)	0 (0)	0 (0)
小口零細企業資金	12,500	10 (11)	8 (11)	26,350 (48,000)
独立開業資金	運 転 7,000	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	設 備 8,000	0 (0)	0 (0)	0 (0)
創業支援資金	10,000	5 (0)	4 (0)	18,000 (0)
計		82 (95)	79 (91)	620,780 (647,390)

(2) 利子補給の状況(令和2年3月31日現在)

・借入者 565件 利子補給額 33,859,133円

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 商工組合中央金庫預託事業

市内中小企業者の組織金融の円滑化を図るため、商工組合中央金庫千葉支店に預託を行いました。

- ・ 預託金 7,000,000円

(商工会議所補助事業)

地域経済活性化の推進母体である習志野商工会議所が、市内の商工業の積極的な発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。

- ・ 補助団体 習志野商工会議所 会頭 白鳥 豊
会員数：1,793事業所（令和2年3月末現在）
- ・ 補助額 21,000,000円

(商業活性化事業)

習志野市商店会連合会が、地域商業の活性化と本市商業の振興及び発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。

- ・ 補助団体 習志野市商店会連合会 会長 高橋 賢
正会員：加入商店会 13商店会 402店舗
特別会員：29店舗・事業所（令和2年3月末現在）
- ・ 補助額 2,500,000円

(工業活性化事業)

市内工業者を総括する習志野市工業地域団体連合会が、市内工業系企業の振興と発展を図るとともに、工業関係団体や企業間の交流の促進を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。

- ・ 補助団体 習志野市工業地域団体連合会 会長 高橋 博雅
会員数：加入団体 7団体 95社（令和2年3月末現在）
- ・ 補助額 210,000円

(商店街共同施設管理事業)

商店街のイメージアップや消費者の安全性、利便性の向上を図り、商店街の活性化を推進するとともに、商店会の安定的な運営を支援するため、商店会が管理している街路灯の電気料金及び維持管理費や商店会が実施しているイルミネーション事業の電気料金に対して、補助金を交付しました。

- ・ 補助額 2,147,000円（2,069,000円＋78,000円）

【街路灯補助分】 補助額 2,069,000円

団体名	補助額 (円)	団体名	補助額 (円)
谷津商店街協同組合	167,000	谷津サンプラザ商店会	159,000
津田沼南口商店会	530,000	津田沼一丁目商店会	219,000
サンロード津田沼商店会	235,000	袖ヶ浦ショッピングセンター	21,000
大久保商店街協同組合	282,000	実籾駅前商店会	146,000
実籾コミュニティロード商店会	166,000	実籾稲荷通り商店会	102,000
実籾ほたる野商店会	42,000		

【イルミネーション補助分】 補助額 78,000円

団体名	補助額 (円)	団体名	補助額 (円)
津田沼商店街協同組合	14,000	津田沼南口商店会	64,000

主要な施策の概要

(単位：円)

(創業・起業支援事業)

本市経済の活性化を図るため、市内の創業・起業を促進、支援すべく、創業・起業に関する基礎知識を学ぶ創業塾や創業・起業を目指す方と創業・起業して間もない方等との交流会、経営・起業セミナーの開催、又、創業・起業全般に関する相談業務等を習志野商工会議所に委託して実施しました。

- ・委託先：習志野商工会議所
- ・委託期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日
- ・委託費：1,557,600円
- ・実施内容

(1) 創業塾の開催

- ①開催日：令和元年6月15日(土)、29日(土)、7月6日(土)、27日(土)、8月3日(土)
現場実習：7月21日(日)
- ②会場：習志野商工会議所他
- ③内容：創業・起業を考えている方や創業して間もない方等を対象に、創業・起業に向けて必要な基礎知識に関する講義等を開催しました。
- ④参加人数：22人

(2) 交流会の開催

- ①開催日：令和元年9月7日(土)
- ②内容：創業・起業を目指す方と創業・起業して間もない方、専門家との交流会を開催しました。
- ③参加人数：12人

(3) 創業・起業全般に関する相談業務(随時)

習志野商工会議所において、創業・起業の進め方や業種、業態選び、資金計画や経営計画、又、各種申請や届出、税務など、創業・起業全般に関する相談業務を行いました。

(4) 大学との連携による学生創業・起業支援

市内に所在する日本大学生産工学部、千葉工業大学、東邦大学に創業塾や経営・起業セミナーの案内や創業・起業支援に関する情報提供を行う他、学生の創業・起業の状況や就職の状況等に関する意見交換を行いました。

(観光振興事業)

1. 観光PR活動事業

(1) 広域組織への参加

千葉ベイエリア観光連盟及びちばプロモーション協議会に参加し、本市の観光資源を広域的に広報宣伝し、観光客誘致のための活動を行いました。

①千葉ベイエリア観光連盟

- ア 千葉ベイエリア観光ガイドマップ2019～2020・英語版の配布
- イ 千葉ベイエリア観光ガイドマップ(HPサイト)多言語版の作成
- ウ 千葉ベイエリア観光連盟プロモーションツアー

*本市・船橋市による実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、次年度に延期。

エ 千葉ベイエリア「春の観光キャンペーン」の開催

フリーペーパー「道の駅・千葉県版・春号」に特典付き広告を掲載。

②ちばプロモーション協議会

ちばプロモーション協議会が行うキャンペーン等PR活動や商品造成・教育旅行誘致活動、地域部会やおもてなし活動に参加しました。

(2) 観光パンフレットの作成・配布

「ぶらっと習志野観光ガイドブック」「ならしの駅からマップ」「習志野市ふるさと産品手帖」等を活用し、市内公共施設や都市間交流の各種イベント等で配布しました。

また「ふるさと情報コーナー」(東京都中央区日本橋)、「チーバくん物産館」(千葉市)、「さわやかちば県民プラザ」(柏市)、「チーバくんプラザー千葉県観光情報館ー」(木更津市)などの外部組織が持つ観光PRコーナーに観光パンフレットを設置することにより、広域的に本市の観光PRを行いました。

(3) フィルムコミッションへの協力

市内の施設を利用した映画やドラマなどのロケーション撮影等、千葉県フィルムコミッションや制作会社の要望に応えることにより、本市の知名度の向上に努めました。

年	実績件数	作品名、ロケ地
平成27年	21件	日本テレビ「ナカイの窓」(フロンティアサッカーフィールド) TBSテレビ「ニンゲン観察バラエティ モニタリング」(谷津干潟公園) 他
平成28年	46件	テレビ朝日「相棒season15」(海浜公園・千葉工業大学新習志野キャンパス) TBSテレビ「揚げば尊し」(習志野文化ホール) 他
平成29年	22件	WOWOW連続ドラマ「石つぶて」(市庁舎・庁舎駐車場) テレビ東京「バイプレイヤーズ2」(旧鴛田家住宅) 他
平成30年	41件	NHK大河ドラマ「西郷どん」紀行(八幡公園) フジテレビ「モンテ・クリスト伯」(茜浜緑地) 他
令和元年度	29件	テレビ朝日「ドクターX」(市庁舎) フジテレビ「10の秘密」(袖ヶ浦東近隣公園他) 他

※本調査は、平成30年までは、1月1日から12月31日までを対象としておりましたが、令和元年度より年度(4月1日から3月31日まで)を対象とするものに変更されております。

2. ふるさと産品のPR事業

都市間交流他、各種イベントへの支援

本市との関わりがある友好都市(千葉県南房総市、山梨県富士吉田市)で行われた行事の他、各種イベントに参加する「習志野市ふるさと産品業者会」への支援を行うとともに、ふるさと産品のPRに努めました。

<参加イベント>

- 平成31年 4月 6日(土)～7日(日)：2019花の実園さくらまつり
- 令和 元年 6月28日(金)～30日(日)：千葉県産フェア(イオン津田沼)
- 令和 元年 7月14日(日)：第26回市民まつり「習志野きらっと2019」
- 令和 元年 8月26日(月)：吉田の火祭り―鎮火祭―(山梨県富士吉田市)
- 令和 元年 9月29日(日)：習志野シンフォニエッタ千葉コンサート会場での出店
- 令和 元年11月 9日(土)～10日(日)：第52回習志野市農業祭
- 令和 元年11月24日(日)：第11回南房総市産業まつり
- 令和 2年 1月 9日(木)：新春賀詞交歓会
- 令和 2年 2月11日(火・祝)：習志野シンフォニエッタ千葉コンサート会場での出店

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 千葉おもてなしSHOPガイドへの参画

外国人観光客と市内事業者向けのウェブサービスで、飲食、サービス提供等の事業者が、店舗情報やメニューを入力、最大15か国語に翻訳されてウェブ上に公開されるシステム。

翻訳されたメニュー等は各事業者が自由に使用することができ、登録・使用に係る費用は無料。

千葉市・船橋市の二市により運用されてきた本システムに、本市も参加できるよう必要なシステム機能改修を行いました。

- ・システム改修費：880,000円
- ・委託業者：株式会社リクルートライフスタイル

(市民まつり開催補助事業)

習志野市民まつり実行委員会による、第26回市民まつり「習志野きらっと2019」の事業費補助を行うとともに、その開催を支援することにより、市民のふるさと意識醸成を図りました。

第26回市民まつり習志野きらっと2019の概要

日程		時間	主な内容	会場	来場者数
7月14日(日)	模擬店・イベント	9:30~13:30	・スポーツチャレンジ ・工作コーナー ほか	子ども広場 (庁舎駐車場)	43,500人 平成30年度： 58,560人
		9:00~21:00	・ダンス、演奏、演舞 ・チアリーディング ・よさこいソーラン 他	きらっとステージ(消防庁舎駐車場) たぶのきステージ(ハミング広場)	
		9:00~21:00	・産学官民交流コーナー ・都市間交流コーナー	(市庁舎駐車場)	
		9:00~21:00	・グルメコーナー	(市庁舎駐車場)	
		9:00~21:00	・バザーコーナー	(市庁舎駐車場)	
	パレード	16:00~21:00	・オープニング ・山車・御輿 ・よさこいソーラン ・子どもサンバ ・音頭・輪踊り ・きらっとサンバ	(市役所通り)	

(イメージキャラクターPR・活用事業)

市ご当地キャラクター「ナラシド♪」の市内外イベントへの参加、チラシ・ポスター等発行物へのデザイン使用を推進し、本市及びキャラクターのPRを図りました。

(1) ナラシド♪イベント等出演実績

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
出演回数	72件	99件	97件	104件

(2) ナラシド♪デザイン使用実績

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
使用回数	25件	15件	26件	22件

(3) ナラシド♪グッズ数及び取扱い業者数

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
使用回数	14種・9社	10種・6社	10種・5社	3種・3社

主要な施策の概要

(単位：円)

(中小企業資金融資業務委託)

中小企業資金融資業務の一部及び中小企業資金融資に係る貸付金の利子補給に関する業務の一部を委託し、より効率的な業務運営を行いました。

- ・委託先：習志野商工会議所
- ・委託期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日
- ・委託費：5,802,682円

(プレミアム付商品券事業)

消費税・地方消費税の10%への引き上げが低所得者・子育て世帯(0～2歳児)の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的として、国の平成30年度の補正予算及び平成31年度予算を全額財源として活用し、プレミアム付商品券の販売を行いました。

当該商品券の販売の実施においては、習志野市商店会連合会に委託しました。

■発行(販売)概要

- | | |
|---------|--|
| ①販売決定者 | 14,098人 |
| ②販売決定額 | 245,070,000円(券面額) |
| ③割引率 | 20% |
| ④換金額(率) | 243,030,000円(99.16%) |
| ⑤販売冊数 | 49,014冊 |
| ⑥販売単位 | 5,000円分(プレミアム分1,000円含む)の商品券(1枚:500円)を4,000円で販売 |
| ⑦販売期間 | 令和元年10月1日～令和2年2月28日 |
| ⑧販売場所 | 平日販売：市役所、サンロード
休日販売：実籾コミュニティホール、新習志野公民館 |
| ⑨使用期間 | 令和元年10月1日～令和2年3月15日 |

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	7・1・3 (地域経済対策費)	決 算 額	24,443,761
担 当 主 管		産 業 振 興 課	
(地域経済対策事業)			
<p>経済情勢の影響を受けやすい市内の営繕・修理事業者に対して、重点的に市公共施設の修理・補修を発注し、経営を支援することで、本市地域経済の活性化を図りました。</p>			
■令和元年度の実績			
所管課	主な修繕箇所	発注件数 (件)	金額 (円)
こども政策課	床修理・駐車場舗装・EHP室修理	58	6,924,176
子育て支援課	フェンス基礎補修	3	129,980
児童育成課	網戸修繕・トイレ修繕・鍵交換修繕	26	1,900,849
あじさい療育支援センター	壁・床修理	5	997,660
公園緑地課	污水管修繕・照明灯修繕・遊園広場修繕	8	1,989,960
消防本部総務課	照明修繕・詰所修繕	15	981,874
(教委)教育総務課	体育館照明灯球替・トイレ修繕	31	8,424,196
(教委)菊田公民館	排水管つまり修理	12	2,098,826
(教委)大久保(中央)図書館	コンセント配線修理・非常扉鍵	4	512,240
(教委)生涯スポーツ課	野球場照明修繕	2	484,000

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	8・1・2 (交通対策費)	決 算 額	58,427,857
担 当 主 管		防 犯 安 全 課	
(交通安全推進事業)			
(1) 交通安全運動の推進			
・ 国及び県の要綱に基づき、交通ルールやマナーの周知・啓発に努めました。			
春の全国交通安全運動	令和元年 5月11日	～	令和元年 5月20日
夏の交通安全運動	令和元年 7月10日	～	令和元年 7月19日
秋の全国交通安全運動	令和元年 9月21日	～	令和元年 9月30日
冬の交通安全運動	令和元年12月10日	～	令和元年12月19日
(2) 交通安全教室の実施			
・ 市内小・中学校、保育所・幼稚園等に通う児童及び保護者に対し、自転車利用時における交通ルールの周知・徹底を図るため、習志野警察署及び交通安全協会と連携し、交通安全教室を開催しました。			
対 象	保育所・幼稚園・こども園	市内小学校	市内中学校
実施回数	29回	16回	5回
・ この他、公民館等からの依頼により、公民館利用者等に対して、習志野警察署及び 習志野交通安全協会と連携し、交通安全教室に準ずる内容を講義内容とした交通安全講座を開催しました。			
① 袖ヶ浦公民館 (6月12日実施) 参加者30人			
② 高齢者自転車講習会 (6月14日実施) 参加者51人			
③ 実花公民館 (12月28日実施) 参加者15人			
(3) スケアード・ストレイト交通安全教育の実施			
・ 市内中学校2校で、スタントマンによるスケアード・ストレイト交通安全教育を実施しました。			
① 第三中学校 (4月15日実施) 参加者410人 (生徒・教員・保護者等の延人数)			
② 第四中学校 (4月16日実施) 参加者710人 (生徒・教員・保護者等の延人数)			
(4) 交通事故相談			
・ 市民の交通事故後の損害賠償、示談交渉、自賠責保険請求の仕方等に関する相談に応じるため、千葉県から派遣される専任相談員による交通事故相談を実施しました。			
相談日数	11日 (11日の内、4日は相談件数0件)		
相談件数	12件		

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	8・1・3 (自転車対策費)	決 算 額	190,010,576
---------------	----------------	-------	-------------

担 当 主 管

防 犯 安 全 課

(自転車等駐車場維持管理事業)

(1) 登録状況(年間利用)

(単位：台)

区 分	自 転 車				原 動 機 付 自 転 車			合 計
	一 般	学 生	免 除	計	一 般	免 除	計	
市 内	7,355	1,229	576	9,160	442	26	468	9,628
市 外	1,131	492	74	1,697	254	8	262	1,959
計	8,486	1,721	650	10,857	696	34	730	11,587

年間利用自転車等駐車場 20施設

収容可能台数 12,110台 登録率 95.7%

(2) 利用状況(一時利用)

一時利用自転車等駐車場 16施設

一時利用自転車台数(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

自 転 車 883,960台

原動機付自転車(50cc以下) 40,234台

合 計 924,194台

(放置自転車等対策事業)

(1) 放置自転車等の移送保管台数及び返還台数(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

「習志野市自転車等の放置防止に関する条例」に基づく放置自転車等対策の強化。

・放置自転車等の撤去を積極的に実施しました。

	移送日数 (日)	移送保管台数 (台)	有料返還台数 (台)	返還率 (%)
自 転 車	120	2,257	1,019	45.1
原動機付自転車	18	53	43	81.1
合 計	138	2,310	1,062	46.0

(2) 保管自転車の売り払いに係る指名競争入札の実施

「習志野市自転車等の放置防止に関する条例」に基づく保管期間を経過した自転車等を売却しました。

- ① 契約金額 1回目 541,620円(税抜) 1台あたり1,020円(税抜)
2回目 693,500円(税抜) 1台あたり1,387円(税抜)
- ② 売却台数 1回目 531台
2回目 500台

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
まちづくり推進費			37,737,260
2.1.10	自治振興施設運営費		36,349,500
15	谷津コミュニティセンター安全設備設置工事	谷津5丁目16番33号	748,000
	東習志野コミュニティセンター1階倉庫石綿含有給水管保温材撤去工事	東習志野3丁目1番20号	726,000
	東習志野コミュニティセンター機械室アスベスト除去工事	東習志野3丁目1番20号	858,000
	東習志野コミュニティセンター屋上給水管交換工事	東習志野3丁目1番20号	977,900
	東習志野コミュニティセンター3階PS内給水管交換工事	東習志野3丁目1番20号	892,100
	東習志野コミュニティセンター冷温水・冷却水ポンプ交換工事	東習志野3丁目1番20号	1,127,500
	東習志野コミュニティセンター屋上防水等改修工事	東習志野3丁目1番20号	16,830,000
	東習志野コミュニティセンター受変電設備等改修工事	東習志野3丁目1番20号	14,190,000
2.1.10	広報掲示板等整備事業		1,387,760
15	袖ヶ浦2丁目広報掲示板建替工事 他7件	袖ヶ浦2丁目3番1号 他7件	1,387,760
安全対策費			6,075,036
2.1.12	犯罪のない安全で安心なまちづくり事業		1,295,800
15	本大久保1丁目1番3号地先他防犯カメラ設置工事	本大久保1丁目1番3号地先他	1,295,800
2.1.12	防犯灯事業		4,779,236
15	谷津4-7-10地先防犯灯設置工事 他9件	市内全域	4,779,236
農業振興費			2,089,000
6.1.3	農道整備事業		2,089,000
15	市道07-067号線道路整備工事	藤崎1丁目184番地先	1,242,000
	市道06-013号線道路整備工事	鷺沼台2丁目884番地先	539,000
	市道06-005号線土留設置工事	鷺沼台1丁目614番2地先	308,000
商工総務費			2,970,800
7.1.1	産業振興課事務費		2,970,800
15	旧保健会館1階内装改修工事	習志野市津田沼5丁目14番24号	496,800
	旧保健会館消防設備更新工事（誘導灯）	習志野市津田沼5丁目14番24号	291,610
	旧保健会館消防設備更新工事（自動火災報知設備）	習志野市津田沼5丁目14番24号	648,010
	旧保健会館1階旧診察室内装改修工事	習志野市津田沼5丁目14番24号	299,750
	旧保健会館高架水槽改修工事	習志野市津田沼5丁目14番24号	198,000
	旧保健会館L-1盤他2ヶ所主開ブレーカ取替工事	習志野市津田沼5丁目14番24号	204,600
	市民まつり事務局移転に係る旧保健会館電気設備工事	習志野市津田沼5丁目14番24号	832,030

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
			36,169,500	1,567,760	
			36,169,500	180,000	
			568,000	180,000	
			726,000	0	
			858,000	0	
			977,900	0	
			892,100	0	
			1,127,500	0	
			16,830,000	0	
			14,190,000	0	
				1,387,760	
				1,387,760	
	400,000			5,675,036	
	400,000			895,800	
	400,000			895,800	
				4,779,236	
				4,779,236	
				2,089,000	
				2,089,000	
				1,242,000	
				539,000	
				308,000	
				2,970,800	
				2,970,800	
				496,800	
				291,610	
				648,010	
				299,750	
				198,000	
				204,600	
				832,030	

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
自転車対策費			4,923,700
8.1.3	自転車等駐車場維持管理事業		3,249,700
15	袖ヶ浦自転車等保管場所仮囲設置工事	習志野市袖ヶ浦5丁目2番地	1,263,600
	袖ヶ浦自転車等保管場所旧仮囲鉄廃工事	習志野市袖ヶ浦5丁目2番地	1,274,400
	習志野市袖ヶ浦自転車等保管場所防犯機器移設工事	習志野市袖ヶ浦5丁目2番地	330,000
	京成実籾駅南口自転車等駐車場外灯更新工事	習志野市実籾3丁目13番地先	381,700
8.1.3	放置自転車等対策事業		1,674,000
18	小型貨物車両の購入（1台）		1,674,000

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				4,923,700	
				3,249,700	
				1,263,600	
				1,274,400	
				330,000	
				381,700	
				1,674,000	
				1,674,000	

協働経済部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
2.1.10.19	協働政策課	市民活動団体等支援事業 (習志野市市民参加型 補助金)	1,655,000	ボーイスカウト習志野第2団 団委員長 中川 和久 他 5団体
		自治振興事業 (習志野市連合町会連絡 協議会運営費補助金)	8,986,047 560,000	習志野市連合町会 連絡協議会 会長 鈴木 とし江
		(習志野市地区連合町会 運営費補助金)	7,745,595	谷津連合町会 会長 本宮 隆 他 15地区
		(習志野市まちづくり 会議活動費補助金)	680,452	谷津・向山まちづくり会議 議長 本宮 隆 他 15地区

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

市民活動団体が自主・自発的に行う、習志野市のまちづくりに役立つ公益的な事業に対して経費の一部を補助しました。

【採択事業】

(ちいき活力型)

- | | | |
|--|-----|----------|
| ①災害避難時に役立つボーイスカウト式体験（ボーイスカウト習志野第2団） | 補助金 | 218,000円 |
| ②高齢者を元気にするための芸能の提供と健康講座の開催
（習志野芸能クラブ） | 補助金 | 127,000円 |
| ③習志野の民話の「語り」と「紙芝居」での上演による習志野市の文化と歴史を広める為に（習志野語りと紙芝居の会「ちごゆり」） | 補助金 | 320,000円 |
| ④災害時における情報伝達にアマチュア無線を活用した中継システム等を構築するとともに、その活用を広く推進させる事業
（習志野市アマチュア無線非常通信連絡会） | 補助金 | 254,000円 |
| ⑤森林公園をもみじの名所にするプロジェクト（あかしあ会） | 補助金 | 238,000円 |

(かだい提案型)

- | | | |
|-----------------------------------|-----|----------|
| ⑥子どもがつくるオリンピック広報誌（NPO法人ならしの子ども劇場） | 補助金 | 498,000円 |
|-----------------------------------|-----|----------|

各地区連合町会（16地区）相互の連携と親睦を図るために組織されている習志野市連合町会連絡協議会に対し、運営費の補助を行いました。

- （主な事業）・視察研修（宿泊研修） 視察先：静岡県賀茂郡東伊豆町（10月24日～25日／36名）
・総会、役員会の開催

地域社会における住民自治の振興のため、町会・自治会等の連合体である各地区連合町会に対し運営費の助成を行いました。

（均等割）180,000円×15地区+146,345円×1地区

（世帯割）1世帯：40円（50,536世帯：平成30年9月30日現在）※各連合町会100円未満は切捨て

（地域まつり補助）200,000円×14地区+78,450円×1地区

地域まつり実施地区：谷津、谷津西部、津田沼、
津田沼北部、袖ヶ浦、鷺沼、藤崎、大久保、本大久保、
花咲、屋敷、実籾、東習志野、秋津、香澄

各地区で開催されるまちづくり会議の健全な運営を促進するために、会議の活動に要する経費に対し、活動費の補助を行いました。

45,000円×14地区+35,164円×1地区+15,288円×1地区= 680,452円

協働経済部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
		自治宝くじ助成事業 (自治宝くじ助成事業補助金)	2,500,000	本大久保連合町会 会長 竹内 清
		国際交流推進事業 (習志野市国際交流協会 運営費補助金)	11,567,171	習志野市国際交流協会 会長 崎山 征雄
		地域集会所整備事業 (習志野市地域集会所 施設整備事業補助金)	370,000	実籾1丁目南町会 会長 森川 治雄
2.1.12.19	防犯安全課	習志野市防犯協会補助事業 (習志野市防犯協会活動事業補助金)	800,000	習志野市防犯協会 会長 熊倉 一夫
		防犯灯事業 (習志野市集合住宅照明灯 維持管理費補助金)	1,329,760	管理組合等 ソフトタウン谷津遊園管理組合 理事長 飛田 憲比古 他24団体

(単位：円)

補助事業の内容及び効果	
市民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げるため、一般財団法人自治総合センターからの助成金を基に補助を行いました。	
市民及び地域レベルの国際交流を推進するための事業費、また、国際交流協会の効率的かつ自主的な地域国際化事業の推進を支援する事務所の借上費、専任職員賃金等の補助を行いました。	
「習志野市国際交流協会」会員数（令和2年3月31日現在）：一般会員420人、学生会員38人 家族会員38世帯、団体会員26団体	
主な事業	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広報誌「NIAスクウェア」の発行、ホームページ作成・更新 2. 在住外国人サポート事業・日本語教室の実施 3. 比較文化事業の開催 4. 市民まつりへの参加 5. 市からの依頼による通訳・翻訳 6. 会員相互の交流事業の開催 7. 姉妹都市との交流
事務所の場所：習志野市津田沼5-12-12 サンロード津田沼6階 協会雇用職員：3名	
地域住民の自治活動の場としての集会所の修繕に対し補助を行いました。 ・実籾1丁目南町会集会所（実籾1丁目南町会） 補助金 370,000円	
犯罪のない安全で安心して暮らせる社会を目指し、地域防犯活動の中心として活動している習志野市防犯協会に対して補助金を交付し、市内における地域防犯活動を拡充、強化を図りました。	
集合住宅の照明施設として、公道及び居住者以外の不特定多数の市民の通行の用に供する通路等に照明灯を設置し、維持管理している管理組合等に対し、照明灯の維持管理費の一部を補助しました。 補助対象灯数：444灯	

協働経済部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
5.1.1.19	産業振興課	中小企業退職金共済掛金補助事業 (習志野市中小企業退職金共済掛金補助金)	1,610,400	市内中小企業者
6.1.3.19	産業振興課	都市農業支援事業 (都市農業支援事業補助金)	9,081,744	千葉みらい農業協同組合 代表理事専務 小島 英男
		野菜価格安定対策事業 (野菜価格安定対策事業補助金)	1,077,207	千葉みらい農業協同組合 代表理事専務 小島 英男

(単位：円)

補助事業の内容及び効果

市内中小企業者に対して中小企業退職金共済制度への加入促進を図り、従業員の福祉増進と雇用の安定に寄与するため、掛金に対し補助しました。

- ・補助事業所数 39事業所
- ・被共済者数 123人
- ・補助内容

被共済者1人につき、共済契約を締結した日の属する月から起算して連続する12か月の掛金納付額の合計(上限72,000円)に100分の20を乗じて得た額。従業員1人につき1回限り。

農業の生産性の向上、農業経営の安定及び農業の振興を図るための各事業に補助金を交付しました。
(土壌改良事業)

土地の生産性向上を図り、健全な野菜生産経営を実現するための経費に対する補助。

- ・使用薬剤 DD他
- ・使用数量 1,151本
- ・施用面積 4,959a
- ・使用農家数 70戸

(野菜指定産地振興対策事業)

国の指定産地である人参の共販体制を確立し、農業者の生産意欲の向上と農業経営の安定を図るための経費に対する補助。

- ・対象資材 人参ダンボール 47,744箱 (出荷戸数 23戸)

(共撰・共販支援事業)

市の特産品であるねぎ及び軽量野菜等の共販体制を確立し、高齢化する農業従事者の生産意欲の向上と農業経営の安定を図るために、出荷に要する資材費(ダンボール箱)に対して助成。

- ・出荷数量 ねぎ 2,803箱 (出荷戸数 3戸)
- 土葱 1,834箱 (出荷戸数 3戸)
- サラダわさび菜 2,605箱 (出荷戸数 5戸)
- 夏の葉 1,255箱 (出荷戸数 7戸)

(生産組織活動支援事業)

千葉みらい農業協同組合の各組織の活動強化と知識の向上を図り、都市農業の自立と農業経営の安定を図るための補助。

- ・千葉みらい農業協同組合習志野市園芸部 270,000円
- ・千葉みらい農業協同組合習志野青壮年部 150,000円

(ちばのオリジナルブランド産地づくり支援事業)

人参「彩誉」等、習志野産農産物の普及、販売促進や加工品の開発研究等ブランド化の推進に係る経費に対する補助。

(軟弱野菜等試験展示圃補助事業)

国の指定産地である人参の他、夏の葉等軟弱野菜の改良を図り、生産力の向上につなげるための各種試験の実施に対する補助。

- ・試験展示圃(人参 1ヶ所、軟弱野菜 2ヶ所、ねぎ1ヶ所) ・残留農薬 4圃場

共同出荷される国の指定野菜である人参の価格が低落したことにより、生産者が受け取る価格差補給金のうち生産者が負担すべき再造成資金に要する価格差補給金の20パーセントについて補助金を交付しました。

協働経済部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
6.1.3.19	産業振興課	農業祭補助事業 (農業祭事業補助金)	600,000	第52回習志野市農業祭 実行委員会 実行委員長 金子 光雄
		農業団体育成支援事業 (農業団体育成支援事業 補助金)	90,000	習志野市農業士等協会 会長 矢野 泰宏
		農業次世代人材投資資金 交付事業 (農業次世代人材投資資金)	1,500,000	市内認定新規就農者
		「輝け!ちばの園芸」次世代 産地整備支援事業 (「輝け!ちばの園芸」次世 代産地整備支援事業補助金)	1,161,000	市内認定農業者
		農業近代化資金利子補給事業 (農業近代化資金利子補給 金)	21,296	千葉みらい農業協同組合 代表理事専務 小島 英男

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果	
<p>農業生産技術の向上及び都市農業への理解を深めるために、農業祭実行委員会を組織して地域住民とのふれあいの中で開催する「第52回習志野市農業祭」に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 令和元年11月9日（土）～10日（日） 午前10時～午後3時 ・会 場 習志野市役所 ・参加者数 約21,000人 ・事業内容 ①農産物の共進会及び出品物の即売 （出品点数98点） ②模擬店 ③各団体出展コーナー等 	
<p>農業後継者育成と生産技術の習得及び経営能力の育成を図るため、習志野市農業士等協会に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・習志野市農業士等協会 90,000円 	
<p>青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、認定新規就農者に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象認定新規就農者 1名 ・補助内容 1,500,000円／年 	
<p>市内農業者の生産力の向上のため、園芸施設リフォームを行う農業者に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回補助対象農業者 1名 ・補助内容 園芸施設リフォームに要する経費の1/4以内 	
<p>農業の近代化を推進するため、農業近代化資金を貸し付ける融資機関に対し、利子補給を3件実施しました。</p>	

協働経済部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
7.1.2.19	産業振興課	中小企業振興事業 (中小企業資金融資利子 補給金)	33,859,133	習志野市中小企業資金融資 借入者 565件
		商工会議所補助事業 (商工会議所補助事業 補助金)	21,000,000	習志野商工会議所 会頭 白鳥 豊
		商業活性化事業 (商業活性化補助事業 補助金)	2,500,000	習志野市商店会連合会 会長 高橋 賢
		工業活性化事業 (工業活性化事業 補助金)	210,000	習志野市工業地域団体連合会 会長 高橋 博雅
		商店街共同施設管理事業 (商店街共同施設管理 事業補助金)	2,147,000	谷津商店街協同組合他 12商店会
		市民まつり開催補助事業 (市民まつり開催事業 補助金)	5,000,000	習志野市民まつり実行委員会 実行委員長 白鳥 豊

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果
習志野市中小企業資金融資事業に伴い、借入者の金利負担を軽減すべく、利子補給を実施しました。
<p>地域経済活性化の推進母体である習志野商工会議所が、市内の商工業の積極的な発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。</p> <p>・商工会議所会員数 1,793事業所（令和2年3月31日現在）</p>
<p>習志野市商店会連合会が、地域商業の活性化と本市商業の振興及び発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。</p> <p>・商店会連合会会員数 加入商店会 13商店会 402店舗 特別会員 29店舗・事業所（令和2年3月31日現在）</p>
<p>市内工業者を総括する習志野市工業地域団体連合会が、市内工業系企業の振興と発展を図るとともに、工業関係団体や企業間の交流の促進を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。</p> <p>・連合会加入団体数：7団体 95社（令和2年3月31日現在）</p>
<p>商店街のイメージアップや消費者の安全性、利便性の向上を図り、商店街の活性化を推進するとともに、商店会運営の維持と安定を図るため、商店会が管理している街路灯の電気料金及び維持管理費や商店会が実施するイルミネーション事業の電気料金に対して、補助金を交付しました。</p>
<p>第26回市民まつり「習志野きらっと2019」を開催した習志野市民まつり実行委員会の事業費に対して補助金を交付しました。</p>

協働経済部

災害復旧事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
2.1.11	消費生活相談事業		6,912
13	市民持込食品等放射性物質調査分析委託料		6,912

※東日本大震災による災害対応事業等に限る。

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	6,912			0	
	6,912			0	千葉県消費者行政推進事業補助金

(5) 会 計 課

会計課

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・1・6 (会 計 管 理 費)	決 算 額	11,287,275
---------------	---------------------	-------	------------

担 当 主 管

会 計 課

(会 計 課 事 務 費)

地方自治法第170条に基づき、現金の出納及び保管、有価証券の出納及び保管、歳入歳出決算の調製、支出命令の審査及び支出負担行為の確認等の会計事務を行いました。

○指定金融機関・収納代理金融機関の検査

検査実施日	対象金融機関		検査結果
令和2年 1月16日	指 定	(株)千葉銀行 津田沼支店	適正
令和2年 1月23日	収納代理	(株)千葉興業銀行 習志野支店	適正
令和2年 2月 6日	収納代理	千葉信用金庫 津田沼支店	適正
令和2年 2月 7日	収納代理	みずほ信託銀行(株) 津田沼支店	適正

○県収入証紙の売りさばき

令和元年度実績 4,870 枚 6,216,600 円

(統 一 的 な 基 準 に よ る 地 方 公 会 計 の 整 備 促 進 事 業)

平成30年度決算について、発生主義・複式簿記の手法により、財務書類を作成し、令和2年3月に「習志野市の財務報告書～令和2年3月発行～（平成30年度 アニュアル ファイナンシャルレポート）」、「習志野市の財務報告書～令和2年3月発行～（平成30年度 アニュアル ファイナンシャルレポート）概要版」及び「平成30年度（2018）習志野市公会計白書（資料編）」としてまとめ、公表しました。

○市内在住の公認会計士による財務報告書説明会の配信

令和元年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、動画撮影のみ行い、YouTubeで配信いたしました。

講 師：公認会計士 吉田 恵美

主要な施策の概要

(単位：円)

○バランスシート探検隊事業の実施（平成23年度から隔年実施）
 （千葉大学、政府会計学会、日本公認会計士協会千葉会との協働事業）

活動回	実施日	事業内容
第1回会議	令和元年11月14日	バランスシート探検隊事業企画について 講義 ・ 公共施設の現状と未来 ・ 公共施設の複合化について
結団式	令和元年11月21日	習志野市と千葉大学との協定書締結 習志野市と政府会計学会との協定書締結 習志野市と日本公認会計士協会千葉会との協定書締結 結団式
第2回会議	令和元年11月21日	ディスカッションと発表 ・ 複合施設と集約対象施設の貸借対照表と行政コスト計算書の分析
視 察	令和元年11月24日	プラッツ習志野、屋敷公民館、あづまこども会館、 藤崎図書館、生涯学習地区センターゆうゆう館
第3回会議	令和元年11月24日	ディスカッションと発表 ・ 複合施設と集約対象施設について、視察後のまとめ 総評

※バランスシート探検隊事業のレクチャーノートを「習志野市の財務報告書～令和2年3月発行～（平成30年度 アニュアル ファイナンシャル レポート）」に掲載

○地方公会計制度の調査・研究

・ 新公会計制度普及促進連絡会議への参加

地方公会計制度導入の先行自治体が、制度導入の目的やプロセス等について情報交換するとともに、制度の一層の普及に向け、連携した取組を協議するために、東京都が設置した会議に参加しました。会議では、情報交換に加え、昨年度に引き続き地方自治体間比較や事業別分析の検討などを行いました。

・ （一社）地方公会計研究センター定例会（研究会・勉強会）への出席

総務省の助言を受けて公会計の専門家や地方自治体の実務担当者が行っている公会計実務の研究会・勉強会に出席し、地方公会計の最新情報の取得、他市事例の収集を行いました。

(6) 選挙管理委員会事務局

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目 (名称)	2・4・1 (選挙管理委員会費)	決算額	37,097,184	
担 当 主 管		選挙管理委員会事務局		
・選挙管理委員会の開催 23回				
・選挙人名簿の調製 (単位：人)				
区 分	男	女	計	
登 録 者	4,738	3,932	8,670	
抹 消 者	4,456	3,759	8,215	
・在外選挙人名簿の調製 (単位：人)				
区 分	男	女	計	
登 録 者	26	17	43	
抹 消 者	20	8	28	
・選挙人名簿登録者数及び投票区域 令和2年3月2日現在 (単位：人)				
投票区	男	女	計	投 票 区 域
第 1	3,609	3,465	7,074	鷺沼台1丁目、鷺沼台2丁目 (13番・14番)、津田沼1丁目、津田沼2丁目 (10~13番)、津田沼3丁目 (11~23番)、藤崎2丁目 (1~10番・12~15番)
第 2	4,336	4,200	8,536	津田沼2丁目 (1~9番・14~17番)、津田沼3丁目 (1~10番)、津田沼4丁目、津田沼5丁目、津田沼6丁目 (4~14番)、津田沼7丁目 (3~17番)
第 3	3,495	3,399	6,894	鷺沼1丁目 (1~12番・15~17番)、鷺沼2丁目、鷺沼3丁目 (1~17番)、鷺沼4丁目、鷺沼5丁目 (1~5番・7~18番)、鷺沼台2丁目 (1~12番・15~17番)
第 4	3,487	3,563	7,050	奏の杜2丁目 (4~11番)、奏の杜3丁目 (7~17番)、谷津1丁目 (22~24番)、谷津5丁目、谷津6丁目 (5~11番・16番・17番)
第 5	2,192	2,499	4,691	谷津3丁目 (2~30番)、谷津4丁目
第 6	5,050	5,109	10,159	泉町1丁目 (1番)、大久保1丁目 (1~15番)、大久保3丁目、鷺沼台2丁目 (18番・19番)、藤崎5丁目、藤崎6丁目、藤崎7丁目、本大久保1丁目
第 7	2,291	2,353	4,644	大久保1丁目 (16~29番)、本大久保2丁目、本大久保3丁目
第 8	1,322	1,401	2,723	泉町1丁目 (2番・3番)、泉町2丁目、泉町3丁目、新栄1丁目 (1~9番)
第 9	4,001	4,038	8,039	新栄1丁目 (10~12番)、新栄2丁目、実籾1丁目、実籾2丁目、実籾3丁目 (1~13番・15~36番)、実籾4丁目 (1番・2番・12~14番)、実籾5丁目、実籾6丁目、実籾本郷
第 10	3,000	2,968	5,968	東習志野1丁目、東習志野2丁目 (18番 (ユトリシア11号・22号・33号・38~44号・51号・52号・55号)・19番)、東習志野6丁目
第 11	2,859	2,612	5,471	藤崎1丁目、藤崎2丁目 (11番・16~19番)、藤崎3丁目、藤崎4丁目
第 12	3,027	3,069	6,096	大久保2丁目、大久保4丁目、本大久保4丁目 (8~19番)、本大久保5丁目
第 13	2,611	2,729	5,340	袖ヶ浦1丁目、袖ヶ浦2丁目 (5~7番)、袖ヶ浦3丁目 (2~7番) 津田沼6丁目 (2番・3番)、津田沼7丁目 (1番・2番・18番)
第 14	2,639	2,915	5,554	袖ヶ浦2丁目 (1~4番)、袖ヶ浦3丁目 (1番)、袖ヶ浦4丁目、袖ヶ浦5丁目、袖ヶ浦6丁目、津田沼6丁目 (1番)、鷺沼1丁目 (13番・14番)、鷺沼3丁目 (18~20番)、鷺沼5丁目 (6番)

主要な施策の概要

(単位：円)

(単位：人)

投票区	男	女	計	投 票 区 域
第15	1,800	1,692	3,492	東習志野7丁目、東習志野8丁目
第16	2,367	2,302	4,669	奏の杜3丁目(2~6番)、谷津1丁目(1~11番・19~21番)、谷津2丁目、谷津町1丁目、谷津町4丁目
第17	2,670	2,947	5,617	茜浜1丁目、茜浜2丁目、茜浜3丁目、秋津1丁目、秋津2丁目、秋津3丁目、秋津4丁目、秋津5丁目
第18	4,171	4,232	8,403	東習志野2丁目(1~17番・18番(1~10号・11号ユトリシア以外・12号・14号・17号)・20番)、東習志野3丁目、東習志野4丁目、東習志野5丁目、実籾3丁目(14番)、実籾4丁目(3~11番・15~44番)
第19	2,911	2,820	5,731	香澄1丁目、香澄2丁目、香澄3丁目、香澄4丁目、香澄5丁目、香澄6丁目、芝園1丁目、芝園2丁目、芝園3丁目
第20	2,779	2,870	5,649	本大久保4丁目(1~7番)、屋敷1丁目、屋敷2丁目、屋敷3丁目、屋敷4丁目、屋敷5丁目
第21				廃止(第2、第13投票区に統合) ※第21投票区は欠番
第22	1,997	1,901	3,898	鷺沼台3丁目、鷺沼台4丁目
第23	1,880	1,902	3,782	花咲1丁目、花咲2丁目
第24	2,226	2,414	4,640	谷津3丁目(1番)
第25	2,395	2,383	4,778	奏の杜1丁目、谷津6丁目(13~15番・18~22番)、谷津7丁目
第26	1,964	2,112	4,076	奏の杜2丁目(1~3番・12~19番)、奏の杜3丁目(1番)、谷津1丁目(12~18番)
計	71,079	71,895	142,974	

・在外選挙人名簿登録者数

令和2年3月2日現在

(単位：人)

区 分	男	女	計
登 録 者	121	106	227

・裁判員候補者予定者及び検察審査員候補者予定者を選挙人名簿より選定(9月)

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目 (名称)	2・4・2 (常時啓発費)	決算額	2,817,430
担当	主管	選挙管理委員会事務局	
(常時啓発事業)			
<p>明るい選挙推進協議会を主体として、次の事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 明るい選挙推進協議会の開催 定期総会 (1回) ・ 明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施 市内小・中学校の児童・生徒を対象に作品を募集しました。 ポスター応募点数 63点 習志野市選挙管理委員会委員長賞 1点 習志野市明るい選挙推進協議会会長賞 1点 入選 4点 <p>選挙管理委員会を主体として、次の事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生等に対する主権者教育として出前授業 (講座) の実施 平成31年4月 9日 (火) 東邦大学付属東邦高等学校3学年 令和元年 6月26日 (水) 千葉県立八千代特別支援学校高等部 10月 8日 (火) 習志野市立習志野高等学校2学年 令和2年 2月 7日 (金) 千葉県立船橋夏見特別支援学校高等部 (保護者含む) 			

(単位：円)

款項目 (名称)	2・4・3 (参議院議員選挙費)	決算額	79,445,470
担当	主管	選挙管理委員会事務局	
(参議院議員選挙)			
参議院議員通常選挙は、令和元年7月4日公示・7月21日執行			
区 分	当日有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
参議院議員通常選挙	142,560	69,071	48.45
※投票者数は選挙区選挙の数字			

(単位：円)

款項目 (名称)	2・4・4 (県議会議員選挙費)	決算額	32,496,333
担当	主管	選挙管理委員会事務局	
(県議会議員選挙)			
千葉県議会議員一般選挙は、平成31年3月29日告示・4月7日執行			
区 分	当日有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
千葉県議会議員一般選挙	139,472	55,128	39.53

(単位：円)

款項目 (名称)	2・4・5 (市長・市議会議員選挙費)	決算額	76,200,991
担当	主管	選挙管理委員会事務局	
(市長・市議会議員選挙)			
習志野市長選挙及び習志野市議会議員一般選挙は、平成31年4月14日告示・4月21日執行			
区 分	当日有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
習志野市長選挙	139,238	61,055	43.85
習志野市議会議員一般選挙	139,238	61,056	43.85

(7) 監 査 事 務 局

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・6・1(監査委員費)		決算額	49,539,433
担当主管			監査事務局	
(監査事務局費)				
令和元年度監査執行状況				
区分 月	例月出納検査	定期監査	決算審査等	その他の監査
4	一般・特別会計 企業会計 30年度 2月分	議会事務局 農業委員会事務局 消防本部・消防署		
5	一般・特別会計 企業会計 30年度 3月分	政策経営部		
6	一般・特別会計 企業会計 30・31年度 4月分 31年度 4月分		公営企業会計	習志野商工会議所 (公財)習志野文化ホール 協働経済部所管指定管理者
7	一般・特別会計 企業会計 30・元年度 5月分 元年度 5月分	企業局 中間監査	公営企業会計 一般・特別会計 財政健全化判断比率 ・資金不足比率審査	
8	一般・特別会計 企業会計 元年度 6月分		公営企業会計 一般・特別会計 財政健全化判断比率 ・資金不足比率審査	
9	一般・特別会計 企業会計 元年度 7月分			(社福)習志野市社会福祉協議会 (公社)習志野市シルバー人材センター 健康福祉部所管指定管理者 有価証券保管状況監査
10	一般・特別会計 企業会計 元年度 8月分	教育機関 (公民館 他)		生涯学習部所管指定管理者
11	一般・特別会計 企業会計 元年度 9月分	教育委員会事務局		
12	一般・特別会計 企業会計 元年度 10月分			工事監査

主要な施策の概要

(単位：円)

区分 月	例月出納検査	定期監査	決算審査等	その他の監査
1	一般・特別会計 企業会計 元年度 11月分	健康福祉部		
2	一般・特別会計 企業会計 元年度 12月分	総務部		
3	一般・特別会計 企業会計 元年度 1月分			有価証券保管状況監査

1. 中間監査の対象（7月実施）

協働経済部、都市環境部、こども部、会計課、選挙管理委員会事務局、監査事務局

2. 各種報告書の提出

- | | |
|-------------|-------------|
| ①例月出納検査結果報告 | 毎月提出 |
| ②決算審査等意見書 | 令和元年8月28日提出 |
| ③監査報告書 | 令和2年3月19日提出 |

(8) 健康福祉部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・1 (社会福祉総務費)	決 算 額	1,458,772,339
担 当 主 管		健 康 福 祉 政 策 課	
(福祉問題審議会費)			
福祉問題審議会は、市長の諮問に応じて福祉の基本的・総合的施策に関することを調査・審議することを職務としています。			
第1回	開催日 : 令和元年8月1日(木)	議 事 :	(1) 葬祭事業の廃止について(審議) (2) 小規模保育事業所認可移行について(協議) (3) 習志野市子ども・子育て支援事業計画の策定について(報告) (4) 幼児教育・保育の無償化について(報告) (5) 習志野市地域福祉計画の策定について(報告)
第2回	開催日 : 令和元年10月31日(木)	議 事 :	(1) 習志野市第2期地域福祉計画(案)について(審議) (2) 習志野市こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画第3期計画(案)について(審議) (3) 習志野市子ども・子育て支援事業計画(令和2年度～令和6年度)(案)について(審議)
第3回	開催日 : 令和2年1月30日(木)	議 事 :	(1) 習志野市第2期地域福祉計画(最終案)について(審議) (2) 習志野市こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画第3期計画(最終案)について(審議) (3) 習志野市子ども・子育て支援事業計画(令和2年度～令和6年度)(最終案)について(審議) (4) 小規模保育事業所の設置認可について(協議) (5) ライフサポートファイルの運用開始について(報告)
(福祉サービス苦情解決事業)			
社会福祉法第82条に基づき、福祉施設等における苦情に適切に対応するため、苦情解決の仕組みを整備し、苦情相談員、苦情解決責任者及び苦情受付担当者を配置しました。			
(福祉ふれあいまつり事業)			
開催目的	すべてのひとが、互いを理解する場を設けることによって、「共感」に育まれた「ふれあいとささえ合いのある心豊かな地域社会」の実現を目指すこととしています。		
委 託 先	習志野市福祉ふれあいまつり実行委員会		
開 催 日	令和元年10月27日(日)		
会 場	習志野市役所		
参加状況	出店(展)団体、ステージ参加団体、当日の協力団体等 延べ49団体		
主な内容	保育所による遊戯、各団体等による演奏、福祉団体等による展示販売、バザー等		
来場者数	約2,000人		
(避難行動要支援者支援事業)			
災害時にひとりでは避難することの困難な高齢者や障がい者の避難支援や安否確認等が円滑に行われるよう毎年「避難行動要支援者名簿」を更新しています。			
令和元年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和2年2月25日以降、民生委員及び高齢者相談員による本事業の活動を中止しました。			

主要な施策の概要

(単位：円)

平成30年度末 登録者	新規登録者	死亡転出者等	令和2年2月25日時点 登録者
3,702人	1,351人	481人	4,572人

(地域福祉計画策定事業)

誰もが安心して暮らせる地域共生社会の構築を目指し、本市の地域福祉を推進するための指針として、習志野市第2期地域福祉計画を策定しました。

担 当 主 管

社 会 福 祉 課

(民生委員推せん会費)

民生委員法、習志野市民生委員推薦会規則により7名が委嘱されています。

民生委員推薦会は、民生委員児童委員候補者の選考を行いました。

推薦会委員7名のうち6名（1名は行政職員）に対して委員報酬を支出しました。

任期：3年

委員数：7名（任期3年、令和2年1月16日～令和5年1月15日）

- ・市議会議員
- ・民生委員児童委員
- ・社会福祉事業の実施に関係のある者
- ・市の区域を単位とする社会福祉団体の代表
- ・教育に関係のある者
- ・関係行政機関の職員
- ・連合町会の代表者

開催日：第1回 平成31年4月26日

第2回 令和元年7月22日

第3回 令和2年1月29日

(民生委員活動費)

民生委員児童委員協議会の円滑な事業運営により、民生委員児童委員活動を支援し、社会福祉の増進を図るため補助金を交付しました。

1. 民生委員児童委員 厚生労働大臣委嘱 任期3年

- ・一斉改選日：令和元年12月1日
- ・委嘱期間：令和元年12月1日～令和4年11月30日
- ・人数：定数204名 実数195名（令和2年3月31日現在）

2. 習志野市民生委員児童委員協議会活動状況

- (1) 地域住民の生活上の相談に応じ、支援活動・助言を実施（2,813件）
- (2) 福祉制度に関する知識向上のための研修会を企画、実施し、その他の研修会にも参加
- (3) 高齢者・災害対策・障がい者（児）・主任児童委員など各専門分野での研修・会議を実施（24回）
- (4) 「社会を明るくする運動」、「青少年健全育成大会」他、福祉関連行事に参加、協力
- (5) 健康福祉部・子ども部職員との連携強化を図るため合同研修会を実施
- (6) 行政・各福祉団体との連携、協力

(保護司活動費)

犯罪者の更生を助け、明るく住みよい地域社会を実現するため、保護司活動を支援しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

1. 保護司 法務大臣委嘱 任期2年 実数25名(定数25名) 令和2年3月31日現在
2. 習志野八千代地区保護司会習志野支部活動状況
 - (1) 犯罪者の更生のため、面談指導の実施(随時)、定期的な保護観察官の駐在による指導(6回)
 - (2) 「社会を明るくする運動」を展開し、犯罪・非行防止の啓発活動を実施
(大会実施日：令和元年7月3日(水) 参加者数：296人)
 - (3) 小・中学生を対象とした「社会を明るくする運動」作文コンテストを実施
(参加者数：925人 表彰式：令和2年1月20日(月))
 - (4) 薬物乱用防止街頭キャンペーン及び薬物乱用防止相談員研修会への参加
 - (5) 保護司の資質向上のための研修会の実施
 - (6) 少年刑務所等視察研修の実施
 - (7) 「保護司会だより」の発刊(2回)

(人権擁護委員活動費)

基本的人権の擁護と人権思想の普及高揚を図るため、人権擁護委員活動を支援しました。

1. 人権擁護委員 法務大臣委嘱 任期3年 実数11人(定数11人) 令和2年3月31日現在
2. 千葉人権擁護委員協議会習志野支部会活動状況
 - (1) 人権相談の実施(法務局常設相談 月～金曜日、市特設相談 毎月第3火曜日)
 - (2) 人権啓発活動の実施
 - ① 中学生人権作文コンテスト
 - ② 千葉県子どもの人権ポスター原画コンテスト
 - ③ 中学校・小学校・幼稚園人権教室(3校 10学級 313名)
 - ④ 中学生人権標語コンテスト
 - ⑤ 「人権擁護委員の日」及び人権週間関連行事
 - ⑥ 習志野きらっと2019・福祉ふれあいまつりでの人権啓発活動の実施
 - (3) 人権擁護委員の資質向上のため研修会の実施

(社会福祉協議会補助事業)

地域における福祉活動の推進母体として、社会福祉協議会の福祉活動を育成支援するため補助金を交付しました。

- ・補助対象経費 1. 福祉活動費(事務局人件費相当額)
2. 支部活動費・全16支部
- ・補助金額 83,279,297円

(献血推進事業)

献血者の増加による血液の安定的供給を図るため、献血推進協議会に対し補助金を交付しました。

1. 習志野市献血推進協議会活動状況
 - (1) 献血の実施(20回)
 - (2) 献血キャンペーンの実施(2回)

(災害見舞金事業)

火災等による罹災者に対し、見舞金を支給しました。

家屋災害見舞金	2件	983,805円
罹災見舞金	0件	0円
災害見舞金計	2件	983,805円

主要な施策の概要

(単位：円)

(原爆被爆者見舞金事業)

広島市、長崎市に投下された原子爆弾の被爆者に対し見舞金を支給しました。

・月額 2,000円/人 総額 1,384,000円

対象者数

年度当初	中途開始	中途廃止	年度末現在
57人	2人	1人	58人

(難病患者見舞金事業)

指定難病等の罹患者又はその保護者の負担軽減を目的として、見舞金を支給しました。

対象者	月額	延支給月数	支給額	支給人数
入院患者(15日以上)	12,000円	318月	3,816,000円	90人
通院患者	6,000円	7,615月	45,690,000円	1,055人
生活保護受給入院患者	8,000円	3月	24,000円	1人
生活保護受給通院患者	6,000円	87月	522,000円	10人
合計		8,023月	50,052,000円	1,156人

※352疾病 支給実人数 1,080人

(災害援護資金貸付事業)

災害援護資金の貸付はなく、貸付金の償還がありました。

内訳

繰上償還世帯	2世帯	繰上償還金額	3,420,959円
償還世帯	13世帯	償還金額	2,921,385円
	15世帯		6,342,344円

(引取り人のない死亡人取扱事業)

引取り人のない死亡人の死体処理費用を弁償しました。

・引取り人のない死亡人の死体処置件数 10件

(行旅死亡人取扱事業)

行旅死亡人の死体処理費用を弁償しました。

・行旅死亡人の死体処置件数 4件

主要な施策の概要

(単位：円)

担 当 主 管		生 活 相 談 課												
(中国残留邦人生活支援給付事業)														
「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律」に基づき、世帯の収入が一定の基準に満たない者に対し、生活支援給付を行いました。														
1. 支援給付の状況												(単位：世帯・人)		
区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
世帯数		8	8	8	7	7	6	6	6	6	6	6	6	80
人 員		12	12	12	11	11	10	10	10	10	10	10	10	128
支援給付内容	生活	世帯数	8	8	8	7	7	6	6	6	6	6	6	80
		人 員	12	12	12	11	11	10	10	10	10	10	10	128
	住宅	世帯数	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	77
		人 員	11	11	11	11	11	10	10	10	10	10	10	125
	(入院) 医療	世帯数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(外来) 医療	世帯数	8	8	8	7	7	6	6	6	6	6	6	80
		人 員	12	12	12	11	11	10	10	10	10	10	10	128
	介護	世帯数	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	37
		人 員	4	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	49
	葬祭	世帯数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 経理状況														
生活支援給付		7,044,528円												
住宅支援給付		2,174,500円												
医療支援給付		6,056,661円												
介護支援給付		320,233円												
葬祭支援給付		0円												
配偶者支援金		693,408円												
計		16,289,330円												
(生活困窮者自立支援事業)														
1. 自立相談支援事業														
生活と就労に関する支援員を配置し、他機関と連携して生活困窮者のワンストップによる相談支援を行うとともに、生活困窮者1人ひとりの状況に応じた自立に向けた支援計画を作成し、必要な支援サービスにつなげていく支援を実施しました。														
・新規相談者数 289人				・プラン策定者数 43人										
・就労者数 30人				・増収者数 3人										
2. 住居確保給付金														
離職により住居を喪失又は喪失するおそれのある状態であって、所得等が一定の水準以下の者に対して、家賃相当分の給付金を支給することで、住居及び就労機会の確保に向けた支援を行いました。														
・支給者数 3人				支給金額 317,200円										

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 家計相談支援事業

家計相談支援員を配置し、債権問題等を抱える生活困窮者に対して、家計支援計画の作成や必要な情報提供、専門的な助言及び指導を行うことで、支援対象者自身の家計を管理する能力を高め、早期に生活が再建されるよう支援を行いました。

・支援者数 6人

4. 子どもの学習・生活支援事業

生活保護世帯や生活困窮世帯の中高生を対象に、高校進学率の向上あるいは高校退学防止を目指し、学習支援講師を配置し、個別指導等を行いました。

・登録者数 60人 ・高校進学率（中学校3年生）100%

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・2 (老人福祉費)	決 算 額	3,571,732,807		
担 当 主 管		高 齢 者 支 援 課			
(四市複合事務組合運営費(三山園))					
特別養護老人ホーム三山園の運営等に関し、円滑な施設運営が図れるよう四市が共同事業を行いました。					
特別養護老人ホーム三山園入所状況(令和2年3月末現在)					
習志野市	船橋市	八千代市	鎌ヶ谷市	合計	
15人	45人	20人	14人	94人	
(ひとり暮らし高齢者等入浴料助成事業)					
満65歳以上の独居又は高齢者のみの世帯で、前年度所得税非課税世帯のうち、入浴設備を有していない方に、無料入浴券を交付しました。(令和2年3月末現在)					
・実人数 1人 交付枚数 65枚					
(敬老祝金事業)					
高齢者に対し敬老の意を表するとともに、高齢者福祉を増進するため、敬老祝金を支給しました。					
対 象 者	祝 金	人 数	支 給 金 額		
88 歳	10,000円	670人	6,700,000円		
99 歳	20,000円	45人	900,000円		
100歳以上	30,000円	75人	2,250,000円		
合 計		790人	9,850,000円		
(高齢者ふれあい元気事業)					
高齢者を対象に社会参加や健康づくりを促進し、併せて敬老精神を高めることを目的に、連合町会・町会・自治会等が主催し、実施した事業に対し補助しました。					
・令和元年度補助金額 12,877,120円					
・実施町会数 195町会 実施割合 78.0%					
(外国人高齢者福祉手当支給事業)					
制度上、年金制度に加入できなかった在日外国人の高齢者に対し、月5,000円を支給しました。					
・実人数 2人					
(あじさいクラブ活動事業)					
高齢者の生きがいと健康づくりなど、多様な社会活動を促進するため、「単位老人クラブ」及び「あじさいクラブ連合会」に対し補助しました。					
・単位老人クラブ数 53クラブ 会員数 2,434人					
1. 老人クラブの指導育成					
2. 会員相互による奉仕活動、レクリエーションの実施、地域社会との交流促進					
3. 芸能大会&カラオケ発表会への補助					
高齢者相互の楽しい仲間作りと芸能を通じて老後の生活を健全で豊かなものにするを目的とする芸能大会&カラオケ発表会に対して補助しました。 ・参加人数 662人					
4. スポーツ大会・作品展への補助					
高齢者の体力づくり、健康づくりのための各種スポーツ大会及び作品展に対して補助しました。					
行 事 名	高齢者スポーツ大会	グラウンドゴルフ大会	パークゴルフ大会	ペタンク大会	作品展
参加人数	368人	161人	152人	63人	416人

主要な施策の概要

(単位：円)

(シルバー人材センター補助事業)

就業を通じ、高齢者の社会参加や生きがいの充実を図るため、シルバー人材センターに対し補助しました。

・会員数… 952人 契約件数… 2,656件 延就業人員数… 115,570人

(はり、きゅう、マッサージ等施術助成事業)

1. 助成状況

年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
申請者数	51人	60人	61人
助成件数	618件	796件	808件
助成額	432,600円	557,200円	565,600円

2. 助成の内容

- ・対象者：市町村民税非課税世帯又は市町村民税均等割のみ課税世帯又は生活保護世帯に属する人
- ・助成額：1回の施術料に対し700円を助成(利用券1枚)
- ・利用券の交付数：1ヶ月あたり2枚
- ・施術利用施設：41所
(はり39か所、きゅう39か所、あん摩・マッサージ・指圧23か所)(重複あり)

(高齢者生活援護給付金支給事業)

65歳以上の介護保険の要介護4又は要介護5の認定を受けている方で、当該年度の市町村民税非課税世帯に属し、生活保護等を受給していない方に、年額25,000円の生活援護給付金を支給しました。

・支給対象者 650人

(高齢者入院療養給付金支給事業)

75歳以上の方で、年度内に延べ30日以上入院治療され、当該年度の市町村民税非課税世帯に属し、難病患者見舞金(入院)等を受給していない方に、年額25,000円の入院療養給付金を支給しました。

・支給対象者 101人

(認知症高齢者介護相談事業)

認知症の心配がある本人及び家族に精神科医師等が、第1、第3水曜日の月2回相談に応じました。

- ・場所：サンロード津田沼6階市民相談室、市役所
- ・相談回数：14回(実績)

(日常生活用具給付貸与事業)

概ね65歳以上で、居宅において寝たきりや独り暮らしである高齢者に対し、自動消火器等の安全機器を給付しました。

- ・自動消火器：1件
- ・火災警報器：0件
- ・電磁調理器：2件

(緊急通報体制整備事業)

概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に対し、簡単な操作により緊急事態を消防署に通報することが可能な機器を貸与しました。

緊急通報装置設置件数

前年度末件数	本年度新規貸与件数	本年度貸与廃止件数	年度末件数
360件	14件	52件	322件

※死亡、転出、施設入所等の場合に、貸与を廃止しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

(福祉電話使用料等助成事業)

概ね65歳以上の市民税非課税世帯のひとり暮らし高齢者等に加入電話を貸与し、毎月の回線使用料、配線使用料、機器使用料を助成しました。

設置台数

前年度台数	本年度貸与台数	本年度貸与廃止件数	年度末台数
25台	5台	8台	22台

※死亡、転出、施設入所等の場合に、貸与を廃止しました。

(老人保護措置事業)

環境上・経済上等の理由により居宅での養護が困難な方を養護老人ホームへ措置しました。

措置状況（一時保護を除く）

施設区分	年度当初		中途措置		中途解除		年度末現在	
	施設数	措置人数	施設数	措置人数	施設数	措置人数	施設数	措置人数
養護	2所	45人	3所	12人	1所	8人	4所	49人

(高齢者外出支援事業)

居宅で生活する75歳以上で市民税非課税の高齢者世帯に対し、高齢者支援タクシー券を交付し、外出を支援しました。（1枚500円 月3枚）

・タクシー券	交付世帯数	2, 144世帯
	交付枚数	71, 745枚
	利用枚数	52, 245枚
	助成額	26, 122, 500円

(市民後見推進事業)

認知症高齢者や障がい者の生活を支えて権利を擁護するため、社会福祉協議会に成年後見センター業務を委託し、成年後見制度に関する相談対応を実施しました。

・相談件数	317件
-------	------

(後期高齢者歯科健康診査推進事業)

千葉県後期高齢者医療広域連合が実施主体である歯科健康診査の市民への周知事務について、委託を受けて実施しています。

・受診票発送数	1, 925通	（参考：習志野市 受診者数 303人（令和2年3月1日現在））
---------	---------	---------------------------------

(高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業)

現計画の見直しのため、新しい計画策定の基礎とすべく「高齢者等実態調査」を実施しました。

	対象者数	有効回収数	有効回収率	抽出方法	実施時期	調査方法
在宅要介護 ・要支援認定者等	1,500人	762	50.8%	無作為抽出	令和元年	郵送調査
施設利用者	780人	348	44.6%	全数	12月中旬	
一般高齢者	1,500人	917	61.1%	無作為抽出	～	
一般若年者	1,500人	592	39.5%	無作為抽出	令和2年	
サービス提供事業者	109事業者	55	50.5%	全数	1月10日	

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・3 (老人福祉施設費)	決 算 額	184,752,660				
担 当 主 管		高 齢 者 支 援 課					
(東部保健福祉センター運営費)							
高齢者同士のふれあいの場として、サークル活動の支援や入浴サービス・相談等の提供を行いました。							
1. 高齢者福祉センター「芙蓉園」の利用状況							
利用区分		利用者数					
一般利用		51,859人					
団体利用		3,097人					
合計		54,956人					
(1) 教養講座の開催 (人数は、延べ人数)							
講座名		回数	受講者数				
骨密度測定		3回	91人				
てんとうむし体操		259回	3,150人				
健康ミニ講座		13回	255人				
料理の集い		1回	22人				
元気応援塾		9回	151人				
悠楽会クッキング		11回	188人				
合計		296回	3,857人				
(2) サークル活動の実施							
サークル名	種目	回数	参加者数	サークル名	種目	回数	参加者数
習 陶 会	陶芸	159回	1,783人	ド リ ー ム	英会話	33回	213人
シ ャ ト ル	写真	19回	113人	古 典 の 会	古典	20回	260人
千 羽 鶴	折り紙	19回	139人	す ず の 音 コーラス	コーラス	22回	366人
水 蓉 会	水彩画	23回	280人	吟詠芙蓉クラブ	詩吟	18回	111人
絵手紙 青竹の会	絵手紙	17回	103人	好 鵬 会	民謡	24回	338人
結 び の 会	マクラメ	20回	101人	酔 芙 蓉	カラオケ	21回	464人
初 江 会	茶道	16回	40人	喜 楽	そば打ち	19回	260人
土 筆	俳句	7回	29人	ナ ミ エ 会	男の料理教室	10回	147人
ふよう短歌会	短歌	9回	96人	も み じ 会	麻雀	41回	852人
文 庫	着付け	14回	56人	いきいきヨガ	ヨガ	21回	312人
健 康 麻 雀	麻雀	44回	1,304人	花 花	フワアルゾ	12回	67人
まーがれっと	麻雀	10回	51人	ぬり絵サークル	ぬり絵	19回	137人
棋 友 会	将棋	43回	1,842人	しらかば会	麻雀	45回	1,470人
棋 友 会	囲碁	44回	2,275人	中国の歴史と陶磁器	陶磁器	9回	120人
Y・G・G グランドゴルフ	グランドゴルフ	91回	1,007人	男 ヨ ガ	ヨガ	21回	173人
芙蓉園パタンククラブ	パタンク	39回	342人	あ じ さ い	麻雀	35回	784人
す み れ 会	ワ&フォダンス	20回	214人	フラスター・イリマ	ハワイダンス	32回	179人
芙蓉ハワイアン	ハワイダンス	30回	234人	リ ハ ピ ン	リハビリ卓球	42回	504人
さわやかリズム	健康体操	32回	607人	あ じ さ い	卓球	42回	533人
おたまじゃくしの会	健康体操	37回	332人	○ K ク ラ ブ	健康体操	12回	110人
健 悠 会	健康体操	42回	972人	習志野太極拳倶楽部	太極拳	30回	184人
ぼちぼち習志野	体力づくり	33回	233人	かわたのしむかい	カラオケ	33回	326人
唄う体操と気功	体操&気功	40回	350人	楽 唱 会	カラオケ	25回	145人
華 乃 会	日本舞踊	40回	164人	い き い き 雀	麻雀	11回	146人
太 極 拳	太極拳	26回	127人	琴 響 会	大正琴	17回	155人
ス バ ル	英会話	31回	95人				
				合計	51サークル	1,519回	21,245人

主要な施策の概要

(単位：円)

(3) その他相談等

健康・生活・介護相談 728人

(白鷺園運営費)

老人福祉法の基本理念に基づき、概ね65才以上で、環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を入所させ、もって高齢者の福祉の増進を図りました。また、介護保険法に定める指定居宅サービス事業者として、ショートステイ事業を行いました。

1. 入退所状況

区分	令和元年度当初	中途入所	中途退所	令和元年度末現在
男	22人	4人	2人	24人
女	27人	5人	7人	25人
合計	49人	9人	9人	49人

2. 年度末入所者の年齢別状況

区分	70歳未満	70～75歳未満	75～80歳未満	80～85歳未満	85歳以上	合計
男	4人	3人	6人	6人	5人	24人
女	0人	1人	6人	5人	13人	25人
合計	4人	4人	12人	11人	18人	49人

3. 教養娯楽講座の開催

講座名	回数	受講者数	講座名	回数	受講者数
民謡	8回	115人	生け花	11回	42人
陶芸	2回	31人	合計	21回	188人

4. ショートステイ入所状況

	実人員	延べ人員
合計	63人	672人

(さくらの家運営費)

高齢者同士のふれあいの場として、入浴サービス・サークル活動・相談等の支援をしました。

1. 老人福祉センター「さくらの家」利用状況

利用区分	利用者数
一般利用	47,239人
団体利用	398人
合計	47,637人

(1) 教養・健康講座等の開催状況

講座名	回数	参加者数
さくら相談	12回	18人
レッツ!エクササイズ	6回	133人
しなやか体操	2回	42人
懐メロ健幸体操	2回	55人
映画会	5回	187人
てんとうむし体操	45回	1,023人
敬老の日イベント	2回	59人
サークル懇談会	1回	23人
さくらまつり実行委員会	3回	47人

主要な施策の概要

(単位：円)

(2) 教養・健康サークルの開催状況

サークル名	回数	受講者数	サークル名	回数	受講者数
1 フォーク	28回	429人	16 卓球同好会	32回	713人
2 ふれあい	33回	352人	17 新卓球	31回	672人
3 ダンスさくら	29回	466人	18 太極拳	22回	373人
4 S・D・S	33回	401人	19 フラダンス	30回	402人
5 書道	20回	176人	20 編み物	21回	278人
6 着付け	19回	197人	21 楽しい雀	32回	458人
7 パッチワーク	32回	237人	22 マージャン	30回	512人
8 コーラス	28回	912人	23 雀雀	32回	245人
9 カラオケ	21回	600人	24 ゆる体操	15回	136人
10 ストレッチ	19回	538人	25 囲碁	25回	198人
11 ヨガ	21回	536人	26 絵手紙	11回	121人
12 大正琴	20回	101人	27 写真真	18回	104人
13 Gゴルフ	71回	873人	28 茶道	29回	200人
14 民謡	21回	135人	29 韓国語	18回	228人
15 卓球	33回	900人			
			合計	774回	11,493人

(3) その他相談等の利用状況

健康・生活相談 1,667人

2. 令和元年度の主な活動

6月11日～1週間程度	食中毒クイズラリー
10月 3日・2月9日・2月12日	避難訓練
9月12日・19日	敬老の日イベント
11月11日	シンガポール留学生との交流会
1月 6日～15日	新春写真展

(介護施設等整備事業)

開設時から安定した質の高いサービスを提供する体制整備を支援するため、地域密着型サービスを開設する法人に対し、開設準備に係る費用の一部を補助しました。

事業者名	地域密着型サービスの種類
愛・グループホーム奏の杜	認知症高齢者グループホーム
愛・小規模多機能奏の杜	小規模多機能型居宅介護事業所

(特別養護老人ホーム整備事業)

特別養護老人ホームの建設予定地である、東習志野1丁目において整備・運営する法人の選定を行いました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・4 (障がい福祉費)	決 算 額	2,917,793,049
---------------	----------------	-------	---------------

担 当 主 管

障 が い 福 祉 課

1. 障害者手帳所持者の状況

年齢区分	身体障害者手帳		療育手帳		精神障害者 保健福祉手帳		合 計	
	R2. 3. 31 現在	H31. 3. 31 現在	R2. 3. 31 現在	H31. 3. 31 現在	R2. 3. 31 現在	H31. 3. 31 現在	R2. 3. 31 現在	H31. 3. 31 現在
18歳未満	94人	87人	292人	256人	35人	32人	421人	375人
18歳以上 65歳未満	1,081人	1,072人	665人	678人	1,156人	1,074人	2,902人	2,824人
65歳以上	2,726人	2,736人	27人	35人	171人	143人	2,924人	2,914人
合 計	3,901人	3,895人	984人	969人	1,362人	1,249人	6,247人	6,113人

2. 身体障害者手帳所持者の障害別人数

障害の部位	年齢の別	R2. 3. 31現在	小計	H31. 3. 31現在	小計
視覚障害	18歳未満	1人	225人	0人	222人
	18歳以上65歳未満	74人		74人	
	65歳以上	150人		148人	
聴覚・平衡障害	18歳未満	16人	263人	15人	262人
	18歳以上65歳未満	74人		77人	
	65歳以上	173人		170人	
音声・言語 そしゃく障害	18歳未満	1人	52人	1人	52人
	18歳以上65歳未満	12人		14人	
	65歳以上	39人		37人	
肢体不自由	18歳未満	57人	1,989人	55人	2,014人
	18歳以上65歳未満	558人		561人	
	65歳以上	1,374人		1,398人	
内部障害	18歳未満	19人	1,372人	16人	1,345人
	18歳以上65歳未満	363人		346人	
	65歳以上	990人		983人	
合 計	18歳未満	94人	3,901人	87人	3,895人
	18歳以上65歳未満	1,081人		1,072人	
	65歳以上	2,726人		2,736人	

主要な施策の概要

(単位：円)

(障害者総合支援法に基づく給付事業)

1. 障害者総合支援法に基づく介護給付等の判定(二次判定)を行なう審査会(2合議体)を開催しました。

- ・委員数 10名 任期 2年
- ・第1合議体 12回 実施審査件数 116件
- ・第2合議体 12回 実施審査件数 167件

決定区分一覧

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
一次判定	0件	5件	92件	55件	67件	27件	37件	283件
二次判定	0件	3件	68件	66件	66件	35件	45件	283件

2. 障害者総合支援法に基づく施設利用及び居宅支援サービスに係る費用を利用者に支給しました。

(1) 自立支援給付

① 介護給付費

区 分	実利用人数	延利用日数・時間	給付金額	利用者負担額
居宅介護	197人	21,761時間	109,722,857円	1,542,246円
重度訪問介護	10人	25,662時間	89,862,522円	235,836円
行動援護	22人	2,788時間	12,925,181円	222,659円
同行援護	41人	8,208時間	23,989,680円	296,526円
療養介護	16人	5,827日	47,957,747円	62,403円
生活介護	227人	50,856日	585,163,537円	184,262円
短期入所	139人	5,589日	56,512,845円	469,996円
施設入所支援	108人	34,888日	165,745,691円	314,640円
合 計	760人		1,091,880,060円	3,328,568円

② 訓練等給付費

区 分	実利用人数	延利用日数	給付金額	利用者負担額
共同生活援助	154人	44,637日	296,061,964円	572,131円
宿泊型自立訓練	2人	553日	2,512,633円	0円
自立生活援助	2人	30日	252,484円	0円
自立訓練(機能訓練)	3人	408日	3,083,141円	141,590円
自立訓練(生活訓練)	48人	3,388日	28,170,677円	165,878円
就労移行支援	117人	12,026日	133,802,860円	590,545円
就労継続支援(A型)	67人	11,522日	92,709,217円	468,319円
就労継続支援(B型)	259人	41,295日	297,825,187円	208,963円
就労定着支援	43人	427日	9,600,382円	20,482円
合 計	695人		864,018,545円	2,167,908円

※ 特例介護給付費

障害者総合支援法第30条第1項の規定により、緊急その他やむを得ない理由により受けた障害福祉サービス費を助成しました。(生活介護と施設入所支援の一部を再掲)

- ・実利用人数 1人
- ・給付金額 348,276円

③ 相談支援給付費

区 分	実利用人数	延利用日数	給付金額	利用者負担額
計画相談支援	716人	2,047日	29,078,652円	0円
地域移行支援	1人	5日	129,105円	0円
合 計	717人	2,052日	29,207,757円	0円

主要な施策の概要

(単位：円)

(2) 特定障害者特別給付費

施設入所支援または共同生活援助を利用している低所得者（市民税非課税世帯）に対し、食費、光熱水費等の負担を軽減するための補足給付費を支給しました。

- ・延べ人数 2,658人（実人数 248人）
- ・給付額 27,429,213円

(3) 自立支援医療

① 更生医療

障がい者及び扶養義務者の経済的な負担の軽減を目的として、身体障がい者の自立更生を促すために必要な医療費の一部を助成しました。

区 分	対象者数 (通院)	対象者数 (入院)	助成件数	年間助成額
じん臓機能障害	161人	31人	3,027件	150,354,507円
肝臓機能障害	5人	2人	73件	1,761,634円
免疫機能障害	39人	0人	442件	21,831,054円
肢体不自由	0人	1人	2件	110,636円
合 計	205人	34人	3,544件	174,057,831円

② 育成医療

身体に障がいのある児童または、そのまま放置すると将来障がいを残すと認められる疾患がある18歳未満の児童に対して、必要な医療費の一部を助成しました。

区 分	対象者数 (通院)	対象者数 (入院)	助成件数	年間助成額
視覚障害	0人	0人	0件	0円
聴覚・平衡機能障害	0人	0人	0件	0円
音声・言語、咀嚼機能障害	3人	1人	19件	137,238円
肢体不自由	8人	9人	32件	1,148,211円
内部障害	0人	3人	5件	342,705円
合 計	11人	13人	56件	1,628,154円

(4) 療養介護医療費

医療と常時介護を必要とする人に、指定療養介護事業所（医療施設）で受けた医療に係る経費を支給しました。

- ・延べ人数 193人
- ・給付額 15,407,947円

(5) 高額障害福祉サービス費

障害者総合支援法に基づき、障がい者等の負担する介護給付費等の額が著しく高額な場合にその一部を支給する制度です。

給付額 1人 21,191円

(6) 補装具費

身体障がい者の日常生活の自立と向上を目的に、車いす、歩行補助つえ、補聴器等の補装具の交付及び修理に係る経費を支給しました。

① 交 付

支給実人数	支給件数	年間支給額	1件当たりの平均支給額
121人	153件	19,220,435円	125,624円

② 修 理

支給実人数	支給件数	年間支給額	1件当たりの平均支給額
76人	93件	5,843,142円	62,829円

主要な施策の概要

(単位：円)

(地域生活支援事業)

1. 習志野市障がい者地域共生協議会

目的：障害者総合支援法に基づき、地域における障がい福祉に関する関係者による連携や支援の体制に関する協議を行いました。

委員数：33名

委員の内訳：障害福祉サービス事業、相談支援事業、保健機関又は医療機関、教育機関、障がい者雇用、障がい者団体、権利擁護又は地域福祉、行政関係機関等に係わる者

任期：3年

会議：66回実施（全体会2回、運営会議11回、相談支援部会11回、児童部会9回、就労支援部会11回、権利擁護部会11回、社会資源開発・改善部会10回、研修会1回）

2. 意思疎通支援事業

聴覚障がい者の社会参加を促進するため、手話通訳者等を派遣しました。

(1) 手話通訳者等派遣状況

利用目的	利用件数	利用割合	利用延べ時間数	実利用者数
医療に関すること	395件	64%	725時間30分	40人
権利の保持に関すること	25件	4%	45時間00分	
福祉に関すること	45件	7%	72時間30分	
労働に関すること	4件	1%	5時間00分	
生活に関すること	47件	8%	72時間00分	
教育に関すること	44件	7%	81時間00分	
良好な人間関係に関すること	15件	2%	45時間30分	
社会参加に関すること	28件	5%	61時間00分	
その他	10件	2%	12時間00分	
合計	613件	100%	1,119時間30分	
申請件数	635件			

※ 利用1件当たり平均所要時間 約1.83時間
利用者1人当たり平均利用時間 約27.99時間

(2) 手話通訳者等登録者数

① 手話通訳士 4名 ② 手話通訳者 5名 ③ 要約筆記者 1名

3. 地域活動支援センター（I型）、相談支援事業の委託

精神保健福祉士等の専門職員を配置している社会福祉法人栄寿会へ業務委託し、精神障がい者の自立や社会参加に向けた活動拠点として、日常生活全般に関する相談支援業務や、利用者の地域生活支援を促進するネットワークづくり等を実施しました。

・実利用者数 18人 ・延利用日数 364日 ・委託費 2,512,424円

4. 障がい者相談支援事業

平成24年10月より、下記の事業所に相談支援事業を委託し、市の窓口の他に2つの事業所でも障がいに関する相談や支援を専門職員から受けられる体制を構築しました。

障がい者やその家族の自立と社会参加を促進するために、福祉サービスの利用援助や社会資源の活用、社会生活力を高めるための支援や情報提供等の総合的な相談、支援を実施しました。

相談実績

	主な対象者	相談件数	月平均件数
玲光苑	身体・知的	5,268件	439件
旅人の木	精神	5,146件	428件
合計		10,414件	867件

主要な施策の概要

(単位：円)

5. 扶助費

障がい者等が地域で自立した日常生活または社会生活を営むために地域生活支援事業を実施しました。

区分	サービス内容	実利用人数	延利用実績	給付金額	
移動支援	屋外での移動が困難な方に円滑に外出できるように移動を支援。	120人	9,802.5時間	26,540,122円	
日常生活用具給付等	重度障がい者等に対し、介護・訓練支援用具、自立支援用具、在宅療養等支援用具、情報・意思疎通支援用具、排泄管理支援用具、居宅生活動作補助用具などの日常生活用具の購入費を支給。	510人	3,634件	39,534,886円	
日中一時支援	利用者の社会適応訓練や家族の就労、休息を図るため、障害福祉サービス事業所等において、一時的な見守りや訓練等のサービスを提供。	284人	23,994回	98,096,156円	
緊急一時保護	虐待を受けた障がい者を一時的に緊急保護し、支援を行う。	1人	7日	69,146円	
成年後見制度利用支援	成年後見制度の申立てに要する経費（登記手数料・鑑定費用等）及び後見人の報酬の全部又は一部を助成。	5人	5件	999,000円	
自動車改造費助成	身体障がい者の就労と社会参加等の促進を目的に、1・2級の上肢・下肢又は体幹機能障がい者に対し、自ら運転する車の操縦装置を改造する経費の一部を助成。	3人	3件	300,000円	
経費助成	身体障がい者の就労と社会参加等の促進を目的に自動車免許取得経費の一部を助成。	0人	0件	0円	
支援センター	日型	機能訓練、社会適応訓練、入浴等のサービスを提供。	80人	5,230日	43,860,080円
	目型	創作的活動、生産活動等のサービスを提供。	67人	607日	15,118,323円
訪問入浴サービス	入浴が困難な在宅重度身体障がい者に訪問入浴サービスを提供。	14人	874回	10,763,125円	

(参考) 利用者負担額等の状況

区分	利用者負担額
移動支援	126,137円
日常生活用具給付等	836,864円
日中一時支援	985,255円

※上記以外は、利用者負担0円

主要な施策の概要

(単位：円)

(障がい者手当給付事業)

1. 特別障害者手当、障害児福祉手当、経過福祉手当

在宅の重度心身障がい者（児）に対し、障がいによって生ずる経済的な負担の軽減を目的に、国の基準に基づく福祉手当を支給しました。

区 分	月 額	実支給者数	延支給月数	年間支給額
特別障害者手当	26,940円	101人	1,100月	29,873,460円
	27,200円			
障害児福祉手当	14,650円	84人	858月	12,670,220円
	14,790円			
経過福祉手当	14,650円	3人	37月	546,390円
	14,790円			
合 計		188人	1,995月	43,090,070円

(原則5、8、11、2月に前3か月分をそれぞれ支給。死亡・転出等により随時払い有。)

2. 心身障害者福祉手当

在宅の重度知的障がい者及び寝たきり身体障がい者に対し、障がいによって生ずる経済的な負担軽減を目的に、福祉手当を支給しました。

区 分	月 額	実支給者数	延支給月数	年間支給額
一般世帯	8,650円	114人	1,314月	11,366,100円
生活保護受給世帯	8,000円	5人	60月	480,000円
合 計		119人	1,374月	11,846,100円

※ 支給者内訳 重度知的障がい者：118人 寝たきり身体障がい者：1人

(障がい者施設等補助事業)

1. 五市共同障害者支援施設運営事業

知的障がい者の支援のため、近隣5市により障害者支援施設もくせい園、やまぶき園を共同で運営しました。

障害者支援施設の入所状況

施 設 名	習志野市	松戸市	市川市	鎌ヶ谷市	浦安市	合 計
もくせい園	11人	19人	17人	10人	11人	68人
やまぶき園	13人	22人	22人	11人	10人	78人

2. 生活ホーム運営費補助金

知的障がい者の自立を支援し、生活の場を提供するため、生活ホームへの補助を行いました。

	施設名	補助単価 (定員)	利用者実人数	延利用月数	年間補助額
市 外	かつみ荘	68,000円 (5人)	1人	11月	748,000円
	生活館	73,000円 (4人)	1人	12月	876,000円
	無言の絆	83,000円 (2人)	1人	12月	996,000円
合 計	3か所		3人	35月	2,620,000円

3. 障害者小規模施設整備費等補助金

障がい者の日中活動の場及び生活の場を提供する事業者に対し、設備整備費を補助しました。

事業所名	事業所の種類	補助額
あかしあ	共同生活援助	45,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

4. 障がい者グループホーム運営費補助金

グループホームの運営の安定を図り障がい者の地域移行を一層推進するため、運営費補助金を交付しました。

事業者名	グループホーム名	補助対象の利用者数	補助額
社会福祉法人清和園	ゆいまーる習志野グループホーム (みずき、けやき、すみれ、なでしこ)	20人	2,023,429円
特定非営利活動法人じょいんと	ならしのグレース	3人	1,166,401円
医療法人社団和康会	あかしあ、ほまえみⅡ、ほまえみⅣ	5人	1,109,168円
社会福祉法人あひるの会	あかねホーム幕張第二	1人	942,192円
株式会社トラス	メイン船橋1、メイン2	4人	858,063円
医療法人同和会	グリーンハイツⅡ、カサブランカ	2人	807,683円
合同会社ひだまりサポート	ひだまりのいえ芝山	1人	365,208円
FandS株式会社	星のいえ	1人	343,992円
特定非営利活動法人自立サポートネット流山	クローバさざんか	1人	340,155円
特定非営利活動法人1to1	ありえす	3人	328,230円
社会福祉法人よつば	グループホームクローバーハウス	1人	324,919円
社会福祉法人まつど育成会	Ohana(huali)	1人	238,296円
特定非営利活動法人カム・トゥルー	カム・トゥルーHOME' S希ホーム	1人	206,366円
特定非営利活動法人 千葉精神保健福祉ネット	ハウス中国分	1人	204,966円
NPO法人鎌ヶ谷たんぽぽクラブ	myペアホーム鎌ヶ谷	1人	199,961円
有限会社エイド・サポート	たいこく、たいこくサテライト、 きずなハウス、スタートホーム	5人	168,857円
特定非営利活動法人たちばな学舎	グループホームたちばな	2人	110,620円
株式会社和光	グループホームマリン・ハウス (マリン・ハウス11)	1人	90,459円
合同会社夢工場	ドリームハウス東船橋、ドリームハウス山手	1人	72,563円
特定非営利活動法人 ライフ・サポーティング君津	ふれあい館Ⅱ	1人	56,143円
特定非営利活動法人就労生活定着支援センター リーブ	リーブ第1飯富ハイツ	1人	55,959円
特定非営利活動法人とまりぎ	みのり・やまと・とんぼ	3人	53,992円
特定非営利活動法人ユウカリサンシャイン	ユウカリハウスⅡ	1人	30,114円
社会福祉法人菜の花会	菜の花ホームズ フレンドリーホーム	1人	27,740円
特定非営利活動法人成良会	GHウエスト7	1人	23,569円
一般社団法人アールイー	ロイヤルハウス ロイヤル塚田	1人	20,488円
特定非営利活動法人ほぴあ	ほぴあホーム浜宿の家、ほぴあホーム のぞみ野の家、ほぴあホーム蔵波台の家	2人	14,522円
合同会社なゆた	グループホームなゆた船橋金杉	1人	14,433円
社会福祉法人オリーブの樹	鉄腕アットホーム (リフト桜木)	1人	3,049円
合計	29事業者	68人	10,201,537円

5. あきつ園施設整備資金借入金補助金及び利子補給金

生活介護事業を実施するあきつ園の円滑な運営を図るため、独立行政法人福祉医療機構からの施設整備に係る借入償還金等に対し補助しました。

・補助金交付額 1,470,174円

主要な施策の概要

(単位：円)

6. 障害福祉サービス等通所施設整備資金借入金に係る利子補給金

市内に通所施設を整備する事業者に対し、整備後の円滑な運営に資するため、独立行政法人福祉医療機構からの借入金に係る償還利子額を補助しました。

事業者名	事業所の種類	補助額
特定非営利活動法人 希望の虹	就労継続支援B型、日中一時支援 児童発達支援、放課後等デイサービス	410,002円

(障がい者自立生活支援事業)

1. 緊急通報体制整備事業

重度身体障がい者（非課税世帯）に対し、緊急通報装置のレンタル料を助成しました。

- ・ 助成実人数 10人
- ・ 年間助成額 48,209円（1人当たり平均 4,821円）

2. 障がい者啓発講座

障がいの有無を超え、全ての市民に対し、障がいについて正しい知識と理解を深めることにより障がいのある人の社会参加を促進するため、啓発を行いました。令和元年度は、市民カレッジに習志野市障がい者地域共生協議会が講師として参画し、受講生に対して啓発を行いました。

講座名等	実施回数	参加者数
「障がい福祉について」 講師：社会福祉法人栄寿会 八千代地域生活支援センター 施設長 福田 弘子	1回	31人

自宅と医療機関以外に外出の機会を持たない者に対し、地域活動への参加の機会を提供し、社会参加支援を行うことを目的とする「精神障がい者の交流会」を実施しました。

講座名等	実施回数	参加者数
精神障がい者当事者交流会	11回	38人

3. 重度心身障がい者（児）医療費等助成

重度の心身障がい者に対し、医療費の自己負担分を助成しました。

平成27年8月1日より千葉県内で一斉に現物給付を開始しています。

助成状況

保険種類	助成 実人数	医療費分		証明経費分	
		件数	助成額（円）	件数	助成額（円）
国民健康保険	608人	15,581件	69,465,478円	13件	1,300円
社会保険	377人	9,072件	54,155,579円	0件	0円
後期高齢者医療	603人	17,865件	57,010,805円	12件	1,200円
合計	1,588人	42,518件	180,631,862円	25件	2,500円

1人当たり平均助成額 約113,748円

4. 家賃助成

障がい者の自立した地域生活の促進を図るため、生活ホーム・グループホームの利用者に対し、家賃の一部を助成しました。

- ・ 補助対象者数 114人
- ・ 補助額 18,961,416円（1人あたり平均助成額 166,328円）

主要な施策の概要

(単位：円)

5. 小児慢性特定疾患児日常生活用具給付

小児慢性特定疾患児に対し、日常生活の便宜を図るため、日常生活用具を給付する制度ですが、令和元年度は対象者がいませんでした。

6. 福祉タクシー料金助成

障がい者の社会参加を促進するため、重度心身障がい者等に対し、タクシー券（1枚500円、月5枚）を交付し、料金の一部を助成しました。

- ・交付者数 1,626人
- ・交付枚数 91,630枚
- ・利用枚数 46,923枚
- ・補助額 23,461,500円

7. 重度心身障がい者（児）医療費等助成（精神障がい者分）

重度の精神障がい者に対し、医療費の自己負担分を助成しました。

助成状況

保険種類	助成 実人数	医療費分		証明経費分	
		件数	助成額（円）	件数	助成額（円）
国民健康保険	116人	2,967件	19,506,848円	0件	0円
社会保険	33人	646件	3,641,787円	0件	0円
後期高齢者医療	17人	284件	3,473,811円	0件	0円
合計	166人	3,897件	26,622,446円	0件	0円

1人当たり平均助成額 約160,376円

8. 障がい者（児）等交通費助成

障がい者（児）が施設への通所に鉄道、バス、自家用自動車又は自転車を利用した場合の費用の一部を助成しました。

障がい種別	助成人数	助成額
身体障がい者（児）	47人	815,143円
知的障がい者（児）	127人	2,465,178円
精神障がい者（児）	131人	2,284,901円
手帳なし	87人	1,239,200円
合計	392人	6,804,422円

9. 身体障がい者福祉電話使用料助成

音声機能、言語機能に障がいがあり、所得税非課税世帯に属する障がい者に対し、コミュニケーション、緊急連絡の一助として、障がい者用電話・ファクス等の使用料を助成しました。

- ・助成内容 基本料金（回線使用料、機器使用料、配線使用料）
- ・助成実人数 5人
- ・年間助成額 140,656円（1人当たり平均 28,131円）

10. 難聴児補聴器購入費助成

軽度・中等度難聴児（手帳交付の対象とならない程度の児童）の補聴器購入費用の一部を助成しました。

- ・助成対象人数 7人
- ・助成額 834,000円

11. ひきこもりサポーター派遣事業

県の研修を受講したひきこもりサポーターを派遣し、ひきこもりの本人への相談、支援を行う事業ですが、令和元年度は相談者からの要望がなかったため実施せず、市職員が本人及び家族への相談、支援を行いました。

- ・相談件数 390件
- ・サポーター派遣を行った対象者 0人（派遣件数 0回）

主要な施策の概要

(単位：円)

(精神障がい者入院医療費助成事業)

精神障がい者及び扶養義務者の経済的な負担軽減を目的として、長期入院している精神障がい者の入院医療費の一部を助成しました。

- ・助成割合 入院費用自己負担額の1/4
- ・助成者数 13人
- ・年間助成 1,134,795円 (1人当たり平均 87,292円)

(手話及び情報・コミュニケーション推進事業)

「習志野市手話、点字等の利用を進めて、障がいのある人もない人も絆を深め、互いに心を通わせるまちづくり条例」の普及のため、市民に向けた体験型講座を障がいのある人の協力を得て開催しました。また、関係機関の研修や各地域のまちづくり会議等において、条例の趣旨等について講義を行いました。

- ・体験型講座 2回 (154名参加)

(花の実園運営費)

指定管理施設として社会福祉法人習愛会に管理委託し、運営しました。

(障がい者差別解消促進事業)

障害者差別解消法の推進を目的に、市内商店街の従業者に対し、「障がい疑似体験事業」を実施しました。(28名参加)

款 項 目 (名 称)	3・2・1 (児童福祉総務費)	決 算 額	5,349,549,162
担 当 主 管		障 が い 福 祉 課	

(児童福祉法に基づく給付事業)

1. 障害児施設措置費 (給付費等)

児童福祉法に基づく施設利用及び居宅支援サービスに係る費用を利用者に支給しました。

区 分	実利用人数	延利用件数	給付金額	利用者負担額
障害児相談支援	387人	888件	15,050,332円	0円
児童発達支援	204人	2,465件	232,332,851円	5,545,403円
医療型児童 発達支援	22人	144件	3,389,139円	187,661円
放課後等 デイサービス	346人	6,553件	474,109,160円	15,878,930円
保育所等訪問支援	2人	7件	149,310円	0円
肢体不自由児医療	12人	32件	6,513円	6,513円
合 計	973人		725,037,305円	21,618,507円

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・3・1(生活保護総務費)	決 算 額	299,126,069
担 当 主 管		生 活 相 談 課	
(被保護世帯助成事業)			
1. 修学旅行支度金助成			
・小 学 校 (3,000円/人)	13人	39,000円	
・中 学 校 (5,000円/人)	12人	60,000円	
・高等学校 (10,000円/人)	6人	60,000円	
(生活保護支援対策事業)			
1. 面接相談支援事業			
専門的な知識を持ち経験豊富な人材を窓口配置し、生活困窮者等要援護者の生活上の問題を解決するための援助をきめ細やかに行い、他法他施策の活用を積極的に行うことにより、早期に適切な援助を可能にし、生活保護の適正実施を推進、自立の助長を図るための面接相談支援を実施しました。			
・面接相談件数	550件		
・申請受理件数	289件		
・相談内容内訳			
① 傷病による生活相談	197件		
② 失業による生活相談	94件		
③ 老齢による収入の減少生活相談	47件		
④ 貯金等の減少による生活相談	20件		
⑤ その他の働きによる収入減少生活相談	40件		
⑥ 仕送りの減少による生活相談	5件		
⑦ 要介護状態による生活相談	30件		
⑧ 社会保険給付金の減少等による生活相談	1件		
⑨ 死亡にともなう生活相談	6件		
⑩ その他生活相談	110件	計550件	
2. 診療報酬明細書点検等充実事業			
診療報酬及び調剤報酬明細書等のレセプトを点検し、医療費の適正化を図りました。			
3. 健康管理支援事業			
医療扶助受給者を対象に、保健・栄養指導、健康相談等により、生活習慣の改善をサポートし、疾病予防・病状改善を目指し、もって医療費の削減を図りました。			
・健康相談		相談件数	138件
・一般健康診査に対する事後指導(看護師による個別指導)		指導者数	99人
4. 被保護者就労支援事業			
就労支援員を配置し、生活保護受給者の就労自立のため、ケースワーカーとともに、ハローワーク等と連携を図り、就労支援を実施しました。			
・参加者272人に対し 就労者88人(うち5人廃止)			

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・3・2(扶助費)	決 算 額	3,661,378,581
---------------	------------	-------	---------------

担 当 主 管

生 活 相 談 課

(生活保護費)

被保護世帯の経済的負担を軽減することにより自立助長を図り、福祉の増進を図りました。

1. 保護率の状況(令和2年3月末現在)

常住人口 (A)	被保護世帯数	被保護人員 (B)	保護率 (B/A×1,000)	参考 千葉県保護率
173,939人	1,773世帯	2,226人	12.80‰	13.85‰

2. 生活保護の状況

(単位：世帯・人・件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
世帯数	1,744	1,747	1,744	1,756	1,756	1,759	1,775	1,780	1,780	1,780	1,770	1,773	21,164		
人 員	2,182	2,192	2,188	2,204	2,200	2,208	2,229	2,235	2,238	2,239	2,227	2,226	26,568		
扶 助 内 容	生 活	世帯数	1,547	1,535	1,538	1,562	1,562	1,556	1,592	1,596	1,760	1,647	1,614	1,617	19,126
		人 員	1,934	1,918	1,930	1,956	1,949	1,951	1,989	1,993	2,214	2,082	2,033	2,033	23,982
	住 宅	世帯数	1,622	1,621	1,619	1,629	1,631	1,633	1,649	1,648	1,643	1,650	1,641	1,649	19,635
		人 員	2,023	2,025	2,032	2,044	2,041	2,046	2,065	2,064	2,053	2,054	2,048	2,062	24,557
	教 育	世帯数	71	72	69	71	69	71	73	71	69	70	68	73	847
		人 員	116	114	109	112	109	112	114	112	109	109	107	116	1,339
	介 護	世帯数	309	310	312	310	312	315	322	330	325	329	320	322	3,816
		人 員	320	320	322	323	325	328	336	345	342	345	335	338	3,979
	医 療	世帯数	1,542	1,554	1,558	1,571	1,579	1,579	1,597	1,604	1,620	1,621	1,606	1,618	19,049
		人 員	1,884	1,905	1,911	1,930	1,936	1,931	1,956	1,971	1,985	1,995	1,988	2,001	23,393
	出 産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	生 業	34	33	35	32	33	33	38	33	39	35	37	43	425	
	葬 祭	4	2	3	4	7	3	1	0	5	6	6	7	48	
	施設入所人員	6	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	79	
	申 請 件 数	25	29	20	34	30	37	27	29	25	17	22	34	329	
	開始世帯件数	22	24	23	28	24	22	31	21	24	19	16	23	277	
	廃止世帯件数	21	26	16	24	19	15	16	24	19	26	20	31	257	

3. 経理状況

生活扶助	1,244,618,902円	生業扶助	7,389,886円
住宅扶助	813,549,827円	葬祭扶助	7,992,426円
教育扶助	13,464,860円	施設事務費	13,286,673円
介護扶助	73,916,413円	就労自立給付金	1,183,493円
医療扶助	1,485,676,101円	進学準備給付金	300,000円
出産扶助	0円	計	3,661,378,581円

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	4・1・1(保 健 総 務 費)	決 算 額	413,296,079
担 当 主 管		健 康 支 援 課	
(健康なまちづくり推進事業)			
健康なまちづくりの推進に向けた取り組みを行いました。			
1. 健康なまち習志野推進月間			
市民一人ひとりが健康に対する意識を高め、健康的な生活を自ら選択し、主体的に取り組むことを実現するために11月1日から30日までの1か月間を「健康なまち習志野推進月間」としました。			
2. 健康なまち習志野推進月間イベント			
市民の健康を増進し、市民が主役の健康なまちづくりを推進するため、また市民各層に広く健康づくりの啓発を図ることを目的に、「健康フェア」を実施しました。			
令和元年度より福祉ふれあいまつりと同時開催になりました。			
健康フェア実施状況			
日 時	令和元年10月27日(日) 午前10時～午後4時		
会 場	習志野市役所 1F市民ロビー		
参加人数	2,050人		
3. ならしの健康マイレージ事業			
誰もが健康で幸せな生活を送ることができるよう、健康的な生活習慣を動機付け、その継続と定着を後押しするため、平成27年1月よりならしの健康マイレージ事業を開始しました。日々の運動や地域活動に参加するなど健康習慣につながる活動をすることでポイントを獲得。3か月間で「イベントポイント・セルフポイント」を100ポイント以上獲得すると「サービスカード」の交付を申請でき、このカードを協力店に提示すると各店舗独自の特典(サービス)が受けられます。			
参加者を増やすため、令和元年10月に「ならしの健康マイレージリーフレット」を改定しました。それに伴い、企業広告を掲載することで広告費を徴し、リーフレットの作成費とするため、広告の募集および掲載を行いました。			
また、健康増進をより効果的に行うことを目的としたスマートフォンのウォーキングアプリケーション「aruku&(以下あるくと)」を平成31年1月から令和元年9月末まで試験導入しました。期間内に300,000歩を達成及び申請した人全員に、「サービスカード(※上記カードと同じ)」を交付しました。			
・サービスカード交付枚数	158枚(内あるくと109枚)(令和元年度交付枚数)		
・ならしの健康マイレージ協力店	60店舗(令和2年3月末現在)		
4. こども健康大学			
本市と「連携協働に関する協定」を締結した順天堂大学の協力により、小学校高学年(4・5・6年生)を対象に、良い生活習慣を身に着け、将来の生活習慣病の予防や、より良く生きることにつながるよう、生活習慣が乱れがちな夏休みの期間中を利用し、健康について学び体験する機会として「こども健康大学」を実施しました。			
参加人数	49人		
実施日	(1) 令和元年7月25日(木) 東部体育館 (2) 令和元年7月31日(水) 順天堂大学さくらキャンパス (3) 令和元年8月1日(木) 順天堂大学さくらキャンパス		

主要な施策の概要

(単位：円)

5. 「ラジオ体操DE健康タウンinならしの」

市民の皆さんの健康づくりを後押しするため、一般財団法人 簡易保険加入者協会が指定する「ラジオ体操DE健康タウン構想」モデル自治体として各種制度を利用し、「ラジオ体操DE健康タウンinならしの」を開催しました。

第1回 開催日：令和元年6月28日（金）

会場：東部体育館

対象：一般市民

参加人数：77人

第2回 開催日：令和元年11月18日（月）

会場：東部体育館

対象：一般市民

参加人数：63人

6. その他

(1) 熱中症予防の周知及び注意喚起（広報紙等、各種広報媒体の活用）

広報習志野、環境省作成のリーフレット、ホームページ、ツイッター等を活用して熱中症の予防を呼びかけました。また、様々な場で保健師による健康教育を実施しました。

(2) 市施設をクールシェルターとして開放したほか産業振興課と連携し、民間施設におけるクールステーションの実施を呼びかけました。

(保健会館運営費)

保健活動の中心拠点である保健会館の安全かつ円滑な管理運営を行いました。

(薬剤師会助成事業)

災害発生時における一般医薬品の備蓄や市民に向けた薬の正しい使い方、生活習慣病等の健康維持のための啓発活動に対し、補助しました。

・習志野市薬剤師会補助金 会員数 72人（令和2年3月末現在）

(公衆浴場組合助成事業)

千葉県公衆浴場業生活衛生同業組合に加入している組合員が実施した施設設備の改善について助成し、公衆浴場の施設維持を支援しました。

・習志野市公衆浴場設備改善事業費補助金 市内1施設に助成（助成対象施設1施設）

(ヘルステーション事業運営費)

地域保健活動に資するために設置する施設としてヘルステーションを位置付け、地域住民に密着した保健活動を実施しました。

・津田沼・鷺沼ヘルステーション	鷺沼2-1-1	市庁舎内
・谷津ヘルステーション	谷津5-16-33	谷津コミュニティセンター内
・秋津ヘルステーション	秋津3-4-1	総合福祉センター内
・屋敷ヘルステーション	屋敷4-6-6	東部保健福祉センター内
・東習志野ヘルステーション	東習志野2-10-3	地域交流プラザ「ブレーメン習志野」内

主要な施策の概要

(単位：円)

(地域自殺対策強化事業)

1. 自殺予防対策研修会

誰も自殺に追い込まれることのない社会の現実を目指して自殺予防対策研修会を開催しました。本年度は小中学校生徒を対象に研修を行いました。

- 第1回 開催日：令和元年6月21日（金）
会場：習志野市立第四中学校
対象：全校生徒
参加人数：795人
- 第2回 開催日：令和元年6月28日（金）
会場：習志野市立東習志野小学校
対象：小学校6年生
参加人数：167人
- 第3回 開催日：令和元年8月21日（水）
会場：習志野市立袖ヶ浦東小学校
対象：全校生徒
参加人数：264人
- 第4回 開催日：令和元年12月3日（火）
会場：習志野市立藤崎小学校
対象：小学6年生
参加人数：113人
- 第5回 開催日：令和元年12月4日（水）
会場：習志野市立第三中学校
対象：全校生徒
参加人数：415人

2. 自殺予防啓発グッズの配布

若年層に対する自殺予防啓発事業として、成人式において啓発グッズ（メンタルヘルスハンドブック（リラックス度チェッカー付き））を配布しました。

(骨髄移植ドナー支援事業)

骨髄・末梢血幹細胞移植の実現及び骨髄・末梢血幹細胞登録者の増加を図るため、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄・末梢血幹細胞提供者（ドナー）となった者及びその者が従事する国内の事業所に対し、助成金を交付します。

- ・習志野市骨髄移植ドナー支援事業助成金 助成人数 6人

(受動喫煙対策事業)

市民を受動喫煙の被害から守るため、習志野市受動喫煙の防止に関する条例を制定（平成30年9月）、施行（平成31年1月）しました。

条例施行に伴い、平成31年3月から路上等での喫煙禁止区域として、市内7駅（JR津田沼駅、新習志野駅、新京成新津田沼駅、京成津田沼駅、谷津駅、京成大久保駅、実籾駅）周辺の路上等を重点区域として指定し、4月1日から駅周辺の重点区域で喫煙した者に対し過料の徴収を始めました。

過料の徴収については、4月1日から9月30日までの半年間は喫煙した者に対し、指導員が注意を促して喫煙をやめた場合は過料を徴収しない「間接罰方式」を採用し条例及び重点区域の周知を図りました。10月1日からは喫煙を確認した場合、直ちに過料を徴収する「直接罰方式」に移行しました。

期 間	過料件数
平成31年4月～令和元年9月末	0件
令和元年10月～令和2年3月末	363件

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・2 (母 子 保 健 費)	決 算 額	177,072,401
担 当 主 管		健 康 支 援 課	

(母子保健活動事業)

1. 母子健康手帳の交付 (妊婦相談)

母子保健の最初の関わりとなる「妊娠届出」時に必ず保健師が妊婦やパートナーと面接し、全ての出生児の節目の時期に、地区担当保健師が発育・発達・養育面を把握し、妊娠中から就学時まで切れ目ない支援を行いました。

母子健康手帳交付状況

区 分	交 付 数	受診医療機関内訳		
		市 内	市 外	計
初 妊 婦	694人	406人	274人	680人
経 妊 婦	783人	466人	277人	743人
合 計	1,477人	872人	551人	1,423人

※受診医療機関内訳は、交付数から海外出生、多胎、再交付数を除いた数

2. ママ・パパになるための学級

主に初妊婦とそのパートナーを対象に、妊娠・出産・育児について必要な知識や技術を身につけ、子育ての仲間づくりができることを目的に実施しました。

妊娠中3回、産後1回を1コースとして2月まで実施し、より多くの妊婦とパートナーの参加希望に対応するため、2課が土曜日のコースを年7回実施しました。

【妊娠中】

内 容	妊 婦		パ ー ト ナ ー	
	実人数	延人数	実人数	延人数
1課 妊娠中のからだ、家族の食事	193人	208人	65人	67人
2課 あかちゃんのいる生活《父親の役割》	112人	263人	199人	247人
3課 お産の経過、歯の健康、先輩ママとの交流	26人	168人	7人	40人
合 計	331人	639人	271人	354人

【産後】

産後サポート事業 (参加型)

妊娠中にママ・パパになるための学級に参加した産婦を対象に、家庭や地域での妊産婦等の孤立感の解消を図ることを目的に保健師等による相談支援を実施しました。(ママ・パパになるための学級3課と同日開催)

内 容	産 婦	パ ー ト ナ ー
	人数	人数
情報交換、体重測定、後輩妊婦との交流	98人	9人

3. 健康相談

乳幼児の発育・発達を確認し、保護者同士の交流の機会を増やすことで、育児不安を和らげ、よりよい親子関係ができるよう支援しました。

事 業 名	対 象	回 数	人 数
産後サポート電話相談	新生児訪問を利用していない産婦	随時	414人
4か月児健康相談	3か月～4か月児	111回	1,104人
10か月児健康相談	9か月～11か月児	112回	1,127人
食生活なんでも相談	乳幼児	3回	4人
その他の健康相談	妊産婦・乳幼児・その他	随時	4,638人
合 計		226回	7,287人

主要な施策の概要

(単位：円)

4. 訪問指導

妊産婦、新生児、乳幼児のそれぞれの対象に応じて、健康状態・家庭環境・育児の状況等を把握し、情報を提供するとともに、健康の保持と育児等の不安の軽減が図れるよう支援しました。

区 分	対 象	実人数	延人数
妊 婦	支援が必要な妊婦	28人	38人
産 婦	支援が必要な産婦	632人	684人
新生児	訪問を希望する生後40日以内の児	541人	564人
未熟児	身体の発育が未熟なまま出生した1歳未満の児	43人	52人
乳 児	健康相談未来所児、訪問による支援が必要な児	371人	553人
幼 児	1歳6か月児・3歳児健康診査要観察児及び未来所児	164人	318人
そ の 他		1人	2人
合 計		1,780人	2,211人

※里帰り中の新生児訪問を他市町村に依頼し、117人を把握し支援しました。

5. 産後ケア事業

退院直後の母子に対する心身のケアや育児のサポートを行うことにより、産後うつを予防すると同時に、虐待のリスクが高いと判断されるケースについて、産後も安心して子育てができる支援体制を確保しました。

・実施件数 12件

6. 母子保健推進員活動

市民と行政とのパイプ役として保護者の身近な相談相手となり、地区担当保健師との連携のもと、育児を支援していくことを目的に30人を委嘱し、生後2か月頃の乳児家庭への訪問を実施しました。

- ・育児の支援
- ・保健活動の啓発
- ・支援が必要と判断した場合は地区担当保健師に連絡
- ・訪問人数 1,020人

7. 乳児家庭全戸訪問（こんにちは赤ちゃん）事業

「新生児・産婦訪問」と「母子保健推進員の訪問」を乳児家庭全戸訪問として位置付け、生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問します。様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、母子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供につなげました。

- ・対象家庭数 1,416件
- ・家庭訪問数 1,378件（実施率 97.3%）

8. 離乳食教室

乳児の発達に合わせた離乳食の進め方を伝え、安心して離乳食が進められるよう教室を開催しました。

- ・実施回数 30回 人数 447人

主要な施策の概要

(単位：円)

9. 各種健康教育

講座名	回数	人数
育児講座	7回	73人
幼児家庭教育学級	11回	184人
学校との連携による健康教育	37回	4,343人
幼稚園における健康教育	19回	848人
ファミリーサポートセンター講座	3回	20人
療育施設との連携	1回	54人
まちづくり出前講座	2回	20人
その他	9回	325人
合計	89回	5,867人

10. 発達相談・心理相談（幼児相談）

(1) 発達相談：発育・発達の遅れ等がみられる乳幼児に対し、発達を促すための生活指導と保護者の不安が軽減できるよう相談援助しました。

(2) 心理相談（幼児相談）

：社会性、母子関係等に問題がみられる親子に対し、適切な母子関係等が構築できるよう援助しました。

事業名	回数	延人数
発達相談	5回	9人
心理相談（幼児相談）	75回	450人
合計	80回	459人

11. 思春期保健講演会

「学校（園）保健」と「生涯学習」、「地域保健」が有機的に連携し、相互の協調を図ることによって、よりよい健康づくりを推進するため、思春期保健講演会を実施しました。

・開催日 令和元年12月19日（木） 参加人数 68名

主要な施策の概要

(単位：円)

(母子健康診査事業)

1. 妊婦・乳児一般健康診査

- (1) 妊婦一般健康診査：定期的な妊婦健診を動機づけることにより、安全な分娩と健康な子の出生の支援を目的として、標準的な健診回数である14回の健診について公費負担を行いました。また、委託契約できない医療機関を受診した妊婦には、習志野市妊婦健康診査費用助成金支給実施要領に基づき、償還払いを実施しました。
- (2) 乳児一般健康診査：発育・発達状況を確認し、異常を早期に発見することにより、早期に適切な療育ができることを目的に委託医療機関で実施しました。

妊婦・乳児一般健康診査 実施状況

- ・妊婦一般健康診査受診者数 16,320人
- ・乳児一般健康診査受診者数 2,439人

種別	対 象	人 数		
		受診票利用	償還払い	
妊 婦 一 般 健 康 診 査	1回目	基本的な妊婦健康診査・血液検査 (血液型・血糖・貧血・B型肝炎・C型肝炎・ HIV・梅毒・風疹) 選択項目：子宮頸がん検診	1,364人 (1,109人)	7人
	2回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,373人 (1,368人)	5人
	3回目	基本的な妊婦健康診査	1,146人	77人
	4回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,363人 (1,359人)	9人
	5回目	基本的な妊婦健康診査	922人	89人
	6回目	基本的な妊婦健康診査 血液検査(血糖・貧血・HTLV-1抗体検査) 又は クラミジア検査	1,354人 (1,354人)	8人
	7回目	基本的な妊婦健康診査	1,256人	46人
	8回目	基本的な妊婦健康診査	704人	78人
	9回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,307人 (1,303人)	23人
	10回目	基本的な妊婦健康診査・B群溶血性レンサ球菌	1,352人	26人
	11回目	基本的な妊婦健康診査・血液検査(貧血)	531人	63人
	12回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,212人 (1,209人)	51人
	13回目	基本的な妊婦健康診査	1,195人	72人
	14回目	基本的な妊婦健康診査 血液検査(血糖・貧血・HTLV-1抗体検査) 又は クラミジア検査	1,241人 (1,241人)	30人
	計	16,320人	584人	
乳児一般健康診査	3~6か月 及び 9~11か月の乳児 (主な内容：問診及び診察)	2,439人		

※ () 内、受診票利用人数における基本的な妊婦健康診査以外の実施者数 再掲

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 1歳6か月児健康診査

- (1) 保護者とともに幼児期の身体発育及び精神発達を確認し、必要に応じ適切な支援・指導を行いました。
- (2) 生活習慣の自立、むし歯の予防、幼児の栄養、その他育児に関する相談や指導を行い、幼児の健康の保持増進を図りました。
- (3) 医師による診察は、医科個別健康診査とし、市内実施医療機関に委託し実施しました。

種 別	実施回数	受診者数
1歳6か月児健康診査	22回	1,217人
(再) 1歳6か月児健康診査歯科健康診査	22回	1,216人
(再) 1歳6か月児医科個別健康診査	—	899人

3. 3歳児健康診査

- (1) 保護者とともに幼児期の身体発育及び精神発達を確認し、必要に応じ適切な支援・指導を行いました。
- (2) 眼科、耳鼻科等の感覚器障がい早期発見及び生活習慣の自立、むし歯の予防、幼児の栄養、その他育児に関する相談・指導を行い、幼児の健康の保持増進を図りました。
- (3) 保護者の歯科健康診査を実施し、歯科疾患の予防を図りました。
- (4) 医師による診察と尿検査は、医科個別健康診査とし、市内実施医療機関に委託し実施しました。

種 別	実施回数	受診者数		
3歳児健康診査	22回	1,340人		
実 施 者 数 (再)	3歳児歯科健康診査	22回	1,333人	
	保護者の歯科健康診査	22回	432人	
	3歳児医科個別健康診査	尿検査あり	—	813人
		尿検査なし	—	25人
	精密健康診査	耳 鼻 科	—	18人
		眼 科	—	81人

※ 精密健康診査は、医療機関で実施しました。(子どもの医療費等助成事業を活用)

※ 保護者の歯科健康診査は、来所した3歳児の保護者で歯科健診を希望した者に実施しました。

(未熟児養育医療給付事業)

出生体重2,000g以下または身体発育が未熟なまま出生した乳児で、医師が入院養育を必要と認めた未熟児に対する医療費の一部を市が負担しました。

- ・ 未熟児養育医療給付対象者数 30人
- ・ 給付件数 144件

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・3 (予 防 費)		決 算 額	476,940,337
担 当 主 管			健 康 支 援 課	
(予 防 接 種 事 業)				
1. 予防接種法に基づき、各種予防接種を実施しました。				
種 類	期	件 数	接 種 回 数	対 象
ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ (DPT-IPV)	1期	5,564件	4回	生後3か月以上7歳6か月未満
ジフテリア・百日せき・破傷風 (DPT)	1期	1件	4回	生後3か月以上7歳6か月未満
ジフテリア・破傷風 (DT)	2期	1,329件	1回	11歳以上13歳未満
ポリオ (不活化ワクチン)		11件	4回	生後3か月以上7歳6か月未満
麻しん・風しん混合 (MR)	1期	1,360件	1回	1歳以上2歳未満
	2期	1,473件	1回	小学校就学前の1年間
	市独自制度	27件	1回 不足回数	2歳以上5歳未満 (2期対象者を除く) の未接種者 小学1年生～中学3年生で予防接種が2回未満の者
水痘 (水ぼうそう)		2,663件	2回	1歳～3歳未満
日本脳炎	1期	5,038件	3回	生後6か月以上7歳6か月未満
	2期	1,364件	1回	9歳以上13歳未満
	特例1期	243件	3回	注1) 注2)
	特例2期	253件	1回	注2)
結 核 (BCG)		1,399件	1回	生後1歳未満
ヒブ感染症 注3)		5,438件	4回	生後2か月～5歳未満 (長期1件含む)
小児肺炎球菌感染症 注4)		5,576件	4回	生後2か月～5歳未満
ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん) 注5)		109件	3回	小学6年生～高校1年生相当年齢女子
B型肝炎	定期	4,138件	3回	生後1歳未満
高齢者インフルエンザ 注6,7)	定期	22,237件	1回	65歳以上の希望者及び厚生労働省令で定める者
高齢者肺炎球菌ワクチン 注8,9)	定期	725件	1回	①65歳以上の厚生労働省令で定める者 ②60歳以上の厚生労働省令で定める者 66歳以上の定期接種該当者以外の一度も接種をしていない者
	市独自制度	443件		
合 計		59,391件		
注1) 予防接種実施規則附則第4条：平成19年4月2日～平成21年10月1日までに生まれた9～13歳未満の間に不足回数分を接種した者を含む				
注2) 平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの者で、20歳未満の間に不足回数分を接種				
注3) ヒブ感染症は接種開始月齢により接種回数異なる 2～7か月未満で開始の場合は4回、7～12か月未満で開始の場合は3回、1歳以上で開始の場合は1回接種				

主要な施策の概要

(単位：円)

- 注4) 小児肺炎球菌感染症は接種開始月齢により接種回数異なる
2～7か月未満で開始の場合は4回、7～12か月未満で開始の場合は3回、1～2歳未満で開始の場合は2回、2歳以上で開始の場合は1回接種
- 注5) ヒトパピローマウイルス感染症は、平成25年6月14日付で積極的勧奨差し控えの勧告があり、広報、ホームページ等で周知
- 注6) 厚生労働省令で定める者：60～64歳で、心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する者を含む
- 注7) 令和元年12月31日に65歳に達するが、接種時点においては誕生日以前の者を含む
- 注8) 次の生年月日に該当する人で未接種者
昭和29年4月2日生 ～ 昭和30年4月1日生
昭和24年4月2日生 ～ 昭和25年4月1日生
昭和19年4月2日生 ～ 昭和20年4月1日生
昭和14年4月2日生 ～ 昭和15年4月1日生
昭和 9年4月2日生 ～ 昭和10年4月1日生
昭和 4年4月2日生 ～ 昭和 5年4月1日生
大正13年4月2日生 ～ 大正14年4月1日生
～ 大正 9年4月1日生
- 注9) 60～64歳で、心臓・腎臓、もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する者で未接種者を含む

2. 風しんの追加的対策

風しんに係る公的な予防接種を受ける機会がなかった、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性に対して、風しんの抗体検査を実施し、抗体価の低い人に対して定期予防接種を実施しました。(令和4年3月31日までの時限措置)

令和元年度は昭和47年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性に対してクーポン券を送付し、昭和37年4月2日から昭和47年4月1日までの間に生まれた男性については、希望者にクーポン券を送付しました。

クーポン券発行件数 (令和元年度末現在)	抗体検査実施件数 (令和2年1月末実施分まで)	予防接種実施件数 (令和2年1月末実施分まで)
10,438件	1,566件	294件

3. 風しんワクチン等予防接種費用助成制度

妊婦の風しん感染による 児の先天性風しん症候群の予防を目的として、風しん抗体が不十分で風しんワクチン等の予防接種を行った者に対して、接種費用の半額助成を実施しました。

予防接種名	助成件数
風しんワクチン	11件
麻しん風しん混合 (MR) ワクチン	112件

4. 特別の理由による任意予防接種費用助成金支給制度

病気治療のために骨髄移植手術等を行うことで、予防接種で獲得した免疫が消失するため、任意で再度予防接種を行った者に対して、接種費用の助成を実施しました。

- ・助成件数 2件

5. すこやかナラシド♪予防接種ナビ(予防接種スケジュール携帯サイトサービス)

予防接種の種類が急が増え、開始年齢・接種間隔が種類ごとに異なるため、保護者がスケジュールを管理するのが困難な状況となっており、安心して予防接種を実施できるようサービスを無料で提供しました。

- ・登録数(子どもの数) 6,133人(令和元年度末現在)

主要な施策の概要

(単位：円)

(歯科保健事業)

歯と口腔の健康づくりのため、歯みがき教室、幼児むし歯予防指導、フッ化物洗口事業、成人歯科健康診査事業、歯科保健健康教育、歯科コンクール等を実施しました。

種 別	人 数	
歯みがき教室	86人	
幼児むし歯予防指導	1,457人	
フッ化物洗口事業	6,237人	
成人歯科健康診査事業	妊婦	321人
	40・50・60歳	390人
※歯科保健健康教育等(他機関からの依頼・再掲含む)	3,704人	
合 計	12,195人	

※歯科保健健康教育等の内訳

幼児家庭教育学級	82人	まちづくり出前講座	204人
親子の講座・講習会	165人	がん検診健康教育	345人
小学校・中学校指導	2,827人	にんじんまつり	27人
あじさい療育支援センター歯科指導	54人	合 計	3,704人

歯科コンクール

種 別	人 数
親と子のよい歯のコンクール	16人
高齢者のよい歯のコンクール	25人
めざせ8020！歯と口の健康づくり標語コンクール	1,970点

(新型インフルエンザ等感染症対策事業)

1. 住民接種マニュアルの作成に向けて、市医師会と協議を行いました。
2. 国・県の新型インフルエンザ発生による想定訓練に合わせ、伝達訓練を実施しました。
令和元年11月8日(金) 午後1時00分から1時15分

(1) 伝達訓練

実 施 日：令和元年11月8日(金) 午後1時15分から1時45分

実 施 場 所：市庁舎3階C会議室及び各部管理課執務室 等

内 容：対策本部の構成員に伝達訓練を実施することにより、その役割について意識付けをする。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・4 (生活習慣病予防費)	決 算 額	236,377,969
担 当 主 管		健 康 支 援 課	
(成人保健活動事業)			
1. 健康教育			
生活習慣病予防及び健康の保持・増進のため健康教育を実施しました。			
健康教育実施状況			
実施内容	実施回数	参加延人数	
生活習慣病予防等	31回	2,451人	
学校との連携による健康教育	19回	2,373人	
食育・栄養に関すること	8回	665人	
その他	8回	388人	
合 計	66回	5,877人	
2. 健康相談			
生活習慣病予防及び健康の保持・増進のため健康相談を実施しました。			
健康相談実施状況			
実 施 内 訳	回数	人数 (延)	
面接による健康相談	87回	198人	
電話等による健康相談	150回	150人	
3. 訪問指導			
保健指導が必要と認められる者及びその家族等に対して訪問し、その健康に関する問題を総合的に把握することで、生活習慣病等の予防、心身機能の低下の防止、健康の保持増進を図ることを目的に支援しました。			
・訪問指導実施者数 実人数 9人 延人数 16人			
4. 健康づくり推進事業			
市民の主体的な健康づくりを推進することを目的に、健康づくりの登録ボランティアである健康づくり推進員の育成・活動支援に取り組みました。			
・令和元年度健康づくり推進員登録者数 25人 (平成31年4月1日現在)			
① 健康づくり推進員研修会等			
健康づくり推進員を対象に、主催事業の内容充実と安全に運営管理ができるよう、研修会等を実施しました。			
・栄養研修：実施回数 1回 参加人数 19人			
② 活動支援			
健康づくり推進員が、主体的な活動ができるよう、習志野発見ウオーク・ヘルシーライフ料理教室等の企画運営に関して支援しました。			
・活動支援回数 96回			
・支援した推進員延人数 648人			
・事業参加延人数 733人			

主要な施策の概要

(単位：円)

(健康診査・がん検診等事業)

健康増進法に基づき健康診査（無保険者対象）、肝炎ウイルス検診、各種がん検診、骨粗しょう症検診を実施しました。

1. 受診状況

健 診 名		人 数
一般健康診査		143人
肝炎ウイルス検診		1,820人
が ん 検 診	胃がん検診	3,337人
	胃がんリスク検診	1,800人
	子宮がん検診	5,334人 (再検査2人)
	肺がん検診	6,588人
	乳がん検診	4,494人
	大腸がん検診	9,484人
	前立腺がん検診	3,740人
骨粗しょう症検診		1,161人

※子宮がん検診の再検査は、検体不良等により再度検査を実施したものの。

2. 上記がん検診等による精密検査については、結果報告を受け、集計を行いました。その結果、がん・骨粗しょう症と診断を受けた者の数は次のとおりです。(令和元年度実施分・令和2年4月末現在)

部 位 名	人 数
胃	10人
子宮	4人
肺	2人
乳	14人
大腸	28人
前立腺	19人
骨粗しょう症	135人
合 計	212人

3. がん検診推進事業等は、一定年齢の対象者に子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券と検診手帳を送付し、がん検診の受診促進を図りました。

	対象者年齢	対象人数	クーポン利用者数(償還払い再掲)	利用率
子宮頸がん	20歳	923人	21人	2.3%
乳がん	40歳	1,303人	194人 (5人)	14.9%

(後期高齢者健康診査事業)

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、後期高齢者医療制度の加入者及び年度中に75歳に到達する者を対象に、生活習慣病等の早期発見のため、身体計測、診察、血圧測定、血液検査、尿検査等の健康診査を、千葉県後期高齢者医療広域連合からの委託により実施しました。

・受診者 6,432人(うち31人は、訪問健康診査)

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	4・1・5(救急医療対策費)	決算額	120,582,442
---------	----------------	-----	-------------

担当主管

健康支援課

(救急医療対策事業費)

休日・夜間における急な発病に対応するため急病診療業務を実施しました。

1. 一次診療事業

(1) 夜間毎日

午後8時から午後11時まで、習志野市急病診療所において実施しました。

・診療日数 366日 患者数 2,432人

急病診療所利用状況

(単位：日・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
診療日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
患者数	180	223	177	169	163	145	151	212	348	381	206	77	2,432
科目別													
内科	81	117	81	65	63	72	81	103	186	231	111	49	1,240
内訳													
小児科	99	106	96	104	100	73	70	109	162	150	95	28	1,192

(2) 休日昼間

日曜・祝日・年末年始の午前9時から午後5時まで、市内1医療機関において輪番で実施しました。

・診療日数 76日 患者数 4,532人

2. 二次診療事業

下記の4医療機関が、輪番で実施しました。

・二次医療機関…千葉県済生会習志野病院、習志野第一病院、谷津保健病院、津田沼中央総合病院

実施日	時間帯	診療日数	患者数
毎日	午後6時から翌朝8時	366日	6,183人
日曜・祝日・年末年始	午前8時から午後6時	76日	4,143人
土曜日	午後1時から午後6時	50日	577人

3. 小児二次診療事業

午後6時から翌朝8時まで、市内1医療機関で実施しました。(毎週月曜日)

・小児二次医療機関…谷津保健病院 診療日数 53日 患者数 229人

(休日急病歯科診療所管理運営費)

日曜を除く祝日・年末年始の午前9時から正午まで、歯科疾患の応急処置を行うため、習志野市休日急病歯科診療所において実施しました。

・年間診療日数 25日 患者数 104人

<再掲>年末年始 12月29日～1月3日の6日間 患者数 64人

主要な施策の概要

(単位：円)

(災害医療事業費)

1. 災害時の医療体制の整備を図るため、災害医療対策会議を開催しました。

第1回 開催日： 令和元年7月30日(火)

議 事： (1) 令和元年度総合防災訓練について

第2回 開催日： 令和2年1月24日(金)

議 事： (1) 令和元年度総合防災訓練結果について

(2) 「習志野市災害時医療救護活動マニュアル」の見直しについて

2. 令和元年度習志野市総合防災訓練に合わせて、災害医療本部・各応急救護所(市内4ヶ所)設置訓練及び災害医療本部・各応急救護所(市内4ヶ所)・救急告示病院(市内4ヶ所)間の情報伝達訓練(無線による画像伝送訓練)等を実施しました。

実施日： 令和元年9月8日(日)

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・6 (葬祭事業費)	決 算 額	273,066,339
---------------	---------------	-------	-------------

担 当 主 管

社 会 福 祉 課

(葬祭事業運営費)

住民福祉の向上を図るため、祭壇の飾り付けや霊柩車の運行を行いました。

なお、本市が行っていた霊柩自動車、祭壇については、令和2年3月31日で廃止しました。

1. 火葬処理体数

	15歳以上	15歳未満	死胎等	合計
しおかぜホール茜浜	514体	1体	2体	517体
馬込斎場	874体	4体	13体	891体
合計	1,388体	5体	15体	1,408体

2. 霊柩自動車使用状況

	走行キロ数	実働日数	取扱件数	使用料収入
本市車両	853km	36日	36件	322,910円
しおかぜ発着	—	—	バン型28件 ワンボックス型 0件	—
馬込発着	—	—	バン型65件 ワンボックス型11件	—

3. 祭壇使用状況

区 分	五 段 型	三 段 型		二 段 型		合 計
件 数	仏式11件	仏式4件	神式 0件	仏式 0件	神式 0件	15件
使用料収入	94,550円	34,450円		0円		129,000円

(四市複合事務組合運営費 (葬祭))

習志野市、船橋市、八千代市、鎌ヶ谷市の4市で斎場事業(火葬業務、式場業務、霊柩運送業務)を行い、4市市民に対するサービスを図りました。

また、これまでの馬込斎場に加え、令和元年10月8日より、本市茜浜にて2番目の斎場「しおかぜホール茜浜」が供用開始となりました。

1. 管理運営費負担金(斎場施設の管理運営及び施設の維持補修等の費用)

負担割合(本市分 18.0%)

均等割 30% うち本市分 25.0% 33,594,300円

人口割 30% うち本市分 15.4% 20,750,323円

利用者割 40% うち本市分 14.6% 26,160,690円

分賦金(全体 447,924,000円) 80,506,000円(端数調整あり)

他市の負担割合、船橋市47.5%、八千代市19.7%、鎌ヶ谷市14.8%

2. 施設整備費負担金(斎場施設設置及び整備借入金の償還費用)

負担割合(本市分 18.3%)

均等割 30% うち本市分 25.0% 2,159,100円

人口割 70% うち本市分 15.4% 3,111,780円(端数調整あり)

分賦金(全体 28,788,000円) 5,271,000円

他市の負担割合、船橋市47.4%、八千代市19.9%、鎌ヶ谷市14.4%

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 第2斎場整備費負担金

負担割合（本市分 18.3%）

均等割 30% うち本市分 25.0% 75,694,650円

人口割 70% うち本市分 15.5% 109,094,094円

分賦金（全体 1,009,262,000円） 184,788,000円（端数調整あり）

他市の負担割合、船橋市47.4%、八千代市19.9%、鎌ヶ谷市14.4%

4. 負担金計（1+2+3）270,565,000円

5. しおかぜホール茜浜、馬込斎場施設概要

	式場・待合室	火葬施設	霊柩車	駐車場
しおかぜホール茜浜	式場4室 待合室15室 キッズルーム 売店 他	火葬炉12基 告別・収骨室5室 遺体保管室12体 他	バン型2台 ワンボックス型1台 (2施設で共用)	300台分
馬込斎場	式場4室 控室12室 売店他	火葬炉15基 収骨室6室 遺体保管室16体 告別ホール 他		200台分

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・7 (海浜霊園事業費)	決 算 額	171,097,593
---------------	-----------------	-------	-------------

担 当 主 管

社 会 福 祉 課

(海浜霊園運営費)

墓地の環境を維持し、安全で安心して利用者がお参りできる墓地の管理を行いました。

1. 霊園使用状況

令和2年3月末現在

墓地種別	面積	墓地数	返還	許可数	許可数の内訳	
					市内	市外
第1種	4.5 m ²	5,986基	110基	5,876基	2,866人	3,010人
第2種	9.0 m ²	557基	15基	542基	303人	239人
第3種	3.45 m ²	1,027基	4基	1,023基	804人	219人
合 計		7,570基	129基	7,441基	3,973人	3,468人

2. 墓石建立状況 (カロートのみを含む)

墓地種別	令和2年3月31日現在	令和元年度中建立件数
第1種	5,439件	68件
第2種	501件	3件
第3種	1,023件	0件
合 計	6,963件	71件

3. 休憩室利用状況

- ・ 休憩室内訳 管理事務所奥：和室10畳(20名)・和室12畳(25名)
作業員詰所脇：洋室(30名)
- ・ 開室時間 午前10時～午後3時50分
- ・ 利用時間 1回 1時間30分
- ・ 利用件数 211件 2,504人(和室123件・1,411人、洋室88件・1,093人)
※ 納骨、法事に伴う休憩室利用(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年2月29日より利用中止)

4. 墓地使用者の募集

(1) 一般墓地

海浜霊園の一般墓地は、返還された墓地45区画の利用者を募集し、応募数が募集数を上回った種別については抽選を行い、使用者を決定しました。

応募数が募集数を下回った種別については、使用者の追加募集を行いました。

① 6月募集分

種別	形式	募集数	応募数	許可数	倍率
第1種(4.5m ²)	和式	30区画	22件	20件	0.67倍
	洋式	8区画	35件	8件	4.38倍
第2種(9.0m ²)	和式	5区画	0件	0件	—
	洋式	2区画	2件	2件	1.00倍

② 追加募集分

種別	形式	募集数	応募数	許可数
第1種(4.5m ²)	和式	10区画	10件	10件
第2種(9.0m ²)	和式	5区画	1件	1件

主要な施策の概要

(単位：円)

(2) 合葬式墓地

海浜霊園合葬式墓地は、焼骨保持者に対しては1体用6体、2体用10組、生前予約申込者に対しては1体用6体の使用者の募集を行いました。すべての申し込み区分において応募者数が募集数を上回ったため抽選を行い、使用者を決定しました。

募集状況

申込区分	募集数	応募数	許可数	倍率
生前予約1体用	6体	68件	6体	11.30倍
焼骨保持1体用	6体	9件	6件	1.50倍
焼骨保持2体用	10組	49件	10組	4.90倍

【海浜霊園の概要】

- (1) 所在地 習志野市芝園3-1-1
- (2) 開設 昭和57年7月
- (3) 面積 霊園総面積 79,819㎡
 霊園許可面積 73,958㎡
 墳墓面積 35,502㎡
- (4) 建物 管理事務所(木造平屋建) 339.51㎡
 作業員詰所(鉄骨平屋建) 163.93㎡
 休憩所 31.36㎡
- (5) 開園時間
- ① 通常 午前9時～午後4時30分
 (4・5・6・9・10月の土・日・祝日は午前9時～午後5時)
- ② 夏季(7・8月) 午前9時～午後6時
- ③ お盆(8月13～16日) 午前6時～午後7時
- ④ 彼岸(春・秋) 午前7時～午後6時

【墓地の概要】

種 別	第 1 種	第 2 種	第 3 種	
区 画 数	5,986区画	557区画	1,027区画	
1区画あたり面積	4.5㎡	9.0㎡	3.45㎡	
永代使用料	682,000円	1,364,000円	523,000円	
管理料	R1.9.30まで	5,830円/年	11,660円/年	4,470円/年
	R1.10.1から	5,940円/年	11,880円/年	4,550円/年

※他に無縁墓地1基 (延べ面積 42.91㎡ 総保管体数 300体)

【合葬式墓地の概要】

- (1) 構 造 鉄筋コンクリート造り 地上1階(納骨室)・地下1階(合葬室)
- (2) 収蔵体数 1,824体
- (3) 使用料 1体用 104,000円 2体用 208,000円

(合葬式墓地整備事業)

1体用の納骨壇を40壇(40体分)、2体用の納骨壇を32壇(64体分)購入し、今後の対応に備えました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	4・1・8(霊堂事業費)	決算額	4,236,436
担当主管		社会福祉課	
<p>(鷺沼霊堂運営費)</p> <p>良好な納骨堂としての環境を維持し、安全で安心して利用者がお参りできる納骨堂の管理を行いました。</p> <p>1. 霊堂使用状況 使用者数 478壇 (合計壇数 550壇)</p> <p>2. 休憩室利用状況 【和室20畳 1室】</p> <p>・利用件数 0件 0人</p> <p>※法事等による休憩室利用</p> <p>【鷺沼霊堂の概要】</p> <p>(1) 所在地 習志野市鷺沼3-9-6</p> <p>(2) 開設 昭和53年7月</p> <p>(3) 面積 敷地面積 1,639.65㎡</p> <p>建築面積 568.54㎡</p> <p>延床面積 1,006.42㎡</p> <p>(4) 構造 鉄筋コンクリート造り</p> <p>(5) 規模 地下1階及び平屋建</p> <p>(6) 開館時間 午前9時～午後4時</p> <p>(休業日：月曜日、1月1日～3日 お盆・彼岸は毎日開館)</p> <p>(7) 管理料 年額6,480円(令和元年9月30日まで)</p> <p>年額6,600円(令和元年10月1日から)</p>			

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
3. 1. 2	四市複合事務組合運営費（三山園）		16,529,000
19	特別養護老人ホーム「三山園」施設整備費	船橋市三山2-3-2	16,529,000
3. 1. 3	東部保健福祉センター運営費		23,665,510
13	東部保健福祉センター外部改修工事他設計業務委託	屋敷4-6-6	3,850,000
15	東部保健福祉センター駐車場側溝グレーチング設置工事	屋敷4-6-6	93,500
	旧内職センター解体工事	屋敷4-6-6	19,308,300
	旧内職センター解体工事（ガス設備工事）	屋敷4-6-6	413,710
3. 1. 4	花の実園運営費		292,600
15	花の実園厨房鉄骨倉庫解体工事	秋津3-4-1	292,600
4. 1. 1	ヘルスステーション事業運営費		413,424
15	東習志野8丁目会館 空調機交換工事 3台	東習志野8-22-22	413,424
4. 1. 6	四市複合事務組合運営費（葬祭）		190,059,000
19	施設整備負担金	船橋市馬込町1102-1	5,271,000
	第2斎場整備費負担金	茜浜3-7-6	184,788,000
4. 1. 7	海浜霊園運営費		7,123,446
13	海浜霊園管理事務所等改修工事設計業務委託	芝園3-1-1	3,520,000
17	海浜霊園外柵石購入費	芝園3-1-1	3,603,446
4. 1. 7	合葬式墓地整備事業		1,486,080
15	海浜霊園合葬式墓地納骨壇設置工事	芝園3-1-1	1,486,080
4. 1. 8	鷺沼霊堂運営費		320,100
15	鷺沼霊堂事務所エアコン設置工事	鷺沼3-9-6	320,100

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				16,529,000	
				16,529,000	
		15,400,000		8,265,510	
				3,850,000	
				93,500	
		15,400,000		3,908,300	
				413,710	
				292,600	
				292,600	
				413,424	
				413,424	
			184,788,000	5,271,000	
				5,271,000	
			184,788,000		
			7,123,446		
			3,520,000		
			3,603,446		
			1,486,080		
			1,486,080		
				320,100	
				320,100	

健康福祉部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3.1.1.19	社会福祉課	民生委員活動費 (習志野市民生委員児童委員協議会補助金)	2,352,000	習志野市民生委員児童委員協議会 会長 高橋 君枝
		社会福祉協議会補助事業 (習志野市社会福祉協議会補助金)	83,279,297	社会福祉法人 習志野市社会福祉協議会 会長 海寶 嘉胤
		献血推進事業 (習志野市献血推進協議会補助金)	300,000	習志野市献血推進協議会 会長 田所 喜美子
3.1.2.19	高齢者支援課	高齢者ふれあい元気事業 (習志野市高齢者ふれあい元気事業補助金)	12,877,120	本大久保連合町会 会長 竹内 清 他194町会
		あじさいクラブ活動事業 (習志野市あじさいクラブ補助金)	5,793,910	習志野市あじさいクラブ 連合会 会長 越智 桂 市内老人クラブ 53クラブ
		シルバー人材センター補助事業 (公益社団法人習志野市シルバー人材センター補助金)	15,219,000	公益社団法人 習志野市シルバー人材センター 会長 吉野 和男

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

民生委員児童委員協議会の円滑な事業運営により、社会福祉の増進を図るため補助しました。
民生委員児童委員数 196名（平成31年4月1日現在）

地域における福祉活動の推進母体として、社会福祉協議会の福祉活動を育成支援するために補助しました。

1. 福祉活動費（事務局人件費相当額）
2. 支部活動費（16支部）

献血者の増加による血液の安定的供給を図るために補助しました。
委員 29人

高齢者を対象に社会参加や健康づくりを促進し、併せて敬老精神を高めることを目的に連合町会・町会・自治会等が主催し、実施した事業に対し補助しました。
実施割合 78.0%

高齢者の生きがいと、健康づくりのための多様な社会活動を促進するため、次の事業に対し、単位老人クラブ及びあじさいクラブ連合会に対し補助しました。

1. 老人クラブの指導育成
2. 会員相互による奉仕活動、レクリエーションの実施、地域社会との交流促進
3. 高齢者の健康保持増進及び教養の向上のための活動（芸能・カラオケ大会 参加者662人）の実施
4. 高齢者の連帯感の醸成、体力づくり、健康づくりを目的としてスポーツ大会を実施

種 目 高齢者スポーツ大会、グラウンドゴルフ大会、パークゴルフ大会、ペタンク大会
会員数 2,434人 スポーツ大会参加者 延 744人

高齢者に適した仕事を開拓し、それを請負い、会員にその仕事に従事してもらうことにより、高齢者の社会参加の促進と生きがいの充実を図るため、シルバー人材センターに対し運営費を補助しました。

会員数 952人 契約件数 2,656件 延就業人員数 115,570人

健康福祉部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3.1.3.19	高齢者支援課	介護施設等整備事業 (習志野市介護施設等 整備事業補助金)	20,575,000	株式会社 愛総合福祉 代表取締役 高柳 尚明
3.1.4.19	障がい福祉課	障がい者施設等 補助事業 (習志野市生活ホーム 運営費補助金)	2,620,000	特定非営利活動法人とまりぎ 理事長 岸本 昭博
				特定非営利活動法人グループ彩 理事長 三宅 昌子
				知的障害者生活ホーム無言の絆 代表 長嶋 スイ
		(習志野市障害者 小規模施設整備費等 補助金)	45,000	医療法人社団 和康会 あかしあ 理事長 三橋 司
	(習志野市障がい者 グループホーム 運営費補助金)	10,201,537	社会福祉法人清和園 理事長 清水 一人	
			特定非営利活動法人じょいんと 代表 石津谷 法子	
			医療法人社団和康会 理事長 三橋 司	
			社会福祉法人あひるの会 理事長 岡崎 幸子	
			株式会社トラス 代表取締役 木村 京市	
			医療法人同和会 理事長 服部 孝道	
			合同会社ひだまりサポート 代表社員 谷本 真	
			FandS株式会社 代表取締役 隈部 翔	
			特定非営利活動法人 自立サポートネット流山 理事長 小野内 裕治	

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

開設時から安定した質の高いサービスを提供する体制整備を支援するため、地域密着型サービスを開設する法人に対し、開設準備に係る費用の一部を補助しました。

事業者名	地域密着型サービスの種類
愛・グループホーム奏の杜	認知症高齢者グループホーム
愛・小規模多機能奏の杜	小規模多機能型居宅介護事業所

社会的自立を目指して、知的障がい者が利用する「生活ホーム」の運営費及び家賃の一部を補助しました。

3事業所 利用者実人数 3人 計2,620,000円

内訳

(事業所名)	(利用者実人数)	(補助金額)
かつみ荘	1人	748,000円
生活館	1人	876,000円
無言の絆	1人	996,000円

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく共同生活援助（グループホーム）サテライト型居室の増床における設備整備費を補助しました。

1事業所 45,000円

グループホームの運営の安定を図り障がい者の地域移行を一層推進するため、運営費補助金を交付しました。

29事業者 対象となる利用者 68人 計 10,201,537円

健康福祉部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3.1.4.19	障がい福祉課	(習志野市障がい者グループホーム運営費補助金)		特定非営利活動法人 1 to 1 理事長 武井 剛
				社会福祉法人よつば 理事長 勝本 正實
				社会福祉法人まつど育成会 理事長 八田 正昭
				特定非営利活動法人 カム・トゥルー 理事長 石崎 達也
				特定非営利活動法人 千葉精神保健福祉ネット 理事長 近藤 昭子
				NPO法人 鎌ヶ谷たんぽぽクラブ 理事長 小宮 裕子
				有限会社エイド・サポート 代表取締役 安村 遠
				特定非営利活動法人 たちばな学舎 理事長 木村 容子
				株式会社和光 代表取締役 坂本 元美
				合同会社夢工場 代表社員 八木 貴志
				特定非営利活動法人 ライフ・サポーティング君津 理事長 高田 和明
				特定非営利活動法人 就労生活定着支援センターリープ 理事長 勝田 文典
				特定非営利活動法人 とまりぎ 理事長 岸本 昭博
				特定非営利活動法人 ユーカリサンシャイン 理事長 望月 寿美子
				社会福祉法人菜の花会 理事長 小林 勉
特定非営利活動法人成良会 理事長 倉内 章彦				

補助事業の内容及び効果

内訳

事業者名	グループホーム名	補助対象の利用者数	補助額
社会福祉法人清和園	ゆいまーる習志野グループホーム (みずき、けやき、すみれ、なでしこ)	20人	2,023,429円
特定非営利活動法人じょいんと	ならしのグレース	3人	1,166,401円
医療法人社団和康会	あかしあ、ほほえみⅡ、ほほえみⅤ	5人	1,109,168円
社会福祉法人あひるの会	あかねホーム幕張第二	1人	942,192円
株式会社トラス	メイン船橋B1、メイン2	4人	858,063円
医療法人同和会	グリーンハイツⅡ、カサブランカ	2人	807,683円
合同会社ひだまりサポート	ひだまりのいえ芝山	1人	365,208円
FandS株式会社	星のいえ	1人	343,992円
特定非営利活動法人自立サポートネット流山	クローバさざんか	1人	340,155円
特定非営利活動法人1to1	ありえず	3人	328,230円
社会福祉法人よつば	グループホームクローバーハウス	1人	324,919円
社会福祉法人まつど育成会	Ohana(huali)	1人	238,296円
特定非営利活動法人カム・トゥルー	カム・トゥルーHOME'S希ホーム	1人	206,366円
特定非営利活動法人 千葉精神保健福祉ネット	ハウス中国分	1人	204,966円
NPO法人鎌ヶ谷たんぽぽクラブ	myペアホーム鎌ヶ谷	1人	199,961円
有限会社エイド・サポート	だいこく、だいこくサテライト、 きずなハウス、スタートホーム	5人	168,857円
特定非営利活動法人たちばな学舎	グループホームたちばな	2人	110,620円
株式会社和光	グループホームマリン・ハウス (マリン・ハウス11)	1人	90,459円
合同会社夢工場	ドリームハウス東船橋、ドリームハウス山手	1人	72,563円
特定非営利活動法人 ライフ・サポーターズ君津	ふれあい館Ⅱ	1人	56,143円
特定非営利活動法人就労生活定着支援センター リーブ	リーブ第1飯富ハイツ	1人	55,959円
特定非営利活動法人とまりぎ	みのり・やまと・とんぼ	3人	53,992円
特定非営利活動法人ユーカリサンシャイン	ユーカリハウスⅡ	1人	30,114円
社会福祉法人菜の花会	菜の花ホームズ フレンドリーホ ーム	1人	27,740円
特定非営利活動法人成良会	GHウエスト7	1人	23,569円
一般社団法人アールイー	ロイヤルハウス ロイヤル塚田	1人	20,488円
特定非営利活動法人ぽぴあ	ぽぴあホーム浜宿の家、ぽぴあホーム のぞみ野の家、ぽぴあホーム蔵波台の家	2人	14,522円
合同会社なゆた	グループホームなゆた船橋金杉	1人	14,433円
社会福祉法人オリーブの樹	鉄腕アットホーム (ルフト桜木K)	1人	3,049円
合計	29事業者	68人	10,201,537円

健康福祉部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3.1.4.19	障がい福祉課	(習志野市障がい者グループホーム運営費補助金)		一般社団法人アールイー 理事長 高橋 茂之
				特定非営利活動法人ぽぴあ 理事長 関口 幸一
				合同会社なゆた 代表役員 穴澤 達徳
		(生活介護あきつ園施設整備資金借入金補助金及び利子補給金)	1,470,174	社会福祉法人習愛会 理事長 大塩 幸雄
		(習志野市障害福祉サービス等通所施設整備資金借入金に係る利子補給金)	410,002	特定非営利活動法人希望の虹 理事長 豊嶋 美枝子
4.1.1.19	健康支援課	薬剤師会助成事業 (習志野市薬剤師会補助金)	450,000	習志野市薬剤師会 会長 榎方 絢子
		公衆浴場組合助成事業 (習志野市公衆浴場設備改善事業費補助金)	493,300	(鷺沼温泉) 代表 嶋田 勢以子
		骨髄移植ドナー支援事業(骨髄移植ドナー支援事業助成金)	840,000	骨髄移植ドナーとなった市民

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

生活介護事業を実施するあきつ園の円滑な運営を図るため、独立行政法人福祉医療機構からの施設整備に係る借入償還金等に対し補助しました。

市内に通所施設を整備する事業者に対し、整備後の円滑な運営に資するため、独立行政法人福祉医療機構からの借入金に係る償還利子額を補助しました。

災害発生時における一般医薬品の備蓄や市民に向けた薬の正しい使い方、生活習慣病等の健康維持のための啓発活動に対し、補助しました。 会員数 72人（令和2年3月末現在）

千葉県公衆浴場業生活衛生同業組合に加入している組合員が実施した施設設備の改善について助成し、公衆浴場の施設維持を支援しました。

骨髄・末梢血幹細胞移植の実現及び骨髄・末梢血幹細胞登録者の増加を図るため、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄・末梢血幹細胞提供者となった者に対し、助成金を交付しました。

(9) こ ど も 部

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・1 (児童福祉総務費)	決 算 額	5,349,549,162
担 当 主 管		こ ども 政 策 課	

(地域子ども・子育て支援事業)

子ども・子育て支援法に基づき策定した習志野市子ども・子育て支援事業計画を推進するため、また、令和2年度から令和6年度までを計画期間とする、次期計画を策定するため、保護者・事業者・子育て支援に係る団体の代表者等で構成する習志野市子ども・子育て会議を開催しました。

・習志野市子ども・子育て会議 (5回実施) 委員15名

第1回 5月30日(木) 第2回 8月1日(木) 第3回 9月25日(水)
 第4回 11月13日(水) 第5回 1月15日(水)

(地域型保育整備事業)

子ども・子育て支援新制度において創設された、地域型保育事業の整備を促進するため、小規模保育事業所2施設の設置運営事業者の公募・選考を行うとともに、認可外保育施設から移行した2施設も含め、4施設に対する施設整備費の一部を補助しました。

また、小規模保育事業所9施設について、施設の実地検査及び監査を実施しました。

《施設整備概要》

中学校区	施設名	設置運営法人	定員	補助金額	備考
第一中学校区	みらいつむぎ谷津保育園	一般社団法人 絲	19人	25,118,000円	公募
第一中学校区	ひまわり保育園Sola	ラビットポケット 株式会社	19人	23,199,000円	公募
第五中学校区	ポピンズナーサリースクール イオンモール津田沼	株式会社 ポピンズ	18人	25,029,000円	認可外から 移行
第七中学校区	ロゼッタ保育園	有限会社 ウェルフェア	18人	25,260,000円	認可外から 移行

主要な施策の概要

(単位:円)

《実地検査及び監査実施日》

実施日	対象施設	運営法人
令和 2年 1月29日	杜の子保育園	株式会社 新星
令和 2年 2月 3日	ひまわり保育園	ラビットポケット 株式会社
令和 2年 2月 4日	ひまわり保育園2nd	ラビットポケット 株式会社
令和 2年 2月 5日	ひまわり保育園3rd	ラビットポケット 株式会社
令和 2年 2月14日	サンライズキッズ保育園津田沼園	株式会社 エクシオジャパン
	サンライズキッズ保育園奏の杜園	株式会社 エクシオジャパン
	サンライズキッズ保育園谷津園	株式会社 エクシオジャパン
令和 2年 2月17日	キッズスペースweepeeみもみ2nd	社会福祉法人 青葉学園
令和 2年 2月18日	実籾保育園	NPO法人 子育て110番

(民間認可保育所等施設整備事業)

(仮称)京進のほいくえんHOPPA津田沼ザ・タワーの施設整備費の一部を補助しました。

《施設整備概要》

中学校区	施設名	設置運営法人	定員	補助金額	備考
第一中学校区	(仮称)京進のほいくえん HOPPA津田沼ザ・タワー	株式会社 HOPPA	96人	26,250,000円	令和2年8月 開設予定

主要な施策の概要

(単位:円)

担 当 主 管	こども保育課
(民間保育施設賃借料助成事業)	
市内に設置された5カ所の民間保育施設に対し施設賃借料の一部を助成しました。	
施 設 所 在 地	施 設 名 称
茜浜2-2-1 ハイパーモールメルクス1階	リトルガーデン新習志野
1,105,000円	
津田沼6-4-9	チューリップナーサリー
1,029,000円	
津田沼1-23-1 イオン津田沼3階	ポピンズキッズルーム イオン津田沼
144,000円	
谷津1-16-1 モリシア津田沼6階	キッズ☆ガーデン 津田沼駅前園
4,800,000円	
谷津7-8-1 アーバンビル3階	そらまめ幼保園 津田沼駅前第二園
4,800,000円	
合 計	5 施 設
11,878,000円	
(幼児教室等施設費助成事業)	
幼児教室等(3歳児以上の未就園児の保育を実施する保護者で組織された団体)に対して、施設賃借料の一部を補助しました。	
1団体	156,125 円
(民間認可保育所運営費助成事業)	
「社会福祉法人ひこばえ」(かすみ保育園)、「社会福祉法人すずみ会」(若松すずみ保育園)、「社会福祉法人千葉明德会」(明德そでの保育園)、「株式会社日本保育サービス」(アスクかなでのもり保育園、アスクかなでのもり第二保育園)、「株式会社生活設計」(キッズ☆ガーデン奏の杜園)、「社会福祉法人習志野」(谷津みのり保育園、菊田みのり保育園)、「株式会社ブルーム」(そらまめ保育園かなでの杜)、「社会福祉法人八千代美香会」(ブレーメン津田沼保育園)、「学校法人正良学園」(COO本大久保保育園)に対し、民間認可保育所の運営に係る費用を助成しました。	

主要な施策の概要

(単位:円)

施設所在地	施設名称	補助金または扶助費の名称	助成金額
香澄4-1-1	かすみ保育園	民間認可保育所運営費補助金	34,255,840円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格:扶助費)	123,838,540円
東習志野 2-13-2	若松すずみ 保育園	民間認可保育所運営費補助金	50,221,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格:扶助費)	157,060,740円
鷺沼1-14-16	明德そでの 保育園	民間認可保育所運営費補助金	58,962,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格:扶助費)	142,830,700円
奏の杜2-1-1 奏の杜フォルテ2階	アスクかなで のもり保育園	民間認可保育所運営費補助金	32,295,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格:扶助費)	127,397,190円
奏の杜1-3-31	アスク かなでのもり 第二保育園	民間認可保育所運営費補助金	45,164,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格:扶助費)	138,485,600円
奏の杜2-19-5	キッズ☆ガー デン奏の杜園	民間認可保育所運営費補助金	39,730,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格:扶助費)	121,576,150円
谷津2-5-6	谷津みのり 保育園	民間認可保育所運営費補助金	39,987,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格:扶助費)	111,837,450円
奏の杜3-14-9	そらまめ保育 園かなでの杜	民間認可保育所運営費補助金	41,584,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格:扶助費)	143,183,220円
津田沼2-9-1	ブレーメン 津田沼保育園	民間認可保育所運営費補助金	45,598,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格:扶助費)	141,872,460円
津田沼4-6-6	菊田みのり 保育園	民間認可保育所運営費補助金	43,984,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格:扶助費)	132,518,750円
本大久保 4-1-4	C O O 本大久保 保育園	民間認可保育所運営費補助金	34,031,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格:扶助費)	65,452,560円
合 計			1,871,865,200円

※運営費補助金には、延長保育等事業費補助金、処遇改善事業費補助金、宿舍借上げ支援事業費補助金(うち9施設)も含む。

※かすみ保育園の運営費補助金には、認可保育所施設整備資金借入金償還利子補助金を含む。

主要な施策の概要

(単位:円)

(小規模保育事業運営費助成事業)

「社会福祉法人青葉学園」(キッズスペースweepeeみもみ2nd)、「NPO法人子育て110番」(実籾保育園)、「ラビットポケット株式会社」(ひまわり保育園2nd、ひまわり保育園3rd、ひまわり保育園)、「株式会社エクシオジャパン」(サンライズキッズ保育園津田沼園、サンライズキッズ保育園奏の杜園、サンライズキッズ保育園谷津園)、「株式会社新星」(杜の子保育園)、「有限会社ウェルフェア」(ロゼッタ保育園)に対し、小規模保育事業所の運営に係る費用を助成しました。

施設所在地	施設名称	補助金または扶助費の名称	助成金額
東習志野 2-10-3 ブレーメン習志野1階	キッズスペース weepeeみもみ2nd	小規模保育事業運営費補助金	4,856,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格:扶助費)	40,614,900円
実籾5-5-18 天野ビル1階	実籾保育園	小規模保育事業運営費補助金	5,190,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格:扶助費)	40,378,360円
大久保1-20- 19 イスタ1階	ひまわり保育園 2nd	小規模保育事業運営費補助金	4,443,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格:扶助費)	38,986,100円
本大久保4- 12-3-Ba ^o ルテル 習志野	ひまわり保育園 3rd	小規模保育事業運営費補助金	3,800,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格:扶助費)	45,163,110円
津田沼4-11- 11小倉第一ビ ル1階	サンライズ キッズ保育園 津田沼園	小規模保育事業運営費補助金	4,790,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格:扶助費)	39,742,350円
奏の杜1-12- 13フローレス奏の 杜1階	サンライズ キッズ保育園 奏の杜園	小規模保育事業運営費補助金	5,656,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格:扶助費)	43,092,590円
大久保1-21- 14琴富ビルC号 室	ひまわり保育園	小規模保育事業運営費補助金	3,715,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格:扶助費)	32,093,380円
奏の杜2-17- 10West奏の杜 1階	杜の子保育園	小規模保育事業運営費補助金	8,044,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格:扶助費)	49,851,250円
谷津6-15-1ク リア津田沼II1 階	サンライズ キッズ保育園 谷津園	小規模保育事業運営費補助金	4,962,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格:扶助費)	31,315,200円
秋津5-5-6	ロゼッタ保育園	小規模保育事業運営費補助金	2,301,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格:扶助費)	14,970,640円
合 計			423,964,880円

※運営費補助金には、延長保育等事業費補助金、処遇改善事業費補助金、宿舍借上げ支援事業費補助金(うち6施設)も含む。

主要な施策の概要

(単位:円)

(幼保連携型認定こども園運営費助成事業)

「学校法人田久保学園」(みのりつくしこども園)、「社会福祉法人八千代美香会」(ブレーメン実花こども園)、「社会福祉法人青葉学園」(幼保連携型認定こども園青葉幼稚園)に対し、幼保連携型認定こども園の運営に係る費用を助成しました。

施設所在地	施設名称	補助金または扶助費の名称	助成金額
藤崎 6-6-13	みのりつくし こども園	幼保連携型認定こども園運営費補助金	49,977,000円
		幼保連携型認定こども園運営費 (公定価格:扶助費)	136,429,525円
東習志野 6-7-2	ブレーメン 実花こども園	幼保連携型認定こども園運営費補助金	31,057,000円
		幼保連携型認定こども園運営費 (公定価格:扶助費)	134,134,485円
津田沼 3-15-20	幼保連携型 認定こども園 青葉幼稚園	幼保連携型認定こども園運営費補助金	41,168,000円
		幼保連携型認定こども園運営費 (公定価格:扶助費)	182,418,248円
合 計			575,184,258円

※運営費補助金には、延長保育等事業費補助金、処遇改善事業費補助金、宿舍借上げ支援事業費補助金(うち2施設)も含む。

●民間認可保育所

かすみ保育園の一時保育、産休明け保育、時間外保育実績

(単位:人)

一時保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		64	61	59	50	60	69	80	77	76	79	83	110

産休明け保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		89	90	90	93	91	89	89	90	90	91	89	89

若松すずみ保育園の時間外保育実績

(単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		134	131	127	129	129	127	125	122	123	124	122	121

明徳そでの保育園の一時保育、時間外保育実績

(単位:人)

一時保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		115	95	105	127	148	131	148	165	171	155	154	157

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		109	111	108	108	111	110	110	112	112	111	111	112

主要な施策の概要

(単位：円)

アスクかなでのもり保育園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	86	87	86	86	86	86	83	82	82	80	78	78	1,000

アスクかなでのもり第二保育園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	119	119	118	116	117	117	115	116	114	114	111	113	1,389

キッズ☆ガーデン奏の杜園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	104	104	104	105	105	107	107	104	103	102	101	101	1,247

谷津みのり保育園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	100	98	98	96	97	95	95	94	96	95	94	94	1,152

そらまめ保育園かなでの杜の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	137	137	137	136	140	140	138	135	136	134	130	127	1,627

ブレーメン津田沼保育園の一時保育、時間外保育実績

(単位：人)

一時保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	116	117	130	135	122	119	127	119	119	109	108	120	1,441

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	106	106	104	104	103	98	97	95	95	95	93	90	1,186

菊田みのり保育園の一時保育、時間外保育実績

(単位：人)

一時保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	122	109	122	164	144	137	152	129	124	130	121	90	1,544

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	135	135	138	137	138	137	137	136	136	135	133	133	1,630

COO本大久保保育園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	106	107	107	105	105	105	104	104	103	101	103	101	1,251

※時間外保育利用者については、平成27年度より、保育標準時間に含まれるため、各月の標準認定者を記載しました。

主要な施策の概要

(単位:円)

●小規模保育事業所

キッズスペースweepeeみもみ2ndの時間外保育実績 (単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	13	14	15	17	17	16	16	16	15	14	14	14	181

実籾保育園の一時保育、時間外保育実績 (単位:人)

一時保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	0	6	20	11	2	8	8	8	11	7	10	0	91

(単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	8	8	10	11	10	10	13	13	13	13	13	13	135

ひまわり保育園2ndの時間外保育実績 (単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	8	9	8	8	10	12	15	17	16	18	17	17	155

ひまわり保育園3rdの時間外保育実績 (単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	16	16	19	18	18	20	20	21	21	21	20	20	230

サンライズキッズ保育園津田沼園の時間外保育実績 (単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	14	15	15	16	16	16	16	16	16	15	15	15	185

サンライズキッズ保育園奏の杜園の時間外保育実績 (単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	17	18	18	18	17	17	17	17	17	17	17	17	207

ひまわり保育園の時間外保育実績 (単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	10	11	13	13	13	12	15	14	16	16	16	15	164

杜の子保育園の時間外保育実績 (単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	17	16	17	18	18	18	19	19	19	19	19	18	217

サンライズキッズ保育園谷津園の時間外保育実績 (単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	13	13	12	11	11	11	11	10	11	11	11	11	136

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

ロゼッタ保育園の一時保育、時間外保育実績（令和元年10月1日開園）

(単位：人)

一時保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
							17	20	21	32	37	37	164

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
							8	12	14	15	15	16	80

※時間外保育利用者については、平成27年度より、保育標準時間に含まれるため、各月の標準認定者を記載しました。

●幼保連携型認定こども園

みのりつくしこども園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	96	94	93	92	94	93	93	93	92	93	92	91	1,116

ブレーメン実花こども園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	108	109	108	107	107	106	104	105	105	104	104	103	1,270

青葉幼稚園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	73	76	77	78	81	82	83	88	88	87	87	87	987

※時間外保育利用者については、平成27年度より、保育標準時間に含まれるため、各月の標準認定者を記載しました。

主要な施策の概要

(単位:円)

(民間保育施設入所児童助成事業)

市内の認可外保育施設と一定の基準を満たした近隣市の認可外保育施設に入所した児童の保護者に対し、習志野市の認可保育所の保育料との差額を全額(ただし、限度額40,000円/月)助成しました。

また令和元年10月からは、3～5歳児クラスについて、認可外保育施設の保育料が37,000円/月を超える場合に、限度額3,000円/月を幼児教育・保育の無償化の制度に上乗せして助成しました。

<市内施設>

施設所在地	施設名称	助成対象者	助成月数	助成金額
茜浜2-2-1ハイパームルクス1階	リトルガーデン新習志野	23人	220月	5,511,900円
津田沼1-23-1イオン津田沼3階	ポピンズキッズルーム イオン津田沼	20人	133月	4,999,500円
谷津1-16-1モリア津田沼6階	キッズ☆ガーデン 津田沼駅前園	110人	1,183月	29,691,200円
津田沼6-4-9	チューリップナーサリー	18人	92月	2,117,700円
秋津5-5-6	保育ルーム ロゼッタ	4人	14月	429,000円
谷津7-8-17パピル3階	そらまめ幼保園 津田沼駅前第二園	60人	549月	9,894,100円
大久保4-10-12	やひろ学園モンテッソーリ子供の家	12人	62月	146,800円
合計	7施設	247人	2,253月	52,790,200円

※保育ルームロゼッタは令和元年9月末まで。

<市外施設>

施設所在地	施設数	助成対象者	助成月数	助成金額
千葉市	2施設	11人	107月	2,983,600円
船橋市	5施設	54人	299月	5,107,700円
八千代市	0施設	0人	0月	0円
上記以外	3施設	3人	8月	24,000円
合計	10施設	68人	414月	8,115,300円

(民間認可保育所賃借料助成事業)

賃貸物件を活用している民間認可保育所の賃借料の一部を補助しました。

施設所在地	施設名称	補助金の名称	補助金額
奏の杜2-1-1 奏の杜フォルテ2階	アスクかなでのもり保育園	都市部における保育所等への賃借料支援事業補助金	14,288,000円
奏の杜1-3-31	アスクかなでのもり第二保育園	民間認可保育所賃借料補助金	2,805,000円
奏の杜2-19-5	キッズ☆ガーデン奏の杜園	都市部における保育所等への賃借料支援事業補助金	16,500,000円
奏の杜3-14-9	そらまめ保育園かなでの杜	都市部における保育所等への賃借料支援事業補助金	16,500,000円
合計			50,093,000円

主要な施策の概要

(単位:円)

(幼稚園奨励費補助費)

保護者負担経費の軽減について、次のように助成しました。

1. 私立幼稚園に在園する3歳児から5歳児までの全員を対象に、市民税の課税額に応じて15,000円～169,000円の範囲で保育料等の補助をしました。(4月～9月)

対象者 1,480人 補助実績 89,862,200円

【経過措置】

令和元年10月の幼児教育・保育の無償化制度の開始に伴い、就園奨励費補助金が継続された場合と幼児教育・保育の無償化制度による給付額の差額を比較し、負担が増となる世帯について、市単独補助(30,000円)を継続しました。(10月～3月)

対象者 21人 補助実績 303,200円

2. 私立幼稚園類似施設に在園する3歳児から5歳児までの全員を対象に、年額30,000円の保育料の補助をしました。対象者 13人 補助実績 217,500円

(幼児教育無償化対応事業)

1. 施設等利用費

令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化制度により、認可外保育施設等を利用する子どもの保護者が子育てのための施設等利用給付認定を受けた場合、保育料に対して施設等利用費を給付しました。

		対象施設数	給付対象者	給付月数	給付金額
①	認可外保育施設	13施設	196人	1,051月	37,657,330円
②	事業所内保育事業	2施設	3人	14月	282,900円
③	居宅訪問型保育事業	1施設	2人	12月	307,652円
④	幼稚園	44施設	1,475人	8,788月	215,223,740円
⑤	預かり保育事業	19施設	282人	747月	2,736,060円
⑥	一時保育等	6施設	10人	25月	264,040円
	合計	85施設	1,968人	10,637月	256,471,722円

※ 後日、償還払い(④幼稚園を除く。)

※ 限度額: ①～③、⑥

0～2歳児クラスの非課税世帯…42,000円/月 3～5歳児クラス…37,000円/月

④: 25,700円/月 ⑤: 1日450円を上限に11,300円/月(満3歳児は、16,300円/月)

※ ⑥には一時保育のほか、ファミリー・サポート・センターの利用分を含む

2. 実費徴収に係る補足給付事業

私立幼稚園(新制度未移行幼稚園)を利用する年収360万未満相当世帯等に、給食費の一部を給付しました。

対象者 48人 補助実績 418,550円

※限度額: 副食費…4,500円/月 主食費…35円/日

主要な施策の概要

(単位:円)

担 当 主 管	子 育 て 支 援 課
<p>(子育て支援課事務費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共働きの子育て世代が増加する中、祖父母世代が孫育てに関わる機会も多くなってきていることから、祖父母世代と子育て世代の良好なコミュニケーションづくりの一助として、『ならしの^{まご}孫育てハンドブック』を作成しました。発行部数：5,000部 ・ 習志野市での子育てを応援するための手引きとして、『ならしの子育てハンドブック』を作成しました。発行部数：5,000部 ・ 乳幼児連れでの外出時に、授乳やおむつ交換などで立ち寄ることができる場の提供として、公共施設、市内の薬局、事業者の協力を得て、引き続き子育て応援ステーションを設置しました。 <p>協力店 16店舗</p> <p>(ブックスタート事業)</p> <p>絵本を通して、親子のふれあいのきっかけをつくることを目的に、生後4か月を迎えた赤ちゃんに対し、健康支援課が開催する4か月児健康相談の場において、民生委員児童委員の協力のもと、ブックスタートパック（絵本とコットンバッグ）を贈呈しました。また、贈呈する絵本を既に持っている方に対しては、他の2種類の絵本から選択していただき、贈呈しました。</p> <p>配布数 1,090セット</p>	

主要な施策の概要

(単位:円)

(子どもの医療費等助成事業)

子どもの保健と福祉の増進を図り、子育て家庭の経済的負担を軽減することを目的として、子どもの医療に要する費用を負担した保護者に、保険診療分の一部または全部を助成しました。

<現物給付分>

助成年齢	対象医療	延件数	助成額
0歳児	通院及び1日以上入院	22,662件	44,698,054円
1歳児		30,065件	43,123,062円
2歳児		27,275件	35,003,750円
3歳児		29,937件	35,814,791円
4歳児		28,840件	36,304,478円
5歳児		27,087件	35,994,304円
6歳児(就学前)		12,616件	14,889,484円
小学1年生		24,759件	46,185,832円
小学2年生		24,427件	45,812,384円
小学3年生		21,051件	38,785,437円
小学4年生		20,339件	39,207,897円
小学5年生		19,212件	37,182,327円
小学6年生		17,284件	34,021,993円
中学1年生		14,828件	31,067,560円
中学2年生		14,382件	29,596,747円
中学3年生		14,786件	33,303,109円
合計		349,550件	580,991,209円

主要な施策の概要

(単位:円)

<償還払い分>

助成年齢	対象医療	延件数	助成額
0歳児	通院及び1日以上入院	827件	7,350,782円
1歳児		507件	1,183,846円
2歳児		399件	796,367円
3歳児		381件	1,077,130円
4歳児		294件	565,018円
5歳児		223件	409,925円
6歳児(就学前)		81件	260,286円
小学1年生		215件	800,052円
小学2年生		231件	1,105,049円
小学3年生		241件	931,332円
小学4年生		235件	976,957円
小学5年生		140件	573,081円
小学6年生		108件	404,353円
中学1年生		126件	1,371,865円
中学2年生		151件	661,091円
中学3年生		177件	908,910円
合計		4,336件	19,376,044円

※ 小学4年生～小学6年生の通院に係る医療費は、平成26年12月診療分以降助成

※ 中学1年生～中学3年生の通院に係る医療費は、平成27年8月診療分以降助成

(ファミリー・サポート・センター運営事業)

【育児支援ファミリー・サポート・センター】

育児の援助ができる人と育児の援助を受けたい人を会員として登録し、会員間の相互による育児の援助活動を支援しました。

- ・会員数 2,949人 (内訳: 利用会員 2,514人・提供会員 347人・両方会員 88人)
- ・活動件数 2,733件

【ショートステイ・ファミリー・サポート・センター】

宿泊を伴う育児支援ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、出産や入院、冠婚葬祭への出席などの際に、身内の支援を受けられない場合に、会員間の相互による援助活動を支援しました。

- ・会員数 1,290人 (内訳: 利用会員 1,185人・提供会員 70人・両方会員 35人)
- ・活動件数 1件

【一時預かりファミリー・サポート・センター】

一時預かりの援助ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、市内こどもセンター及びきらっ子ルームを活動場所として、会員間の相互による援助活動を支援しました。

- ・会員数 1, 647人 (内訳: 利用会員 1, 486人・提供会員 110人・両方会員 51人)
- ・活動件数 91件

【ひとり親利用料半額助成】

ひとり親家庭等の就労支援及び育児負担の軽減を図ることを目的に、ひとり親家庭等を対象に利用料の半額を助成しました。

(家事支援、交通費及び食費及びキャンセル料は助成対象外)

- ・助成対象者 おおむね6か月から小学校6年生までの子どもがいる、児童扶養手当またはひとり親家庭等医療費助成を受給しているひとり親家庭等の父母及び養育者
- ・助成認定者 9名
- ・助成利用件数 264件
- ・助成決定額 126, 520円

(家事支援ファミリー・サポート・センター運営事業)

家事等の援助ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、子育て家庭を孤立させることなく地域ぐるみで支援することを目的として、会員間の相互による家事の援助活動を支援しました。

- ・会員数 2, 193人 (内訳: 利用会員 1, 951人・提供会員 187人・両方会員 55人)
- ・活動件数 48件

主要な施策の概要

(単位:円)

(病児・病後児保育事業)

子どもが病気の時、入院治療の必要はないが集団生活や家庭での育児が困難な児童について、医療機関に付設された施設で保育を実施しました。

実施施設	利用者数(延べ)
千葉県済生会習志野病院 キッズケアルームなでしこ	536人
津田沼中央総合病院 ケアルームつくしんぼ	517人
合計	1,053人

実施施設	キャンセル数 ※	利用できなかった 人数(延べ)
千葉県済生会習志野病院 キッズケアルームなでしこ	413人	8人
津田沼中央総合病院 ケアルームつくしんぼ	307人	13人
合計	720人	21人

※キャンセル数：病状の改善や自宅療養が可能になったこと等により、利用しなくなった数

(子育て支援相談室運営事業)

家庭における児童養育についての各種相談受付件数

相談種別	受付件数
性格・知能・言語	42件
学校生活・不登校	53件
非行	214件
家族関係(虐待)	8,509件
環境福祉	5,139件
心身障害	12件
その他	2件
合計	13,971件

主要な施策の概要

(単位:円)

(こどもを守る地域ネットワーク事業)

地域において支援を必要とする子どもや家庭に対し、子育て家庭に関わる機関・団体が連携し、問題認識を共有し、それぞれの機関が持つ機能を生かした取り組みや活動を通じて虐待の未然防止並びに適切な支援が図られるために会議を開催しました。

- ・ 代表者会議 2回 (5月、2月)
- ・ 実務者会議 6回 (4月、6月、8月、10月、12月、1月)
- ・ 個別支援会議 44回 (随時)

(養育支援家庭訪問事業)

概ね1歳未満の子どもの育児が困難と思われる家庭に対し、家庭相談員、保健師等が訪問し具体的な育児に関する技術支援を行いました。

- ・ 対象世帯数 7件 ・ 訪問件数 37件

(児童入所施設措置事業)

- ・ 母子生活支援施設措置…母子生活支援施設の実施状況 2件

経済的な理由や住居がない等の事情のため、児童の監護が十分にできない母子を施設に入所させ、自立に向けて支援しました。

- ・ 助産施設措置 …助産施設の実施状況 2件

保健上必要があるにも関わらず、経済的理由により、入院助産を受けることができない妊産婦を施設に入所させ、助産を受けられるようにしました。

(子育て短期支援事業)

保護者が疾病、疲労その他の身体上もしくは精神上または環境上の理由により、家庭において一時的に児童を養育することが困難な家庭に対し、市が委託契約した児童福祉施設において、一定期間養育・保護を行いました。

- ・ 業務運営関係委託料 (決算額: 132,550円) (単位:日)

年齢	世帯	利用料/日	0歳	1歳	2歳	3歳
0～2歳	生活保護世帯	10,700円				
	市民税非課税世帯	9,600円		4		
	その他(市民税課税)世帯	5,350円	10	4		
2歳～	生活保護世帯	5,500円				
	市民税非課税世帯	4,500円				
	その他(市民税課税)世帯	2,750円			7	

- ・ 利用日数 25日 ・ 利用人数 5人

主要な施策の概要

(単位:円)

(利用者支援事業)

一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる地域社会の実現に寄与するため、子ども及びその保護者等または妊婦にとって身近な場所で、市が認定した子育て支援コンシェルジュが子どもに関するサービスや制度に係る相談及び情報提供を行い、必要に応じて関係機関につなげました。

・実施場所：8カ所

(こども部窓口・習志野市こどもセンター・東習志野こども園こどもセンター・

杉の子こども園こどもセンター・袖ヶ浦こども園こどもセンター・新習志野こども園こどもセンター
きらっ子ルーム やつ・きらっ子ルーム おおくぼ)

・相談件数：5, 975件

相談内容	相談件数	うち、他機関へ 繋げた等の件数
身体面	607	27
精神発達	490	64
栄養	608	12
育児一般	802	17
保護者の問題	495	53
家庭の問題	92	14
入所・入園	1,061	3
子育て支援サービスの提供	1,766	5
その他	54	37
合計	5,975	232

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・2 (母子父子福祉費)	決 算 額	430,430,714
担 当 主 管		子 育 て 支 援 課	

(児童扶養手当支給事業)

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健全育成を図ることを目的として、18歳に達する日以後最初の3月31日までの児童または一定の障害の状態にある20歳未満の児童を監護している方に、児童扶養手当を支給しました。

<手当額>

- ・児童一人につき (所得に応じて10円きざみ)

平成30年4月1日~平成31年3月31日 (月額) 42,500円~10,030円

平成31年4月1日~令和2年3月31日 (月額) 42,910円~10,120円

- ・第2子加算

平成30年4月1日~平成31年3月31日 (月額) 10,040円~5,020円

平成31年4月1日~令和2年3月31日 (月額) 10,140円~5,070円

- ・第3子以降加算

平成30年4月1日~平成31年3月31日 (月額) 6,020円~3,010円

平成31年4月1日~令和2年3月31日 (月額) 6,080円~3,040円

区分		延月人数	支給額
全部支給者		5,472人	234,194,220円
一部支給者		4,588人	128,899,540円
加算額	第2子	3,458人	32,187,150円
	第3子以降	771人	4,445,220円
法第13条の2 (※1)			271,280円
法第13条の3 (※2)			653,770円
計			400,651,180円

※1 公的年金等による支給制限を受けた支給者

※2 支給開始から5年経過等による支給制限を受けた支給者

<年度末受給資格者数>

受給資格者	全部支給	一部支給	全部支給停止
751人	331人	288人	132人

主要な施策の概要

(単位:円)

(ひとり親家庭等医療費等助成事業)

ひとり親家庭等の福祉の増進を図り、経済的負担を軽減することを目的として、ひとり親家庭等の父または母並びに18歳に達する日以後最初の3月31日までの児童または一定の障害の状態にある20歳未満の児童の医療費等の一部を助成しました。

- ・ 延件数 5,222件 (実人数 569人)

(ひとり親家庭自立支援給付金事業)

ひとり親家庭の経済的な自立を支援するため、ひとり親家庭の父または母の主体的な能力開発の取組みや生活の安定に資する資格の取得に対して、給付金を支給しました。

- ・ 自立支援教育訓練給付金
指定された一般教育訓練講座等受講修了者に対して、受講費用の60%に相当する額を支給しました。
(年間200,000円を上限とし、12,000円以下の講座は除く。)
- ・ 高等職業訓練促進給付金
資格を取得するための養成機関で1年以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる者に対して支給しました。
- ・ 高等職業訓練修了支援給付金
養成機関でのカリキュラムが修了した者に対して支給しました。

<支給人数・支給額>

事業	支給人数	1月あたりの支給額		支給額
		非課税世帯	課税世帯	
自立支援教育訓練給付金	1人			34,988円
高等職業訓練促進給付金	5人	100,000円 (最終1年間: 140,000円)	70,500円 (最終1年間: 110,500円)	5,185,500円
高等職業訓練修了支援給付金	3人	50,000円	25,000円	125,000円

(未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金支給事業)

令和元年10月からの消費税率引上げに伴い、子どもの貧困に対応するため、臨時・特別の措置として、児童扶養手当の受給者のうち、未婚のひとり親に対して給付金(17,500円)の支給を行いました。

- ・ 支給者数 53人
- ・ 支給金額 927,500円

こども部

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・3 (保育所施設費)						決 算 額	2,063,221,813			
担 当 主 管						こ ども 保 育 課					
(保育所運営費)											
1. 保育所等別入所状況											
①平成31年4月1日現在入所状況 ()は内書 (単位:人)											
	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外受託	
藤崎	27	27	25	18	18	6	121	123	98.4%	(1)	
谷津	19	22	22	17	15	6	101	109	92.7%	—	
大久保第二	25	19	25	22	19	6	116	126	92.1%	—	
本大久保第二	—	—	—	20	16	4	40	47	85.1%	—	
菊田第二	—	—	—	24	22	5	51	57	89.5%	(1)	
秋津	25	25	23	21	18	6	118	137	86.1%	(1)	
谷津南	27	29	30	30	29	6	151	160	94.4%	—	
市立保育所合計	123	122	125	152	137	39	698	759	92.0%	(3)	
東習志野	36	30	30	24	24	9	153	152	100.7%	(1)	
杉の子	17	16	15	15	10	6	79	77	102.6%	(2)	
袖ヶ浦	26	26	21	18	14	6	111	125	88.8%	—	
大久保	25	25	30	24	18	8	130	150	86.7%	(1)	
新習志野	1	5	2	—	—	—	8	30	26.7%	—	
市立こども園合計	105	102	98	81	66	29	481	534	90.1%	(4)	
(私)かすみ	21	22	18	17	14	7	99	90	110.0%	—	
(私)若松すずみ	28	28	30	30	25	10	151	150	100.7%	(3)	
(私)明德そでの	21	21	23	24	20	9	118	110	107.3%	(3)	
(私)アスクかなでの	15	18	20	17	15	9	94	80	117.5%	—	
(私)アスクかなでの第二	24	23	24	22	20	9	122	120	101.7%	—	
(私)キッズ☆ガーデン	23	23	24	18	15	7	110	120	91.7%	—	
(私)谷津みのり	14	23	26	18	15	9	105	138	76.1%	—	
(私)そらまめ	29	35	36	23	18	11	152	150	101.3%	(5)	
(私)プレーメン津田沼	1	29	29	23	24	13	119	149	79.9%	—	
(私)菊田みのり	28	40	39	18	15	9	149	171	87.1%	(1)	
(私)COO本大久保	31	27	43	6	10	0	117	177	66.1%	(2)	
私立保育所合計	235	289	312	216	191	93	1,336	1,455	91.8%	(14)	
(私)みのりつくし	21	18	21	15	15	12	102	105	97.1%	(3)	
(私)プレーメン実花	28	27	31	15	15	6	122	112	108.9%	—	
(私)青葉幼稚園	8	10	30	12	10	9	79	121	65.3%	—	
私立こども園合計	57	55	82	42	40	27	303	338	89.6%	(3)	

主要な施策の概要

(単位:円)

()は内書 (単位:人)

	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外受託
(小)おがし-weepieのみもみ2nd	—	—	—	8	5	3	16	19	84.2%	—
(小)実穂保育園	—	—	—	6	6	2	14	18	77.8%	(1)
(小)ひまわり2nd	—	—	—	6	6	0	12	18	66.7%	(1)
(小)ひまわり3rd	—	—	—	6	6	5	17	18	94.4%	—
(小)サンライズ津田沼	—	—	—	7	6	2	15	19	78.9%	—
(小)サンライズ奏の杜	—	—	—	6	6	5	17	18	94.4%	—
(小)ひまわり	—	—	—	6	5	0	11	18	61.1%	—
(小)サンライズ谷津	—	—	—	7	6	2	15	15	100.0%	—
(小)杜の子	—	—	—	7	7	6	20	19	105.3%	—
小規模保育事業所合計	—	—	—	59	53	25	137	162	84.6%	(2)
管外委託	3	8	9	8	10	2	40	—	—	—
合計	523	576	626	558	497	215	2,995	3,248	—	(26)

②令和2年3月1日現在入所状況

()は内書 (単位:人)

	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外受託
藤崎	27	26	25	18	20	6	122	123	99.2%	(1)
谷津	19	22	22	18	15	6	102	109	93.6%	(4)
大久保第二	27	22	25	22	22	6	124	126	98.4%	—
本大久保第二	—	—	—	20	19	5	44	47	93.6%	—
菊田第二	—	—	—	26	25	6	57	57	100.0%	(1)
秋津	28	26	25	23	19	6	127	137	92.7%	(2)
谷津南	27	30	30	30	29	9	155	160	96.9%	(4)
市立保育所合計	128	126	127	157	149	44	731	759	96.3%	(12)
東習志野	36	30	30	24	24	11	155	152	102.0%	(4)
杉の子	17	17	15	15	15	7	86	77	111.7%	(2)
袖ヶ浦	33	30	24	17	15	7	126	125	100.8%	(3)
大久保	26	27	30	24	18	8	133	150	88.7%	(4)
新習志野	1	7	1	0	0	0	9	30	30.0%	(1)
市立こども園合計	113	111	100	80	72	33	509	534	95.3%	(14)
(私)かすみ保育園	22	22	20	20	15	8	107	90	118.9%	(3)
(私)若松すずみ	27	28	29	30	25	12	151	150	100.7%	(4)
(私)明德そでの	21	20	24	24	20	15	124	110	112.7%	(3)
(私)アスクかなでのり	15	18	20	17	15	9	94	80	117.5%	—
(私)アスクかなでのり第二	24	24	24	22	20	9	123	120	102.5%	(1)
(私)キッズ☆ガーデン	23	23	23	18	18	7	112	120	93.3%	(1)
(私)谷津みのり	14	24	28	18	15	9	108	138	78.3%	(1)
(私)そらまめ	29	36	36	24	18	12	155	150	103.3%	(7)
(私)ブレメン津田沼	1	28	30	24	24	15	122	149	81.9%	(1)
(私)菊田みのり	29	40	40	18	15	9	151	171	88.3%	—
(私)COO 本大久保	31	27	44	6	10	0	118	177	66.7%	(3)
私立保育所合計	236	290	318	221	195	105	1,365	1,455	93.8%	(24)

こども部

主要な施策の概要

(単位:円)

()は内書 (単位:人)

	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外受託
(私)みのりつくし	22	19	20	15	14	12	102	105	97.1%	(3)
(私)ブレイク実花	28	28	31	15	15	6	123	112	109.8%	—
(私)青葉幼稚園	12	29	30	12	10	9	102	121	84.3%	(5)
私立こども園合計	62	76	81	42	39	27	327	338	96.7%	(8)
(小)キッズパークみもみ2nd	—	—	—	10	6	3	19	19	100.0%	(1)
(小)実籾保育園	—	—	—	6	6	6	18	18	100.0%	(1)
(小)ひまわり2nd	—	—	—	6	6	6	18	18	100.0%	—
(小)ひまわり3rd	—	—	—	8	8	6	22	18	122.2%	—
(小)サンライズ津田沼	—	—	—	7	6	6	19	19	100.0%	(1)
(小)サンライズ奏の杜	—	—	—	6	6	6	18	18	100.0%	—
(小)ひまわり	—	—	—	6	6	6	18	18	100.0%	(1)
(小)サンライズ谷津	—	—	—	7	6	2	15	15	100.0%	—
(小)杜の子	—	—	—	8	8	6	22	19	115.8%	—
(小)ロゼッタ	—	—	—	6	5	6	17	18	94.4%	—
小規模保育事業所合計	—	—	—	70	63	53	186	180	103.3%	(4)
管外委託	10	8	16	15	14	7	70	—	—	—
合計	549	611	642	585	532	269	3,188	3,266	—	(62)

主要な施策の概要

(単位:円)

2. 一時保育の実施（民間認可保育園を除く）

谷津保育所、東習志野こども園、杉の子こども園、袖ヶ浦こども園及び大久保こども園の5カ所で一時保育を実施しました。

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
谷津保育所	115	110	118	135	149	127	143	146	141	147	140	119	1,590
東習志野こども園	123	98	120	118	127	123	123	131	143	129	135	129	1,499
杉の子こども園	128	145	142	189	201	175	213	229	223	230	228	225	2,328
袖ヶ浦こども園	127	127	143	188	153	171	197	190	191	186	169	189	2,031
大久保こども園	98	85	96	119	151	123	142	149	126	134	134	130	1,487
合計	591	565	619	749	781	719	818	845	824	826	806	792	8,935

3. 産休明け保育の実施（民間認可保育園を除く）

本大久保第二保育所、菊田第二保育所、東習志野こども園、杉の子こども園、袖ヶ浦こども園及び大久保こども園の6カ所で産休明け保育を実施しました。

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本大久保第二保育所	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	5
菊田第二保育所	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
東習志野こども園	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3
杉の子こども園	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
袖ヶ浦こども園	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
大久保こども園	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	4	4	2	1	2	1	1	1	0	0	1	1	18

※保育所運営費には含まれないが、入所状況全体を把握するため、こども園の実施状況も掲載。

4. 時間外保育の実施（こども園長時間児・民間認可保育園を除く）

市立7保育所で時間外保育（午前7時～8時30分・午後4時30分～7時）を実施しました。

(単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	634	639	650	643	645	654	645	645	638	632	623	614	7,662

※時間外保育利用者については、平成27年度より、保育標準時間に含まれるため、各月の標準認定者を記載しました。

5. 所庭開放等の実施

各保育所で所庭開放を行うほか、地域・異世代（中学生、高齢者等）との交流等を実施しました。

7保育所 所庭開放参加 延べ259回 450組 918人

主要な施策の概要

(単位:円)

6. 保育所研修の実施

保育所職員(こども園含む。)の資質向上を図るために、保育・給食・保健等の各分野における研修会や研究会への参加を促進しました。

<研修内容>

市内部研修: 特別支援研修、職員研修、幼保合同特別研修、保育士・保育教諭層別研修、食育研修、職種別研修(看護師、栄養士)、臨時的任用職員研修

市外部研修: 関東ブロック保育研究大会、全国保育士研修会、保健衛生・安全対策研修会
地域子育て支援拠点施設担当者研修会、日本小児保健協会学術集会
全国保育協議会保育所認定こども園リーダーシップセミナー
食と栄養を考えるシンポジウム

(管外保育運営費)

千葉市・市川市・船橋市・八千代市・柏市・流山市・江東区・川崎市・鹿嶋市・伊達市・伊賀市・鳴沢村・波佐見町・久万高原町の全14自治体に、計70施設、全102名の児童を委託しました。

	支弁額(円)	施設数(園)	延人数(人)
保育所	52,210,593	49	503
小規模保育事業所	22,926,060	7	103
こども園	7,029,016	11	116
その他	6,972,672	3	83
計	89,138,341	70	805

担 当 主 管

こ ども 政 策 課

(保育所施設管理事業)

老朽化等に伴う施設の工事・修繕を次のとおり実施しました。

修繕 藤崎保育所 敷地内アスファルト補修等修理、その他35件

工事 藤崎保育所 GHP改修工事、その他10件

主要な施策の概要

(単位:円)

款項目(名称)	3・2・4(こども園費)	決算額	525,763,590
担当主管		こども保育課	

(こども園運営費)

1. こども園入所状況(再掲)

平成31年4月1日現在入所状況(長時間児)

()は内書 (単位:人)

	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外受託
東習志野	36	30	30	24	24	9	153	152	100.7%	(1)
杉の子	17	16	15	15	10	6	79	77	102.6%	(2)
袖ヶ浦	26	26	21	18	14	6	111	125	88.8%	—
大久保	25	25	30	24	18	8	130	150	86.7%	(1)
新習志野	1	5	2	—	—	—	8	30	26.7%	—
合計	105	102	98	81	66	29	481	534	90.1%	(4)

令和2年3月1日現在入所状況(長時間児)

()は内書 (単位:人)

	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外受託
東習志野	36	30	30	24	24	11	155	152	102.0%	(4)
杉の子	17	17	15	15	15	7	86	77	111.7%	(2)
袖ヶ浦	33	30	24	17	15	7	126	125	100.8%	(3)
大久保	26	27	30	24	18	8	133	150	88.7%	(4)
新習志野	1	7	1	0	0	0	9	30	30.0%	(1)
合計	113	111	100	80	72	33	509	534	95.3%	(14)

園児数、学級数の状況(令和元年5月1日現在) (短時間児)

(単位:学級・人)

	令和元年度							
	3歳児		4歳児		5歳児		計	
	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数
東習志野こども園	2	20	2	23	3	35	7	78
杉の子こども園	1	5	2	20	2	36	5	61
袖ヶ浦こども園	2	22	3	42	3	37	8	101
大久保こども園	2	10	2	14	2	7	6	31
新習志野こども園	2	20	1	14	1	16	4	50
合計	9	77	10	113	11	131	30	321

主要な施策の概要

(単位:円)

2. 一時保育の実施(再掲)

東習志野、杉の子、袖ヶ浦及び大久保の4こども園で一時保育を実施しました。(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東習志野こども園	123	98	120	118	127	123	123	131	143	129	135	129	1,499
杉の子こども園	128	145	142	189	201	175	213	229	223	230	228	225	2,328
袖ヶ浦こども園	127	127	143	188	153	171	197	190	191	186	169	189	2,031
大久保こども園	98	85	96	119	151	123	142	149	126	134	134	130	1,487
合計	476	455	501	614	632	592	675	699	683	679	666	673	7,345

3. 産休明け保育の実施(再掲)

東習志野、杉の子、袖ヶ浦及び大久保の4こども園で産休明け保育を実施しました。(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東習志野こども園	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3
杉の子こども園	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
袖ヶ浦こども園	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
大久保こども園	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	3	2	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	9

4. 時間外保育の実施

市立5こども園で時間外保育(午前7時~8時30分・午後4時30分~7時)を実施しました。

(単位:人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	439	438	442	443	433	431	430	425	426	420	421	415	5,163

※時間外保育利用者については、平成27年度より、保育標準時間に含まれるため、各月の標準認定者を記載しました。

5. 子育てふれあい広場の実施

こども園園庭や遊戯室を開放し、親と子、親同士、子どもたちのふれあいを通して、仲間意識の高揚や健全育成への支援をしました。

施設名	実施回数(回)	参加世帯数(組)
東習志野こども園	6	114
杉の子こども園	6	54
袖ヶ浦こども園	6	128
新習志野こども園	6	74
合計	24	370

主要な施策の概要

(単位:円)

6. こどもセンター利用状況

施設名	稼働日数 (日)	利用者数合計 (人)	(内訳)	
			児童数	保護者数
東習志野こども園	269	15,068	8,098	6,970
杉の子こども園	269	12,654	6,954	5,700
袖ヶ浦こども園	269	13,056	7,211	5,845
新習志野こども園	269	7,234	4,086	3,148
合計	1,076	48,012	26,349	21,663

7. 預かり保育の実施

市立5こども園で、預かり保育(午後2時~5時・長期休業中は午前9時~午後5時)を実施しました。

実施日数 5園計 931日

利用人数 延べ7,411人

8. 鹿野山宿泊保育(自然体験保育)の実施

5歳児を対象に、『習志野市立鹿野山少年自然の家』(君津市)にて一泊の宿泊保育を実施しました。友達と一緒に遊ぶ中で自然への関心を高め、幼児同士の心の交流を図り、親元を離れての宿泊体験では、自立や規範意識を育むことにつながりました。台風15号による被害により5園中4園が中止となり、代替として自然体験遠足を実施しました。

園名	期日	参加園児数
東習志野こども園	台風15号による被害のため中止	—
杉の子こども園	台風15号による被害のため中止	—
袖ヶ浦こども園	台風15号による被害のため中止	—
大久保こども園	台風15号による被害のため中止	—
新習志野こども園	9月5日~9月6日	13

担当主管

こども政策課

(こども園施設管理事業)

老朽化等に伴う施設の工事・修繕を次のとおり実施しました。

修繕 新習志野こども園分室 木製遊具修理、その他20件

工事 杉の子こども園 太陽光発電パワーコンディショナー改修工事、その他10件

((仮称)大久保こども園整備事業)

大久保こども園の施設整備・工事監理業務委託等を実施しました。

委託 ((仮称)大久保こども園外構・園庭整備工事監理業務委託、その他2件

工事 ((仮称)大久保こども園外構・園庭整備工事、その他7件

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・5 (地域子育て支援拠点費)	決 算 額	28,576,251
-------------	--------------------	-------	------------

担 当 主 管

子 育 て 支 援 課

(こどもセンター運営事業)

主に就学前の子どもと保護者が遊び、交流できる場の提供、子育てに関する情報の提供や相談を受けることで、孤立しがちな子育て家庭の負担軽減を図りました。

利用状況

施 設 名	稼働日数 (日)	利用者数合計 (人)	(内 訳)	
			児童数 (人)	保護者数 (人)
習志野市こどもセンター	271	17,469	9,510	7,959

学習会・各種講座を月に1回程度実施しました。

こどもセンター園庭を活用し、乳幼児の子どもを持つ子育て家庭が木々や土がある環境の中で自由に安心して遊ばせられる乳幼児専用プレーパークを実施しました。

実施内容：一日プレーパークの実施 (年3回)

こどもセンターの利用者を対象とした市民講座の開催

(つどいの広場運営事業)

主に乳幼児 (0～3歳) を持つ親とその子どもが気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で語り合い、交流を図る場をつくることにより、孤立しがちな子育て家庭の負担軽減を図りました。

きらっ子ルームやつにおいては、引き続き運營業務委託を行いました。

また、きらっ子ルームおおくぼにおいては、令和2年3月25日に運営を終了し、令和2年4月1日から大久保こども園こどもセンターへ機能移転いたしました。

きらっ子ルームやつ委託先事業者：ナーチャーウィズ株式会社

利用状況

施 設 名	稼働日数 (日)	利用者数合計 (人)	(内 訳)	
			児童数 (人)	保護者数 (人)
きらっ子ルームやつ	266	17,552	8,995	8,557
きらっ子ルームおおくぼ	265	10,535	5,441	5,094
合 計	531	28,087	14,436	13,651

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・6 (心身障がい児通園施設費)	決 算 額	325,046,517
担 当 主 管		あじさい療育支援センター	
(あじさい療育支援センター運営費)			
1. 福祉型児童発達支援			
満3歳以上就学前の知的障がい児とその保護者への療育指導を行いました。			
利用状況	・開所日数	219日	
	・延利用者数	5,338人	実利用者数 30人
障害者手帳所持者の障害別人数 (年度末現在在籍数 29人)			
身体障害者 手帳	1種1級	1種2級	2種4級
	1人	1人 (重複)	2人 (重複1人)
療育手帳	A-1	B-1	B-2
	7人	7人 (重複1人)	8人 (重複1人)
			合 計
			4人
			合 計
			22人
			手帳無 5人
2. 医療型児童発達支援			
満1歳以上就学前の肢体不自由児とその保護者への療育指導を行いました。			
利用状況	・開所日数	219日	
	・延利用者数	667人	
	・実利用者数	16人	
障害者手帳所持者の障害別人数 (年度末現在在籍数 15人)			
身体障害者 手帳	1種1級	1種3級	合 計
	9人 (重複1人)	1人	10人
療育手帳	B-1	B-2	合 計
	2人 (重複1人)	3人	5人
			手帳無 1人
3. 相談支援事業			
利用状況			
	・開所日数	240日	
	・契約者数	106名	
	・障害児支援利用計画作成件数 (延件数)	107件	
	・継続障害児支援利用援助 (モニタリング) 実施件数 (延件数)	261件	
	・一般相談件数	56件	
4. その他の活動状況			
① 主な行事			
・療育参観 ・夏のお楽しみ会 ・運動会 ・所外活動 ・冬のお楽しみ会			
・修了式 ・療育体験			
② その他			
・通常療育外の預かり保育 ・保護者研修 ・職員研修 ・所庭開放 ・就学支援			
・習志野特別支援学校交流 ・スポーツ交歓会参加 ・実習生受入			

担 当 主 管	ひまわり発達相談センター					
(ひまわり発達相談センター運営費) 成長又は発達に不安や課題がある児童及びその保護者に対し、相談及び指導を行いました。						
1. 利用者の状況						
	就学前児童	就学児等				合計
		小学生	中学生	高校生	計	
実人数	598人	148人	18人	11人	177人	775人
延人数	5,187人	505人	96人	36人	637人	5,824人
(1) 相談						
成長発達上において不安や心配のある子どもの状況について相談を行いました。						
① 初回面接 (実人数)						
就学前児童 247人 ・ 就学児等 177人						
② 医師による相談 (延人数)						
	就学前	小学生	中学生	高校生	合計	
小児科	16人	1人	0人	0人	17人	
児童精神科	4人	6人	1人	0人	11人	
合 計	20人	7人	1人	0人	28人	
③ その他の相談						
	就学前児童	就学児等		計		
施設・学校等訪問	1人	28人		29人		
電 話	161人	258人		419人		
保護者との面接	149人	166人		315人		
合 計	311人	452人		763人		
(2) 指導						
就学前児童に対して、その成長発達上の課題に応じた指導を行いました。(延人数)						
内 容	個別指導		グループ指導		合 計	
言 語	829人		0人		829人	
発 達	2,586人		640人		3,226人	
運 動	457人		68人		525人	
合 計	3,872人		708人		4,580人	
2. 乳幼児個別支援計画の作成状況						
成長や発達に課題のある就学前の児童について対象児の状況に応じた継続的な支援を行うため、個別支援計画の作成に取り組みました。5歳児については、関係機関と連携を図り、小学校等への引継ぎを行いました。						
・新規作成人数 105人 ・継続作成人数 57人						

主要な施策の概要

(単位:円)

3. 巡回相談

幼稚園、保育所(園)、こども園等に出向き、成長発達に課題のある就学前の児童の対応について、幼稚園等の職員及び保護者の相談に応じ、助言等を行いました。

施設名	公立幼稚園	公立保育所	公立こども園	私立幼稚園	私立保育園	私立こども園	こどもセンター	その他	計
実施施設数	3	7	5	3	11	3	1	8	41
実施回数(実回数)	9回	20回	16回	12回	53回	21回	3回	8回	142回
相談人数(延人数)	9人	20人	18人	14人	58人	28人	15人	9人	171人

4. 発達支援研修

①発達支援基礎研修・発達支援研修公開講座

保育士、幼稚園教諭、保健師等を対象に、発達支援に関する基礎的な知識の習得をめざし、全4回を1コースとして実施しました。第2回は公開講座として、一般市民の受講を可能としました。

第1回	第2回	第3回	第4回	延人数
36人	214人	35人	39人	324人

②発達支援研修(講師派遣型)

幼稚園、保育所、こども園等を対象に、各施設に職員を講師として派遣し、研修を実施しました。

- ・ 8施設 56人(延人数)

5. 市民協働こども発達支援推進協議会

市民協働の観点から発達支援施策の総合的な推進に向けて年3回会議を開催しました。

6. 障がい児相談支援事業

指定障害児相談支援事業所及び指定特定相談支援事業所の指定を受け、相談支援専門員が、福祉サービス等利用者に対して、サービス等利用計画又は障害児支援利用計画の作成及び評価を行いました。

- ・ 契約者数 4人
- ・ 障害児支援利用計画作成件数(延件数) 2件
- ・ 継続障害児支援利用援助(モニタリング)実施件数(延件数) 7件

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・7(児童福祉措置費)		決 算 額	2,531,788,966		
担 当 主 管			子 育 て 支 援 課			
(児童手当支給事業)						
家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全育成及び資質向上に資することを目的として、中学3年生までの児童を養育している方に、児童手当を支給しました。						
<手当額>						
児童一人につき						
・ 0歳から3歳未満		(月額)	15,000円			
・ 3歳以上小学校修了前まで		(月額)	10,000円(第1子・第2子)			
		(月額)	15,000円(第3子以降)			
・ 中学生		(月額)	10,000円			
・ 特例給付(所得制限限度額以上)		(月額)	5,000円			
区分		月額	延児童数	支給額	年度末児童数	
0歳から 3歳未満	被用者	第1子	18,585人	278,775,000円	1,522人	
		第2子	15,000円	14,180人	212,700,000円	1,213人
		第3子以降	3,791人	56,865,000円	334人	
		小計	36,556人	548,340,000円	3,069人	
	非被用者	第1子	15,000円	1,783人	26,745,000円	171人
		第2子	1,132人	16,980,000円	93人	
		第3子以降	442人	6,630,000円	42人	
		小計	3,357人	50,355,000円	306人	
特例給付		5,000円	4,851人	24,255,000円	414人	
3歳以上 小学校 修了前	被用者	第1子	10,000円	61,413人	614,130,000円	5,427人
		第2子	41,789人	417,890,000円	3,649人	
		第3子以降	15,000円	9,828人	147,420,000円	787人
		小計	113,030人	1,179,440,000円	9,863人	
	非被用者	第1子	10,000円	8,186人	81,860,000円	739人
		第2子	5,073人	50,730,000円	465人	
		第3子以降	15,000円	1,735人	26,025,000円	137人
		小計	14,994人	158,615,000円	1,341人	
特例給付		5,000円	26,862人	134,310,000円	2,420人	
中学生	被用者・非被用者		10,000円	36,855人	368,550,000円	3,059人
	特例給付		5,000円	11,434人	57,170,000円	963人
合計			247,939人	2,521,035,000円	21,435人	

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	3・2・8 (放課後児童会費)	決 算 額	388,866,121
担 当 主 管		児 童 育 成 課	
(放課後児童会運営費)			
保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の健全な育成と事故防止を図るために、遊びや生活の場を提供しました。			
1. 放課後児童会入会児童数		(各年度5月1日現在)	
児 童 会 名	設 置 場 所	令和元年度	平成30年度
袖ヶ浦西児童会	袖ヶ浦西小学校内	45人	35人
大久保児童会	大久保小学校内	63	65
大久保第二児童会		44	39
鷺沼児童会	鷺沼小学校内	75	62
鷺沼第二児童会		52	53
谷津児童会	谷津小学校内	46	52
谷津第二児童会		47	53
谷津第三児童会		46	54
谷津第四児童会		48	
大久保東児童会	大久保東小学校内	61	52
東習志野児童会	東習志野小学校内	37	52
東習志野第二児童会		40	50
東習志野第三児童会		39	
実花児童会	実花小学校内	36	67
実花第二児童会		35	
つだぬま第一児童会	津田沼小学校内	49	54
つだぬま第二児童会		52	52
向山児童会	向山小学校内	47	46
実籾児童会	実籾小学校内	37	38
藤崎第一児童会	藤崎小学校内	44	38
藤崎第二児童会		43	36
屋敷児童会	屋敷小学校内	52	46
屋敷第二児童会		53	47
秋津児童会	秋津小学校内	46	47
袖ヶ浦東児童会	袖ヶ浦東小学校内	53	38
香澄児童会	香澄小学校内	52	49
谷津南児童会	谷津南小学校内	53	47
谷津南第二児童会		47	28
合 計		1,342	1,200

主要な施策の概要

(単位:円)

2. 放課後児童会職員研修

区 分	会 場	回 数	出 席 者
放課後児童会職員研修会	市役所庁舎 他	18回	延1,054人

(放課後児童会施設整備事業)

児童会の生活環境改善のため、空調設備を中心とした施設整備を行いました。

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	10・5・1 (幼稚園費)	決 算 額	280,294,016
担 当 主 管		こ ども 保 育 課	

(幼稚園運営保育費)

1. 園児数、学級数の状況(学校基本調査、各年度5月1日現在) (単位:学級・人)

園名	年度 内訳	令 和 元 年 度								平 成 30 年 度					
		3 歳 児		4 歳 児		5 歳 児		計		4 歳 児		5 歳 児		計	
		学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数
谷 津	—	—	2	40	2	56	4	96	2	49	2	33	4	82	
津田沼	—	—	1	19	1	20	2	39	1	24	2	32	3	56	
屋 敷	—	—	1	19	1	16	2	35	1	15	1	27	2	42	
藤 崎	—	—	1	17	1	22	2	39	1	18	2	32	3	50	
大久保東	—	—	1	16	1	18	2	34	1	19	1	17	2	36	
向 山	—	—	1	21	2	32	3	53	1	25	1	16	2	41	
新 栄									1	7	1	10	2	17	
秋 津									1	6	1	11	2	17	
香 澄									1	10	1	8	2	18	
幼稚園合計	—	—	7	132	8	164	15	296	10	173	12	186	22	359	
東習志野こども園	2	20	2	23	3	35	7	78	3	33	3	35	6	68	
杉の子こども園	1	5	2	20	2	36	5	61	2	33	2	38	4	71	
袖ヶ浦こども園	2	22	3	42	3	37	8	101	3	35	3	37	6	72	
大久保こども園	2	10	2	14	2	7	6	31							
新習志野こども園	2	20	1	14	1	16	4	50							
こども園計	9	77	10	113	11	131	30	321	8	101	8	110	16	211	
合 計	9	77	17	245	19	295	45	617	18	274	20	296	38	570	

※幼稚園運営保育費には含まれないが、園児数・学級数の全体を把握するため、こども園の状況も掲載。

2. 支援員の配置

必要な支援の在り方が個別であることから、支援を要する幼児の状況に応じた支援員数の配置をして対応しました。

支援員及び支援を要する幼児

(令和元年5月1日現在)

園名	支援員	支援を要する幼児の数
谷津	2	2
津田沼	2	3
屋敷	1	2
藤崎	2	3
大久保東	3	6
向山	3	4
合計	13	20

3. 預かり保育の実施

市立幼稚園6園で、預かり保育(午後2時~5時)を実施しました。

実施日数 6園計 905日

利用人数 延べ5,909人

4. 鹿野山宿泊保育(自然体験保育)の実施

5歳児を対象に、『習志野市立鹿野山少年自然の家』(君津市)にて一泊の宿泊保育を実施しました。友達と一緒に遊ぶ中で自然への関心を高め、幼児同士の心の交流を図り、親元を離れての宿泊体験では、自立や規範意識を育むことにつながりました。台風15号による被害により6園中4園が中止となり、代替として自然体験遠足を実施しました。

(幼稚園合計 86名)

園名	期日	参加園児数
谷津幼稚園	9月5日~9月6日	56人
津田沼幼稚園	台風15号による被害のため中止	—
屋敷幼稚園	台風15号による被害のため中止	—
藤崎幼稚園	台風15号による被害のため中止	—
大久保東幼稚園	台風15号による被害のため中止	—
向山幼稚園	9月5日~9月6日	30人

主要な施策の概要

(単位:円)

(幼稚園教育推進事業)

幼児教育に携わる教職員の資質向上を図るため、各種研修内容の充実や研究会への参加を促進しました。

<研修内容>

- 市内部研修：園長研修会（4回）、教頭研修会（6回）、教務主任研修会（4回）、
 幼保小関連研修会（3回）、教育課程研修会（1回）、実技研修会（1回）
- 市外部研修：全国国公立幼稚園・こども園教育研究協議会（1回）
 関東甲信越国公立幼稚園・こども園長研究協議会（1回）

(幼稚園親子ふれあい支援事業)

1. 子育てふれあい広場の実施

市立幼稚園・こども園を会場として、親と子、親同士、子どもたちのふれあいを通して、仲間意識の高揚や健全育成への支援をしました。

幼稚園名	実施回数(回)	参加世帯数(組)
谷津幼稚園	5	168
津田沼幼稚園	6	114
屋敷幼稚園	6	114
藤崎幼稚園	6	77
大久保東幼稚園	6	53
向山幼稚園	6	51
東習志野こども園	6	114
杉の子こども園	6	54
袖ヶ浦こども園	6	128
新習志野こども園	6	74
合計	59	947

(再掲)
(再掲)
(再掲)
(再掲)

※幼稚園親子ふれあい支援事業には含まれないが、子育てふれあい広場全体を把握するため、こども園の状況も掲載。

担当主管

こども政策課

(幼稚園施設管理事業)

老朽化等に伴う施設の工事・修繕を実施しました。

修繕 谷津幼稚園 屋上手摺応急修理、その他9件

工事 大久保東幼稚園 流し給水管改善工事、その他6件

(幼稚園空調整備事業)

教育環境の充実を図るため、幼稚園4園のすべてのクラスに空調機器を賃貸借方式により設置しました。

こども部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
3.2.3	保育所施設管理事業		24,812,984
15	①(藤崎保育所)	藤崎3-2-19	20,772,660
	GHP改修工事		20,152,800
	GHP改修工事(ガス設備工事)		296,460
	非常照明用バッテリー交換工事		323,400
	②(大久保第二保育所)	大久保2-7-7	1,472,200
	職員便所等給水管改善工事		988,200
	ルーフバルコニー・1階屋根屋上雨漏り改修工事		484,000
	③(菊田第二保育所)	津田沼3-11-10	719,928
	保育室(りす組)床改修工事		719,928
	④(秋津保育所)	秋津3-8-1	15,400
	ワイヤレスアンテナ撤去工事		15,400
	⑤(谷津南保育所)	谷津3-1-13	1,375,376
	さくら保育室空調機更新工事		1,134,000
	ガス管一部撤去		1,026
	すべり台移設工事		240,350
	⑥(秋津保育所、谷津南保育所)	秋津3-8-1、谷津3-1-13	457,420
	ごみ集積所改修工事		457,420
3.2.4	こども園施設管理事業		6,731,108
15	①(東習志野こども園)	東習志野3-4-1	1,577,400
	木製複合遊具改修工事		862,400
	非常用照明器具交換工事		715,000
	②(杉の子こども園)	本大久保2-3-15	1,298,000
	太陽光発電パワーコンディショナー改修工事		1,298,000
	③(袖ヶ浦こども園)	袖ヶ浦2-5-3	1,185,200
	シェード設置他工事		151,200
	幼児玄関・外周フェンス復旧工事		1,034,000
	④(大久保こども園)	泉町3-2-1	1,188,986
	ピクチャーレール等設置工事		80,850
	カーブミラー設置工事		385,000
	こどもセンターIP増設工事		332,636
	手洗い場改修工事		390,500
	⑤(新習志野こども園)	香澄4-6-1	1,481,522
	簡易フェンス設置工事		185,522
	複合遊具等更新工事		1,296,000
3.2.4	(仮称)大久保こども園整備事業	泉町3-2-1	196,755,747
13	給食室解体工事に伴う家屋事後調査委託		143,640
	既存保育棟改修工事及び既存給食室棟等解体工事監理業務委託		4,434,300
	外構・園庭整備工事監理業務委託		4,510,000
15	既存保育棟改修工事(建築工事)		47,393,100
	既存保育棟改修工事(機械設備工事)		18,215,100
	既存保育棟改修工事(電気設備工事)		9,419,400
	既存保育棟改修工事(ガス設備工事)		578,880
	既存給食室棟及び遊戯室棟等解体工事		19,356,840
	外構・園庭整備工事		91,765,292
	外構・園庭整備工事(ガス設備工事)		631,800
	代替園庭原状回復工事		307,395

(単位:円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要	
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
		16,000,000		8,812,984		
		16,000,000		4,772,660		
		} 16,000,000		} 4,449,260		
						323,400
				1,472,200		
				988,200		
				484,000		
				719,928		
				719,928		
				15,400		
				15,400		
				1,375,376		
				1,134,000		
				1,026		
				240,350		
				457,420		
				457,420		
267,730				6,463,378		
				1,577,400		
				862,400		
				715,000		
				1,298,000		
				1,298,000		
267,730				917,470		
				151,200		
267,730				766,270		
				1,188,986		
				80,850		
				385,000		
				332,636		
				390,500		
				1,481,522		
				185,522		
				1,296,000		
		140,700,000		56,055,747		
		} 6,400,000		} 143,640	H30・R1年度継続事業	
		} 134,300,000		} 53,060,412	H30・R1年度継続事業	
						H30・R1年度継続事業
						H30・R1年度継続事業
						H30・R1年度継続事業
						H30・R1年度継続事業
						H30・R1年度継続事業
				307,395		

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
3.2.8	放課後児童会施設整備事業		25,670,624
15	①袖ヶ浦西児童会	袖ヶ浦1-1-1	49,500
	C棟1Fトイレ改修工事		49,500
	②大久保児童会	藤崎6-9-28	1,251,720
	空調機改修工事		1,251,720
	③谷津第五児童会	谷津5-1-32	1,469,880
	空調設置工事		1,209,600
	コンセント等設置工事		260,280
	④大久保東児童会	大久保2-12-1	5,810,400
	空調機改修工事		5,810,400
	⑤つだぬま第三児童会	津田沼4-5-1	4,171,176
	キッチン改修工事(ガス設備工事)		57,996
	キッチン改修工事(機械設備工事)		1,177,200
	便所改修工事(機械設備工事)		1,296,000
	便所改修工事(電気設備工事)		349,380
	便所改修工事(建築工事)		1,290,600
	⑥向山児童会	谷津2-16-32	594,000
	玄関及び下駄箱設置工事		594,000
	⑦向山第二児童会	谷津2-16-32	3,872,000
	ミニキッチン設置工事(電気設備工事)		902,000
	ミニキッチン設置工事(機械設備工事)		1,265,000
	玄関及び下駄箱設置工事		649,000
	空調機設置工事		1,056,000
	⑧屋敷第二児童会	屋敷2-1-1	228,800
	コンセント設置工事		228,800
	⑨屋敷第三児童会	屋敷2-1-1	5,792,148
	キッチン改修工事(ガス設備工事)		109,188
	キッチン改修工事(機械設備工事)		1,296,000
	便所改修工事(機械設備工事)		1,296,000
	空調機設置工事		1,296,000
	便所改修工事(電気設備工事)		502,200
	便所改修工事(建築工事)		1,292,760
	⑩香澄児童会	香澄4-6-1	1,243,000
	大便器排水管改修工事		1,243,000
18	①大久保児童会	藤崎6-9-28	1,188,000
	空調機		1,188,000

(単位:円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
			5,810,400	19,860,224	
				49,500	
				49,500	
				1,251,720	
				1,251,720	
				1,469,880	
				1,209,600	
				260,280	
			5,810,400	0	
			5,810,400	0	
				4,171,176	
				57,996	
				1,177,200	
				1,296,000	
				349,380	
				1,290,600	
				594,000	
				594,000	
				3,872,000	
				902,000	
				1,265,000	
				649,000	
				1,056,000	
				228,800	
				228,800	
				5,792,148	
				109,188	
				1,296,000	
				1,296,000	
				1,296,000	
				502,200	
				1,292,760	
				1,243,000	
				1,243,000	
				1,188,000	
				1,188,000	

こども部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
10.5.1	幼稚園施設管理事業		10,093,285
15	①(谷津幼稚園)	谷津5-1-17	330,000
	園庭等改修工事		330,000
	②(津田沼幼稚園)	津田沼4-5-1	7,281,700
	空調機設置工事		6,966,000
	鉄棒更新工事		315,700
	③(屋敷幼稚園)	屋敷2-1-1	102,850
	階段裏、天井等亀裂補修工事		102,850
	④(藤崎幼稚園)	藤崎4-12-1	136,400
	一輪車補助バー更新工事		136,400
	⑤(大久保東幼稚園)	大久保2-12-1	2,022,335
	流し給水管改善工事		841,752
	外壁補強工事		473,000
	西側外周フェンス改修工事		707,583
	⑥(屋敷幼稚園、藤崎幼稚園)	屋敷2-1-1、藤崎4-12-1	220,000
	園庭補修工事		220,000

(単位:円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,492,000				8,601,285	
				330,000	
				330,000	
1,492,000		3,900,000		1,889,700	
1,492,000		3,900,000		1,574,000	H30年度より繰越明許
				315,700	
				102,850	
				102,850	
				136,400	
				136,400	
				2,022,335	
				841,752	
				473,000	
				707,583	
				220,000	
				220,000	

こども部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 19	こども政策課	地域型保育整備事業 (民間認可保育所等 施設整備費等補助金)	25,118,000円	一般社団法人絲 代表理事 大川 誠
			23,199,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦
			25,029,000円	株式会社ポピンズ 代表取締役 轟 麻衣子
			25,260,000円	有限会社ウェルフェア 代表取締役 田邊 恒一
		民間認可保育所等 施設整備事業 (民間認可保育所等 施設整備費等補助金)	26,250,000円	株式会社HOPPA 代表取締役 関 隆彦
	こども保育課	民間保育施設賃借料 助成事業 (民間保育施設賃借 料助成金)	1,105,000円	合資会社ライフコミュニケーション 無限責任社員 佐々木 豊 施設名 リトルガーデン新習志野
			1,029,000円	株式会社保育舎 代表取締役 古井 桃子 施設名 チューリップナーサリー
			144,000円	株式会社ポピンズ 代表取締役 轟 麻衣子 施設名 ポピンズキッズルームイオン津田沼
			4,800,000円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズ☆ガーデン津田沼駅前園
			4,800,000円	株式会社ブルーム 代表取締役 山崎 厚子 施設名 そらまめ幼保園津田沼駅前第二園
		幼児教室等施設費 助成事業 (幼児教室等施設 賃借料補助金)	156,125円	谷津どんぐりの会 代表 新田 純子

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

小規模保育事業所「みらいつむぎ谷津保育園（定員19人）」の施設整備にあたり、一般社団法人絲に施設整備費の一部を補助しました。

小規模保育事業所「ひまわり保育園Sola（定員19人）」の施設整備にあたり、ラビットポケット株式会社に施設整備費の一部を補助しました。

小規模保育事業所「ポピンズナーサリースクールイオンモール津田沼（定員18人）」の施設整備にあたり、株式会社ポピンズに施設整備費の一部を補助しました。

小規模保育事業所「ロゼッタ保育園（定員18人）」の施設整備にあたり、有限会社ウェルフェアに施設整備費及び移行に係る移転費等の一部を補助しました。

「（仮称）京進のほいくえんHOPPA津田沼ザ・タワー（定員96人）」の施設整備にあたり、株式会社HOPPAに施設整備費の一部を補助しました。

多様な保育需要に応じた事業を行う認可外保育施設に対し、施設賃借料の一部を助成しました。
助成金の額は、助成対象経費の実支出額の2分の1に入所定員の年間延べ人数に対する年間延べ利用者の割合（利用率）に応じた係数を乗じて算出した額（月額40万円、年額480万円限度）となります。

助成対象経費 令和元年度施設賃借料

補助率 2分の1

利用率＝利用者年間延べ人数／入所定員年間延べ人数

利用率	係数
50%以上	1.0
25%以上50%未満	0.5
25%未満	0.25

施設を借りて幼児教室等を運営する保護者で組織された団体に対し、保護者の負担を軽減するために、子育て支援施策の一環として施設賃借料の一部を補助しました。

1団体×156,125円

こども部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 19	こども保育課	民間認可保育所 運営費助成事業	34,255,840円	社会福祉法人ひこばえ 理事長 茂呂 利男 施設名 かすみ保育園
		(民間認可保育所 運営費補助金)	50,221,000円	社会福祉法人すずみ会 理事長 田口 賢 施設名 若松すずみ保育園
		(延長保育等事業費 補助金)	58,962,000円	社会福祉法人千葉明徳会 理事長 福中 儀明 施設名 明徳そでの保育園
		(保育士処遇改善事 業費補助金)	32,295,000円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 古川 浩一郎 施設名 アスクかなでのもり保育園
		(保育士宿舎借り上 げ支援事業費補助 金)	45,164,000円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 古川 浩一郎 施設名 アスクかなでのもり第二保育園
		(認可保育所施設整 備資金借入金償還利 子補助金)	39,730,000円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズ☆ガーデン奏の杜園
			39,987,000円	社会福祉法人習志野 理事長 田久保 明夫 施設名 谷津みのり保育園
			41,584,000円	株式会社ブルーム 代表取締役 山崎 厚子 施設名 そらまめ保育園かなでの杜
			45,598,000円	社会福祉法人八千代美香会 理事長 綱島 照雄 施設名 ブレーメン津田沼保育園
			43,984,000円	社会福祉法人習志野 理事長 田久保 明夫 施設名 菊田みのり保育園
	34,031,000円	学校法人正良学園 理事長 犬飼 良成 施設名 C〇〇本大久保保育園		

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

- ①市内で民間認可保育所を設置する法人に対し、民間認可保育所の運営に係る経費の一部について補助しました。
- ②延長保育等を実施する市内の民間認可保育所に対して、経費の一部について補助しました。
- ③民間認可保育所に勤務する保育士及び保育教諭に係る給与の処遇改善を図る事業所に対し、改善額を補助しました。保育士1人当たり 月額36,000円
- ④保育士の雇用確保、就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい環境を整備するために、保育士の宿舍を借り上げる費用の一部を補助しました。
- ⑤施設整備のため独立行政法人福祉医療機構から借り入れた福祉貸付資金に係る償還利子を補助しました。

(単位：円)

	①	②	③	④	⑤	合計
かすみ 保育園	18,390,000	6,270,000	8,496,000	732,000	367,840	34,255,840
若松すずみ 保育園	31,122,000	8,973,000	9,501,000	625,000	0	50,221,000
明德そでの 保育園	34,417,000	10,406,000	11,230,000	2,909,000	0	58,962,000
アスクかなでの もり保育園	13,893,000	11,676,000	6,560,000	166,000	0	32,295,000
アスクかなでの もり第二保育園	26,051,000	12,336,000	6,337,000	440,000	0	45,164,000
キッズガーデン 奏の杜園	21,213,000	9,593,000	7,738,000	1,186,000	0	39,730,000
谷津みのり 保育園	24,121,000	7,918,000	7,272,000	676,000	0	39,987,000
そらまめ保育園 かなでの杜	19,883,000	9,752,000	8,201,000	3,748,000	0	41,584,000
ブレーメン 津田沼保育園	28,882,000	5,238,000	9,936,000	1,542,000	0	45,598,000
菊田みのり 保育園	28,050,000	7,949,000	7,985,000	0	0	43,984,000
ＣＯＯ本大久保 保育園	24,941,000	2,934,000	6,156,000	0	0	34,031,000
合計	270,963,000	93,045,000	89,412,000	12,024,000	367,840	465,811,840

こども部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 19	こども保育課	小規模保育事業 運営費助成事業	4,856,000円	社会福祉法人青葉学園 理事長 藤本 志磨 施設名 キッズスペースweepeeみもみ2nd
		(小規模保育事業運 営費補助金)	5,190,000円	NPO法人子育て110番 理事 山本 岳 施設名 実籾保育園
		(延長保育等事業費 補助金)	4,443,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園2nd
		(保育士処遇改善事 業費補助金)	3,800,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園3rd
		(保育士宿舎借り上 げ支援事業費補助 金)	4,790,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園津田沼園
			5,656,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園奏の杜園
			3,715,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園
			8,044,000円	株式会社新星 代表取締役 島崎 信雄 施設名 杜の子保育園
			4,962,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園谷津園
	2,301,000円	有限会社ウェルフェア 代表取締役 田邊 恒一 施設名 ロゼッタ保育園		

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

- ① 市内で小規模保育事業所を設置する法人に対し、小規模保育事業所の運営に係る経費の一部について補助しました。
- ② 延長保育等を実施する市内の小規模保育事業所に対して、経費の一部について補助しました。
- ③ 小規模保育事業所に勤務する保育士及び保育教諭に係る給与の処遇改善を図る事業所に対し、改善額を補助しました。保育士1人当たり 月額36,000円
- ④ 保育士の雇用確保、就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい環境を整備するために、保育士の宿舍を借り上げる費用の一部を補助しました。

(単位円)

	①	②	③	④	合計
キッズスペースweepeeみもみ2nd	109,000	1,995,000	1,728,000	1,024,000	4,856,000
実叻保育園	1,663,000	1,768,000	1,759,000	0	5,190,000
ひまわり保育園2nd	151,000	2,141,000	1,800,000	351,000	4,443,000
ひまわり保育園3rd	166,000	2,446,000	1,188,000	0	3,800,000
サンライズキッズ保育園津田沼園	105,000	2,618,000	2,067,000	0	4,790,000
サンライズキッズ保育園奏の杜園	89,000	2,592,000	2,531,000	444,000	5,656,000
ひまわり保育園	152,000	1,943,000	1,620,000	0	3,715,000
杜の子保育園	121,000	3,011,000	3,448,000	1,464,000	8,044,000
サンライズキッズ保育園谷津園	70,000	1,602,000	2,030,000	1,260,000	4,962,000
ロゼッタ保育園	623,000	603,000	855,000	220,000	2,301,000
合計	3,249,000	20,719,000	19,026,000	4,763,000	47,757,000円

こども部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 19	こども保育課	幼保連携型認定こども園運営費助成事業 (幼保連携型認定こども園運営費補助金)	49,977,000円	学校法人田久保学園 理事長 田久保 明夫 施設名 みのりつくしこども園
		(延長保育等事業費補助金) (保育士処遇改善事業費補助金) (保育士宿舎借り上げ支援事業費補助金)	31,057,000円	社会福祉法人八千代美香会 理事長 綱島 照雄 施設名 ブレーメン実花こども園
			41,168,000円	社会福祉法人青葉学園 理事長 藤本 志磨 施設名 幼保連携型認定こども園 青葉幼稚園

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

- ① 市内で幼保連携型認定こども園を設置する法人に対し、幼保連携型認定こども園の運営に係る経費の一部について補助しました。
- ② 延長保育等を実施する市内の幼保連携型認定こども園に対して、経費の一部について補助しました。
- ③ 幼保連携型認定こども園に勤務する保育士及び保育教諭に係る給与の処遇改善を図る事業所に対し、改善額を補助しました。保育士1人当たり 月額36,000円
- ④ 保育士の雇用確保、就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい環境を整備するために、保育士の宿舎を借り上げる費用の一部を補助しました。

(単位円)

	①	②	③	④	合計
みのりつくしこども園	31,660,000	8,828,000	9,489,000	0	49,977,000
ブレーメン実花こども園	17,063,000	5,135,000	8,410,000	449,000	31,057,000
青葉幼稚園	20,101,000	5,476,000	12,456,000	3,135,000	41,168,000
合計	68,824,000	19,439,000	30,355,000	3,584,000	122,202,000

こども部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 19	こども保育課	民間認可保育所賃借料助成事業 (民間認可保育所賃借料補助金)	14,288,000円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 古川 浩一郎 施設名 アスクかなでのもり保育園
		(都市部における保育所等への賃借料支援事業補助金)	2,805,000円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 古川 浩一郎 施設名 アスクかなでのもり第二保育園
			16,500,000円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズ☆ガーデン奏の杜園
			16,500,000円	株式会社ブルーム 代表取締役 山崎 厚子 施設名 そらまめ保育園かなでの杜
		幼稚園奨励費補助費		
		(私立幼稚園就園奨励費補助金)	90,165,400円	私立幼稚園に3歳児、4歳児、5歳児を通園させている人計1,480人
		(私立幼稚園類似施設園児補助金)	217,500円	やひろ学園 理事長 平野 京子 モンテッソーリ子供の家
		(私立幼稚園協会補助金)	1,600,000円	習志野市私立幼稚園協会 会長 飯塚 源太
		(私立幼稚園特別支援教育補助金)	3,780,000円	学校法人 飯生学園 理事長 飯生 和美 みもみ幼稚園
			2,451,000円	学校法人 田久保学園 理事長 田久保 明夫 習志野みのり幼稚園

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

賃貸物件を活用して整備した民間認可保育所の賃借料の一部を補助しました。

民間認可保育所賃借料補助金

アスクかなでのもり第二保育園

都市部における保育所等への賃借料支援事業補助金

アスクかなでのもり保育園、キッズ☆ガーデン奏の杜園、そらまめ保育園かなでの杜

私立幼稚園に在園する3～5歳児全員を対象に、市民税の課税額に応じて15,000円～169,000円の範囲で補助し、保護者負担を軽減するとともに、市立幼稚園との保育料の格差是正を図りました。なお、令和元年10月より開始した幼児教育・保育無償化に伴い、令和元年9月をもって廃止されましたが、経過措置として、無償化によって補助額が下がる一部の世帯を対象とした補助を行いました。

私立幼稚園類似施設に在園する3～5歳児全員を対象に、年額30,000円を補助し、保護者負担を軽減するとともに、市立幼稚園との保育料の格差是正を図りました。

私立幼稚園教職員の研修会開催により、教育内容等の充実と教職員の資質向上を図るために、研修に係る経費の一部を補助しました。

私立幼稚園において、教育を受ける機会の拡充を図り、幼児教育の振興及び児童の発達を支援するため、個別に配慮を要する子どもに職員の加配に要する費用について、その一部を補助しました。

(10) 都 市 環 境 部

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目（名称）	4・1・9（環境対策費）	決算額	73,252,743
---------	--------------	-----	------------

担当主管

環境政策課

※（ ）書きは、前年度数値

（環境審議会費）

令和元年度の環境審議会は、災害廃棄物処理計画について報告するとともに、令和3年度から令和7年度を計画期間とする環境基本計画の策定に係る意見・助言をいただくため、1回開催しました。

開催	開催日	内容
第1回 全体会	令和元年8月28日（水）	・災害廃棄物処理計画について ・習志野市環境基本計画について

（環境政策課事務費）

1. 環境保全条例等に基づく規制及び監視他

千葉市・船橋市・八千代市・習志野市合同事業

陸上自衛隊習志野駐屯地第1空挺団降下訓練に係る航空機騒音調査

2回（2回）令和元年10月16日（水） 大型ヘリコプター

令和元年11月15日（金） 輸送機

2. 習志野市環境保全条例に規定する許可・認可等

（1）工場等設置認可件数 13件（27件）

（2）工場等変更認可件数 31件（50件）

（3）特定建設作業許可件数 411件（503件）

3. 習志野市環境保全条例に規定する改善命令等

（1）命令 0件（0件） （2）勧告 0件（0件）

（3）指導 5件（3件） （4）始末書 0件（0件）

4. 習志野市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例に規定する申請（変更を含む）件数 3件（1件）

5. 公害苦情相談件数 72件（40件）

・騒音 32件（28件） ・振動 12件（4件） ・悪臭 4件（2件）

・大気汚染 19件（4件） ・水質汚濁 0件（0件） ・地盤沈下 1件（0件）

・土壌汚染 1件（0件） ・その他 3件（2件）

6. 令和元年版習志野市環境基本計画年次報告書（環境白書）の編集・発行

令和元年版より原則、市ホームページにてデータ配信とし、冊子での配布は行わないこととしました。

<配布先>

情報公開コーナー、図書館、国立国会図書館

7. 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成の実施

飼い主のいない猫の飼育限度を超えた繁殖を抑えること並びに、飼い主のいない猫に起因する被害及び迷惑の防止の一助として、助成金を交付しました。

助成金額：不妊9,000円（8,000円） 去勢5,000円（4,000円）

交付金額：836,000円（932,000円）

不妊64匹（86匹） 去勢52匹（61匹） 計116匹（147匹）

主要な施策の概要

(単位:円)

※()書きは、前年度数値

(地球温暖化対策事業)

- ① 環境基本条例により6月を環境月間と定め、事業者及び市民の間に広く環境の保全についての関心と理解を深めるとともに、積極的に環境の保全に関する活動を行う意欲を高めるため、以下のイベントを開催しました。

期 間：令和元年6月16日(日)～6月25日(火)

テ ー マ：「習志野市 ゴミをなくして ピカピカに」

行 事 名：①習志野市・イオン環境フェア 6月21日(金)～24日(月)

②谷津干潟をキレイにしよう! 6月16日(日)

③リサイクル体験教室 6月20日(木)・25日(火)

- ② 12月の地球温暖化防止月間に合わせ、地球温暖化の防止をはじめとした環境問題について、多くの方々に考えていただく機会を提供することを目的に、以下のイベントを開催しました。

期 間：令和元年12月20日(金)～12月23日(月)

行 事 名：習志野市地球温暖化防止月間パネル展

- ③ 省エネ法に伴う提出書類作成等支援に係る業務委託

エネルギーの使用の合理化等に関する法律(省エネ法)、地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)に伴うエネルギー管理に対応した関連書類の作成を委託しました。

(住宅用省エネルギー設備普及促進事業)

家庭における地球温暖化対策促進並びにエネルギーの安定確保及びエネルギー利用の効率化・最適化を図るため、住宅用省エネルギー設備等を設置した市民に対し、その費用の一部を補助しました。

①住宅用太陽光発電システム設置費補助金

・補助額：上限 9万円(1kWあたり2万円)

・交付件数：10件(18件)

・交付決定額：839,000円(1,483,000円)

②定置用リチウムイオン蓄電システム設置費補助金

・補助額：上限10万円

・交付件数：36件(30件)

・交付決定額：3,600,000円(3,000,000円)

③家庭用燃料電池設置費補助金

・補助額：市営の都市ガス使用 上限30万円

その他ガス使用 上限5万円(上限8万円)

・交付件数：市営の都市ガス使用 4件(0件)

その他のガス使用 令和元年度は申請がありませんでした。(0件)

・交付決定額：1,200,000円(0円)

④太陽熱利用システム設置費補助金

・補助額：上限5万円

・交付件数：1件(0件)

・交付決定額：50,000円(0円)

※()書きは、前年度数値

(狂犬病予防対策事業)

狂犬病予防法に従い、犬の飼い主に義務付けられた犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付等の事務を行いました。

犬の登録頭数等

登録頭数	注射頭数	接種率
6, 977 (6, 879)	5, 684 (5, 266)	81.5 (76.6)

(環境調査事業)

1. 大気調査

(1) 測定局と測定項目

設置者	千葉県	習志野市			
測定局名	①鷺沼	②東習志野	③谷津	④秋津	
所在地	鷺沼台 1-591	東習志野 3-340	谷津 3-1891	秋津 4-53-1	
位置づけ	一般環境	一般環境	一般環境	自動車排出ガス	
測定項目	二酸化窒素	○	○	○	○
	二酸化硫黄	○	○	—	—
	光化学オキシダント	○	—	—	—
	浮遊粒子状物質	○	○	○	○
	微小粒子状物質	○	—	—	○
	炭化水素	○	—	—	—
	酸性雨	—	○	—	—

(2) 調査期間 平成31年4月から令和2年3月

(3) 光化学スモッグ注意報発令 4回(1回) 被害届 0人(0人)
PM2.5注意喚起 0回(0回)

2. 水質調査

(1) 公共用水域調査

水域	調査項目	調査方法	調査日
河川	健康項目27物質(重金属類他)	3地点、年4回	令和元年5月、8月、 10月、令和2年1月
	生活環境項目8物質(BOD他)		
汽水域	健康項目25物質(重金属類他)	2地点、年2回	令和元年5月、10月
	生活環境項目8項目(COD他)		
海域	生活環境項目10項目(全燐、全窒素他)	1地点、年4回	令和元年5月、8月、 10月、令和2年1月

ほとんどの項目で環境基準値以下でしたが、海域でpH及び全りんphの超過が確認されました。

(2) 事業所排水立入調査 排水施設及び排出水の検査 令和元年5月から令和元年11月延べ32施設(30施設)

主要な施策の概要

(単位:円)

※()書きは、前年度数値

3. 騒音振動調査

(1) 騒音振動調査 調査期間 令和元年10月から令和2年3月

調査項目\内容	調査地点数	環境基準達成率(地点ごとの評価)	
		昼間	夜間
道路交通騒音	12(12)	83%(83%)	67%(67%)
道路交通振動	6(6)	100%(100%)	100%(100%)
一般環境騒音	10(10)	100%(100%)	70%(70%)

令和元年度は2路線2地点(2路線2地点)の面的評価を実施しました。

(2) 自動車交通量調査

令和元年11月6日から20日 5地点(7地点)

4. 有害化学物質等調査

(1) ダイオキシン類環境調査

調査\区分	大気	水質	水底の底質	土壌
	年2回	年2回	年1回	年1回
調査実施日	7/10(水)~ 7/17(水) 1/8(水)~ 1/15(水)	8/5(月) 12/10(火)	8/5(月)	8/5(月)
調査地点数	4地点	3地点	3地点	1地点
結果	いずれも環境基準値以下			

5. 空間放射線量調査

原子力発電所の事故から9年目となる令和元年度も空間放射線量の調査を継続して実施しました。

項目	内容
空間放射線量測定	定点測定 きらっと広場、16公園の測定 全64か所×4回=256か所

(地下水汚染対策事業)

1. 地下水調査

本数 \ 調査項目	トリクロロエチレン等	ほう素	ふっ素
調査井戸本数	118(120)	14(14)	9(9)
うち環境基準値を超える井戸本数	24(24)	0(0)	0(0)

2. 地下水汚染除去

屋敷4丁目に除去施設を設け、除去作業を行っています。平成7年度から令和元年度末までの除去総量は、トリクロロエチレン換算で4,417kgです。

主要な施策の概要

(単位：円)

※()書きは、前年度数値

(小規模水道等事業)

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成23年法律第105号)」により、水道法に定める水道等に係る公衆衛生業務が平成25年度に県の保健所から市へ移譲されました。

令和元年度は、専用水道・小規模専用水道のうち、6施設への立入検査を実施し、簡易専用水道については、水質検査実施状況の調査を行いました。小規模簡易専用水道については、設置者へ管理状況の調査を行いました。

新設・変更・廃止等の状況

項目	区分	新設	廃止	変更	合計
水道法	専用水道	0(1)	0(0)	5(8)	16(16)
	簡易専用水道	6(4)	4(3)	7(1)	329(327)
市条例	小規模専用水道	0(0)	0(0)	0(1)	1(1)
	小規模簡易専用水道	3(2)	0(2)	0(0)	50(47)

(環境基本計画策定事業)

令和3年4月策定予定である、次期「環境基本計画」に係る、市民意識調査(アンケート)の実施について委託しました。

区分	対象	方法	期間	有効回答率
①市民アンケート	無作為抽出した市内在住の成人1,000人(男女各500人)	調査票を郵便で発送・返信	2019年11月1日～同年11月20日	41.9%
②こどもアンケート	市立小学校の4年生622人	調査票を学校で配布・回収	2019年11月	100.0%
③事業者アンケート	市内で事業活動を行っている50事業所	調査票を郵便で発送・返信	2019年11月1日～同年11月20日	32.0%
④大学生アンケート	市内に立地する千葉工業大学・東邦大学・日本大学生産工学部から各30人を任意抽出	留め置き法	2019年11月	90.0%
⑤学校教育及び保育指導者アンケート	市立の教育施設として、7保育所、5こども園、6幼稚園、16小学校、7中学校、1高等学校	調査票を保育所・幼稚園・学校長宛て直接配布・回収	2019年11月	100.0%

主要な施策の概要

(単位:円)

担 当 主 管	クリーンセンター業務課	
※()書きは、前年度数値		
(環境衛生事業)		
・消毒事業		
市内の生活環境の保全を図るため、道路の側溝、マンホールの消毒を実施しました。		
(延実施数)		
側 溝 消 毒	48箇所 (49箇所)	
マンホール消毒	0箇所 (0箇所)	
・雑草の除去に関する指導		
火災、犯罪・衛生害虫の発生及び地域の環境衛生を図るため、雑草繁茂の実態調査とともにパトロールを行い、土地所有者、管理者に対して指導をしました。		
(指導状況)	指導件数	107件 (76件)
・衛生害虫等の駆除		
「蜂の巣駆除」は、土地所有者または管理者により実施していますが、危険を伴う緊急時の対応として業者と委託契約を締結いたしました。		
・その他の事業		
区 分	延実施数	処理量
側溝残土処理	53箇所 (50箇所)	780kg (1, 300 kg)
不良広告物撤去	55日間 (59日間)	1, 184枚 (1, 150 枚)
不法投棄処理	34箇所 (24箇所)	1, 160kg (640 kg)
清 掃 の 日	73地区 (78地区)	23, 700kg (21, 040 kg)

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	4・2・1(清掃総務費)	決算額	643,341,788
担当主管		クリーンセンタークリーン推進課	

※()書きは、前年度数値

(3R推進事業)

- ・3R推進のためのホームページの充実
 - ①地区別収集カレンダーの掲載
 - ②ごみの出し方50音別分類表の掲載
- ・ごみの分け方、出し方に関する啓発
家庭ごみの分け方・出し方ガイドブックを全戸配布しました。
- ・3R啓発品の配布
七市清掃協議会(千葉市、船橋市、市川市、松戸市、柏市、市原市、習志野市)の協同事業で購入した啓発品(エコバッグ)をイベントなどで配布しました。
- ・使用済み小型家電に含まれるレアメタル等の資源の有効活用を図るため、市内公共施設10か所に専用ボックスを設置し、拠点回収を行いました。

(有価物回収運動奨励事業)

ごみの減量及び資源化、ごみに関する意識の啓発を図るため、町会等の有価物回収団体の回収量に応じて1kg当たり4円の奨励金を交付しました。

	幼稚園	小学校	中・高校	子供会	町会・自治会等	計
登録団体数	2 (3)	20 (20)	7 (8)	5 (8)	90 (86)	124 (125)

区分	回収量(kg)	奨励金(円)
団体回収分	2,217,604 (2,311,328)	8,869,184 (9,228,908)

(きれいなまちづくり推進事業)

1. 習志野市をきれいにする会を開催 3回(3回)

主要な施策の概要

(単位:円)

※()書きは、前年度数値

2. 「習志野市空き缶等の投棄、違反ごみ出し並びに飼い犬及び飼い猫のふんの放置をしないまちづくり条例」に基づく行動計画を策定し、以下の事業を実施しました。

- ・町会・自治会を主体とする環境美化活動の支援

- ・歩きたばこ・ポイ捨て防止啓発用路面シートの駅周辺等への貼付

- ・歩きたばこ・ポイ捨て防止駅周辺街頭キャンペーンの実施

期日・場所：①9月20日(金)新習志野駅、京成大久保駅

②9月27日(金)JR津田沼駅、新津田沼駅、京成津田沼駅

③10月9日(水)谷津駅、実籾駅

参加者数：156人(134人)

- ・近隣17市による喫煙マナー向上・ポイ捨て防止合同キャンペーンを市内の大学(千葉工業大学・日本大学・東邦大学)と協働して、実施しました。

期日・場所：①10月28日(月)京成大久保駅

②10月30日(水)実籾駅

③11月13日(水)JR津田沼駅

参加者数：32人(31人)

内 容：啓発物資の配布(啓発ティッシュ約2,100個)

- ・環境美化推進員を対象とした講習会の実施

期 日：11月7日(木)午後2時～4時

場 所：習志野市生涯学習複合施設「プラッツ習志野」北館 市民ホール

参加者数：356人(223人)

内 容：①習志野市のごみ事情について

②講演「定収入を得るためにゴミ清掃員を始めたお笑い芸人

～たどり着いた、ゴミ学が凄い!!～

(講師：マシンガンズ 滝沢 秀一 氏)

- ・ごみゼロ運動の実施

期 日：令和元年5月16日(木)～令和元年10月24日(木)の間において随時実施

場 所：市内全域

参加者数：24,713人(25,616人)

総収集量：18,908kg(20,191kg)

(芝園清掃工場事務費)

習志野市災害廃棄物処理計画を策定しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

担 当 主 管	クリーンセンタークリーン推進課
<p style="text-align: right;">※()書きは、前年度数値</p> <p>(リサイクルプラザ事務費) ごみの減量とリサイクルに関する市民の拠点施設として次の事業を実施しました。</p> <p>1. 来場者総数 8, 180人 (9, 395人)</p> <p>2. 再生品の販売及び提供数 (1) 再生品の販売数 1, 287点 (1, 660点) (2) イベント等への再生品の提供数 109点 (66点)</p> <p>3. リサイクル体験教室 開催22回 (24回) 参加者総数 234人 (282人) 古布でぞうり作り、余り布でバック作り、ガラス細工、他</p> <p>4. 市内小学校4年生を対象とした環境教育の実践 参加者：小学4年生児童 16校 1, 504人 (1, 475人)</p> <p>(クリーンセンター施設長寿命化計画策定事業) クリーンセンター内の清掃工場の建屋及びリサイクルプラザの設備・建屋について、長寿命化計画の策定業務を委託により策定しました。</p>	
担 当 主 管	クリーンセンター業務課
<p>(資源物収集事業) 資源物については、①「ビン・缶」②「ペットボトル」③「新聞・チラシ」④「雑誌・雑紙」⑤「ダンボール」⑥「飲料用紙パック」⑦「古着」で収集し、選別・リサイクルを行いました。 また、「食品用白色発泡トレイ」は公民館等16箇所の公共施設で拠点回収を実施し、ごみの減量化とリサイクルを推進しました。</p>	

主要な施策の概要

(単位:円)

款項目(名称)	4・2・2(塵芥処理費)	決算額	2,216,352,685
担当主管		クリーンセンタークリーン推進課	
(茜浜一般廃棄物最終処分場用地管理事業) (仮称) 茜浜一般廃棄物最終処分場用地の看板の修繕や雑草刈取り等維持管理を行いました。			
担当主管		クリーンセンタークリーン推進課、業務課	
※()書きは、前年度数値			
(芝園清掃工場運営費) 一般廃棄物等の適正な処理を安全かつ安定的に実施しました。			
・清掃工場溶融処理量	53,673 t	(53,834 t)	
・溶融生成物量	スラグ	5,135 t	(5,155 t)
	メタル	745 t	(717 t)
・溶融飛灰量(最終処分量)	1,471 t	(1,529 t)	
・発電全量	17,995,770 kwh	(17,064,020 kwh)	
うち売電量	1,263,186 kwh	(631,194 kwh)	
(前処理施設運営費) 不燃物、可燃性粗大ごみ、資源物等の適正な処理を実施しました。			
・施設処理量	6,099 t	(6,005 t)	(可燃粗大、不燃物、資源物、有害物)
うち資源化量	有価物量	1,503 t	(1,518 t) (全量売却 缶、ペットボトル、金属類等)
	再商品化量	356 t	(441 t) (一部売却 ビン・カレット・白色トレイ)
(芝園清掃工場延命化対策事業(第2期)) 芝園清掃工場の長寿命化計画に基づき、耐用年数を10年延伸することを目的として、単年度で実施することが難しい基幹整備・機器の更新を、平成30年度から令和元年度の継続事業として実施しました。			
(可燃物収集事業) 市内の家庭からごみ集積所に排出された一般廃棄物のうち、可燃物の収集を週3回実施しました。			
(粗大ごみ収集事業)			
収集件数	14,050件	(13,182件)	24,509点
			(23,186点)
			うち再生利用
			2,101点
			(2,380点)
(公共施設ごみ収集事業) 市内の公共施設から排出されるごみの収集を、可燃物・不燃物・有害ごみ・資源物に分けて実施しました。			
(災害対応事業(芝園清掃工場環境調査)) 芝園清掃工場から排出される溶融飛灰、溶融スラグ等の放射性物質の測定を実施しました。			

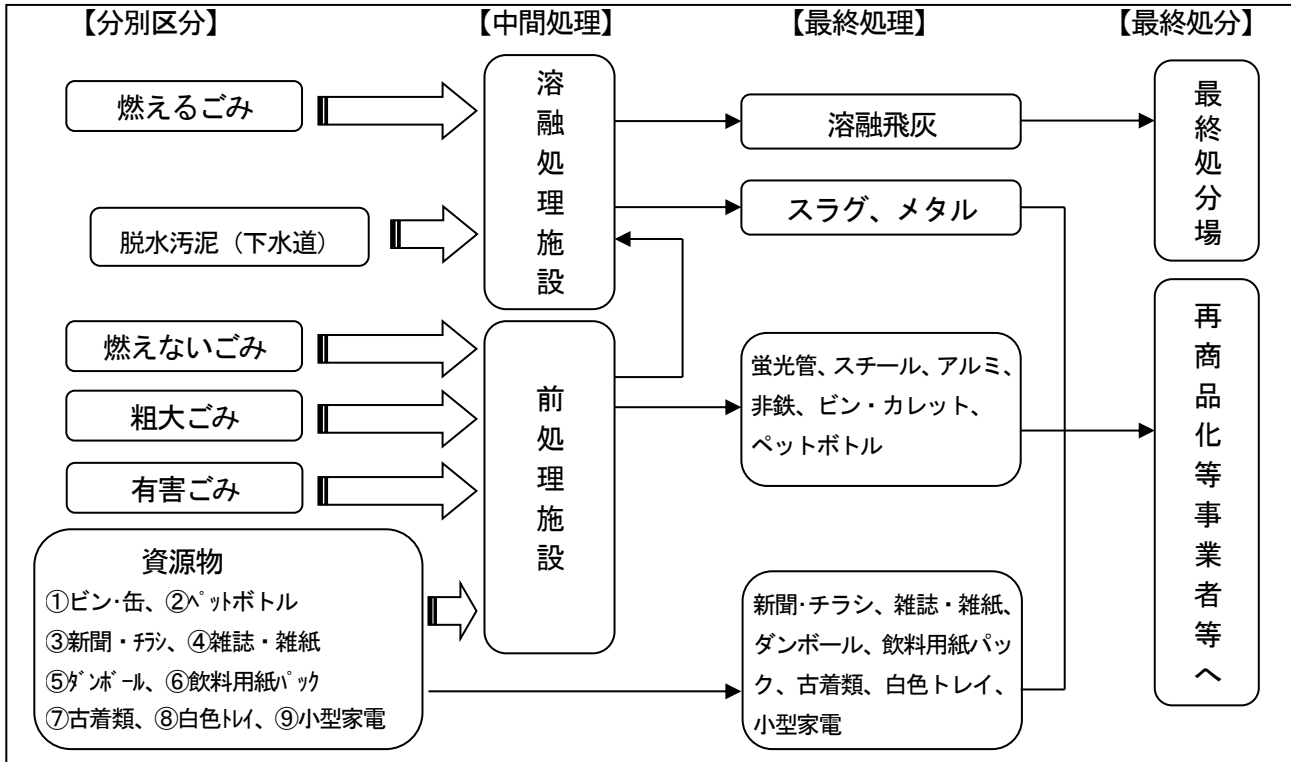
主要な施策の概要

(単位：円)

※()書きは、前年度数値

令和元年度ごみ処理の状況

1. ごみ処理の流れ



2. ごみ処理量

<搬入量>

(単位：t)

収集区分	搬入量	
	元年度	30年度
燃えるごみ	44,306	44,610
燃えないごみ	1,247	1,219
粗大ごみ	2,520	2,457
有害ごみ	112	101
資源物	7,262.1	7,322.1
ビン・缶	1,544	1,570
ペットボトル	654	635
新聞・チラシ	512	580
雑誌・雑紙	984	930
ダンボール	1,176	1,133
飲料用紙パック	17	16
古着類	157	146
白色トレイ	0.1	0.1
小型家電	1	1
団体回収分	2,217	2,311
搬入量合計 A	55,447.1	55,709.1

<資源化量>

(単位：t)

資源区分	資源化量	
	元年度	30年度
スラグ	5,135	5,155
メタル	745	717
蛍光管	10.81	11
スチール	659	648
アルミ	291	278
非鉄	17	28
ビン・カレット	356	441
ペットボトル	472	493
新聞・チラシ	515	585
雑誌・雑紙	986	935
ダンボール	1,197	1,153
飲料用紙パック	17	16
古着類	173	164
白色トレイ	0.1	0.1
小型家電	1	1
団体回収分	2,217	2,311
資源化量合計 B	12,791.91	12,936.1

※脱水汚泥等を除く

※保管分等により、搬入量と資源化量は一致していません。

※令和元年度の資源化率(B/A)・・・23.1%(23.2%)

主要な施策の概要

(単位:円)

款項目(名称)	4・2・3(し尿処理費)	決算額	81,721,938
---------	--------------	-----	------------

担 当 主 管

クリーンセンタークリーン推進課

※()書きは、前年度数値

(し尿処理事務費)

し尿の汲み取り者及び浄化槽清掃業者に対し、納入通知書を発送し、し尿処理手数料及び浄化槽清掃業者汚泥搬入処理手数料を徴収しました。また、滞納者に対し、積極的に通知や訪問を行いました。

徴収実績

項目	区分	調定額(円)	収入済額(円)	徴収率(%)
し尿処理手数料	現年度	7,275,975 (7,853,222)	7,266,645 (7,842,775)	99.9(99.9)
	過年度	10,447 (11,560)	4,279 (3,088)	41.0(26.7)
	計	7,286,422 (7,864,782)	7,270,924 (7,845,863)	99.8(99.8)

(し尿収集委託事業・し尿及び浄化槽汚泥処理事業)

汲み取り世帯及び仮設トイレ等より、し尿を収集しました。
また、し尿及び浄化槽汚泥を市川市へ委託して処理しました。

令和元年度 し尿収集処理実績

(単位:キロリットル)

区 分	総収集量	し 尿			し尿小計	浄化槽汚泥	処理量
		一 般	特殊便槽	大口等			
年 間	4,103 (4,135)	140 (145)	90 (90)	276 (325)	507 (560)	3,596 (3,574)	4,103 (4,135)
月 平 均	341.9	11.7	7.5	23.0	42.2	299.7	341.9
日 平 均	17.1	0.6	0.4	1.1	2.1	15.0	17.1
稼働日数	240	240	240	240	240	240	240

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計値が一致しない場合があります。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	8・1・1 (土木総務費)	決 算 額	342,892,891																
担 当 主 管		都 市 政 策 課																	
<p>(公共交通政策事業)</p> <p>コミュニティバス運行事業 市内の公共交通不便地区等の解消と移動の利便性向上を図ることを目的に、コミュニティバス運行事業を実施しています。 この事業では、京成津田沼駅（内陸・海浜）・京成大久保駅ルートについては、バス事業者に対して運行経費の3分の1を補助しました。 また、東習志野・実靱ルートについては、バス事業者に対して運行経費の2分の1を補助しました。</p>																			
担 当 主 管		都 市 再 生 課																	
<p>(都市政策事業)</p> <p>本市の表玄関であり唯一の広域拠点であるJR津田沼駅周辺地域について、相応しいまちづくりを目指すために「あるべき姿」の検討及び本市における都市再開発の方針案を定めるため、平成30年度から令和元年度までの2カ年の継続事業として、JR津田沼駅周辺地域再開発方針検討業務委託に取り組みました。 令和元年度については、あるべき姿の取りまとめ、概略設計及び都市再開発の方針の原案の作成を行いました。</p>																			
款 項 目 (名 称)	8・1・2 (交通対策費)	決 算 額	58,427,857																
担 当 主 管		街 路 整 備 課																	
<p>(交通安全施設維持管理事業、交通安全施設整備事業)</p> <p>安全施設の設置、維持管理を実施し、交通安全対策に努めました。</p> <p>【件数】</p> <table border="0"> <tr> <td>道路反射鏡新規設置</td> <td>6基</td> <td>道路反射鏡修繕</td> <td>17基</td> </tr> <tr> <td>注意標識板新規設置</td> <td>6基</td> <td>注意標識版修繕</td> <td>3基</td> </tr> <tr> <td>道路照明灯新規設置</td> <td>9基</td> <td>道路照明灯修繕</td> <td>24基</td> </tr> <tr> <td>区画線新規設置</td> <td>807m</td> <td>区画線修繕</td> <td>5,911m</td> </tr> </table>				道路反射鏡新規設置	6基	道路反射鏡修繕	17基	注意標識板新規設置	6基	注意標識版修繕	3基	道路照明灯新規設置	9基	道路照明灯修繕	24基	区画線新規設置	807m	区画線修繕	5,911m
道路反射鏡新規設置	6基	道路反射鏡修繕	17基																
注意標識板新規設置	6基	注意標識版修繕	3基																
道路照明灯新規設置	9基	道路照明灯修繕	24基																
区画線新規設置	807m	区画線修繕	5,911m																

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	8・2・1 (道路橋りょう総務費)	決 算 額	158,140,829
担 当 主 管		道 路 課	
(用地管理事業) 都市計画道路等の用地管理として、道路予定敷草刈委託等を実施しました。			
担 当 主 管		道 路 課	
(道路維持管理費) 安全で快適な生活道路確保のために、市道及び付属物の清掃委託、保守点検、修繕を行いました。			
(立体交差ポンプ室管理費) 幹線道路の安全な通行を確保するため、市内3箇所の立体交差部のポンプ施設等について監視及び保守点検を実施しました。			
款 項 目 (名 称)	8・2・2 (道路維持費)	決 算 額	88,703,288
担 当 主 管		街 路 整 備 課	
(道路維持補修事業) 習志野市道の排水対策工事及び補修工事等を59件行い、安全で快適な生活道路の確保に努めました。			
(橋りょう対策事業) 橋梁の適正な維持管理を図るため橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化の著しい鷺沼西跨線橋・ふれあい橋の補修工事に取り組んでいます。			

款 項 目 (名 称)	8・2・3 (道路新設改良費)	決 算 額	162,844,506
担 当 主 管		街 路 整 備 課・道 路 課	

(道路改良事業)

市民生活において、毎日利用する通勤、通学路等の生活基盤道路の環境整備に努めました。

(1) 整備状況

市道舗装状況は市道延長293,582mに対し舗装延長284,422mで、舗装率は96.88%となりました。

(2) 各コミュニティ別舗装率

地区名	舗 装 率 %	
	令和元年度	平成30年度
谷津・奏の杜	99.60	99.60
向 山	98.86	98.86
津 田 沼	97.13	97.13
袖ヶ浦西	100.00	100.00
袖ヶ浦東	100.00	100.00
鷺沼・鷺沼台	92.72	92.72
藤 崎	94.37	94.37

地区名	舗 装 率 %	
	令和元年度	平成30年度
大久保・泉・本大久保1,2	95.91	95.91
花咲・屋敷・本大久保3~5	96.74	95.67
実籾・新栄	91.57	91.57
東習志野	99.05	99.05
実 花	99.98	99.98
秋津・茜浜	100.00	100.00
香澄・芝園	100.00	100.00

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	8・3・1 (都市計画総務費)	決 算 額	2,314,784,562
担 当 主 管		都 市 計 画 課	

<開発行為許可申請等受付件数>

区 分	市 街 化 区 域		市 街 化 調 整 区 域	
	令和元年度	平成30年度	令和元年度	平成30年度
開 発 行 為 許 可 申 請	7件	8件	7件	5件
市街化調整区域内建築行為			2件	5件
変 更 許 可 申 請 等	5件	3件	1件	2件
開 発 事 業	2件	10件	0件	1件

(都市計画審議会費)

都市計画審議会では生産緑地地区の都市計画の変更について審議を行いました。

その他、都市計画道路等見直しに関する取り組み状況、生産緑地地区に関する取り組み状況及び、都市再開発の方針に関する取り組み状況についての報告を行いました。(年3回)

担 当 主 管	建 築 指 導 課
---------	-----------

<建築確認申請等受付件数>

区分	令和元年度	平成30年度
建築確認等申請	3件	9件
建築計画変更申請	0件	1件
計 画 通 知	3件	5件
計画通知計画変更	0件	3件
許 可 申 請 等	6件	11件
道路位置指定申請等	0件	10件
建設リサイクル法届出	288件	338件
建設リサイクル法通知	89件	88件
特定建築行為届出	13件	12件
長期優良住宅認定申請	100件	142件
長期優良住宅変更認定申請	25件	31件
低炭素建築物認定申請	5件	20件
低炭素建築物変更認定申請	0件	1件
建築物省エネ法届出等	44件	47件
千葉県福まち条例届出	10件	10件
建築物定期調査報告	30件	32件
建築設備定期検査報告	23件	26件
防火設備定期検査報告	70件	53件

<違反建築物防止の為の建築パトロール>

工事中の建築物等の現場立入調査を行い、建設工事における違反建築物等の発生を未然に防止するとともに、適切な指導を行い違反建築物等の早期是正を目的としたパトロールを行いました。

区 分	令和元年度	平成30年度
建築パトロール実施回数	45回	62回
建築物立入り検査棟数	255棟	322棟
違反建築物棟数	0棟	0棟
是正された棟数	0棟	0棟
是正指導中の棟数	0棟	0棟

主要な施策の概要

(単位:円)

担 当 主 管	建 築 指 導 課																		
<p><建設リサイクル法に基づく届出に係るパトロール> 特定建設資材を用いた建築物等の解体工事現場の立入調査を行い、分別解体や廃棄物の適正な処理が確実に 行われているか監視するためにパトロールを行いました。</p> <table border="1" data-bbox="272 405 1072 685"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パトロール実施回数</td> <td>25回</td> <td>26回</td> </tr> <tr> <td>立入検査棟数</td> <td>56棟</td> <td>64棟</td> </tr> <tr> <td>違反件数</td> <td>0棟</td> <td>0棟</td> </tr> <tr> <td>是正された件数</td> <td>0棟</td> <td>0棟</td> </tr> <tr> <td>是正指導中の件数</td> <td>0棟</td> <td>0棟</td> </tr> </tbody> </table> <p>(建築審査会運営費) 建築審査会を1回開催し、建築基準法に基づく許可申請に対する同意(1件)を得ました。</p> <p>(木造住宅耐震化促進事業) 市内における昭和56年5月31日以前に着工又は建築された木造住宅を対象に、出張診断を22棟 行いました。 市内において、昭和56年5月31日以前に着工又は建築された木造住宅を所有し、精密診断を実施 する者を対象に6棟の補助、精密診断の結果耐震改修工事を実施する者を対象に1棟の補助を行いまし た。</p> <p>(危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助事業) 市内において、地震時に倒壊の恐れのある危険コンクリートブロック塀等を所有し、撤去工事を実施 する者を対象に15件の補助を行いました。</p>		区 分	令和元年度	平成30年度	パトロール実施回数	25回	26回	立入検査棟数	56棟	64棟	違反件数	0棟	0棟	是正された件数	0棟	0棟	是正指導中の件数	0棟	0棟
区 分	令和元年度	平成30年度																	
パトロール実施回数	25回	26回																	
立入検査棟数	56棟	64棟																	
違反件数	0棟	0棟																	
是正された件数	0棟	0棟																	
是正指導中の件数	0棟	0棟																	
担 当 主 管	区 画 整 理 課																		
<p>(JR津田沼駅南口周辺開発整備代替用地等取得事業) JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業における公共用地の種地として取得した1.0haの用地に関 する債務償還を行いました。</p> <p>((仮称)鷺沼地区土地区画整理事業) 鷺沼地区の市街化調整区域において、土地区画整理事業の事業化に向けた検討を進めるため農地所有者を 中心に設立された「習志野市鷺沼地区土地区画整理組合設立準備会」の支援として、事業への理解を深めて いただけるよう勉強会等を開催するとともに、事業の施行の準備に必要な基準点測量を行いました。</p>																			

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	8・3・2 (街 路 事 業 費)	決 算 額	163,786,861
担 当 主 管		街 路 整 備 課	
<p>(3・3・3号線整備事業)</p> <p>本事業は千葉県が事業認可を受け実施しているもので、都市計画道路3・4・9号線から市道00-009号線付近までの区間(延長635m、幅員22~40m)において、県からの事務委託に基づき用地交渉を行いました。また、街路整備事業市町村負担金として事業費の一部を負担しました。</p> <p>(3・3・1号線整備事業)</p> <p>本事業は千葉県が事業認可を受け実施しているもので、東習志野5丁目地先から実籾3丁目地先までの区間(延長607m、幅員21.5~33.5m)において、県からの事務委託に基づき用地交渉を行いました。また、街路整備事業市町村負担金として事業費の一部を負担しました。</p> <p>(3・4・11号線整備事業)</p> <p>平成5年3月12日に事業認可を受けた京成大久保駅南口広場から梅林園までの区間(延長867m、幅員16~17m)において、当該道路の用地交渉・道路築造工事を行いました。</p> <p>(3・4・4号線整備事業)</p> <p>平成5年3月12日に事業認可を受けた梅林園から千葉都市計画道路3・4・37号線までの区間(延長356m、幅員18m)において、当該道路の用地交渉・道路築造工事を行いました。</p> <p>(3・4・8号線整備事業)</p> <p>本路線における市道00-101号線から国道296号までの未整備区間(延長322m、幅員18~21m)について、事業認可を取得するための図書作成業務委託を行い、令和2年3月31日に千葉県より認可を取得しました。</p> <p>(千葉都市計画道路3・3・15号線外2線整備事業)</p> <p>本事業は千葉県が事業認可を受け実施しているもので、市道10-076号線付近から市道10-066号線までの区間(延長915m、幅員16~25m)において、千葉県が取組む事業に対し街路整備事業市町村負担金として事業費の一部を負担しました。</p> <p>(千葉都市計画道路3・3・15号線整備事業)</p> <p>本事業は千葉県が事業認可を受け実施しているもので、JA千葉みらい農産物直売所しよいか~ご付近から市道10-066号線までの区間(延長486m、幅員25m)において、千葉県が取組む事業に対し街路整備事業市町村負担金として事業費の一部を負担しました。</p>			
担 当 主 管		道 路 課	
<p>(用地取得事務費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都市計画道路用地等を取得いたしました。 ・ 都市計画道路用地等の取得に係る不動産鑑定や用地測量業務の委託を行いました。 			

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	8・3・3 (公園費)	決 算 額	688,711,566
担 当 主 管		環 境 政 策 課	
<p>(谷津干潟保全事業)</p> <p>1. ラムサール条約登録湿地関係市町村長会議(事務局:宮城県大崎市)に参加し、各市及び関係者等と情報交換を行いました。</p> <p>開 催 日:令和元年11月19日(火)~11月20日(水)</p> <p>開催場所:宮城県大崎市</p> <p>出席者:市長、職員1名</p> <p>2. 増えすぎたアオサの腐敗により発生する悪臭問題の対策として、環境省との共催でボランティアを募り、「谷津干潟をキレイにしよう!」と題した清掃活動を実施しました。</p> <p>開催日時:令和元年6月16日(日)</p> <p>開催場所:谷津干潟</p> <p>参加者数:600名</p> <p>3. 環境省が主催する国指定谷津鳥獣保護区保全事業報告会等へ出席し、干潟保全事業の状況及び報告を受け、増えすぎたアオサや漂着ごみの定期的な回収及びアオサの防臭対策を要望しました。</p> <p>※国指定谷津鳥獣保護区保全事業…環境省による鳥類の生息環境の改善を目的とした保全事業</p> <p>① 国指定谷津鳥獣保護区保全事業報告会</p> <p>開 催 日:令和元年5月11日(土)</p> <p>開催場所:谷津干潟自然観察センター</p> <p>内 容:平成30年度保全事業の取組結果、令和元年度保全対策概要 他</p> <p>② 谷津干潟保全事業イベント</p> <p>イベント名「谷津干潟保全事業 アオサクリーンアップ作戦」</p> <p>開 催 日:令和元年6月22日(土)、30日(日)、7月6日(土)</p> <p>開催場所:谷津干潟</p> <p>内 容:アオサの除去を行い、谷津干潟の貴重な環境を守るための活動。</p>			

担 当 主 管	公 園 緑 地 課												
※()書きは、前年度数値													
<p>(ハミングロード再整備事業) 茜浜3丁目38番地付近(茜浜緑道)の路面整備工事等を実施しました。</p>													
<p>(公園維持管理事業) 都市公園・街路樹・花壇等の快適な利用を図るため、施設管理委託、修繕、工事等を行いました。 また、自然景観に優れた地区の保全、市内に点在する斜面地の樹林や社寺林の保全、美観風致を維持するため、都市環境保全地区、自然保護地区、保存樹木を指定しており、該当箇所の所有者に自然保護地区等の保護に対する助成を行いました。</p>													
<p>自然保護地区等助成金</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">都市環境保全地区</td> <td style="padding-left: 20px;">21か所(21)</td> <td style="padding-left: 20px;">38,102㎡(38,102㎡)</td> <td style="padding-left: 20px;">(市有地を除く)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">自然保護地区</td> <td style="padding-left: 20px;">1か所(1)</td> <td style="padding-left: 20px;">10,217㎡(10,217㎡)</td> <td style="padding-left: 20px;">(市有地を除く)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">保存樹木</td> <td></td> <td style="padding-left: 20px;">11本</td> <td style="padding-left: 20px;">(12本)(市有地を除く)</td> </tr> </table>		都市環境保全地区	21か所(21)	38,102㎡(38,102㎡)	(市有地を除く)	自然保護地区	1か所(1)	10,217㎡(10,217㎡)	(市有地を除く)	保存樹木		11本	(12本)(市有地を除く)
都市環境保全地区	21か所(21)	38,102㎡(38,102㎡)	(市有地を除く)										
自然保護地区	1か所(1)	10,217㎡(10,217㎡)	(市有地を除く)										
保存樹木		11本	(12本)(市有地を除く)										
<p>(習志野緑地維持管理事業) 習志野緑地(香澄公園、秋津公園、谷津干潟公園)の快適な利用を図るため施設管理委託、修繕、工事等を行いました。</p>													
<p>(谷津公園維持管理事業) 谷津バラ園の施設設備工事を行いました。 谷津バラ園は平成25年度から指定管理者制度を導入し、令和4年度までの5年間の指定管理者として、京成バラ園芸(株)八千代営業所が管理運営を行っています。</p>													
<p>谷津バラ園入場者数 48,365人(53,386人)</p>													
<p>(緑地・緑道・街路樹整備事業) 市道00-107号線(袖ヶ浦)の街路樹の補植工事等を行いました。</p>													
<p>(緑のふるさと事業) 緑豊かな街づくりの推進のために設置した「緑のふるさと基金」の啓発活動として、花の種子の配布、草花植栽及び公共施設等10箇所で募金箱による緑の募金を呼びかけました。</p>													

主要な施策の概要

(単位:円)

(谷津干潟自然観察センター管理運営事業)

平成19年度から指定管理者制度を導入し、平成27年度より令和元年度までの5年間の指定管理者として、谷津干潟ワイズユース・パートナーズが管理運営を行っています。

1. 谷津干潟自然観察センター入館者数 51,021人 (55,152人)
2. 都市と自然が共生する谷津干潟に広く親しみを感じ、自然環境への理解を深めることを目的に市民・事業者・行政が協働し、谷津干潟の日フェスタを開催しました。
 - 「谷津干潟の日フェスタ」無料入館
 - 開催日:令和元年6月8日(土)・9日(日)
 - 開催場所:谷津干潟自然観察センター
 - 内 容:環境ウォーク、クイズラリー、小・中学校、高校による音楽会等
 - 参加者数:15,516人

款 項 目 (名 称)	8・4・1 (住宅管理費)	決 算 額	225,586,230
担 当 主 管		住 宅 課	
<p>(市営住宅維持管理事業)</p> <p>鷺沼団地、鷺沼台団地、泉団地、東習志野団地、香澄団地及び屋敷団地の全6団地について、長寿命化計画に基づく施設の長寿命化並びに居住環境の改善を図るため、改修工事を実施しました。</p> <p>(被災者住宅再建資金利子補給事業)</p> <p>東日本大震災により損害を被った住宅再建のため、金融機関から資金を借り入れた被災者等12名に対し、支払った利子の一部を補助しました。</p> <p>(マンション施策事業)</p> <p>マンション管理等を支援し、良好な居住環境の確保を図るため、セミナー、相談会を実施するとともに、よりきめ細やかな相談等を行うため、マンション管理士を直接現地に派遣しました。</p> <p>(親元近居住宅取得促進事業)</p> <p>子育て世帯等の定住により適正な人口構造の確保、子育てや高齢者支援等で互いに支えあう社会の構築、住宅取得の促進等を目的として、子世帯もしくは親世帯が近居するために住宅を取得した申請者86名に対して、登記費用の一部を助成しました。</p> <p>(被災住宅修繕緊急支援事業)</p> <p>令和元年に発生した台風第15号、第19号及び同年10月25日の大雨により住宅が被災した者の生活の安定と住宅の安全確保を図るため、申請者65名に対して修繕工事費用の一部を補助しました。</p>			

都市環境部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
4. 2. 2	芝園清掃工場運営費	芝園3丁目2番1号	40,858,460
15	芝園清掃工場プラットホーム照明灯交換工事		293,760
	クリーンセンター業務課棟受変電設備更新工事		25,619,000
	芝園清掃工場 タービン発電機下部室搬入扉交換工事		11,330,000
	クリーンセンター渡り廊下外部縦樋支持金物改修工事		1,039,500
	芝園清掃工場 スチームトラップ改修工事		1,283,700
	芝園清掃工場 圧力制御バイパス弁改修工事		1,292,500
4. 2. 2	前処理施設運営費	芝園3丁目2番2号	17,710,000
15	前処理施設オーバードアNo.2改修工事		1,232,000
	前処理施設ごみクレーン巻上モーター交換他工事		7,018,000
	前処理施設 手選別系統空調機部品交換工事		1,155,000
	前処理施設 白色トレイ保管庫及び荷下ろし場テント復旧工事		4,620,000
	前処理施設 蛍光管破碎機室屋根交換工事		3,685,000
4. 2. 2	芝園清掃工場延命化対策事業（第2期）	芝園3丁目2番1号	476,280,000
13	芝園清掃工場延命化対策委託（第2期）		476,280,000
8. 1. 2	交通安全施設整備事業		31,073,540
15	袖ヶ浦3-5番地先他交通安全施設設置工事 他24件	袖ヶ浦3-5番地先	15,966,240
	香澄4-6番地先他道路照明灯設置工事 他2件	香澄4-6番地先	1,433,500
	交差点名標識設置工事（新習志野駅南口） 他1件	新習志野駅前	1,599,400
	袖ヶ浦東地区ゾーン30整備工事	袖ヶ浦4-3番地先他	12,074,400
8・2・1	用地管理事業		10,587,000
13	都計道3・4・9号線に係る代替地測量業務委託	実籾4丁目117番5	495,000
	都市計画道路3・4・11号線用地境界復元測量業務委託	花咲2丁目4614番86他	465,300
15	公共代替用地試験掘工事	実籾2丁目818番37地先	486,000
	公共代替用地試験掘（その2）工事	実籾2丁目818番37地先	594,000
	災害（台風15号）対応に伴う防草シート撤去工事	茜浜3丁目38番2	226,800
	都市計画道路3・4・4号線残地試験掘工事	花咲1丁目4674番9	242,000
	茜浜資材置き場整備工事	茜浜3丁目38番2地先	6,886,000
	都市計画道路3・4・11号線用地保安施設設置工事	花咲1丁目4624番1地先	214,500
18	軽自動車 1台		977,400
8. 2. 1	道路維持管理費		1,043,874
17	市道01-043号線用地取得に伴う契約用収入印紙代		1,000
	市道01-043号線用地としての用地費	谷津5丁目1165番11	1,018,024
22	市道新設及び交差点改良工事に伴う支障移設工事	茜浜3丁目39番3地先	24,850
8. 2. 2	道路維持事務費		972,000
18	軽自動車 1台		972,000
8. 2. 2	道路維持補修事業		75,081,160
15	実籾3丁目地区道路排水施設（雨水浸透）設置工事	実籾3丁目902番5地先他	1,274,400
	市道09-016号線歩道補修工事	屋敷2丁目138番地先	6,600,000
	市道00-015号線道路補修工事	東習志野8丁目598番1地先	8,964,000
	市道04-020号線道路補修工事	袖ヶ浦3丁目1番地先	10,670,000
	市道00-011号線道路補修工事 他54件	市内全域	47,572,760

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
		19,000,000		21,858,460	
		19,000,000		293,760 6,619,000 11,330,000 1,039,500 1,283,700 1,292,500	
		1,700,000		16,010,000	
		1,700,000		1,232,000 5,318,000 1,155,000 4,620,000 3,685,000	
		427,500,000	48,780,000		
		427,500,000	48,780,000		H30～R1年度継続事業
4,647,000		3,900,000		22,526,540	
				15,966,240 1,433,500 1,599,400 3,527,400	
4,647,000		3,900,000		3,527,400	
				10,587,000	
				495,000 465,300 486,000 594,000 226,800 242,000 6,886,000 214,500 977,400	用地測量 一式 用地測量 一式 試掘・埋戻し工 195.8m ³ 地中埋設物撤去 一式 防草シート撤去 1箇所 試掘・埋戻し工 18m ³ 防草・防塵ネット設置 4,255m ² 単管柵設置 26m
				1,043,874	
				1,000 1,018,024 24,850	低圧線新設・撤去
				972,000	
				972,000	
		42,800,000		32,281,160	
		42,800,000		1,274,400 6,600,000 8,964,000 10,670,000 4,772,760	

都市環境部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
8. 2. 2	橋りょう対策事業		170,500
13	鷺沼西跨線橋補修工事に伴う事後調査委託	鷺沼2丁目16番23号	170,500
8. 2. 3	道路改良事業		162,642,546
13	市道13-001号線道路設計業務委託	秋津5丁目13番1	8,562,400
15	市道03-022号線道路改良工事	津田沼3丁目435番13地先	43,310,000
	市道08-013号線舗装改修工事	大久保3丁目15番地先	47,441,946
	市道08-040号線舗装改修工事	大久保1丁目399番1地先	53,800,000
	市道00-011号線歩道改良工事	本大久保3丁目8番20地先	1,870,000
	市道00-103号線歩道改良工事	谷津3丁目1番地先	739,200
	藤崎5丁目地内私道整備工事	藤崎5丁目532番9地先他	1,045,000
	市道03-025号線歩道整備工事	津田沼2丁目1875番3地先	5,874,000
8. 3. 1	J R津田沼駅南口周辺開発整備代替用地等取得事業		315,518,545
17	開発公社債務（用地費）に伴う元金及び利子	谷津7丁目1555番1他	315,518,545
8. 3. 2	3・3・3号線整備事業		103,842,200
13	市道06-196号線他道路測量業務委託	鷺沼1丁目685番7地先	1,760,000
19	街路整備事業市町村負担金		102,082,200
8. 3. 2	3・3・1号線整備事業		2,749,134
19	街路整備事業市町村負担金		2,749,134
8. 3. 2	3・4・11号線整備事業		1,774,800
13	都市計画道路3・4・11号線整備工事に伴う事後調査委託	花咲1丁目8番31号他	334,800
	都市計画道路3・4・11号線整備工事に伴う補償積算業務委託	花咲1丁目8番31号他	143,000
15	都市計画道路3・4・4号線他道路築造工事	鷺沼台4丁目1926-3	32,000
	都市計画道路3・4・11号線築造に伴う仮設道路補修工事	花咲1丁目4657番他	1,265,000
8. 3. 2	3・4・4号線整備事業		3,367,000
15	都市計画道路3・4・4号線他道路築造工事	鷺沼台4丁目1926-3	3,367,000
8. 3. 2	3・4・8号線整備事業		5,720,000
13	都市計画道路3・4・8号線事業認可図書作成業務委託	谷津6丁目1205番1地先	5,720,000
8. 3. 2	千葉都市計画道路3・3・15号線外2線整備事業		13,331,108
19	街路整備事業市町村負担金		13,331,108
8. 3. 2	千葉都市計画道路3・3・15号線整備事業		322,378
19	街路整備事業市町村負担金		322,378
8. 3. 2	用地取得事務費		29,597,962
13	市道03-025号線用地測量業務委託	津田沼2丁目1875番3	428,000
	市道03-025号線用地分筆業務委託	津田沼2丁目1875番3	193,600
	都計道3・4・9号線物件調査算定業務委託	鷺沼4丁目1525番8他	385,000
17	市道03-025号線道路改良事業用地としての用地費	津田沼2丁目1875番3	20,688,430
	市道03-025号線道路改良事業としての用地取得に伴う契約用収入印紙代		10,000
	開発公社債務（用地費）に伴う元金及び利子	鷺沼台2丁目835番16	6,562,052
	開発公社債務（諸経費）に伴う元金及び利子	花咲2丁目4614番86他	172,153

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				170,500	
				170,500	
		106,100,000	27,006,468	29,536,078	
		38,900,000	26,483,968	8,562,400	H30年度より繰越明許
		18,800,000		4,410,000	H30年度より繰越明許
		48,400,000		2,157,978	R2年度へ一部繰越明許
				5,400,000	
				1,870,000	
			522,500	739,200	
				522,500	
				5,874,000	
				315,518,545	
				315,518,545	H22年度債務
		91,800,000		12,042,200	
				1,760,000	地形測量、線形検討L=120m
		91,800,000		10,282,200	
		2,400,000		349,134	
		2,400,000		349,134	
16,000		1,100,000		658,800	
16,000				334,800	木造建物調査2棟
				143,000	木造建物補償積算2棟
		1,100,000		16,000	盛土工V=10m ³
				165,000	舗装工A=28m ² 他
1,040,000		2,000,000		327,000	
1,040,000		2,000,000		327,000	盛土工V=440m ³
				5,720,000	
				5,720,000	認可図書作成一式
		11,900,000		1,431,108	
		11,900,000		1,431,108	
				322,378	
				322,378	
				29,597,962	
				428,000	用地測量、境界確認
				193,600	分筆書類作成
				385,000	移転料算定
				20,688,430	
				10,000	
				6,562,052	H19年度債務
				172,153	H30年度債務

都市環境部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
	開発公社債務（諸経費）に伴う元金及び利子	鷺沼4丁目1318番18	1,158,727
8.3.3	ハミングロード再整備事業		14,688,000
15	ハミングロード（茜浜緑道）整備工事	茜浜3丁目38番4他	14,688,000
8.3.3	公園維持管理事業		48,228,700
13	秋津2号緑道改修設計業務委託		2,365,000
15	藤崎森林公園排水管支障物撤去工事	藤崎7丁目554番1	297,000
	向山1号公園遊具撤去工事	谷津4丁目318番8	194,400
	茜浜緑地張芝設置工事	茜浜3丁目38番10	712,800
	鷺沼3丁目児童公園照明灯建替工事	鷺沼3丁目168番1	648,000
	茜浜緑地他看板設置工事	茜浜3丁目42番1他	1,168,560
	秋津1号児童公園排水管支障物撤去工事他	秋津1丁目15番2他	462,240
	鷺沼城址公園樹木補植工事他	鷺沼1丁目339番4	367,200
	ハミングロードベンチ改修工事	本大久保1丁目549番16地先	1,026,000
	実花緑地階段改修工事	東習志野5丁目142番7	864,000
	菊田公園生垣設置工事他	津田沼7丁目83番2他	1,285,200
	茜浜最終処分場内整備工事	茜浜3丁目38番3	912,600
	さくら公園ロープ柵設置工事他	津田沼1丁目511番102	481,680
	中央公園排水ポンプ交換工事	本大久保3丁目689番	991,440
	鷺沼3丁目児童公園ブランコ設置工事	鷺沼3丁目163番1	778,680
	茜浜緑地駐車場照明灯設置工事	茜浜3丁目33番17	433,080
	秋津1号児童公園車止め改修工事	秋津1丁目15番2	270,000
	葦切児童公園遊具設置工事他	袖ヶ浦1丁目23番1他	290,520
	富士見公園防球ネット設置工事	本大久保2丁目471番39	572,400
	東習志野1号公園ブランコ設置工事	東習志野5丁目193番8	972,000
	実籾本郷公園ポンプピット浚渫工事	実籾2丁目135番	286,200
	海浜公園ゴミ箱撤去工事	芝園3丁目9番2	496,800
	香澄2号児童公園他照明灯補修工事	香澄1丁目4番7他	372,600
	屋敷近隣公園他看板設置工事	屋敷4丁目633番3他	658,800
	袖ヶ浦西近隣公園他排水管補修工事	袖ヶ浦2丁目5番1他	1,274,400
	実籾3号公園横断防止柵設置工事	実籾4丁目144番	540,000
	秋津2号児童公園ベンチ改修工事	秋津2丁目5番16	410,400
	藤崎5丁目みんなの広場ベンチ設置工事	藤崎5丁目524番1	745,200
	茜浜緑地便所改修工事	茜浜3丁目42番1	1,274,400
	香澄5号児童公園ブランコマット設置工事	香澄6丁目20番341	518,400
	新栄2丁目児童遊園藤棚改修工事	新栄2丁目1054番45	1,013,040
	本大久保4丁目1号公園車止め改修工事	本大久保4丁目256番37	203,040
	実籾2号公園横断幕設置工事	実籾4丁目126番	114,480
	実籾本郷公園他水栓補修工事他	実籾2丁目140番他	81,000
	香澄近隣公園照明灯建替工事	香澄4丁目12番	546,700
	実籾6丁目児童遊園他ベンチ補修工事	実籾6丁目1096番53他	754,920
	ハミングロード（茜浜緑道）フェンス補修工事他	茜浜3丁目38番2	1,203,120
	しらかば公園照明灯補修工事	本大久保5丁目171番10	49,500
	実籾自然公園照明灯補修工事	実籾6丁目1096番166	82,500

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				1,158,727	R元年度債務
				14,688,000	
				14,688,000	
				48,228,700	
				2,365,000	
				297,000	
				194,400	
				712,800	
				648,000	
				1,168,560	
				462,240	
				367,200	
				1,026,000	
				864,000	
				1,285,200	
				912,600	
				481,680	
				991,440	
				778,680	
				433,080	
				270,000	
				290,520	
				572,400	
				972,000	
				286,200	
				496,800	
				372,600	
				658,800	
				1,274,400	
				540,000	
				410,400	
				745,200	
				1,274,400	
				518,400	
				1,013,040	
				203,040	
				114,480	
				81,000	
				546,700	
				754,920	
				1,203,120	
				49,500	
				82,500	

都市環境部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
	東習志野ふれあい広場便所排水管補修工事	東習志野8丁目579番3	1,298,000
	実籾緑地支障物撤去工事	実籾5丁目1146番	188,100
	茜浜緑地便所扉補修工事	茜浜3丁目42番1	772,200
	実籾本郷公園他機械室内排水ポンプ交換工事他	実籾2丁目223番他	939,400
	藤崎森林公園照明灯補修工事	藤崎7丁目554番1	67,100
	袖ヶ浦東近隣公園他複合遊具補修工事他	袖ヶ浦6丁目24番他	579,700
	実籾本郷公園他集水桝補修工事他	実籾2丁目213番他	1,083,500
	津田沼6丁目児童遊園照明灯補修工事	津田沼6丁目18番26	154,000
	香澄ふれあい公園便所補修工事	香澄4丁目12番	48,400
	市道00-005号線植樹桝撤去工事他1件	津田沼5丁目420番7地先他	693,000
	実籾自然公園複合遊具補修工事	実籾6丁目1131番1	272,800
	秋津3号児童公園照明灯補修工事他10件	秋津4丁目37番37他	398,200
	海浜公園生垣設置工事	芝園3丁目9番3	396,000
	ハミングロード（茜浜緑道）車止め設置工事	茜浜3丁目38番11	1,298,000
	袖ヶ浦遊歩道街路樹補植工事	津田沼6丁目18番22地先	55,000
	谷津6丁目児童遊園フェンス補修工事	谷津6丁目1617番4	220,000
	東習志野ふれあい広場遊具撤去工事他1件	東習志野8丁目582番1	1,298,000
	こばと児童遊園ブランコ撤去工事	実籾3丁目922番51	286,000
	袖ヶ浦西児童公園照明灯補修工事	袖ヶ浦1丁目29番9	14,300
	あたご広場フェンス補修工事他1件	東習志野4丁目168番28他	429,000
	すずかけ橋雨樋管補修工事	秋津3丁目44番地先	281,600
	こばと児童遊園ブランコ設置工事	実籾3丁目922番51	1,106,600
	谷津西児童遊園園路補修工事	谷津3丁目1917番3	528,000
	中央公園敷鉄板設置工事	本大久保3丁目689番他	689,700
	藤崎森林公園給水バルブ設置工事	藤崎7丁目555番1	493,900
	鷺沼台3丁目公園複合遊具補修工事他2件	鷺沼台3丁目1315番他	478,500
	鷺沼城址公園サクラ移植工事	鷺沼1丁目346番1	82,500
	こばと児童遊園ブランコ柵設置工事	実籾3丁目922番51	617,100
	東習志野ふれあい広場横断幕設置工事	東習志野8丁目582番1	489,500
	屋敷近隣公園複合遊具補修工事他2件	屋敷4丁目605番他	139,700
	実籾本郷公園ロープウェイ補修工事	実籾2丁目192番	512,600
	香澄5号児童公園便所補修工事他1件	香澄6丁目20番341他	56,100
	こうやまき公園高木植栽工事	奏の杜3丁目109番	117,700
	秋津1号緑道補修工事	秋津2丁目15番1	1,078,000
	茜浜緑道フェンス改修工事	茜浜3丁目38番2	1,299,100
	東習志野ふれあい広場ダスト補充工事	東習志野8丁目579番3	247,500
	香澄近隣公園ロープウェイ補修工事	香澄4丁目12番	84,700
	海浜公園安全施設設置工事	芝園3丁目9番2	1,287,000
	香澄1号児童公園照明灯補修工事他10件	香澄1丁目2番2他	592,900
	東習志野ふれあい広場照明灯補修工事	東習志野8丁目579番3	128,700
	藤崎森林公園給水配管改修工事	藤崎7丁目560番3	1,249,600
	新栄1号児童公園照明灯補修工事他4件	新栄1丁目1054番176他	458,700
8. 3. 3	習志野緑地維持管理事業		14,705,760
15	香澄公園照明灯補修工事	香澄5丁目23番3	50,760

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				1,298,000	
				188,100	
				772,200	
				939,400	
				67,100	
				579,700	
				1,083,500	
				154,000	
				48,400	
				693,000	
				272,800	
				398,200	
				396,000	
				1,298,000	
				55,000	
				220,000	
				1,298,000	
				286,000	
				14,300	
				429,000	
				281,600	
				1,106,600	
				528,000	
				689,700	
				493,900	
				478,500	
				82,500	
				617,100	
				489,500	
				139,700	
				512,600	
				56,100	
				117,700	
				1,078,000	
				1,299,100	
				247,500	
				84,700	
				1,287,000	
				592,900	
				128,700	
				1,249,600	
				458,700	
				14,705,760	
				50,760	

都市環境部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
	谷津干潟公園遊歩道補修工事	秋津5丁目12番187	831,600
	香澄公園菖蒲池浚渫工事	香澄3丁目23番4	335,880
	香澄公園西側便所改修工事	香澄6丁目23番1	1,146,960
	谷津干潟公園仮設階段設置・撤去工事	谷津3丁目1891番582	669,600
	香澄公園管理棟便所改修工事	香澄5丁目23番3	1,146,960
	香澄公園管理事務所空調機交換工事	香澄5丁目23番3	170,640
	香澄公園東側便所改修工事	香澄3丁目23番4	1,146,960
	香澄公園西側緑地帯支障物撤去工事	香澄6丁目23番1	291,600
	秋津公園平和の広場他循環ポンプ交換工事	秋津3丁目43番1他	1,034,640
	秋津公園西側便所扉補修工事	秋津4丁目53番1	432,000
	香澄公園管理棟改修工事	香澄5丁目23番3	790,560
	香澄公園他照明灯補修工事	香澄5丁目23番3他	315,360
	香澄公園便所扉補修工事他	香澄3丁目23番4他	455,760
	谷津干潟公園ベンチ他補修工事	秋津5丁目4番13	1,080,000
	香澄公園他配管補修工事他	香澄5丁目23番3他	265,680
	谷津干潟遊歩道照明灯補修工事	秋津5丁目4番1	299,200
	香澄公園他管理棟便所支障物撤去工事他	香澄5丁目23番3他	369,600
	谷津干潟公園施設補修工事	秋津5丁目3番1	471,900
	香澄公園便所扉補修工事他1件	香澄5丁目23番3他	572,000
	香澄公園菖蒲田給水管漏水補修工事	香澄5丁目23番3	31,900
	秋津公園木製遊具補修工事他他2件	秋津3丁目52番1他	504,900
	香澄公園東側便所トイレブース改修工事	香澄3丁目23番4	1,041,700
	香澄公園西側便所排水管改修工事	香澄6丁目23番1	1,041,700
	秋津公園照明灯補修工事他1件	秋津5丁目11番2他	207,900
8. 3. 3	谷津公園維持管理事業		2,333,860
15	谷津公園園路補修工事	谷津3丁目198番192	345,600
	谷津公園植栽樹改修工事	谷津3丁目198番192	444,960
	谷津公園砂場ネット設置工事	谷津3丁目198番194	133,100
	谷津バラ園パーゴラ補修工事他1件	谷津3丁目1番14他	638,000
	谷津バラ園園路改修工事	谷津3丁目1番14	772,200
8. 3. 3	緑地・緑道・街路樹整備事業		1,056,000
15	市道00-107号線街路樹植栽工事	袖ヶ浦5丁目25番先	1,056,000
8. 3. 3	緑のふるさと事業		739,200
15	実花広場植栽工事	東習志野6丁目2209番2	739,200
8. 3. 3	谷津干潟自然観察センター管理運営事業		932,800
15	谷津干潟自然観察センター誘導灯他補修工事	秋津5丁目3番地1	932,800
8. 4. 1	市営住宅維持管理事業		132,672,880
15	① 鷺沼団地	鷺沼2丁目9番	14,516,800
	1号棟屋上防水改修工事		12,578,500
	1号棟304号室壁断熱改修工事		1,074,600
	1号棟204号室壁断熱改修工事		702,000
	1号棟104号室内部改修工事		161,700
	② 鷺沼台団地	鷺沼台2丁目2番	695,200
	1号棟2号棟物置屋根雨漏り改修工事		695,200

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				831,600	
				335,880	
				1,146,960	
				669,600	
				1,146,960	
				170,640	
				1,146,960	
				291,600	
				1,034,640	
				432,000	
				790,560	
				315,360	
				455,760	
				1,080,000	
				265,680	
				299,200	
				369,600	
				471,900	
				572,000	
				31,900	
				504,900	
				1,041,700	
				1,041,700	
				207,900	
				2,333,860	
				345,600	
				444,960	
				133,100	
				638,000	
				772,200	
				1,056,000	
				1,056,000	
			739,200		
			739,200		
				932,800	
				932,800	
51,973,000		60,200,000	20,499,880		
5,660,000		6,500,000	2,356,800		
5,660,000		6,500,000	418,500		
			1,074,600		
			702,000		
			161,700		
			695,200		
			695,200		

都市環境部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
	③ 泉団地	泉町2丁目2番	69,338,610
	8号棟外部改修工事		54,876,800
	7号棟屋上防水改修工事		12,376,100
	1号棟207号室内部改修工事		68,200
	2号棟101号室内部改修工事		55,000
	3号棟205号室内部改修工事		93,500
	4号棟207号室内部改修工事		68,200
	2号棟102号室内部改修工事		550,000
	7号棟306号室雨漏り改修工事		484,000
	2号棟104号室内部改修工事		766,810
	④ 東習志野団地	東習志野4丁目4番	36,304,400
	4号棟給水管改修工事		33,990,000
	4号棟給水管改修工事に伴う受水槽基礎工事		803,000
	4号棟給水管改修工事に伴うフェンス工事		946,000
	4号棟ゴミ箱設置工事		297,000
	1号棟101号室内部改修工事		57,200
	1号棟304号室内部改修工事		70,400
	2号棟106号室内部改修工事		70,400
	2号棟304号室内部改修工事		70,400
	⑤ 香澄団地	香澄1丁目4番	6,849,220
	1号棟104号室給湯器取替工事		252,720
	1号棟102号室給湯器取替工事		248,400
	2号棟102号室設備工事		788,400
	2号棟102号室内部改修工事		1,036,800
	4号棟104号室キッチン交換工事		398,200
	2号棟101号室内部リフォーム工事		220,000
	集会場屋根修理工事		1,298,000
	2号棟202号室内部改修工事		1,114,096
	2号棟202号室設備改修工事		835,904
	3号棟駐車場外灯改修工事		656,700
	⑥ 屋敷団地	屋敷1丁目17番	4,968,650
	2号棟101号室給湯器取替工事		226,000
	1号棟101号室改修工事		561,000
	2号棟103号室改修工事		876,700
	3号棟103号室改修工事		905,300
	3号棟204号室改修工事		941,600
	4号棟101号室改修工事		715,000
	4号棟201号室改修工事		378,400
	1号棟301号室給湯器他工事		364,650

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
30,263,000		35,800,000	3,275,610		
24,694,000		29,200,000	982,800		
5,569,000		6,600,000	207,100		
			68,200		
			55,000		
			93,500		
			68,200		
			550,000		
			484,000		
			766,810		
16,050,000		17,900,000	2,354,400		
16,050,000		17,900,000	1,789,000		
			297,000		
			57,200		
			70,400		
			70,400		
			70,400		
			6,849,220		
			252,720		
			248,400		
			788,400		
			1,036,800		
			398,200		
			220,000		
			1,298,000		
			1,114,096		
			835,904		
			656,700		
			4,968,650		
			226,000		
			561,000		
			876,700		
			905,300		
			941,600		
			715,000		
			378,400		
			364,650		

都市環境部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
4.1.9.19	環境政策課	環境政策課事務費 (習志野市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成金)	836,000	飼い主のいない猫愛護者で、不妊・去勢手術を受けさせ、その費用を負担した市民
		住宅用省エネルギー設備普及促進事業 (習志野市住宅用省エネルギー設備等設置費補助金)	5,689,000	住宅用省エネルギー設備等を設置した市民
4.2.1.19	クリーンセンター クリーン推進課	有価物回収運動奨励事業 (習志野市有価物回収事業補助金)	8,870,416	習志野市資源回収協同組合加入の有価物回収業者
8.1.1.19	都市政策課	公共交通政策事業 (習志野市コミュニティバス事業補助金)	65,725,000	
		(京成津田沼駅(内陸・海浜)ルート(コミュニティバス)) (京成大久保駅ルート(コミュニティバス))	55,430,000	京成バス株式会社 代表取締役社長 齋藤 隆
		(東習志野・実籾ルート(地域バス))	10,295,000	京成タクシー習志野株式会社 取締役社長 浅野 俊幸

(単位：円)

補助事業の内容及び効果

飼い主のいない猫の飼育限度を超えた繁殖を抑えること並びに、飼い主のいない猫に起因する被害及び迷惑の防止の一助として、助成金を交付しました。

- ・助成額：不妊 9,000円（上限） 去勢 5,000円（上限）
- ・交付金額：836,000円（不妊64匹 去勢52匹 計116匹）

習志野市住宅用省エネルギー設備等設置費補助金交付要綱に基づき、家庭における地球温暖化対策促進並びにエネルギーの安定確保及びエネルギー利用の効率化・最適化を図るため、住宅用省エネルギー設備等を設置した市民に対し、その費用の一部を補助しました。

- ・太陽光発電システム（1kwあたり2万円）上限 9万円
交付件数10件 交付決定額 839,000円
- ・定置用リチウムイオン蓄電システム 上限 10万円
交付件数36件 交付決定額 3,600,000円
- ・家庭用燃料電池 上限 30万円
交付件数4件 交付決定額 1,200,000円
- ・太陽熱利用システム 上限 5万円
交付件数1件 交付決定額 50,000円

ごみの減量化と再資源化を促進するため、有価物回収業者に有価物1kg当たり4円の補助を行い、有価物回収事業の安定化を図りました。

- ・有価物回収量：2,217,604kg

習志野市コミュニティバス事業補助金交付要綱に基づき、京成津田沼駅（内陸・海浜）ルート・京成大久保駅ルートの運行経費の3分の1を京成バス(株)に補助しました。

【京成津田沼駅ルート】	補助金（運行経費）	38,441,000円
【京成大久保駅ルート】	補助金（運行経費）	15,795,000円
【時刻表印刷費】		89,000円
【車体ラッピング費】		1,105,000円

習志野市コミュニティバス事業補助金交付要綱に基づき、運行経費の2分の1を京成タクシー習志野(株)に補助しました。

都市環境部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
8.3.1.19	建築指導課	木造住宅耐震化促進事業	960,000	
		(習志野市木造住宅耐震診断費補助金)	360,000	精密診断実施者
		(習志野市木造住宅耐震改修費補助金)	600,000	耐震改修実施者
		危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助事業 (危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助金)	1,118,000	撤去工事実施者
8.3.3.19	公園緑地課	公園維持管理事業 (都市環境保全・自然保護地区等助成金)	795,509	保護地区等管理者 40名
8.4.1.19	住宅課	被災者住宅再建資金利子補給事業 (習志野市被災者住宅再建資金利子補給金)	593,009	東日本大震災により損害を被った住宅再建のために金融機関から資金を借り入れた者
		親元近居住宅取得促進事業 (習志野市親元近居住宅取得促進助成金)	8,600,000	子世帯もしくは親世帯が近居するために住宅を取得した者
		被災住宅修繕緊急支援事業 (習志野市被災住宅修繕緊急支援事業補助金)	12,154,000	令和元年台風第15号等により被災した住宅の修繕工事を行った者

(単位：円)

補助事業の内容及び効果										
<p>習志野市木造住宅耐震診断費補助金交付要綱に基づき、昭和56年5月31日以前に着工又は建築された木造住宅について、精密診断を行った者に対し、耐震診断費用の3分の2(6万円を限度)を補助しました。</p> <p>【木造住宅耐震診断費】補助金 6棟 360,000円 (内訳) 診断棟数 6棟×60,000円=360,000円</p>										
<p>習志野市木造住宅耐震改修費補助金交付要綱に基づき、昭和56年5月31日以前に着工又は建築された木造住宅について、耐震改修を行った者に対し、耐震改修費用の3分の1(60万円を限度)を補助しました。</p> <p>【木造住宅耐震改修費】補助金 1棟 600,000円 (内訳) 設計・監理費 1棟 100,000円 工事費 1棟 500,000円</p>										
<p>習志野市危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助金交付要綱に基づき、地震時に倒壊の恐れのある危険コンクリートブロック塀等について、撤去工事を行った者に対し、撤去工事費用の2分の1又は撤去する危険コンクリートブロック塀等の長さ1メートルあたり1万円のうち低い額を、10万円を限度として補助しました。</p> <p>補助対象者 15名</p>										
<p>習志野市自然保護及び緑化の推進に関する条例の規定に基づき指定した保護地区等の管理者に対し、良好な保全を図るための助成を実施しました。</p> <table border="0"> <tr> <td>・自然保護地区</td> <td>1箇所</td> <td>161,887円</td> </tr> <tr> <td>・都市環境保全地区</td> <td>21箇所</td> <td>600,622円</td> </tr> <tr> <td>・保存樹木</td> <td>11本</td> <td>33,000円</td> </tr> </table>		・自然保護地区	1箇所	161,887円	・都市環境保全地区	21箇所	600,622円	・保存樹木	11本	33,000円
・自然保護地区	1箇所	161,887円								
・都市環境保全地区	21箇所	600,622円								
・保存樹木	11本	33,000円								
<p>平成22年度の震災による習志野市被災者住宅再建資金利子補給金交付要綱に基づき、東日本大震災により損害を被った住宅再建のため、金融機関から資金を借り入れた被災者等に対し、支払った利子の一部を補助しました。(利子補給率：年2.0%まで、利子補給対象借入額100万円以上1,000万円以下)</p> <p>補助対象者 12名</p>										
<p>子育て世帯等の定住により適正な人口構造の確保、子育てや高齢者支援等で互いに支えあう社会の構築、住宅取得の促進等を目的として、子世帯もしくは親世帯が近居するために住宅を取得した申請者に対して、登記費用の一部を助成しました。</p> <p>補助対象者 86名</p>										
<p>習志野市被災住宅修繕緊急支援事業補助金交付要綱に基づき、令和元年に発生した台風第15号、第19号及び同年10月25日の大雨により住宅が被災した者の生活の安定と住宅の安全確保を図るため、申請者に対して修繕工事費用の一部を補助しました。</p> <p>補助対象者 65名</p>										

都市環境部

災害復旧事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
4. 2. 2	災害対応事業（芝園清掃工場環境調査）	芝園3丁目2番1号	189,750
13	溶融飛灰及び溶融スラグの放射性物質測定業務		189,750
8. 4. 1	被災者住宅再建資金利子補給事業		593,009
19	被災者住宅再建資金利子補給金		593,009

※東日本大震災による災害対応事業等に限る。

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				189,750	
				189,750	溶融飛灰他の放射性物質測定
137,000	288,127			167,882	
137,000	288,127			167,882	

公園緑地等整備

種別 地区別	都 市 公 園				
	街区公園 箇所 (㎡)	近隣公園 箇所 (㎡)	地区公園 箇所 (㎡)	都市緑道 箇所 (㎡)	都市緑地 箇所 (㎡)
谷津・奏の杜	14 11,943.68	1 22,000.00			2 9,142.40
向 山	11 11,787.70		1 38,354.28		4 2,703.56
津田沼	15 17,822.93	1 6,089.60			2 607.01
藤 崎	16 10,718.71	1 14,406.17			
鷺沼・鷺沼台	17 9,239.74	1 14,484.33			
大久保・泉 本大久保1~2	19 16,290.77				
花咲・屋敷 本大久保3~5	19 18,438.50	1 20,444.49	1 45,459.79		4 6,836.40
実 籾・新栄 実 籾 本郷	20 19,696.41	1 15,398.41	1 41,328.74		2 2,686.88
東 習 志 野	17 15,846.05				1 235.64
実 花	7 12,656.93				1 10,712.35
袖ヶ浦西	4 9,421.05	1 22,225.00			2 16,430.94
袖ヶ浦東	4 8,647.58	1 23,073.27	1 32,946.73	4 712.12	6 18,357.37
秋津・茜浜	6 14,907.26			4 20,846.67	1 108,446.18
香澄・芝園	4 9,987.88	2 34,945.57		3 20,622.28	1 4,682.00
計	173 187,405.19	10 173,066.84	4 158,089.54	11 42,181.07	26 180,840.73

令和2年3月31日現在 人口 174,033 人

1. 市民1人当たり面積 (都市公園)
2. 市民1人当たり面積 (都公・児童遊・緑地)

* 緑道：(船橋市区域0.45km含まず)

状 況 総 括 表

令和2年3月31日現在

緩衝緑地 箇所 (㎡)	都市公園小計 箇所 (㎡)	児童遊園 広 場 箇所 (㎡)	都 市 緑 地 以外の緑地 箇所 (㎡)	緑 道 (km)	地域花壇 箇所 (㎡)
	17 43,086.08			0.00	5 449.37
221,369.37	16 274,214.91			0.23	5 441.11
	18 24,519.54			0.60	12 988.76
	17 25,124.88	2 1,237.00	1 13,612.57	0.00	5 126.49
	18 23,724.07	1 675.00		0.83	3 166.50
	19 16,290.77			1.88	6 751.87
	25 91,179.18			0.00	4 652.55
	24 79,110.44		1 3,770.91	0.43	2 174.00
	18 16,081.69			0.63	2 108.95
	8 23,369.28			1.19	3 238.60
	7 48,076.99			1.00	
	16 83,737.07			0.18	
1 162,909.40	12 307,109.51			3.89	
94,794.36	10 165,032.09		1 23,601.52	3.09	
1 479,073.13	225 1,220,656.50	3 1,912.00	3 40,985.00	13.95	47 4,098.20

		面積 (㎡)		人口 (人)
㎡/人口=	7.01	㎡	1,220,656.50	/ 174,033
㎡/人口=	7.26	㎡	1,263,553.50	/ 174,033

(11) 農 業 委 員 会 事 務 局

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	6・1・1 (農業委員会費)	決 算 額	33,630,552
-------------	----------------	-------	------------

担 当 主 管

農 業 委 員 会 事 務 局

1. 農業委員会の開催 (付議案件等)	12回
農地法関係 (非農地・軽微な農地改良の届出等)	10件
生産緑地関係	5件
農業経営基盤強化促進法関係	3件
人事関係	4件
事務実施関係	3件
報告事項 (農地法届出・証明書発行)	42件

2. 農地関係事務取扱件数、用途別農地転用件数及び面積

(1) 農地関係事務取扱件数

内 容	件数 (件)
1. 権利移動及び権利設定の制限 (農地法第3条)	4
2. 転用の制限 (農地法第4条)	40
3. 転用のための権利移動の制限 (農地法第5条)	74
4. 納税猶予にかかる特例農地の利用状況	14
5. 転用事実確認・受理証明	7
6. 非農地証明	1
7. その他	4
合 計	144

(2) 用途別農地転用件数及び面積

用 途 別	件数 (件)	面 積 (㎡)
1. 住宅用地	85	25,193.75
2. 道路用地	15	684.19
3. その他	14	8,933.86
合 計	114	34,811.80

(3) その他

① 農業委員による現地調査件数	39件
② 諸証明取扱い件数	27件

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 農地基本台帳の整備

調査対象農家 252戸

農用地利用集積による利用権設定状況

件数 (件)	面積 (㎡)
2	3,001

4. 農業委員活動

(1) 地域活動の推進を図りました。

農業祭	1回
学校給食キャロット計画	5月～6月
農地利用状況調査	6回
農地パトロール	12回
千葉県・農業委員合同巡回パトロール (違反転用防止対策強化月間)	1回

(2) 農地法等法令業務の研修を実施しました。

農業委員会単独研修	9回
千葉県等主催研修	12回
千葉地区農業委員会事務局職員研修	1回

5. 農業者年金業務

農業者年金制度の周知及び旧制度受給者等に関する業務を行いました。

(1) 事務取扱件数 (令和2年3月31日現在)

・現況届 (令和元年6月1日時点)	48件
・農業者老齢年金裁定請求	0件
・死亡等諸届	1件

(2) 加入者等の状況 (令和2年3月31日現在)

・新規加入者	0人
・被保険者 (受給待機者)	0人
・受給者	47人

(12) 消 防 本 部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	9・1・1 (常備消防費) 9・1・2 (非常備消防費)	決 算 額	1,829,163,715 32,461,997
------------	---------------------------------	-------	-----------------------------

担 当 主 管

消 防 本 部

(各種事務事業の実施状況等)

1 防火対象物等訓練実施状況

(単位：件)

内 容	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計	前 年 度 合 計	前 年 度 比 較
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月			
防火対象物訓練		39	66	60	50	57	60	80	97	38	36	49	55	687	698	△11
内 容	消 火 訓 練	35	60	52	41	45	54	73	87	36	33	45	50	611	614	△3
	通 報 訓 練	33	56	56	42	44	54	69	79	35	29	37	47	581	576	5
	避 難 訓 練	38	59	56	46	53	58	80	97	38	34	46	53	658	669	△11
自主防災組織訓練		0	3	0	2	1	0	2	0	2	2	1	0	13	13	0
合 計		39	69	60	52	58	60	82	97	40	38	50	55	700	711	△11

2 法令等に基づく各種申請及び届出書の受理件数

(単位：件)

区 分	件数	区 分	件数	
危険物設置許可申請書	貯蔵所	2	防火対象物使用開始(変更)届出書	285
	取扱所	0	火を使用する設備等の設置(変更)届出書	31
危険物変更許可申請書	貯蔵所	0	発電・変電・蓄電池設備設置(変更)届出書	14
	取扱所	6	露店等の開設届出書	70
危険物設置完成検査申請書	貯蔵所	4	火災とまぎらわしい行為の届出書	37
	取扱所	3	煙火の打上げ(仕掛け)届出書	6
危険物変更完成検査申請書	貯蔵所	0	催物開催届出書	9
	取扱所	6	水道断水(減水)届出書	0
危険物仮使用承認申請書	貯蔵所	0	道路工事届出書	198
	取扱所	4	統括防火・防災管理者選任(解任)届出書	14
危険物廃止届出書	製造所	0	防火・防災管理者選任(解任)届出書	399
	貯蔵所	1	全体についての消防計画作成(変更)届出書	9
	取扱所	1	消防計画作成(変更)届出書	422
危険物品名・数量又は指定数量の倍数変更届出書	貯蔵所	0	自衛消防隊組織設置(変更)届出書	6
	取扱所	0	名称等・管理権原者の氏名等変更届出書	121
危険物完成検査前検査申請書		3	工事整備対象設備等着工届出書	208
危険物仮貯蔵(仮取扱い)承認申請書		3	消防用設備等設置届出書	641
危険物保安監督者選任(解任)届出書		12	消防用設備等点検結果報告書	989
少量危険物等貯蔵取扱届出書		22	圧縮アセチレンガス等届出書	6
少量危険物等貯蔵取扱廃止届出書		3	防火対象物点検結果報告書	137
少量危険物等タンク検査申請		0	工事中の消防計画届出書	49
禁止行為解除承認申請書		27	指定洞道等に通信ケーブル等を敷設する届出書	0

申請及び届出書受理総件数 3,748件

主要な施策の概要

(単位：円)

3 建築基準法に伴う建築物確認申請等事務処理状況 (単位：件)

区分		月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合	前年度	前年度較
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計		
確認申請書	建築物	同意	11	7	10	9	12	10	10	8	10	5	4	14	110	114	△4	
		取下げ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	△1	
	計画変更	同意	1	0	4	2	1	0	5	3	5	1	1	1	24	32	△8	
許可申請書		同意	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	△2	
小計		同意	14	7	14	11	13	10	15	11	15	6	5	15	136	150	△14	
		取下げ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	△1	
計画通知書			1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	4	△2	
仮使用承認申請書			0	0	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	5	6	△1	
建築基準法第93条第4項通知書			46	66	49	54	49	40	40	48	30	37	49	31	539	718	△179	
小計			47	66	49	55	50	43	40	49	30	37	49	31	546	728	△182	
合計			61	73	63	66	63	53	55	60	45	43	54	46	682	879	△197	

4 各種防火対象物予防査察実施状況 (単位：件)

対象区分	月別												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
劇場・集会場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
遊技場・カラオケボックス等	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
飲食店	1	5	9	25	9	7	0	3	2	1	0	0	62
百貨店・マーケット・物販店	0	0	1	0	1	1	3	3	1	0	1	0	11
ホテル・旅館・共同住宅	1	0	1	0	2	0	0	17	14	0	1	0	36
病院・保育所・幼稚園・老人等福祉施設	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	4
小中学校・高校・大学・各種学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
図書館・博物館・美術館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蒸気浴場・熱気浴場	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
工場・作業場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自動車車庫・駐車場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
事務所等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
複合用途対象物	1	5	5	24	12	8	2	7	6	4	8	2	84
文化財	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	3	10	16	50	24	20	6	30	23	6	13	2	203

主要な施策の概要

(単位：円)

対象区分		月 別												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
危険物	危険物施設	0	24	10	0	0	0	0	3	0	0	0	0	37
	少量危険物施設	0	3	1	0	0	0	0	1	0	0	11	0	16
	小 計	0	27	11	0	0	0	0	4	0	0	11	0	53
合 計		3	37	27	50	24	20	6	34	23	6	24	2	256

5 各種講習会等の実施状況

(単位：人)

開催年月日	講習内容	令和元年度	前年度	対前年度比較
平成31年4月27日	危険物取扱者試験受験者講習会	3	5	△2
令和元年10月3日	危険物取扱者保安講習会	36	54	△18
令和元年10月5日	危険物取扱者試験受験者講習会	5	10	△5
合 計		44	69	△25

6 開発事業等指導件数

(単位：件)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	対前年度比較
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月			
件 数	1	1	3	2	0	0	1	3	0	2	2	2	17	16	1

7 火災の状況

(1) 火災の種別発生件数

(単位：件・棟)

		2019年	前 年	対前年比較	
火 災 種 別	建 物 火 災	19件(30棟)	14件(18棟)	5件(12棟)	
	焼 損 種 別	全 焼 棟 数	5棟	1棟	4棟
		半 焼 棟 数	2棟	3棟	△1棟
		部 分 焼 棟 数	10棟	4棟	6棟
		ぼ や 棟 数	13棟	10棟	3棟
	車 両 火 災	5件	3件	2件	
	そ の 他 の 火 災	10件	3件	7件	
合 計		34件	20件	14件	

(2) コミュニティーブロック別火災発生状況

(単位：件)

コミュニティブロック別	谷津	向山	袖ヶ浦西	袖ヶ浦東	津田沼	鷺沼・鷺沼台	藤崎	大久保・泉町	本久保	本久保	花咲屋敷	実籾・新栄	東習志野	実花	秋津・茜浜	香澄・芝園	計
2019年件数	1	3	4	2	2	2	2	5	2	6	0	1	1	3	34		
前年件数	1	1	1	2	4	0	0	0	3	3	1	1	1	2	20		
対前年比較	0	2	3	0	△2	2	2	5	△1	3	△1	0	0	1	14		

主要な施策の概要

(単位：円)

(3) 損害見積額

		2019年	前 年	対前年比較
火災 種別	建 物 火 災	25,450,000	39,286,000	△13,836,000
	車 両 火 災	5,127,000	20,000	5,107,000
	そ の 他 火 災	11,000	1,000	10,000
合 計		30,588,000	39,307,000	△8,719,000

(4) 焼失面積

(単位：㎡)

		2019年	前 年	対前年比較
火災 種別	建 物 火 災	452.0	333.0	119.0
	そ の 他 火 災	30.0	0.8	29.2
合 計		482.0	333.8	148.2

(5) 覚知別件数

(単位：件)

		2019年	前 年	対前年比較
覚知 種別	火災報知専用電話	27	12	15
	加 入 電 話	3	3	0
	事 後 聞 知	1	2	△1
	そ の 他	3	3	0
合 計		34	20	14

(6) 罹災証明受付状況

(単位：件)

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	前年	対前年比較
件 数	0	1	3	3	1	2	0	8	1	2	2	8	31	23	8

8 救急出場状況

(単位：件・人)

事故種別 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	前年	対前年比較
火 災	2	4	5	4	0	2	3	5	1	6	0	3	35	17	18
	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	4	2	2
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	6	0	6
	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	0	0	5	0	5
水 難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	△1
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交 通	37	49	61	30	33	53	40	38	44	53	49	43	530	505	25
	38	43	62	24	26	49	31	38	37	47	48	41	484	460	24

主要な施策の概要

(単位：円)

		(単位：件・人)														
事故種別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	前年	対前年比較
	労働災害		8	5	7	4	8	2	4	8	5	10	7	2	70	58
		8	4	6	4	8	2	4	8	5	10	7	2	68	59	9
運動競技		4	1	1	5	9	6	3	4	7	5	2	3	50	53	△3
		4	1	1	5	9	5	3	3	7	5	2	3	48	53	△5
一般負傷		146	111	115	129	111	93	105	90	115	129	120	119	1,383	1,302	81
		134	93	99	114	103	83	94	82	104	115	106	113	1,240	1,155	85
加害		4	1	4	2	1	4	3	4	1	1	2	1	28	45	△17
		4	1	4	0	1	4	3	3	0	0	1	0	21	39	△18
自損行為		5	11	7	7	6	8	2	6	6	8	2	7	75	54	21
		3	7	5	6	3	6	2	6	4	7	2	5	56	35	21
急病		620	475	465	472	459	440	488	580	517	470	459	528	5,973	5,860	113
		555	407	413	400	407	389	431	511	446	414	405	462	5,240	5,264	△24
転院搬送		65	65	66	60	57	59	49	68	69	71	67	54	750	776	△26
		65	65	65	60	57	59	49	68	68	71	67	54	748	775	△27
その他		17	14	11	15	15	11	15	14	13	13	5	10	153	189	△36
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		908	736	742	728	699	678	712	817	782	768	713	770	9,053	8,860	193
		811	622	656	614	614	597	617	719	675	671	638	680	7,914	7,842	72

※同一欄の2段書の数値中、上段は出場件数、下段が搬送人員を表す。

(救急隊員研修事業)

救急隊員1名が救急救命東京研修所において研修を修了し、令和2年3月に実施された救急救命士国家試験に合格しており、千葉県消防学校において救急科に5名及び救急隊長再教育に2名入校しました。

(応急手当普及啓発活動推進事業)

(1) 普通救命講習等の実施状況 (単位：回・人)

種別	救急講習	普通救命講習※	合計
開催回数	34	231	265
受講人数	1,644	5,421	7,065

※上級救命講習を含む(開催回数5回・受講人数43人)

(2) AEDの貸出し状況

令和元年度：33回貸出し(市民祭り、スポーツ団体、市民駅伝大会等)

(3) 救急医療情報キットの配布

配布本数 1,003本(消防本部配布61本・健康支援課配布942本)

主要な施策の概要

(単位：円)

(火災予防推進事業)

(1) 消防ふれあい広場

火災予防の普及啓発等を目的とし、中央消防署及び東消防署において、消防ふれあい広場を実施しました。

実施日：中央消防署 毎月第3土曜日 (5回 273人参加)

実施日：東消防署 毎月第4土曜日 (7回 408人参加)

実施内容：防火相談、消火器の取扱い説明、煙中避難体験、はしご車の乗車体験、車両見学、庁舎見学等

(2) 住宅用火災警報器普及啓発活動

住宅用火災警報器の設置率向上を目的とし、立ち入り検査や消防訓練の立会い時、その他消防出初式、消防・救急フェアなどの各種行事の際にリーフレット、PR用品の配布など、普及啓発活動を行いました。

(3) 火災予防運動に伴う各種事業

実施行事	秋季火災予防運動 (11月9日～11月15日)		春季火災予防運動 (3月1日～3月7日)	
	実施日	実施内容	実施日	実施内容
予防査察	11月9日 ～ 11月15日	防火対象物・危険物施設・危険物 運搬車両の予防査察	3月1日 ～ 3月7日	防火対象物の予防査察
街頭PR等	11月9日 11月10日	習志野市役所にて消防・救急フ ェア開催(「食とくらしの祭典」共 催) ・救急応急手当 ・防火図画入賞者の表彰 ・はしご車の乗車体験	3月1日 ～ 3月7日	消防庁舎に「火災予防運動実施 中」の懸垂幕を掲示 消防車両による市内広報活動
	11月9日 ～ 11月15日	消防庁舎に「火災予防運動実施 中」の懸垂幕を掲示 消防車両による市内広報活動		

消防本部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	9・1・3 (消防施設費)	決 算 額	363,423,454
---------------	---------------	-------	-------------

担 当 主 管

消 防 本 部

(消防施設整備事業)

経年劣化した藤崎出張所事務室及び第8分団詰所の空調機設置工事、台風15号により破損した東消防署訓練棟補修工事等を実施しました。

(消防水利整備事業)

1 新設防火水槽設置状況

番号	所 在 地	設 置 年 月 日	容 量 (m ³)	備 考
1	本大久保 4-1-4	平成31年 4月 1日	40	開発事業等指導
2	芝園 1-2-1	平成31年 4月 1日	40	開発事業等指導
3	芝園 1-2-1	令和元年 8月 1日	40	開発事業等指導
4	茜浜 3-7-6	令和元年 9月 9日	40	開発事業等指導
5	茜浜 3-7-6	令和元年 9月 9日	40	開発事業等指導
6	茜浜 3-4-11	令和 2年 3月 1日	40	開発事業等指導
7	本大久保 3-8-19	令和元年 10月 4日	40	開発事業等指導
8	茜浜 3-7-2	令和 2年 3月 17日	60	開発事業等指導
9	茜浜 3-7-2	令和 2年 3月 17日	60	開発事業等指導
10	茜浜 3-7-2	令和 2年 3月 17日	60	開発事業等指導
11	茜浜 3-7-2	令和 2年 3月 17日	60	開発事業等指導
12	東習志野 7-3-1	令和元年 7月 5日	40	開発事業等指導
13	東習志野 7-3-1	令和元年 7月 5日	40	開発事業等指導
14	東習志野 7-3-1	令和元年 7月 5日	40	開発事業等指導
15	東習志野 6-17-8	令和 2年 2月 4日	40	開発事業等指導
16	茜浜 3-4-10	令和 2年 3月10日	40	開発事業等指導

2 新設消火栓設置状況

令和元年度新設消火栓無し

主要な施策の概要

(単位：円)

3 消火栓修繕箇所

番号	所在地	修繕年月日	修繕費	備考
1	香澄 5-13-13	令和元年 9月25日	1,377,480	腐食
2	谷津 1-22-20	令和元年12月27日	1,034,810	漏水
3	香澄 5- 7- 9	令和 2年 3月18日	1,536,770	腐食
4	香澄 5- 7-12	令和 2年 3月18日	1,457,780	腐食
5	香澄 5-15- 9	令和 2年 3月18日	1,563,070	腐食
6	香澄 5-15-16	令和 2年 3月18日	1,481,330	腐食
7	香澄 3-15- 8	令和 2年 3月18日	1,386,170	漏水
8	香澄 5-13- 4	令和 2年 3月18日	1,513,640	漏水
9	香澄 2- 7- 1	令和 2年 3月31日	1,092,140	高さ調整

(消防車両等整備事業)

老朽化した車両3台を更新し、消防力の強化を行いました。

名称	数量	金額	配置場所
救急自動車	1	41,800,000	東消防署
指揮車	1	12,647,800	中央消防署
消防ポンプ自動車	1	48,840,000	藤崎出張所

(谷津出張所建替事業)

旧谷津出張所庁舎の解体工事が令和2年1月末に完了しました。

消防本部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
9・1・1	消防事務運営費		1,144,000
18	CT積算計付オゾンガス発生装置一式	藤崎6-20-11	1,144,000
9・1・3	消防施設整備事業		1,241,300
15	谷津奏の杜出張所スピーカー増設工事	奏の杜2-13-1	60,000
	東消防署藤崎出張所事務室空調機設置工事	藤崎6-20-11	599,400
	第8分団詰所空調機設置工事	屋敷3-12-19	110,000
	習志野市東消防署訓練棟補修工事	東習志野2-2-15	471,900
9・1・3	消防車両等整備事業		103,287,800
18	消防ポンプ自動車	藤崎6-20-11	48,840,000
	救急自動車	東習志野2-2-15	41,800,000
	指揮車	鷺沼2-1-43	12,647,800
9・1・3	谷津出張所建替事業		28,406,400
13	習志野市中央消防署谷津出張所 解体工事に伴う家屋事前調査	谷津4-3-5	475,200
15	旧谷津出張所解体工事	谷津4-3-5	27,931,200

消防本部

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
0	0	0	0	1,144,000	
				1,144,000	藤崎出張所
0	0	0	0	1,241,300	
				60,000	
				599,400	
				110,000	
				471,900	
13,970,000	0	46,600,000	230,200	42,487,600	
13,970,000		22,200,000	230,200	12,439,800	藤崎出張所
		16,900,000		24,900,000	東消防署
		7,500,000		5,147,800	中央消防署
0	0	16,600,000	0	11,806,400	
				475,200	
		16,600,000		11,331,200	

(13) 教 育 委 員 会 事 務 局

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	10・1・1 (教育委員会費)	決 算 額	3,418,993
担 当 主 管		教 育 総 務 課	
(教育委員会費)			
<p>教育行政の振興のため、生涯学習、教育、文化、スポーツ等の幅広い施策について、教育長及び4名の教育委員による合議により、審議しました。</p> <p>令和元年度は、定例会12回、臨時会1回、計13回、会議を開催しました。</p>			
【令和元年度中に議決又は承認された案件】			
内 容			件数
教育行政の運営に関する基本方針を定めること			7
教育委員会の規則及び訓令を制定し、又は改廃すること			10
予算その他議会の議決を要する事件の議案について市長に意見を申し出ること			15
市立学校教育職員の人事の一般方針を定めること			3
県費負担教職員たる校長及び教頭の任免等について内申すること			1
6級以上の職員並びに5級の指導主事及び管理主事並びに5級の教育機関の長並びに市立幼稚園の園長及び教頭並びに市立高校の校長及び教頭を任免すること			7
附属機関の委員を任命し、又は委嘱すること			7
教育功労者を表彰すること			4
教科用図書を選択すること			3
市立高校生徒の募集に関する大綱及び入学者選抜の方法を定めること			1
市立幼稚園の園児募集に関する大綱を定めること			1
その他			11
計			70
<p>この他、本市における教育、学術または文化の振興に関して特に功績のあった個人及び団体に対し、表彰状・感謝状を授与しました。</p> <p>令和元年度 43個人、7団体（平成30年度 20個人、9団体）</p> <p>【教育功労者顕彰式】 令和2年1月22日（水）開催</p>			

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	10・1・2 (事務局費)	決 算 額	549,636,354															
担 当 主 管		教 育 総 務 課																
<p>(通学区域審議会費)</p> <p>教育委員会の諮問に基づき、通学区域の適正化について審議を行いました。 委員数：10名 開催回数：2回</p> <p>(教育委員会事務局費)</p> <p>教育委員会事務局の運営に係る消耗品の購入等を行いました。</p> <p>(教育文化振興基金事業)</p> <p>全国大会で優秀な成績をおさめた者に市長賞を授与しました。 令和元年度 5件 (平成30年度 1件)</p> <p>(青少年音楽振興基金事業)</p> <p>音楽コンクール等の全国大会で優秀な成績をおさめた者に市長賞を授与しました。 令和元年度 4件 (平成30年度 5件)</p> <p>(学校施設再生計画策定事業)</p> <p>第6回習志野市学校施設再生計画(第2期計画)検討専門委員会を令和元年11月5日(火)に開催し、令和2年3月に第2次学校施設再生計画を策定いたしました。</p>																		
担 当 主 管		学 校 教 育 課																
<p>(校外活動事業)</p> <p>市内各種施設の環境学習や小中音楽会・特別支援教育行事に参加するための移動に対し、バスの運行委託を行いました。</p> <p>バス利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利 用 団 体</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小 学 校</td> <td>40台</td> <td>40台</td> </tr> <tr> <td>特別支援学級</td> <td>6</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>小 中 音 楽 会</td> <td>9</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>55</td> <td>57</td> </tr> </tbody> </table>				利 用 団 体	令和元年度	平成30年度	小 学 校	40台	40台	特別支援学級	6	9	小 中 音 楽 会	9	8	合 計	55	57
利 用 団 体	令和元年度	平成30年度																
小 学 校	40台	40台																
特別支援学級	6	9																
小 中 音 楽 会	9	8																
合 計	55	57																

主要な施策の概要

(単位:円)

習志野文化ホールにおける中学校の音楽演奏会に関する会場使用料を負担しました。

中学校名	実施日	行事名
第一中学校	令和元年10月31日(木)	校内合唱コンクール
第二中学校	令和元年10月24日(木)	校内合唱コンクール
第三中学校	令和元年10月29日(火)	校内合唱コンクール
第四中学校	令和元年10月23日(水)	校内合唱コンクール
第五中学校	令和元年11月7日(木)	校内合唱コンクール
第六中学校	令和元年10月30日(水)	校内合唱コンクール
第七中学校	令和元年10月17日(木)	校内合唱コンクール

習志野文化ホールにおける小学校の音楽発表会、小中学校の音楽部活動演奏会に関する会場使用料の一部を負担しました。第一中学校、第五中学校の定期演奏会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和元年度は中止しました。

学校名	実施日	行事名
谷津小学校	令和元年12月5日(木)	音楽発表会
谷津南小学校	令和2年2月13日(木)	校内おわかれ音楽会
津田沼小学校	令和2年2月18日(火)	校内お別れ音楽会
鷺沼小学校	令和2年2月20日(木)	校内音楽会
谷津小学校	令和2年2月15日(土)	管弦楽クラブ ファミリーコンサート

(育英資金事業)

育英資金の給与

経済的理由により修学が困難で、学業成績が優良であり、かつ品行方正な生徒に対し、奨学金を給与しました。

・高校生：月額 9,900円 19人(平成30年度 月額 9,900円 18人)

(入学準備金貸付事業)

高校・大学等に入学を希望する者の保護者に対し、入学に要する一時的な経費負担を軽減するため、入学準備金の融資を取扱金融機関にあつせんし、その貸付利子相当額を市が全額利子補給することにより、教育の振興を図りました。

・融資あつせん件数 12件 融資者数 6件 利子補給者数 19人

主要な施策の概要

(単位：円)

(富士吉田自然体験学習推進事業)

中学校における自然体験・宿泊学習の実施は、集団生活への不適應、人間関係づくりの未熟さ、社会性の未発達を克服すべき大きな役割を果たし、豊かな心を培う一助となると考えられます。以上のことから、心を育てる体験学習の場として富士吉田自然体験学習を位置づけました。特に2日目のコース別学習においては学習バスを配車し、生徒の希望を生かしたコース選択を可能にしました。

一・三・四・七中については、スキー教室（ホワイトスクール）を行いました。

中学校名	実施期間	バス台数(大型)
第一中学校	令和2年1月8日(水)～10日(金)	5台
第二中学校	令和元年6月12日(水)～14日(金)	6
第三中学校	令和2年1月22日(水)～24日(金)	6
第四中学校	令和2年1月29日(水)～31日(金)	6
第五中学校	令和元年6月5日(水)～7日(金)	6
第六中学校	令和元年9月11日(水)～13日(金)	4
第七中学校	令和2年1月15日(水)～17日(金)	4
合計		37

(事故補充教員派遣事業)

小・中学校の教員が療養休暇等に入った際、県費負担講師の辞令が下りるまでの間、児童・生徒の指導及び授業の円滑化を図るため、速やかに代替教員・欠員補充教員の配置に努めました。

令和元年度実績：小学校 4名派遣

(ならしの学校音楽祭事業)

「音楽のまち習志野」にふさわしく、その年度に優れた音楽活動を行った習志野市立学校及び習志野市小中学校管楽器講座受講生による「小学校フェスティバルバンド」の合同演奏会を例年、習志野文化ホールで行っております。令和元年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

(サポート教員配置事業)

小学校に、よりきめ細やかな指導を行い、学力向上を目指すために、市費により教員を雇用し派遣しました。

令和元年度実績：袖ヶ浦西小学校 1名派遣

主要な施策の概要

(単位:円)

担 当 主 管	指 導 課
(いじめ問題対策事業)	
平成27年11月に施行した「習志野市いじめ防止基本方針」に基づきアンケート調査を行い、いじめの把握に努めるとともに「いじめ問題対策連絡協議会」及び「いじめ問題対策委員会」を開催し、関係者が連携して本市のいじめ問題に対応しました。	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 習志野市いじめ問題対策連絡協議会 年2回 7月31日(水) 12月26日(木) ・ 習志野市いじめ問題対策委員会 年1回 7月8日(月) 	
(教育文化推進事業)	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 外国籍及び帰国した児童・生徒に対する言語及び学校生活への適応の援助のため、言語・文化指導者を派遣しました。 ※指導を必要とした児童・生徒数51名 延べ指導回数593回 2. 習志野市文化連盟と共催し、小中音楽会・科学工夫論文審査会・英語発表会・総合教育展・読書感想文審査会・書初展を実施しました。 3. 学校音楽鑑賞教室を2校(屋敷小・七中)で実施しました。 	
(読書活動推進事業)	
<p>市内小中学校23校に学校司書11人を配置し、学校図書館の環境整備、管理、活用を行い、読書教育の推進を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 勤務日 (月～金の内、3～4日程度の勤務) 	
(小中学校文化・スポーツ奨励費)	
<p>小・中学校のスポーツ・文化に関わる全国、関東大会出場のための奨励金を支給しました。</p> <p>※41件 小学校：大久保小 谷津小 東習志野小 大久保東小 屋敷小 実花小 実籾小 中学校：一中 二中 三中 四中 五中 六中 七中</p>	

主要な施策の概要

(単位：円)

(教育研修事業)

市内各小中学校の教職員に、職務研修・教科主任研修・実技研修等を実施し、教職員の資質と技術の向上を図りました。

事業名	回数	延人数	事業名	回数	延人数
小中生徒指導主任研修会	4回	90人	実技研修会	13回	355人
長欠対策主任研修会	3	62	校長研修会	4	115
進路指導主任会議	5	35	教頭(小中)研修会	6	138
特別支援教育コーディネーター研修会	5	174	知的障がい指導法研修会	4	92
学校体育研究研修会	1	23	小中教務主任研修会	5	115
教科等主任等研修会	55	701	生徒指導担当者会議	11	110
特別支援教育通常学級担任研修会	4	23	言語、難聴、自閉症・情緒障がい指導法研修会	7	367
校長・教頭・教務 合同研修会	1	99			

(英語指導助手招請事業)

市内小中学校に、英語指導助手(A L T)を配置及び派遣し、英語教育と国際理解教育の充実を図りました。

1. 英語指導助手(A L T)の配置及び派遣 (小学校8名 中学校3名)

<小学校>

曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
A L T	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
A L T 1	袖ヶ浦東小・大久保小	大久保小	大久保小	大久保小	袖ヶ浦東小
A L T 2	藤崎小・向山小	藤崎小	向山小	藤崎小	向山小
A L T 3	谷津小・秋津小	谷津小	谷津小	秋津小	谷津小
A L T 4	東習志野小	東習志野小	袖ヶ浦西小	東習志野小	東習志野小
A L T 5	鷺沼小	鷺沼小	実籾小	鷺沼小	実籾小
A L T 6	大久保東小・実花小	大久保東小	大久保東小	実花小	実花小
A L T 7	津田沼小	津田沼小	谷津南小	谷津南小	谷津南小
A L T 8	香澄小・屋敷小	香澄小	屋敷小	屋敷小	屋敷小

<中学校>

学期	1学期	2学期	3学期
A L T	1学期	2学期	3学期
A L T 9	第二中・第四中	第三中・第七中	第一中・第五中・第六中
A L T 10	第一中・第五中	第二中・第四中・第六中	第三中・第七中
A L T 11	第三中・第六中・第七中	第一中・第五中	第二中・第四中

主要な施策の概要

(単位:円)

2. 英語指導助手 (ALT) の業務内容

- (1) 小学校外国語活動及び中学校英語授業の補助
- (2) 英語教材作成等の協力
- (3) 英語担当教員の研修への協力
- (4) 英語クラブ等への参加及び指導
- (5) 英語コンテストの出場者指導等
- (6) 国際理解教育の指導、協力

(社会科副読本作成事業)

小学校3・4年児童の正しい習志野市理解のために、習志野市全体を多面的にとらえた副読本、同指導書及び市内地図を作成しました。

- ・社会科副読本「わたしたちの習志野市」 1, 700冊
- ・習志野市全図 1, 700部
- ・「わたしたちの習志野市」指導書 120部
- ・千葉県地図 1, 700部

(特別支援教育推進事業)

障がいのある児童・生徒及び周りの児童・生徒の安全確保や学習上のサポートをする支援を行いました。また、一人ひとりの教育的ニーズに応えるために、通常学級に在籍する障がいのある児童・生徒を含め特別支援学級・通級指導教室の充実を図り、適切な就学指導を推進し、児童・生徒の社会的自立を目指すため研修等を実施しました。

1. 教育支援委員会

子どもの障がいに応じた適切な教育支援・就学先を判断するために、医師・学識経験者・教員などから構成される「教育支援委員会」を開催し、適正な就学の充実を図りました。

教育支援委員会 年6回(第4回と第5回は2回に分けて実施)開催

	開催日	審議件数(件)
第1回	令和元年5月29日(水)	26
第2回	7月12日(金)	9
第3回	9月25日(水)	16
第4回	11月18日(月) 11月25日(月)	115
第5回	令和2年1月22日(水) 1月29日(水)	98
第6回	2月17日(月)	92
合計		356

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 要支援児童数・生徒数及び学級数並びに特別支援教育支援員の配置状況

(令和2年3月末現在)

(1) ①個人配置支援員

教育支援委員会で審議し、支援員の配置が適当であると判断された児童・生徒に対し、配置しました。

小学校 延べ 16人 中学校 延べ 4人

②要支援児童数・生徒数

<小学校>

学校名	要支援児童数(人)
津田沼小学校	3
実籾小学校	1
大久保東小学校	1
袖ヶ浦西小学校	1
屋敷小学校	1
実花小学校	1
合計	8

<中学校>

学校名	要支援生徒数(人)
第一中学校	1
第四中学校	1
合計	2

(2) ①学校配置支援員

通常学級において特に配慮を要する児童・生徒が在籍する学校に配置しました。

小学校 延べ 32人 中学校 延べ 14人

②要支援学校数

小学校全16校 中学校全7校

主要な施策の概要

(単位:円)

(3) ①学級配置支援員

知的障がい特別支援学級において特に配慮を要する児童・生徒が在籍する学級に配置しました。

小学校 延べ 24人 中学校 延べ 8人

②要支援学級数

<小学校>

学校名	要支援学級
津田沼小学校	3
大久保小学校	2
谷津小学校	1
鷺沼小学校	2
実籾小学校	3
袖ヶ浦西小学校	2
屋敷小学校	2
香澄小学校	1
合計	16

<中学校>

学校名	要支援学級
第一中学校	2
第二中学校	2
第三中学校	2
第四中学校	2
合計	8

3 研修会

- ・事例研修会 知的障がい 年4回実施、言語・難聴・自閉症・情緒障がい 年7回実施、通常学級担任 年4回実施
- ・特別支援教育コーディネーター研修会 年5回実施
- ・特別支援教育支援員研修会 年3回実施

4. 個別の教育支援計画の作成

様々な教育的ニーズに応じた支援を行うために、個別の教育支援計画の作成に取り組みました。

- ・作成件数 794件

主要な施策の概要

(単位:円)

(児童・生徒教育相談員推進事業)

不登校傾向や学力不振の児童・生徒に対して指導援助を行うため、学校内に設置されている適応指導教室に、教育相談員（教員経験者等）を中学校7校に週4日、小学校2校に週4日、小学校3校に週3日配置しました。

相談件数（児童・生徒及び保護者）

相 談 内 容	中 学 校	小 学 校
い じ め	17件	19件
不 登 校	433	210
対 人 関 係	110	59
教師・児童生徒間の関係	102	76
学 業 ・ 進 路	478	177
性 格 ・ 身 体	250	63
部 活 動	15	0
非 行 等 問 題 行 動	6	0
その他（家庭のこと等）	208	152
合 計	1,619	756

(特色ある学校づくり推進事業)

習志野市立小・中学校の子どもたちの学力向上を図る一環として、各学校が自校の特色を生かした自主研究と習志野市立小・中学校及び幼稚園で、特定の課題を追究し、その解明のための市指定研究を一体的に推進することで、研究の成果を市内の他の学校（園）に広めるよう努めました。

また、地域に開かれた学校にしていくために、小・中学校及び高等学校に学校評議員を委嘱しました。

1. 自校の特色を生かした研究

○自主研究 ・ 小学校全16校 ・ 中学校全7校

2. 研究の成果の公開・普及

○自主研究（授業公開）・小学校 13校
・ 中学校 1校（第五中学校）

3. 特定の課題追究

○市指定研究 ・ 小学校 1校（藤崎小学校）
・ 中学校 1校（第五中学校）

研究指定校（園）	研究領域	指定区分
藤崎小学校	算数	1年指定
第五中学校	教育課程（全教科等）	1年指定

主要な施策の概要

(単位:円)

4. 開かれた学校

○学校評議員及び学校運営協議会

- ・学校運営に関し保護者や地域住民等の意向を把握・反映させると共に、校長の学校経営、学校運営を側面から援助、支援することにより、「地域の風がいきかう学校づくり」を推進することができました。

(学校評議員)

- ・委嘱状況 小学校 15校 中学校 7校 習志野高校 計 23校 120人
- ・協議会の開催 学期ごとに1回開催(年3回)

(学校運営協議会)

- ・学校運営協議会を設置する学校として指定継続(秋津小学校)

5. 学校支援ボランティア制度

学校支援ボランティア事業として、学習活動支援・環境整備支援・学校安全支援等、様々な面で地域の方々に御協力いただき「多彩な教育活動の展開」を行いました。

各小・中学校において学校支援ボランティアを募集し、5,779人の活動がありました。

(心理発達相談員配置事業)

通常学級に在籍する、発達に障がいがあると思われる児童・生徒が増え、その児童・生徒への適切な支援をするため、特別支援担当指導主事とともに、専門性のある相談員が各学校を巡回し、教職員・保護者からの相談を受けるとともに、児童・生徒の観察により、発達の状況等を把握しました。また、児童・生徒の発達段階に応じた教育を行うため、個別の教育支援計画の作成にかかる相談、支援を行いました。

- ・巡回訪問指導及び個別の教育支援計画に係る計画作成相談会 日数 77日
- ・相談の対象となった児童・生徒数 157人
- ・延べ相談件数 168件

(オリンピック・パラリンピック教育推進事業)

1. 市内小学校2校、中学校1校を事業推進校として、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、スポーツ文化、福祉教育等と関連させた学習を進めました。
2. オリンピック・パラリンピックについての理解を深めるため、専門的な知識や技能をもつ講師やオリンピックを招きました。

学 校	開 催 日	内 容
秋津小学校	令和元年11月29日(金)	体験型教室「グローバルコミュニケーション」 (ワクワク世界の国)
香澄小学校	令和2年 2月 6日(木)	体験型教室「走る楽しさを感じて!自己ベストに挑戦」
第七中学校	令和元年 6月13日(木)	観戦「アジアフェンシング選手権大会」
第七中学校 秋津小学校 香澄小学校 谷津南小学校	令和元年12月19日(木)	オリパラ関連学区ミニ集会 「視覚障害とスポーツ~東京パラリンピックに向けて~」

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	10・1・3 (総合教育センター費)		決 算 額	169,906,854			
担 当 主 管			総 合 教 育 セ ン タ ー				
(総合教育センター管理運営費)							
教育に関する調査研究および教職員の研修を行うとともに、情報教育、教育相談活動、特別支援教育相談、科学教育、施設の貸出業務等を推進することにより、本市教育の振興・充実に努めました。							
1. 施設利用状況							
区 分		機 材 利 用 有		機 材 利 用 無		合 計	
		件数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数
学 校 教 育	幼 稚 園 ・ 保 育 所	1件	30人	3件	40人	4件	70人
	小 学 校	2	110	16	706	18	816
	中 学 校	4	590	1	8	5	598
	学 校 教 育 部	93	4,078	28	414	121	4,492
	総 合 教 育 セ ン タ ー	47	1,388	244	1,548	291	2,936
	学 校 教 育 (そ の 他)	22	1,998	54	7,295	76	9,293
	小 計	169	8,194	346	10,011	515	18,205
社 会 教 育	生 涯 学 習 部	0	0	34	64	34	64
	P T A	2	90	2	65	4	155
	サークル・子供会	0	0	0	0	0	0
	社会教育(その他)	0	0	0	0	0	0
	小 計	2	90	36	129	38	219
一 般	市 役 所	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	1	211	1	211
	小 計	0	0	1	211	1	211
合 計		171	8,284	383	10,351	554	18,635

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 視聴覚機材・教材の利用状況

区 分	学 校 教 育	社 会 教 育	一 般	合 計
ビデオテープレコーダー	1件	0件	0件	1件
デジタルテレビ	84	0	0	84
ビデオカメラ	0	0	0	0
ビデオプロジェクター	56	0	0	56
ビデオ教材	12	0	0	12
C D ア ン プ	135	3	0	138
D V D 教 材	9	7	0	16
ワイヤレスマイク	9	0	0	9
マイクスタンド	188	5	0	193
小型スピーカー	13	0	0	13
タブレット	22	0	0	22
書画カメラ	0	1	0	1
D V D プ レ ー ヤ ー	6	0	0	6
パ ソ コ ン	60	0	0	60
電子ボード	14	0	0	14
暗 幕	10	12	0	22
スクリーン	28	0	0	28
ブルーレイディスクプレーヤー	1	0	0	1
ピ ン マ イ ク	4	0	0	4
利用件数合計	652	28	0	680
延 利 用 人 数	8,735	465	0	9,200

3. 機材・教材保有数

(1) 機 材

区 分	備付用	貸出用	合計	区 分	備付用	貸出用	合計
16ミリ映写機	0	1	1	ノートパソコン	1	0	1
スライド映写機	0	1	1	プレゼンテーションマウス	4	0	4
ビデオプロジェクター	0	4	4	ブルーレイディスクプレーヤー	0	1	1
電子情報ボード	1	0	1	ステレオICレコーダー	0	1	1
デジタルテレビ	3	0	3	ピ ン マ イ ク	1	0	1
スクリーン	1	9	10	ホワイトボード	3	0	3
モニター外付け電子黒板	1	0	1	マイクスタンド	5	0	5
暗 幕	0	52	52	小型スピーカー	4	0	4
ワイヤレスアンプ	0	3	3	書画カメラ	1	0	1
D V D プ レ ー ヤ ー	0	3	3	ビデオカメラ	1	0	1
ドキュメントスキャナー	1	0	1	デジタルカメラ	2	0	2
タ ブ レ ッ ト	11	0	11				

主要な施策の概要

(単位:円)

(2) 教材貸出用

区 分	保 有 数	区 分	保 有 数
16ミリフィルム	457本	C D	278枚
8ミリフィルム	344本	OHP用シート	22組
スライド	124組	ビデオ	1,411本
録音教材	103本	コンピュータソフト	3本
L D	18枚	D V D	53枚

(総合教育センター調査研修事業)

本市の教育課題に向けて調査・研究を行うとともに、教職員の資質や指導力を高めるための研修を実施しました。

1. 教育に関する調査・研究活動の推進

部 門	主 な 研 究 内 容	構 成 メ ン バ ー	
		研究協力員	総合教育センター
教科等指導	プログラミング教育による情報活用能力育成の研究 (2年計画の2年目)	小 4人	3人
情報教育	～プログラミング的思考とは何か～	中 2人	

2. 研修活動の推進

講 座 名	対 象	講 座 数	日 数	実 人 数	延 人 数
学校運営ミドルリーダー研修	小中12年以上	1講座	3日	17人	47人
小・中初期層教職員研修	小中2～5年目	1	7	117	523
教育研究研修	小中6年以上	1	6	5	30
合 計		3	16	139	600

(教育相談事業)

不登校児童・生徒の学校復帰への取り組みや、発達等に係る相談への対応を学校との連携のなかで幅広く効果的に行い、また、学校訪問を積極的に進めるなど、教育相談の充実に努めました。

1. 研修活動の推進

教育相談研修会 幼稚園・保育所・こども園・小・中学校教員対象 3回 延べ92人

2. 教育相談活動の推進

(1) 来所相談受理人数及び相談延回数

	令 和 元 年 度		平 成 3 0 年 度	
	受理人数	相談延回数	受理人数	相談延回数
知能・学業	3人	20回	8人	140回
不登校	32	770	43	857
性格・行動	11	119	7	157
身体・神経	4	173	5	135
進路・適性	0	0	9	22
しつけ他	61	1,337	57	1,191
いじめ	1	28	3	29
合 計	112	2,447	132	2,531

主要な施策の概要

(単位：円)

(2) 来所相談対象別受理件数

	令和元年度					平成30年度				
	幼児	小学生	中学生	一般	合計	幼児	小学生	中学生	一般	合計
知能・学業	0件	3件	0件	0件	3件	0件	5件	3件	0件	8件
不登校	0	14	18	0	32	0	14	29	0	43
性格・行動	0	8	3	0	11	0	4	3	0	7
身体・神経	0	2	2	0	4	0	5	0	0	5
進路・適性	0	0	0	0	0	5	4	0	0	9
しつけ他	1	44	15	1	61	0	39	17	1	57
いじめ	0	1	0	0	1	0	2	1	0	3
合計	1	72	38	1	112	5	73	53	1	132

(3) 電話相談対象別受理件数

	令和元年度		平成30年度	
	教育相談	特別支援	教育相談	特別支援
知能・学業	7件	2件	29件	12件
不登校	84	0	173	1
性格・行動	12	7	30	4
身体・神経	18	2	22	1
進路・適性	2	5	5	42
しつけ他	152	10	219	23
いじめ	4	0	15	0
小計	279	26	493	83
合計	305		576	

(4) 青少年テレホン相談における延べ受理件数

	令和元年度	平成30年度
学業職場	65件	241件
交友問題	110	408
家庭問題	79	295
健康問題	83	331
非行問題	0	4
その他	123	71
合計	460	1,350

(5) 学校等訪問相談・家庭訪問相談回数

	令和元年度		平成30年度	
	学校訪問	家庭訪問	学校訪問	家庭訪問
幼児	0回	0回	0回	0回
小学校	29	74	54	45
中学校	44	133	36	123
一般	0	0	0	0
合計	73	207	90	168

主要な施策の概要

(単位：円)

(情報教育推進事業)

研究用コンピュータを活用し、教職員のコンピュータ等の指導力向上のための研修、教材作成等の研究を行いました。

研修活動の充実

講座名	対象	講座数	日数	延人数
ホームページ作成実技研修	小中学校教員	2講座	2日	35人
小学校プログラミング研修	小学校教員	2	2	31
校務支援ソフト活用研修	小中学校教員	1	1	24
教科等主任等研修・初期層研修(選択講座)	小中学校教員	4	4	86
合 計		9	9	176

(適応指導教室推進事業)

不登校児童生徒の学校復帰を目的として、カウンセリング・学習支援や様々な体験活動のできる教室運営を行いました。

適応指導教室フレンドあいあい学習室1と学習室2に空調機を設置しました。

	令和元年度	平成30年度
日 数	197日	213日
参加人数	16人	7人
延参加人数	806人	265人

* 適応指導教室「フレンドあいあい」(東習志野こども園内)

対象：心理的要因による不登校児童生徒(小1～中3)

内容： * 基本的に毎日定時に通級

- ・ カウンセリング
- ・ 学習指導(個々の状況に合わせて)
- ・ 行事(校外学習、進路指導(中学生)、鹿野山セカンドスクール等)
- ・ 体験活動
- ・ グループ活動や集団活動(運動、学級活動、調理実習)
- ・ 保護者や担任への相談や指導等

担当： 3人 指導主事・指導員

(学力向上推進事業)

「習志野市学力調査」を市内全小学校4年生において国語・算数、全中学校1年生において国語・数学・英語を実施しました。学力向上推進委員会において、調査結果の分析を行い、指導上の課題を把握しました。授業改善や指導方法の工夫・改善を行い、児童生徒の学力向上を図りました。

対象者：小学4年生 1, 499人(国語)
1, 499人(算数)
中学1年生 1, 288人(国語)
1, 290人(数学)
1, 290人(英語)

主要な施策の概要

(単位：円)

(科学教育振興事業)

ドーム館（旧プラネタリウム館）を活用し、学びに対する児童生徒の興味関心を高めるため、科学的分野を中心に様々な学習体験ができる場「わくわく学びランド」を開催しました。

1. 「わくわく学びランド」実施内容

回	期 日	内 容	児童 生徒数 (人)	保護者 等数 (人)	参加者 総数 (人)
1	5月21日(火)	映像教室① 【地球の日】DVD視聴 「南極深海に巨大生物を見た」	54	26	80
2	6月18日(火)	講演会① 【生き物の日】甲殻類について(ダ ンゴムシ、カニ、エビ、昆虫など)	36	19	55
3	7月23日(火)	科学教室① 【科学の日】 家庭でできる科学実験教室	72	70	142
4	7月29日(月)	科学教室② 【科学の日】 世界を変える高機能繊維実験教室	59	50	109
5	8月8日(木)	科学教室③ 【科学の日】科学実験おもしろパ ビリオン(実験や工作)	21	6	27
6	8月19日(月)	学習教室① 【学習の日】夏休みの宿題の支援、 1学期の復習、2学期の予習	26	0	26
7	8月20日(火)	学習教室② 【学習の日】夏休みの宿題の支援、 1学期の復習、2学期の予習	32	0	32
8	8月22日(木)	学習教室③ 【学習の日】夏休みの宿題の支援、 1学期の復習、2学期の予習	30	0	30
9	8月27日(火)	学習教室④ 【学習の日】夏休みの宿題の支援、 1学期の復習、2学期の予習	23	0	23
10	8月28日(水)	学習教室⑤ 【学習の日】夏休みの宿題の支援、 1学期の復習、2学期の予習	19	0	19
11	8月29日(木)	学習教室⑥ 【学習の日】夏休みの宿題の支援、 1学期の復習、2学期の予習	30	0	30
12	8月30日(金)	学習教室⑦ 【学習の日】夏休みの宿題の支援、 1学期の復習、2学期の予習	30	0	30
13	9月17日(火)	講演会② 【天文の日】 地球と宇宙の境の話	34	33	67
14	10月15日(火)	映像教室② 【生き物の日】DVD視聴「潜入！ 深海大峡谷 光る生物たちの王 国」	49	11	60
15	11月2日(土)	映像教室③ 【宇宙の日】DVD視聴「宇宙飛行士 はこうして生まれた」他	59	27	86
16	12月26日(木)	学習教室⑧ 【学習の日】 書き初め	56	0	56
17	1月28日(火)	映像教室④ 【生き物の日】DVD視聴 「ほ乳類はどこから来たのか」	48	30	78
18	3月14日(土)	星の教室 【星空の日】星座早見盤の作成、 星空レクチャー	中止		
合 計			678	272	950

主要な施策の概要

(単位：円)

(校務用パソコン整備事業)

市内各小・中学校へ校務用パソコンを更新・追加整備することにより、校務の情報化を図りました。

また、校内の様々な教室で、タブレット型パソコンなどを用いてインターネット上の情報を活用した学習ができる環境整備として、校内LANの教育系・校務系を分離するとともに、教育系の無線LAN設備を行いました。

校務用パソコン整備台数

小学校（台）	中学校（台）	故障対応用（台）	合計（台）
482	253	15	750

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	学校管理費 10・2・1 (小学校費)	決 算 額	486,089,082
担 当 主 管		教 育 総 務 課 ・ 学 校 教 育 課	

(小学校運営費)

各小学校に予算を配当し、円滑な学校運営と学校教育の充実を図りました。

児童数、学級数の状況 (学校基本調査、各年度5月1日現在) ()は特別支援学級内数 (単位:学級/人)

年度 学校名	令 和 元 年 度		平 成 3 0 年 度	
	学 級 数	児 童 数	学 級 数	児 童 数
津 田 沼	25 (4)	655 (26)	23 (3)	636 (19)
大 久 保	28 (3)	818 (19)	28 (3)	833 (13)
谷 津	36 (3)	1,132 (20)	35 (3)	1,074 (11)
鷺 沼	27 (2)	798 (14)	25 (2)	750 (15)
実 籾	16 (4)	385 (28)	17 (4)	422 (29)
大 久 保 東	20 (3)	461 (17)	17	489
袖 ヶ 浦 西	11 (3)	207 (15)	9 (2)	202 (12)
東 習 志 野	32 (3)	929 (18)	35 (6)	972 (58)
袖 ヶ 浦 東	13 (2)	291 (14)	19 (8)	338 (79)
屋 敷	29 (5)	799 (29)	27 (3)	789 (14)
藤 崎	22 (3)	637 (20)	20	628
実 花	24 (4)	635 (26)	22 (4)	589 (29)
向 山	13 (1)	266 (2)	12	270
秋 津	13 (2)	240 (15)	12 (2)	236 (12)
香 澄	13 (3)	241 (11)	12 (1)	262 (5)
谷 津 南	20 (2)	537 (12)	19 (2)	499 (9)
合 計	342 (47)	9,031 (286)	332 (43)	8,989 (305)

学校図書館の状況

年 度	令和元年度	平成30年度
購入冊数 (金額)	5,866 冊 (11,324,631 円)	6,644 冊 (12,629,976 円)
基準冊数	168,960 冊	167,400 冊
年度末保有冊数	192,689 冊	189,990 冊
図書充足率	114.0%	113.5%

主要な施策の概要

(単位:円)

(小学校施設管理事業)

小学校施設の維持管理に必要な法定事項業務委託他、軽微な損耗・損傷の修繕等を行い児童の学校生活環境の向上を図りました。

(小学校空調整備事業)

小学校のすべての学級に空調設備を設置し、児童の体調管理や学習環境の向上を図りました。

(小学校備品特別整備事業)

小学校の教育振興において、学校配当予算では対応できない備品について、必要性や緊急性を考慮し、整備を行いました。

- ・チャイム（楽器） （東習志野小学校）
- ・耐火書庫 （大久保小学校） 他

(バス通学児童支援事業)

JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業に伴い、令和12年3月31日までの間、通学区の暫定措置として、谷津小学校から谷津南小学校へ通学指定校が変更となる児童に対して、定期券を交付することでバス運賃を助成しました。

また、登下校時間帯におけるバス乗り場及びバス車内の見守り対応として、安全整理員を1日当たり平均7名配置しました。

(小学校事務補助職員事業)

小学校16校に対して、学校事務補佐員を各校あたり1名配置することにより、効果的な学校運営を図りました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	教育振興費 10・2・2 (小学校費)	決 算 額	149,817,715															
担 当 主 管		学 校 教 育 課																
<p>(要保護・準要保護児童援助費及び特別支援教育就学奨励費)</p> <p>経済的な事由により、就学困難な児童に対し、学用品費等の補助を行いました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要 保 護 児 童</td> <td>74人</td> <td>80人</td> </tr> <tr> <td>準 要 保 護 児 童</td> <td>485</td> <td>463</td> </tr> <tr> <td>特 別 支 援 奨 励 費 受 給 児 童</td> <td>142</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>701</td> <td>653</td> </tr> </tbody> </table> <p>また、準要保護の基準に該当する令和2年度入学予定の新1年生に対し、入学前(3月上旬)に新入学学用品費の補助を行いました。 令和元年度 66人(平成30年度 57人)</p> <p>(被災児童就学援助事業)</p> <p>東日本大震災により被災した児童に対し、学用品費等の補助を行う事業ですが、令和元年度は該当者がいませんでした。</p>				年 度	令和元年度	平成30年度	要 保 護 児 童	74人	80人	準 要 保 護 児 童	485	463	特 別 支 援 奨 励 費 受 給 児 童	142	110	合 計	701	653
年 度	令和元年度	平成30年度																
要 保 護 児 童	74人	80人																
準 要 保 護 児 童	485	463																
特 別 支 援 奨 励 費 受 給 児 童	142	110																
合 計	701	653																
担 当 主 管		指 導 課・総 合 教 育 セ ン タ ー																
<p>(小学校教育指導事業)</p> <p>市立各小学校の教職員に授業展開で必要とされている教科書及び指導書を整備しました。</p> <p>(小学校パソコン推進事業)</p> <p>4校にタブレット型パソコンを各11台追加整備し、全ての小学校で、校内の様々な教室でも活用できるようになりました。</p>																		

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	学校建設費 10・2・3 (小学校費)	決 算 額	2,176,801,001
担 当 主 管		教 育 総 務 課	
<p>(小学校施設改善整備事業)</p> <p>小学校施設の改善、施設機能の維持保全を図るために、校舎・体育館等について、改修工事等により整備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大久保東小学校プール機械室建替工事 ・実籾小学校キュービクル取替工事 他 <p>(谷津小学校児童増加対応事業)</p> <p>J R津田沼駅南口特定土地地区画整理事業に伴う児童増加への対応として、平成28年度より一時校舎(リース)を設置し、教室等として使用しました。</p> <p>(小学校大規模改造事業)</p> <p>学校施設の計画的な老朽化対策の一環として、安全・安心な教育環境の確保のため、東習志野小学校及び谷津南小学校の一部の大規模改修工事、向山小学校及び藤崎小学校のトイレ改修工事を行いました。</p> <p>また、平成30年度からの2か年継続事業である谷津南小学校の大規模改修工事に係る設計を引き続き行うとともに袖ヶ浦東小学校の体育館トイレ改修工事の設計を行いました。</p> <p>(谷津小学校校舎改築事業)</p> <p>谷津小学校の全面改築工事を実施中です。(平成30年度から4か年継続事業)</p> <p>また、平成29年度にプールを先行解体したことから、千葉県国際総合水泳場にてプール授業を実施しました。</p> <p>(大久保小学校校舎改築事業)</p> <p>大久保小学校の全面改築工事に係る基本計画及び基本設計業務委託に着手しました。</p> <p>(令和元年度から2か年継続事業)</p>			

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	学校管理費 10・3・1 (中学校費)	決 算 額	238,346,527
------------	---------------------------	-------	-------------

担 当 主 管

教 育 総 務 課 ・ 学 校 教 育 課

(中学校運営費)

各中学校に予算を配当し、円滑な学校運営と学校教育の充実を図りました。

生徒数、学級数の状況 (学校基本調査、各年度5月1日現在) ()は特別支援学級内数 (単位:学級/人)

学 名	年 度	令 和 元 年 度		平 成 3 0 年 度	
		学 級 数	生 徒 数	学 級 数	生 徒 数
一 中		21(3)	618(17)	19(2)	615(10)
二 中		24(5)	668(31)	26(6)	711(53)
三 中		16(4)	382(23)	17(4)	422(25)
四 中		26(5)	767(28)	25(4)	731(24)
五 中		20(1)	675(8)	18	648
六 中		15(1)	457(5)	15	482
七 中		15(3)	412(20)	15(3)	420(19)
合 計		137(22)	3,979(132)	135(19)	4,029(131)

学校図書館の状況

年 度	令和元年度	平成30年度
購 入 冊 数 (金 額)	3,692冊 (7,357,660円)	4,402冊 (8,963,980円)
基 準 冊 数	96,800冊	96,960冊
年 度 末 保 有 冊 数	114,541冊	114,151冊
図 書 充 足 率	118.3%	117.7%

(中学校施設管理事業)

中学校施設の維持管理に必要な法定事項業務委託他、軽微な損耗・損傷の修繕等を行い生徒の学校生活環境の向上を図りました。

(中学校空調整備事業)

中学校のすべての学級に空調設備を設置し、生徒の体調管理や学習環境の向上を図りました。

(中学校備品特別整備事業)

中学校の教育振興において、学校配当予算では対応できない備品について、必要性や緊急性を考慮し、整備を行いました。

- ・ペダルティンパニ (第一中学校) 2台
- ・カスタムソプラノサクソフォン (第二中学校) 1台 他

(中学校事務補助職員事業)

中学校7校に対して、学校事務補佐員を各校あたり1名配置することにより、効果的な学校運営を図りました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	教育振興費 10・3・2 (中学校費)	決 算 額	78,362,904															
担 当 主 管		学 校 教 育 課																
<p>(要保護・準要保護生徒援助費及び特別支援教育就学奨励費)</p> <p>経済的な事由により、就学困難な生徒に対し、学用品費等の補助を行いました。</p> <p>要保護及び準要保護等生徒数(延べ人数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要 保 護 生 徒</td> <td>43人</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td>準 要 保 護 生 徒</td> <td>311</td> <td>305</td> </tr> <tr> <td>特別支援奨励費受給生徒</td> <td>66</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>420</td> <td>392</td> </tr> </tbody> </table> <p>また、準要保護の基準に該当する令和2年度入学予定の新1年生に対し、入学前(3月上旬)に新入学学用品費の補助を行いました。</p> <p>令和元年度 119人(平成30年度 107人)</p> <p>(被災生徒就学援助事業)</p> <p>東日本大震災により被災した児童に対し、学用品費等の補助を行う事業ですが、令和元年度は該当者がいませんでした。</p>				年 度	令和元年度	平成30年度	要 保 護 生 徒	43人	37人	準 要 保 護 生 徒	311	305	特別支援奨励費受給生徒	66	50	合 計	420	392
年 度	令和元年度	平成30年度																
要 保 護 生 徒	43人	37人																
準 要 保 護 生 徒	311	305																
特別支援奨励費受給生徒	66	50																
合 計	420	392																
担 当 主 管		指 導 課・総 合 教 育 セ ン タ ー																
<p>(中学校教育指導事業)</p> <p>市立各中学校の教職員に授業展開で必要とされる教科書及び指導書を整備しました。</p> <p>(中学校パソコン推進事業)</p> <p>授業等でICTを効果的に活用し、情報活用能力を身につけることや「わかる授業」の実現を目指しました。</p> <p>各校11台ずつ導入されているタブレット型パソコンにより、校内の様々な教室などで、ICT機器の利活用が進みました。</p>																		

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	学校建設費 10・3・3 (中学校費)	決 算 額	255,928,925
担 当 主 管		教 育 総 務 課	
<p>(中学校施設改善整備事業)</p> <p>中学校施設の改善、施設機能の維持保全を図るために、校舎・体育館等について、改修工事等により整備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一中学校 A 棟屋上防水他改修工事 他 <p>(中学校大規模改造事業)</p> <p>学校施設の計画的な老朽化対策の一環として、安全・安心な教育環境の確保のため、第四中学校の一部の改修工事及び第六中学校のトイレ改修工事を行いました。</p>			

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	10・4・1 (高等学校総務費)	決 算 額	603,193,335
担 当 主 管		習 志 野 高 校	
(非常勤講師等配置事業)			
定数教員ではまかないきれない教育課程上必要な単位授業を担当する非常勤講師や、部活動指導(補助)を担当する委嘱講師を雇用し、配置しました。			
(部活動出場奨励費)			
スポーツや文化の各分野で日頃の練習成果を存分に発揮して、全国大会、関東大会等に出場する部活動に対し、全国の高校生と競技技術を競い合うとともに交流を深めるため旅費の一部を支給し部活動の振興を図りました。			
【関東大会等】			
大会名	競技名	結 果	
第71回春季関東地区 高等学校野球大会	硬式野球	団体 2回戦敗退	
関東高等学校体育大会 10競技	ボクシング	学校対抗 2位 個人 ピン級A 優勝、フライ級B 3位 バンタム級B 準優勝、バンタム級A 1回戦敗退 ライト級A 1回戦敗退、ライト級B 3位 ウェルター級A 優勝、ミドル級A 準優勝	
	バレーボール男子	ベスト16	
	バレーボール女子	ベスト16	
	バスケットボール男子	1回戦敗退	
	柔道	団体 5位	
	弓道	団体 予選敗退	
	空手道	団体 1回戦敗退	
	剣道	団体 ベスト16 個人 3位	
	体操競技男子	団体総合 3位	
		種目別跳馬 3位	
種目別平行棒 2位			
体操競技女子	団体総合 12位		
第25回東関東吹奏楽 コンクール	吹奏楽	団体 金賞(東関東支部代表 全国大会へ)	
第38回関東高等学校弓道 個人選手権選抜大会	弓道	個人 準決勝敗退、予選敗退	
第25回東関東マーチング コンテスト	吹奏楽	団体 金賞(東関東支部代表 全国大会へ)	
第72回秋季関東地区 高等学校野球大会	硬式野球	団体 2回戦敗退	
第28回関東高等学校空手道 選抜大会	空手道	個人 -59kg級 1回戦敗退	
第25回東関東アンサンブル コンテスト	吹奏楽	団体 クラリネット四重奏 金賞(東関東支部代表 全国大会へ) フルート四重奏 金賞(全国大会出場権なし)	
第8回関東高等学校 ボクシング選抜大会	ボクシング	個人 ピン級A 準優勝、ライトフライ級B 準優勝、 フライ級B 優勝、バンタム級B 準優勝、 ライト級A 1回戦敗退、ライト級B 3位 ウェルター級A 準優勝	

主要な施策の概要

(単位：円)

【全国大会】

大会名	競技名	結果
第91回選抜高等学校野球大会	硬式野球	団体 準優勝
全日本カデ柔道体重別選手権大会	柔道	個人 73kg級 3位
第73回全日本体操種目別選手権男子トライアウト	体操競技男子	鉄棒 52位 (予選敗退) あん馬 43位 (予選敗退)
全国高等学校総合体育大会 2競技	ボクシング	学校対抗 4位 個人 ピン級 ベスト8 バンタム級 2回戦敗退、ライト級 優勝、 ウェルター級 ベスト16、ミドル級 ベスト16
	柔道	個人 60kg級 2回戦敗退
JOC ジュニアオリンピック カップ2019全日本ジュニア 体操競技選手権大会	体操競技男子	団体1部 7位
		個人総合 31位、35位、57位、67位 2人、140位
		種目別 跳馬2位、鉄棒9位、つり輪18位
		団体2部 13位
	体操競技女子	個人総合 32位、44位、92位、132位
		種目別跳馬 7位
		種目別つり輪 13位
		種目別あん馬 14位
		個人1部
		個人総合 141位、169位
団体2部 23位		
個人総合 53位、104位、179位、232位		
第101回高等学校野球選手権大会	硬式野球	団体 2回戦敗退
第67回全日本吹奏楽コンクール	吹奏楽	団体 銀賞
第8回日本学校合奏コンクール 2019全国大会グランド コンテスト	吹奏楽	団体 金賞
第32回全日本マーチング コンテスト	吹奏楽	団体 金賞
第72回全日本バレーボール 高等学校選手権大会	バレーボール男子	団体 1回戦敗退

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	10・4・2 (高等学校管理費)	決 算 額	71,373,907								
担 当 主 管		習 志 野 高 校									
(高等学校管理運営費)											
生徒が学校生活を安全かつ快適に送れる環境を提供するため、学校施設、設備等の管理及び運営を行いました。											
生徒数、学級数の状況(学校基本調査、各年度5月1日現在)											
年 度	学科名	全 日 制									
		学級数(学級)	生徒数(人)								
令和元年度	普通科	18	716								
	商業科	6	241								
	合 計	24	957								
平成30年度	普通科	18	717								
	商業科	6	240								
	合 計	24	957								
(スクールカウンセラー配置事業)											
青少年の心理に詳しい臨床心理士が、悩みを抱える生徒のカウンセリングやその対応について教職員や保護者にも指導助言を行い、学校の教育活動全般を支援しました。											
令和元年度の相談人数 生徒 234人 教職員 133人 保護者 46人											
(延べ人数) (単位：人)											
	いじめ	不登校	対人関係	問題行動	家庭	学校学級	学習進路	部活動	その他	自由来室	合計
生徒	1	0	54	0	30	11	18	70	34	16	234
教員	1	42	0	30	29	13	18	0	0	0	133
保護者	0	28	0	1	16	0	1	0	0	0	46
款 項 目 (名称)	教育振興費 10・4・3 (高等学校費)		決 算 額	32,500,050							
担 当 主 管			習 志 野 高 校								
(高等学校教育振興費)											
授業環境整備など、生徒の学習指導や部活動指導等を行いやすい環境を整え、個々の生徒の目的を達成させる指導を行いました。											
(高等学校振興備品特別整備事業)											
各教科の指導内容に沿って使用する教材備品として双眼実体顕微鏡3台、DVD化学の世界一式を整備しました。											

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	学校建設費 10・4・4 (高等学校費)	決 算 額	150,714,400
担 当 主 管		習 志 野 高 校	
<p>(高等学校施設整備事業)</p> <p>高等学校施設の施設機能の維持保全や改善を図るために、老朽化対策工事や法令に基づく点検の指摘事項の是正工事などを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 習志野高等学校普通教室棟外部改修他工事 ・ 習志野高等学校第一体育館トイレ排水管改修工事 ・ 習志野高等学校第二グラウンド室内練習場解体工事 他 			

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	10・6・1 (社会教育総務費)	決 算 額	191,134,459
担 当 主 管		社 会 教 育 課	
(社会教育委員費)			
生涯学習全般に関する施策の立案等に対し、社会教育委員から審査、助言をいただき、生涯学習の推進を図りました。			
◆社会教育委員会議の開催			
第1回 令和元年7月30日(火)開催			
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・新習志野公民館における指定管理者制度の総括的評価とその他の公民館への今後の導入について ・習志野市立中央図書館の運営について ・「習志野市立図書館 資料の収集・保存に関する方針」の改訂について ・習志野市文化振興計画の策定について ・大久保地区公共施設再生事業(生涯学習複合施設)の進捗状況について 		
第2回 令和元年11月18日(月)開催			
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度生涯学習部当初予算案について ・生涯学習部所管施設の指定管理者モニタリング結果について ・放課後子供教室について ・習志野市文化振興計画の策定の進捗状況について ・習志野市生涯学習複合施設「プラッツ習志野」の開設及び大久保地区公共施設再生事業の進捗状況等について ・習志野市スポーツ推進計画(案)のパブリックコメントの実施について ・令和元年習志野市議会第3回定例会一般質問について 		
第3回 令和2年2月7日(金)開催			
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・習志野市文化振興計画に係る各種調査の分析と骨子案について ・放課後子供教室の実施に向けたスケジュールについて ・令和2年度生涯学習部予算(案)の概要及び主要施策別重点事業について ・令和2年度社会教育関係団体に対する活動補助金(案)について ・プラッツ習志野の運営状況及び大久保地区公共施設再生事業に伴う機能集約施設の今後について ・公共施設再生計画の見直しにあたっての生涯学習部所管施設の老朽化対策等の方針について(報告) 		

主要な施策の概要

(単位：円)

(社会教育施設運営費)

生涯学習地区センターゆうゆう館の管理運営等を行い、市民の生涯学習の機会と場を提供しました。

◆生涯学習地区センターゆうゆう館利用状況

ゆうゆう館は、サークル活動や、地域の集会等に利用されました。

令和元年度		平成30年度	
利用回数	利用人数	利用回数	利用人数
3,979回	53,530人	4,707回	64,653人

※令和2年2月29日から、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館

生涯学習地区センターゆうゆう館は、平成18年4月1日から指定管理者により管理運営し、平成29年4月1日からは、市が直営で管理運営しておりましたが、令和2年3月31日をもって閉館しました。

(生涯学習推進事業)

市民が自ら進んで生涯学習に取り組めるよう生涯学習の普及・浸透、学習情報の提供に努めました。

生涯学習指導者の養成、学習機会の提供

(1) 市民カレッジの開講

スタート編	32人	22回
ステップアップ編	32人	26回

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	10・6・2 (文化振興費)	決 算 額	265,812,352
担 当 主 管		社 会 教 育 課	
(文化財審議会費)			
市内に所在する文化財の保存及び活用に関する事項について審議しました。			
文化財審議会の開催			
第1回	令和元年	8月5日	習志野市指定文化財の指定 他
第2回	令和2年	2月3日	文化財等の実績報告 他
(市史編さん委員会費)			
市史編さん委員会の開催			
第1回	令和2年	2月14日	市史調査、市史関係資料の保存と活用の報告 他
(文化振興事務費)			
芸術文化の振興を図るため、7公民館、市民ホール、ゆうゆう館、サンロードの各会場で市民文化祭を開催しました。			
	令 和 元 年 度		平 成 3 0 年 度
期 間	10月4日～11月30日		10月5日～11月25日
観 客 数	12,093人		15,014人
出 品 点 数	3,867点		4,541点
参 加 者 数	5,106人		5,306人
※台風の影響により、ゆうゆう館は開催中止・袖ヶ浦公民館は一日のみの開催。			
市内の歴史的な場所を解説する説明板等の補修を行いました。			
「山縣飛行士殉空之地碑」矢印板 鷺沼五丁目			
(旧大沢家住宅等維持管理費)			
県指定有形文化財である旧大沢家住宅の保存と活用に努めました。			
令和元年度	見学者数	5,863人	開館日数 267日
七夕飾り 令和元年6月下旬～7月7日			
旧大沢家住宅おはなし会 令和元年7月24日 参加者19人(事前申し込み)			
北側斜面法面修繕、茅葺屋根差茅修繕、消防設備取替及びポンプ小屋設置工事を実施			
(旧鴫田家住宅維持管理費)			
県指定有形文化財である旧鴫田家住宅の保存と活用に努めました。			
令和元年度	見学者数	11,495人	開館日数 294日
七夕飾り 令和元年6月下旬～7月7日			
旧鴫田家住宅落語会 令和元年9月13日 参加者38人(事前申し込み)			
旧鴫田家住宅お月見の会 令和元年9月13日 来場者71人			
放水銃用開閉ボールコック交換工事、消防設備修繕、雨戸板修繕を実施			
(埋蔵文化財管理費)			
埋蔵文化財調査室の運営管理を行い、埋蔵文化財保護行政の推進に努めました。			

主要な施策の概要

(単位：円)

(埋蔵文化財調査事業費)

開発事業計画に伴い、埋蔵文化財保護を目的とした調査を実施しました。

1. 確認調査等 15件(遺跡の性格や範囲等を確認するための調査をしました。)

No	地 点 名	取 扱 内 容
1	実籾2丁目東遺跡D地点	試掘・現状保存
2	鷺沼台4丁目遺跡第13地点	工事立会
3	辰巳台遺跡第3地点	工事立会
4	大久保駅南遺跡(4)	工事立会
5	鷺沼1丁目遺跡群I地点	慎重工事
6	津田沼4丁目遺跡第8地点	工事立会
7	実籾2丁目西遺跡第2地点	工事立会
8	花咲新田台遺跡F地点	確認調査
9	実籾2丁目東遺跡E地点	工事立会
10	鷺沼1丁目遺跡群J地点	慎重工事
11	谷津貝塚(74)	慎重工事
12	辰巳台遺跡第4地点	工事立会
13	鷺沼1丁目遺跡群K地点	慎重工事
14	鷺沼1丁目遺跡群L地点	工事立会
15	屋敷貝塚M地点	工事立会

※()内は調査地点の番号を示しています。

2. 整理作業 出土遺物の実測や分析、調査図面や写真の記録整理等を実施しました。

(習志野市芸術文化協会活動助成費)

本市の芸術活動の充実、発展を図るため、関係団体の指導育成及び活動を支援しました。

(習志野文化ホール運営費)

習志野文化ホールは、本市の文化の殿堂として活動の場の提供を通じて、芸術文化の拠点としての役割を果たしました。

1. 利用状況

	令和元年度	平成30年度
開 館 日 数	333日	81日
使 用 日 数	220日	66日
使 用 回 数	213回	68回
入 場 者 数	190,327人	62,647人

※平成30年度は、大規模改修事業により、平成30年12月31日まで休館。

※令和2年2月29日から、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、使用休止。

2. 目的別使用状況

(単位：件)

年度	クラシック 音楽	ポピュラー 歌謡	オペラ バレエ	邦楽 邦舞	演劇	映画	演芸	集・大会 発表	リハーサル 他	計
元	51	24	6	1	13	1	10	80	62	248

主要な施策の概要

(単位：円)

(習志野文化ホール助成費)

芸術活動の振興と市民文化の発展のため、補助しました。

	令和元年度	平成30年度
運営費助成金	8,947,376円	8,797,017円

(市史調査事務費)

市史に関する資料・情報の調査・収集を行い、市史関係資料の適切な保管に努めました。また、市史に関する講座、情報提供、展示などの活動も行いました。

第一次世界大戦時に習志野に収容されていたドイツ捕虜関係資料の文化財指定と、捕虜解放100周年を記念して「ナラシノの記憶ードイツ兵たちの記録が語るものー」を習志野市役所で開催しました。

展示会 令和2年1月14日(火)～1月26日(日)

講演会 令和2年1月26日(日) 入場者数321人

また、習志野のドイツ捕虜に関するガイドブック『ドイツ兵たちの習志野』を刊行しました。

(不三戸貝塚第2地点埋蔵文化財発掘調査事業)

集合住宅建築に伴い、平成28年度に実施した不三戸貝塚第2地点の埋蔵文化財発掘調査の出土品・記録類を整理しました。

(屋敷貝塚K地点埋蔵文化財発掘調査事業)

宅地造成に伴い、平成30年度に実施した屋敷貝塚K地点埋蔵文化財発掘調査の出土品・記録類を整理しました。

(屋敷貝塚L地点埋蔵文化財発掘調査事業)

個人住宅建築に伴い、屋敷貝塚L地点の埋蔵文化財発掘調査を実施しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	10・6・3 (公民館費)	決 算 額	270,233,761
------------	---------------	-------	-------------

担 当 主 管	公 民 館 ・ 市 民 会 館
---------	-----------------

(公民館運営審議会費)

公民館における方針、事業、施設提供等の運営について、調査審議しました。

公民館運営審議会の開催

- 第1回 令和元年 5月28日 習志野市生涯学習複合施設の現状について 他
- 第2回 令和元年 9月24日 実花公民館・袖ヶ浦公民館・谷津公民館への指定管理者制度導入について 他
- 第3回 令和2年 2月12日 令和2年度公民館事業計画(案)について 他

(公民館講座費)、(公民館管理運営費)

市内7公民館の管理運営を行いました。(新習志野公民館は指定管理館。)

1. 公民館活動の促進

各種学級、講座の開催をはじめ、ふれあい相談(学習相談)を推進し、地域行事及び社会教育関係団体による活動の支援など、生涯学習活動の場を提供しました。

領域	事業名	会場	開設学級 (学級)	事業回数 (回)	学習時間 (時間)	参加者数 (人)
家庭教育	幼児家庭教育学級	全公民館	7	79	161	821
	PTA家庭教育学級	全公民館	30	88	183	1,998
	育児講座	菊田・中央・ 屋敷・実花・ 袖ヶ浦・新習志野	6	35	64	319
	親と子のふれあい講座・ すくすく親子サロン	菊田・屋敷・ 谷津・新習志野	5	30	51	315
	よちよち親子サロン	新習志野	1	5	10	56
少年親子	子ども講座	全公民館	42	54	110	1,209
	子ども映画会・子どもシネマ	中央・屋敷・ 実花・袖ヶ浦・ 谷津	6	6	12	411
	子ども影絵講座	菊田	1	2	4	8
	子どもの部屋 (放課後対応事業)	全公民館	7	400	678	4,611
	花いっぱいボランティアク ラブ	実花	1	10	10	300
	菊田かるた大会	菊田	1	1	2	38
	森の紙芝居屋さん	菊田	1	5	5	75
	子ども伝統文化教室	中央	1	1	2	19
	何でもトライ	屋敷	1	4	9	160
	お囃子太鼓	実花	1	3	6	60
	和太鼓倶楽部	袖ヶ浦	1	13	26	252
	和太鼓 in ならしの	袖ヶ浦	1	1	3	520
	ザ チャレンジ	新習志野	4	4	8	35
アウトドア体験講座	新習志野	1	1	8	16	
青年	青年講座	中央	1	3	5	25
	ユースリーダー育成講座	新習志野	1	8	29	42
	地域とつながるボラ活	谷津	1	6	18	57

主要な施策の概要

(単位：円)

領域	事業名	会場	開設学級 (学級)	事業回数 (回)	学習時間 (時間)	参加者数 (人)
成人	市民カレッジ スタート編 (公民館で学ぼう)	全公民館	7	14	21	373
	健康生き生き講座	菊田	2	5	12	100
	人生百年教養講座	菊田	2	5	9	75
	公民館で学ぶ 「藤崎の富士講」	菊田	1	2	4	30
	絵手紙講座	菊田	1	3	6	45
	音楽を楽しむ	中央	2	4	7	186
	世界遺産を巡る	中央	1	2	4	55
	歴史探訪	中央	2	2	4	65
	エンジョイ ニューラ イフ	屋敷	2	5	10	65
	屋敷寺子屋塾	屋敷	1	8	16	124
	こころとからだの リフレッシュ	屋敷	2	5	10	58
	子育て支援講座 ハッピークラフト	実花	1	3	6	28
	歴史探訪ウォーク	実花	1	9	27	243
	実花タウンカレッジ	実花	2	2	4	100
	シニア講座	実花	2	5	12	121
	大人の教養講座	袖ヶ浦	1	2	4	42
	身近な場所の植物観察	袖ヶ浦	1	10	20	258
	花のある暮らし	袖ヶ浦	4	4	8	41
	健康いいこと講座	谷津	2	5	8	123
	大人の学び講座 ～基礎から学ぼう～	谷津	3	11	22	181
	谷津マザーズクッキング	谷津	1	2	6	39
	生活悠々講座	新習志野	5	12	24	196
	子育てリフレッシュ講座	新習志野	3	7	14	68
歴史学びウォーク講座	新習志野	1	2	4	38	
クッキング ザ おうちカフェ	新習志野	2	6	12	80	
高齢者	寿学級	全公民館	7	257	569	4,830
	いきいき講座	新習志野	2	4	8	135
地域協働・文化活動	地区学習圏会議	全公民館	7	—	—	—
	館報発行	全公民館	7	10	—	—
	市民文化祭	全公民館	7	18	—	10,099
	森の音楽会	菊田	1	1	2	1,350
	菊田の杜コンサート	菊田	1	1	2	190

領域	事業名	会場	開設学級 (学級)	事業回数 (回)	学習時間 (時間)	参加者数 (人)
地域協働・文化活動	きくたこどもまつり	菊田	1	1	6	2,600
	にんじんまつり	中央	1	1	3	957
	ハミングコンサート	中央	1	1	3	700
	みな友会 主催行事	屋敷	1	4	12	1,907
	学社連携事業	屋敷	2	2	4	153
	サークル研修会	屋敷	1	1	2	30
	みはなバザー	実花	1	1	3	648
	ロビーふれあい事業	実花	3	3	8	1,188
	フレンドシップ コンサート	袖ヶ浦	1	1	3	798
	ライトアップ・セレモニー&ロ ビーコンサート	袖ヶ浦	1	1	2	139
	年末年始子ども向け事業	袖ヶ浦	3	3	7	1,856
	ロビーコンサート	谷津	2	2	4	300
	バラの街♪音楽会	谷津	1	1	3	1,347
	ちびっこクリスマス会	谷津	1	1	2	370
	谷津公民館バザー	谷津	1	1	2	347
	新習パレット	新習志野	7	7	18	960
海辺のコンサート	新習志野	1	1	3	648	
合 計			234	1,217	2,344	45,633

2. 公民館利用状況

館名		菊田	大久保	中央	屋敷	実花	袖ヶ浦	谷津	新習志野	合 計
区分										
令和元年度	回数	3,950 回	2,574 回	4,513 回	1,241 回	1,826 回	4,846 回	5,111 回	4,543 回	28,604 回
	人数	57,199 人	32,769 人	55,807 人	20,663 人	25,560 人	70,620 人	77,272 人	70,543 人	410,433 人
平成30年度	回数	4,762 回	6,500 回	—	1,577 回	2,030 回	5,551 回	5,758 回	5,154 回	31,332 回
	人数	67,647 人	85,142 人	—	26,121 人	28,292 人	81,290 人	86,490 人	77,718 人	452,700 人

(公民館施設整備事業)

公民館施設の老朽化、設備の経年劣化による改修工事を行い、安心・安全な学習環境の整備を行いました。

袖ヶ浦公民館 空調機器設備更新工事 他

主要な施策の概要

(単位:円)

(市民会館管理運営費)

市民会館利用状況

	令和元年度	平成30年度
利用回数	126回	287回
利用人数	19,944人	53,165人

市民会館は、令和元年8月末をもって閉館となりました。

(市民会館舞台操作及び受付業務委託事業)

舞台操作及び受付業務を委託することにより、円滑な運営を行いました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	10・6・4 (図書館費)	決 算 額	283,439,980
担 当 主 管		中 央 図 書 館	

(図書館管理運営事業)

中央図書館^(※)及び指定管理館4館の管理運営を行いました。

令和元年11月に開館した中央図書館では、開館日の拡大、開館時間の延長を行い、学習機会を拡大しました。

※大久保図書館が令和元年9月1日付けで名称変更。

1. 利用状況

(1) 図書貸出冊数及び登録者数

(単位：冊、人)

館 名	貸出冊数	うち雑誌 貸出冊数	登録者数	開 館 日 時 等
中央図書館	211,353	15,620	17,102	火～日 AM9:00～PM8:00 ※旧大久保図書館 火水金土日 AM9:00～PM5:00 木 AM9:00～PM7:00
東習志野図書館	123,203	9,472	6,807	火水木金日 AM9:00～PM5:00、 土 AM9:00～PM7:00
新習志野図書館	180,201	12,593	10,067	火水木金日 AM9:00～PM5:00、 土 AM9:00～PM7:00
移動図書館	23,612	119	2,995	
新習志野合計	203,813	12,712	13,062	
藤崎図書館	84,269	6,807	4,668	火水木金日 AM9:00～PM5:00、 土 AM9:00～PM7:00
谷津図書館	340,835	27,696	13,797	火水木金日 AM9:00～PM5:00、 土 AM9:00～PM7:00
合 計	963,473	72,307	55,436	

(2) 視聴覚資料貸出本数

(単位：本)

	DVD	C D	ビデオ	合 計
貸出本数 (全館計)	9,321	5,138	4	14,463

(3) 視覚障がい者用録音資料貸出本数

貸出本数	カセット (中央図書館)	貸出数 0タイトル (0本)
	DAISY (中央図書館)	貸出数 118タイトル (118本)

(4) リクエスト件数 (図書・雑誌・視聴覚資料)

(単位：件)

中央図書館	東習志野図書館	新習志野図書館	藤崎図書館	谷津図書館	合 計
47,522	28,602	42,180	21,703	70,963	210,970

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 子どもおはなし会		(単位：回、人)		
館名	事業名	開催日時	回数	参加人数
中央図書館	おはなし会	通年(毎週水曜日)	20	78
	えほんのじかん	通年(第2水曜日)	5	43
	保育所おはなし会	通年(毎週水曜日)	10	298
	幼稚園おはなし会	学期1~2回	1	21
	こども園おはなし会	学期1~2回	3	85
	親子でおはなし会	5月1日	1	7
	七夕おはなし会	7月3日	1	10
	クリスマスおはなし会	12月25日	1	7
東習志野図書館	おはなし会(5歳~就学前)	通年(第2・第4木曜日)	18	38
	おはなし会(小学生)	通年(第2・第4木曜日)	18	50
	えほんのじかん	通年(第2金曜日)	10	139
	こども園おはなし会	不定期	6	147
	こわ~いおはなし会	8月22日	2	19
	クリスマスおはなし会	12月12日	2	6
新習志野図書館	おはなし会	通年(第1・第3木曜日)	21	95
	えほんのじかん	通年(第4木曜日)	10	43
	クリスマスおはなし会	12月19日	1	6
藤崎図書館	おはなし会	通年(第1・第3木曜日)	21	54
	えほんのじかん	通年(第1木曜日)	11	75
	保育所おはなし会	通年月1回(木曜日)	5	115
	こども園おはなし会	通年月1~2回(水曜日)	14	418
	クリスマスおはなし会	12月19日	1	8
谷津図書館	おはなし会	通年(第2・第4木曜日)	20	164
	えほんのじかん	通年(第2・第4木曜日)	21	468
	幼稚園おはなし会	不定期	10	262
	こわ~いおはなし会	7月20日	1	18
	ハロウィンおはなし会	10月19日	1	15
	クリスマスおはなし会	12月12日	1	16

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 成人向け講座

(単位：人)

館名	事業内容(講師)	開催日	参加人数
中央図書館	家庭で楽しむ絵本の選び方講座 乳児向け編 (大久保図書館職員)	5月18日	3
	はじめての読み聞かせ講座～おはなし会のすすめ方～ (習志野文庫連絡会)	6月26日	6
	児童文学講演会 身近なところに不思議がいっぱい! (科学読物研究会)	6月30日	11
	認知症予防のための図書館利用術(結城俊也)	12月1日	46
	家庭で楽しむ絵本の選び方講座 幼児向け編 (中央図書館職員)	2月15日	14
東習志野図書館	小さな朗読館『ならしの』～感動をつなぐ朗読をめざして～ (ならしの朗読サークル「茜」)	6月2日	53
	落語会(二代目 月の家小圓鏡)	7月7日	35
	大人のためのおはなし会 (東習志野図書館スタッフ)	9月21日	4
	年賀状の書き方教室(阿萬光子)	11月30日	14
	メリークリスマス☆心に沁みるギターと歌のアフタヌーンLIVE『お馴染みのスタンダードから日本の歌まで』 (岩見淳三&YAYOI)	12月21日	44
新習志野図書館	フラワーアレンジメント教室(花衛門スタッフ)	6月19日	16
	暦のおはなし～月からカレンダーを作るには～ (唐崎健嗣)	12月14日	12
	健康長寿はお口のキレイから 歯医者さんから聞く 最新の虫歯・歯周病予防(小杉宗弘)	2月16日	10
藤崎図書館	オリジナル表紙の手帳を作ろう (藤崎図書館スタッフ)	5月29日	10
	読書会 梶井基次郎著『檸檬』 (藤崎図書館スタッフ)	9月28日	6
	大人の塗り絵講座(門馬朝久)	11月16日	14
	新春藤崎寄席(二代目 月の家小圓鏡)	1月25日	23
谷津図書館	調べ学習の進め方講座(中村伸子)	7月2日	17
	JAZZの魅力 エキサイティングサウンド 原田俊太郎トリオ (原田俊太郎トリオ)	2月16日	75

4. 子ども読書の日記念事業

(単位：人)

館名	事業内容(講師)	開催日	参加人数
中央図書館	おはなしはたのしい! 2019春 (習志野文庫連絡会)	4月27日	20

主要な施策の概要

(単位：円)

5. 子ども講座

(単位：人)

館名	事業内容(講師)	開催日	参加人数
中央図書館	ぬいぐるみのおとまり会(大久保図書館職員)	6月15日 6月22日	36
	科学工作教室 ぼくの・わたしのいまいるところ(科学読物研究会)	7月13日	10
東習志野図書館	ぬいぐるみおとまり会(東習志野図書館スタッフ)	4月4日	17
	こどもセンターおはなし会(東習志野図書館スタッフ)	6月12日	28
	七夕工作会(東習志野図書館スタッフ)	6月22日	13
	移動谷津干潟 in 東習志野図書館～カニやヤドカリとあそぼう～(星野七奈)	8月25日	21
	親子でわらべうた(三浦久美・田中智和子)	11月7日	6
新習志野図書館	おやこでたのしむおはなし会 絵本作家 とよたかずひこさんをおむかえして(とよたかずひこ)	4月20日	69
	夏休み工作教室 すきな絵をかいてじぶんだけのマグカップをつくろう!(鈴木淳子)	7月31日	13
	夏休みお楽しみおはなし会(新習志野図書館スタッフ)	8月25日	6
	図書館てつだい隊(新習志野図書館スタッフ)	7月20日～ 8月31日	13
	谷津干潟の青空図書館&秋の自然遊び 移動図書館きぼう号がやってくる!(新習志野図書館スタッフ)	11月4日	24
藤崎図書館	夏休み読書感想文教室(阪田和子・谷岡典子)	7月31日	10
	夏休み人形劇(人形劇サークル さくらんぼ)	8月25日	19
	えいごであそぼう(ジョセフ・ヒバート)	12月14日	18
谷津図書館	上野動物園元園長が語る 動物園を楽しもう(小宮輝之)	4月28日	36
	親と子のわらべうた(三浦久美・田中智和子)	5月30日	67
	コウモリの観察会(星野七奈・永井祐紀)	7月27日	28
	図書館てつだい隊(谷津図書館スタッフ)	7月20日～ 9月1日	13
	恐竜博士がやってくる～最新恐竜学2019～(真鍋真)	9月15日	74
	やつとしょかん人形劇場(人形劇団 座・まりりん)	11月30日	82

6. 子ども図書館員

(単位：人)

館名	開催期間	事業内容(対象)	参加人数
中央図書館	7月25日・26日、8月8日・9日	夏休み子ども1日図書館員 (小学4～6年生)	14
東習志野図書館	7月24日・26日、8月7日・9日		11
新習志野図書館	7月23日・25日・26日・30日		10
藤崎図書館	7月20日・21日・27日・28日		5
谷津図書館	7月24日・26日、8月21日・23日		13

主要な施策の概要

(単位：円)

7. 第38回核兵器廃絶平和都市宣言記念展

(単位：人)

館名	開催期間	事業内容	入場者数
新習志野図書館	8月3日～8月9日	核関係資料の展示・関係図書貸出	2,546
東習志野図書館	8月13日～8月18日	核関係資料の展示・関係図書貸出	1,287

8. レファレンス（読書相談）件数

(単位：件)

中央図書館	東習志野図書館	新習志野図書館	藤崎図書館	谷津図書館	合計
3,693	2,294	2,412	1,990	3,977	14,366

9. 図書館ボランティア

(単位：人)

活動図書館別登録人数	中央図書館	東習志野図書館	新習志野図書館	藤崎図書館	谷津図書館	合計	複数館の登録者を含む
	0	5	11	2	14	32	
活動内容別登録人数	書架整理	郷土資料整理	寄贈図書整理	環境整備	おはなし会	合計	2種類の活動登録者を含む
	23	0	5	1	4	33	

(図書館資料整備事業)

市民の自主的、自発的な学習活動を支援するため、幅広い分野の図書館資料を収集・整備しました。

1. 整備状況

(1) 図書

(単位：冊)

事項 館名	平成30年度末蔵書冊数	令和元年度受入冊数				令和元年度払出冊数			令和元年度末蔵書冊数
		購入冊数	寄贈冊数	移管冊数	計	除籍冊数	移管冊数	計	
中央	109,228	6,138	1,120	4,643	11,901	1,320	0	1,320	119,809
東習志野	53,835	2,416	370	0	2,786	2,481	401	2,882	53,739
新習志野	76,570	2,780	397	0	3,177	3,029	3,019	6,048	73,699
移動	5,829	495	42	1	538	122	0	122	6,245
新習志野合計	82,399	3,275	439	1	3,715	3,151	3,019	6,170	79,944
藤崎	44,905	1,465	96	0	1,561	749	323	1,072	45,394
谷津	84,123	3,565	709	0	4,274	3,996	901	4,897	83,500
合計	374,490	16,859	2,734	4,644	24,237	11,697	4,644	16,341	382,386

(2) 視聴覚資料

(単位：本)

事項 館名	資料種別	平成30年度末所蔵本数	令和元年度受入本数			令和元年度除籍本数	令和元年度末所蔵本数
			購入本数	寄贈本数	計		
中央図書館	DVD	1,860	104	12	116	9	1,967
	CD	805	73	0	73	17	861
	ビデオ	276	0	0	0	0	276
	合計	2,941	177	12	189	26	3,104
谷津図書館	DVD	1,564	99	12	111	7	1,668
	CD	813	77	0	77	6	884
	ビデオ	0	0	0	0	0	0
	合計	2,377	176	12	188	13	2,552
合計	DVD	3,424	203	24	227	16	3,635
	CD	1,618	150	0	150	23	1,745
	ビデオ	276	0	0	0	0	276
	合計	5,318	353	24	377	39	5,656

主要な施策の概要

(単位：円)

(3) 視覚障がい者用録音資料 (単位：タイトル、()内は保有本数)

資料名 (所蔵館名)	平成30年度末 保有数	令和元年度受入本数		令和元年度 除籍数	令和元年度末 保有数
		購入数	寄贈数		
カセット (中央図書館)	603 (2,824本)	0 (0本)	0 (0本)	0 (0本)	603 (2,824本)
DAISY (中央図書館)	393 (397本)	36 (36本)	5 (5本)	0 (0本)	434 (438本)

(注) カセットは1タイトルが複数のカセットに分割されているため、タイトル数と保有本数は一致しない。

DAISYは同一タイトルを複数所有しているため、タイトル数と保有本数は一致しない。

2. 令和元年度末分類別所蔵状況

(1) 図書

(単位：冊)

館名	分類											
	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	児童	合計
中央図書館	16,346	2,594	7,298	9,741	4,326	5,115	1,959	6,808	1,178	34,016	30,428	119,809
東習志野図書館	2,437	1,200	3,127	4,197	2,296	2,873	1,017	3,048	548	16,202	16,794	53,739
新習志野図書館	3,093	1,845	5,088	6,585	3,206	4,504	1,795	4,925	1,003	19,954	21,701	73,699
移動図書館	3	8	13	36	23	535	21	36	7	1,340	4,223	6,245
新習志野合計	3,096	1,853	5,101	6,621	3,229	5,039	1,816	4,961	1,010	21,294	25,924	79,944
藤崎図書館	1,674	569	1,974	1,891	1,542	2,326	644	3,138	453	6,865	24,318	45,394
谷津図書館	3,307	2,469	5,231	6,830	5,687	5,542	1,919	4,884	1,028	20,655	25,948	83,500
合計	26,860	8,685	22,731	29,280	17,080	20,895	7,355	22,839	4,217	99,032	123,412	382,386

(2) 視覚障がい者用録音資料

(単位：タイトル)

資料名 (所蔵館名)	分類											
	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	合計	
カセット (中央図書館)	2	10	17	13	10	3	1	18	1	528	603	
DAISY (中央図書館)	2	1	9	3	5	0	0	4	0	410	434	

(図書館施設整備事業)

老朽化した藤崎図書館のエレベーターの電動機を交換しました。また、令和元年11月に開館した中央図書館において図書館情報システムが運用できるよう、光回線やLAN配線の整備工事を行いました。

- ・ 藤崎図書館 エレベーター電動機交換工事
- ・ 習志野市生涯学習複合施設 図書館情報システム用LAN配線工事 他

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	10・6・5 (青少年費)	決 算 額	13,668,721
---------------	---------------	-------	------------

担 当 主 管

社 会 教 育 課 ・ 青 少 年 セ ン タ ー

(青少年問題協議会費)

心身ともに健やかな青少年を育成するための総合的施策について調査審議しました。

青少年問題協議会の開催

令和元年7月31日 ・ 成年年齢引下げ後の成人式の実施について

(青少年健全育成事業)

青少年相談員、子ども会育成会、リーダースクラブ等青少年育成団体の活動に対して補助しました。

<青少年活動>

事 業 名	会 場	参 加 者 数
すぽ一つゆきがっせん	東部体育館	137人
子ども会夏期キャンプ	富士吉田青年の家	101人

(成人式事務費)

新成人の門出を祝福し、新たに生じた権利と義務についての自覚を促しました。

「成人式典」「新成人を祝う集い」

期 日 令和2年1月13日(月・祝)

会 場 習志野文化ホール

対 象 者 2,123人(平成31年 2,167人)

式典参加者 1,127人(平成31年 1,064人)

両行事参加者 1,224人(平成31年 1,208人)

(青年館運営費)

青少年の健全な育成を図るため、青少年及び青少年育成団体の研修等の場として藤崎青年館の維持管理運営を行いました。

藤崎青年館利用状況

年 度 \ 区 分	青 少 年	一 般	合 計
令和元年度	721人	3,922人	4,643人
平成30年度	339人	4,934人	5,273人

主要な施策の概要

(単位：円)

(青少年センター運営協議会費)

青少年センターの青少年の健全育成、非行防止活動が総合的かつ計画的に実践されるよう、活動状況を審議しました。

青少年センター運営協議会の開催

- 第1回 令和元年 5月13日 青少年センターの事業計画について 他
- 第2回 令和2年 2月12日 青少年センター事業実施状況について 他

(青少年センター運営費)

青少年の非行防止と、健全育成のための啓発活動及び各関係機関との連絡調整を行いました。

- ・千葉県青少年補導センター連絡協議会の参加
- ・子ども110番の家設置 912軒

(青少年相談指導事業)

青少年の健やかな成長と家庭教育への支援を図ると共に関係機関との密接な連携により、青少年にとって有害な環境の浄化活動を推進し問題行動の防止に努めました。

事業活動	会場	事業回数	参加人数
街頭補導活動	市内全域	601回	1,270人
研修	千葉県警察本部・千葉少年鑑別所他	2回	101人
少年野球大会	第一カッター野球場 他	(新人・春季・夏季) 3回	745人

(単位：円)

款項目(名称)	10・6・6(少年自然の家費)	決算額	83,359,591
担当主管		鹿野山少年自然の家	

(少年自然の家管理運営費)

教育課程の一環としてセカンドスクールという位置づけのもと、豊かな自然環境の中で、集団宿泊学習や野外活動を通して、幼児・児童の心身の健康保持増進を図るため、鹿野山少年自然の家の管理運営を行いました。

1. 少年自然の家利用状況(主催事業も含む)

区分	令和元年度		平成30年度	
	団体数	利用延人数	団体数	利用延人数
学校教育利用	40団体	9,834人	60団体	14,686人
学校教育団体	2	92	4	222
社会教育利用	8	557	10	732
計	50	10,483	74	15,640

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 令和元年度主催事業

月	期 日	事業名	事 業 内 容	参加人数 (延人数)
7	13日～14日	親子で体験夏1	テント設営・飯盒炊飯・ナイトハイク 川遊び	58人
8	1日～2日	親子で体験夏2	テント設営・飯盒炊飯・ナイトハイク 川遊び	34
合 計				92

3. 施設参観利用状況（日帰り）

区分	令和元年度		平成30年度	
	団 体 数	利 用 者 数	団 体 数	利 用 者 数
施設参観利用	2 団体	77 人	1 団体	38 人

(鹿野山セカンドスクール事業)

全小学校4年生～6年生を対象に年1回、2泊3日の自然体験学習を計画していましたが、令和元年9月に発生した台風15号の被害により、2学期の事業が延期となり、4・5年生については3学期に1泊2日で実施しました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月25日以降に計画していた向山小学校の1年生～6年生を対象とした「わくわく鹿野山」事業、谷津小学校と袖ヶ浦東小学校の4・5年生セカンドスクール事業は中止としました。

なお、特別支援学級の宿泊学習は実施しました。

- ・バス配車台数 174台

(少年自然の家施設整備事業)

施設の改善、施設機能の保全を図るため、施設・設備等の整備・改修を行いました。

- ・食堂エアコン取付工事
- ・浴室屋根防水シート張替工事 他

また、台風の被害を受けた施設の改修工事を行いました。

- ・1階下足室・2階標本展示ホール及び体育館入口等天井張替工事
- ・1階・2階・3階・4階コンセント・照明器具・ファンコイル等一部漏電工事 他

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	10・6・7 (青年の家費)	決 算 額	27,002,619
---------------	----------------	-------	------------

担 当 主 管

富 士 吉 田 青 年 の 家

(青年の家管理運営費)

青少年等が各種の研修、体育、野外活動等を富士山の自然の中で体験できる宿泊研修施設として管理運営を行いました。

1. 青年の家利用状況

区 分		宿 泊	日 帰	キャンプ	計
令和元年度	団 体 数	121 団体	795 団体	3 団体	919 団体
	利 用 者 数	6,216 人	4,674 人	221 人	11,111 人
	青少年	4,491	2,484	193	7,168
	一 般	1,725	2,190	28	3,943
平成30年度	団 体 数	129 団体	716 団体	4 団体	849 団体
	利 用 者 数	6,588 人	5,273 人	395 人	12,256 人
	青少年	4,675	2,426	367	7,468
	一 般	1,913	2,847	28	4,788

2. 主催事業参加状況

事 業 名	期 間	令和元年度参加者数 (定員50人程度)
春の催し 山菜へのいざない	令和元年5月11日～12日	21人
夏の催しサマーキャンプ入門編	令和元年7月13日～15日	24人
実りの秋の催し1 ブドウ狩り体験	令和元年9月28日～29日	34人
合 計		79人

3. 富士吉田体育館利用状況

	令 和 元 年 度	平 成 3 0 年 度
利 用 団 体 数	224 団体	211 団体
利 用 者 数	7,288 人	8,471 人
減 免 者 数	5,049 人	4,283 人
総 利 用 者 数	12,337 人	12,754 人

※ 減免対象者は習志野市内中学校の自然体験学習等の利用等。

(青年の家施設整備事業)

利用者が安全に施設を使用できるよう青年の家の環境整備に努めました。

- ・非常用照明器具蓄電池交換工事

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	10・6・8 (こども会館費)	決 算 額	18,585,047
------------	-----------------	-------	------------

担 当 主 管

あ づ ま こ ど も 会 館

(こども会館管理運営費)

児童の健全育成を図り、子どもの居場所づくりのための会館を管理運営しました。

1. こども会館利用状況

区分 年度	幼 児	小学生	中学生	一 般	合 計
令和元年度	305 人	6,657 人	530 人	656 人	8,148 人
平成30年度	433 人	7,824 人	1,163 人	917 人	10,337 人

2. 事業参加状況

事 業 名	事 業 回 数	令和元年度参加者数	平成30年度参加者数
卓 球 教 室	2 回	35 人	51 人
絵 画 教 室	6	99	101
書 道 教 室	3	57	60
将 棋 教 室 ※開催中止	0	0	30
そ の 他	16	502	423
合 計	27	693	665

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	10・6・9 (大久保地区複合施設費)	決 算 額	85,944,588
担 当 主 管		社 会 教 育 課	

(大久保地区複合施設管理運営費)

大久保地区公共施設再生事業により、本市の生涯学習の新たな拠点として習志野市生涯学習複合施設「プラッツ習志野」を整備し、令和元年11月4日に開館しました。プラッツ習志野は、「中央公民館」、「中央図書館」、「市民ホール」、「中央公園体育館」、「中央公園テニスコート」、「中央公園パークゴルフ場」等が複合した施設で、習志野大久保未来プロジェクト(株)を指定管理者に指定し、管理運営を行っています。(中央図書館を除く。)

1. 市民ホール利用状況

	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	56回	43回	32回	30回	0回	161回
利用人数	5,089人	3,105人	1,730人	2,255人	0人	12,179人

2. 中央公園スポーツ施設利用状況

		11月	12月	1月	2月	3月	合計
体 育 館	利用件数	156件	175件	180件	184件	—	695件
	利用人数	1,250人	1,456人	1,507人	1,569人	—	5,782人
テニスコート	利用件数	39件	45件	44件	51件	12件	191件
	利用人数	209人	200人	185人	226人	43人	863人
パークゴルフ場	利用件数	—	645件	1,214件	1,665件	—	3,524件
	利用人数	—	3,999人	5,631人	7,143人	—	16,773人
スポーツ施設計	利用件数	195件	865件	1,438件	1,900件	12件	4,410件
	利用人数	1,459人	5,655人	7,323人	8,938人	43人	23,418人

※中央公民館及び中央図書館の事業概要については、公民館費、図書館費の該当頁に他館と併せて記載しています。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、プラッツ習志野は令和2年2月29日から利用を休止しましたが、テニスコートは、3月25日に利用を一時再開しました。

※パークゴルフ場は、台風15号の被害等により令和元年12月11日まで休場しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	10・7・1 (保健体育総務費)	決 算 額	127,656,865
担 当 主 管		学 校 教 育 課	

(児童・生徒・教職員健康管理費)

児童・生徒・教職員の健康管理のため、各種検診や健康診断等を行い、健康状態の把握及び疾病や異常の早期発見に努めました。また、その結果により、受診勧奨や保健指導を行い、自分自身の健康保持増進を図れるような学校保健活動を展開しました。

1. 児童・生徒の健康を守るための施策

事 業 名	対 象 者	受 検 者	
定 期 健 康 診 断	小・中・高の児童・生徒全員 (平成28年度より運動器検診実施)	13,965人	
結 核 検 診	問診・診察 小・中の児童・生徒全員 (小・中の児童・生徒全員に結核検診問診調査を実施し、診察が必要な児童生徒に学校医による診察を行いました。)	12,988	
	胸 部 エ ッ ク ス 線 撮 影	高1の生徒全員	320
	精 密 検 査	結核検診、胸部エックス線撮影の結果、精密検査が必要と認められた者	55
尿検査(糖・蛋白・潜血)	小・中・高の児童・生徒全員	13,898	
心 電 図 検 査	小1・中1・高1の児童・生徒全員及びその他校医が指示した者	3,110	
脊 柱 側 彎 症 検 査	ア. 小5・中1の児童・生徒全員 (スコリオ検査)	2,754	
	イ. スコリオ検査の結果、前年度低線量エックス線撮影の結果及び運動器検診で医師より指摘があった者 (低線量エックス線撮影)	422	
就 学 時 健 康 診 断	令和2年度小学校入学予定者	1,479	

※学校保健安全法施行規則の一部等改正により、平成28年度より座高、寄生虫卵の有無の検査が必須項目から削除されました。

2. 学校職員の健康を守るための施策

事 業 名	対 象 者	受 検 者
定 期 健 康 診 断	幼・小・中・高の教職員 (34歳以下、36~38歳)	212人
	小・中・高の教職員 (35歳、39歳以上)	68
尿検査(糖・蛋白・潜血)	幼・小・中・高の教職員	325
胸 部 エ ッ ク ス 線 撮 影	幼・小・中・高の教職員	364
胃 部 検 査	幼・小・中・高の40歳以上の教職員	34
ス ト レ ス チ ェ ッ ク	幼・小・中・高の職員	833

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 日本スポーツ振興センター災害共済保険の加入

・対象者…小・中・高等学校の児童・生徒全員

	令和元年度	平成30年度
加入者数	13,997人	14,000人
適用を受けた災害件数	1,116件	1,111件

4. 保健・安全・給食関係職員の資質向上のための研修他

事業名	対象名	受講者
健康教育関係研修	保健主事、給食指導主任、養護教諭、栄養士等	90人
学校保健業務検討会	小・中・高の養護教諭	97
調理員全体研修会	調理員	70

担当主管

指導課

(学校体育推進事業)

習志野市小中学校体育連盟に対し補助金を交付することにより、各種体育大会の開催等、市内小中学校における体育の健全な発達と児童・生徒の健康増進を図りました。また、各小中学校の部活動で必要となる用具等の整備を行いました。

(部活動支援事業)

専門的な指導力を備えた指導者を必要とする中学校に対して、民間の指導者を派遣することにより、生徒にスポーツの楽しさ・爽快さ・達成感等を体験する機会を豊かにし、生涯にわたりスポーツに親しむ基礎を培うとともに、運動部活動と地域社会の連携を図りました。

・配置校 第一、第二、第三、第四、第六、第七中学校 1人配置
第五中学校 2人配置

計 8人

学校名	種目
第一中学校	バスケットボール
第二中学校	野球
第三中学校	ソフトテニス
第四中学校	女子バレーボール
第五中学校	剣道・柔道
第六中学校	サッカー
第七中学校	ソフトテニス

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	10・7・2 (社会体育費)	決 算 額	88,007,912
担 当 主 管		生 涯 ス ポ ー ツ 課	
(スポーツ推進審議会)			
平成25年度に策定した「習志野市スポーツ推進計画」の進捗状況の確認、評価、市民ニーズの把握等を目的とした「スポーツ・運動に関する市民アンケート」の報告書の内容及び次期スポーツ推進計画の策定等について検討しました。			
【審議会の開催状況】			
第1回	令和元年 7月10日	習志野市スポーツ推進計画の平成30年度事業評価について 次期スポーツ推進計画について	
第2回	令和元年11月 6日	習志野市スポーツ推進計画(案)の諮問について 習志野市スポーツ推進計画(案)について	
第3回	令和2年 2月 5日	習志野市スポーツ推進計画の策定について 習志野市スポーツ推進計画(案)に対する答申について	
(社会体育事務費)			
市民が気軽にスポーツ活動へ参加し楽しむことができ、健康づくり・コミュニティづくりにつながるよう、総合型地域スポーツクラブの活動を支援しました。			
【総合型地域スポーツクラブの育成】			
市内3クラブの情報交換を目的とした、習志野市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会運営委員会を6回開催しました。			
【各クラブの状況】			
1. 第七中学校区 NPO法人習志野ベイサイドスポーツクラブ(NBS)平成13年度設立 ・理事会の開催:2回 ・会 員 数:521人 ・活 動 状 況:定期活動16種目(延べ897回開催 参加者13,730人)			
2. 第四中学校区 NPO法人習志野イースタンススポーツクラブ(NES)平成15年度設立 ・理事会の開催:6回 ・会 員 数:266人 ・活 動 状 況:定期活動14種目(延べ625回開催 参加者11,439人)			
3. 第二、第六中学校区 NPO法人習志野中央スポーツクラブ(中央)平成17年度設立 ・理事会の開催:8回 ・会 員 数:91人 ・活 動 状 況:定期活動12種目(延べ322回開催 参加者 3,054人)			
(スポーツ推進委員活動事業)			
市民のためのスポーツ活動の企画・立案や研修、実技指導や助言等を行うことを目的に、各種協議会、研究大会、研修会への参加のほか、スポーツ奨励大会開催のための会議を実施しました。			
【会議の開催】			
・スポーツ推進委員会議の開催 1回			
・スポーツ推進委員連絡協議会の開催 7回			
【研修会等への参加】			
・全国スポーツ推進委員研究協議会への参加(三重県津市)			
・関東スポーツ推進委員研究大会への参加(埼玉県さいたま市)			
・千葉県スポーツ推進委員研究大会への参加(勝浦市)			

主要な施策の概要

(単位：円)

(市民スポーツ指導員活動事業)

市内16小学校区それぞれにおいて、スポーツ及びレクリエーションを通じたコミュニティ活動の推進を図りました。また、指導員としての資質向上を目的に、研修会を実施しました。

【各地区の活動】

市民スポーツ指導員連絡協議会に、各地区2事業以上のスポーツ活動の実施を委託し、グラウンドゴルフをはじめとする軽スポーツ大会、まつり等を開催しました。

- ・各地区活動：延べ81事業
- ・参加者数：延べ11,492名(平成30年度 延べ11,524名)

【市民スポーツ指導員研修会の開催】

市民スポーツ指導員を対象に「市民スポーツ講演会」を実施しました。

- ・期 日：令和2年1月25日(土)
- ・会 場：習志野市庁舎GF会議室
- ・演 題：夢に向かって
- ・講 師：安達 阿記子氏(ロンドンパラリンピック ゴールボール競技女子金メダリスト)
- ・参加者：102名

(スポーツ奨励大会開催事業)

スポーツ推進委員連絡協議会に委託し、全市民を対象としたスポーツ奨励大会を開催することで、市民が気軽に参加できるスポーツ活動の機会を設け、健康・体力の保持増進に努めました。

【大会の実施状況】

大 会 名	期 日	会 場	参加者
オール習志野歩け歩け大会	6月2日	東部体育館～市庁舎～谷津公園	202人
ニュースポーツフェスティバル	6月30日	袖ヶ浦体育館	410人
パークゴルフのつどい	10月27日	茜浜パークゴルフ場	116人
コミュニティバレーボール大会	12月15日	東部体育館 第四中学校体育館	242人
女子サッカー大会	2月9日	第一カッターフィールド (秋津サッカー場)	263人
合	計		1,233人

(平成30年度参加者 1,258人)

主要な施策の概要

(単位：円)

(学校体育施設開放事業)

学校体育施設を市民の運動の場として提供するため、学校開放管理指導員を配置し、市内16小学校の体育館・校庭を土曜日・日曜日・休日の午前午後一般開放するとともに、土曜夜間の体育館開放を実施しました。

また、夏季休業中には、6か所の学校水泳プール開放を実施しました。

【小学校の校庭、体育館の開放状況】

	令和元年度	平成30年度
開放日数	延 1,624 日	延 1,762 日
利用者数	201,517 人	262,008 人

【学校水泳プールの開放状況】

学 校 名	日 数	利 用 者
袖ヶ浦東小学校	6 日	411 人
津田沼小学校	6 日	1,319 人
屋敷小学校	6 日	390 人
藤崎小学校	6 日	511 人
東習志野小学校	6 日	900 人
秋津小学校	6 日	426 人
合 計	36 日	3,957 人

(平成30年度利用者35日 3,611人)

(習志野市体育協会活動費補助事業)

各種スポーツの普及・推進及び市民の体力向上とスポーツ精神を養うことを目的に、習志野市体育協会(傘下34団体)が主催する市民総合体育大会や、県民体育大会の開催に伴う選手派遣等の活動に対して補助しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

(スポーツ振興協会運営費補助事業)

各種スポーツ教室やイベントの開催及び公民館や幼稚園等へ協会職員を派遣し、実技指導や講義を実施するなど、市民の体力向上と本市のスポーツ推進に寄与している協会に対し、補助金を交付しました。

【各種スポーツ教室の実施状況】

種	教室名	延日数	場所	参加延人数
1	硬式テニス教室	4日	芝園テニスコート	74人
		4日	秋津テニスコート	71人
	キッズテニス教室	4日	袖ヶ浦テニスコート	317人
2	バドミントン教室	6日	袖ヶ浦体育館	203人
3	バレーボール教室	4日	袖ヶ浦体育館	115人
4	成人水泳教室	6日	千葉県国際総合水泳場	104人
	キッズスイミング教室	4日	袖ヶ浦東小学校プール	617人
5	水中体操&ウォーキング教室	4日	千葉県国際総合水泳場	95人
6	エクササイズ教室	4日	東部体育館	24人
7	のびのびパークゴルフ教室	4日	茜浜パークゴルフ場	32人
	のびのびキッズパークゴルフ教室	1日		12人
8	かけっこ教室	4日	第一カッターフィールド (秋津サッカー場)	229人
		4日	袖ヶ浦少年サッカー場	228人
9	キッズスポーツ(7種目)	14日	東部体育館他	925人
合 計				3,046人

(平成30年度11種目 延べ3,169人)

【イベント・講師派遣等の実施状況】

事業種別	実施事業数等	参加延人数
スポーツ大会	2件 (2回)	535人
スポーツ塾	2件 (60回)	1,628人
施設イベント	2件 (7回)	522人
スポーツセミナー	2件 (3回)	40人
学校特別支援事業	1件 (1回)	150人
イベント	7件 (9回)	870人
講師派遣等	10種目 14件	1,770人

主要な施策の概要

(単位：円)

(スポーツ活動奨励金交付事業)

市民スポーツ活動の支援として、学校教育以外のスポーツ大会に日本代表、または千葉県代表として出場した選手に奨励金を交付しました。

【交付実績】

区 分		件数 (件)	人数 (人)	交付金額 (円)
国際大会出場	個人	4	4	120,000
	団体	0	0	0
全国大会出場	個人	27	27	270,000
	団体	2	16	160,000
関東大会出場	個人	5	5	25,000
	団体	3	17	85,000
合 計		41	69	660,000

(平成 30 年度助成金 35 件・88 人 750,000 円)

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	10・7・3 (体育施設費)	決 算 額	209,667,502
------------	----------------	-------	-------------

担 当 主 管

生 涯 ス ポ ー ツ 課

(体育施設管理運営費)

生涯スポーツの普及・推進のため、市民が安心して安全にスポーツ活動ができるよう、施設の管理運営に努めました。なお、スポーツ9施設については、(公財)習志野市スポーツ振興協会を指定管理者に指定し、管理運営を行いました。

【指定管理施設の利用状況】

No.	管 理 施 設 名	利用件数 (件)	利用人数 (人)	
1	袖 ヶ 浦 テ ニ ス コ ー ト	4,131	29,775	
2	実 籾 テ ニ ス コ ー ト	3,017	17,079	
3	秋 津 テ ニ ス コ ー ト	6,380	34,755	
4	袖 ヶ 浦 体 育 館	2,581	32,864	
5	東 部 体 育 館	ア リ ー ナ	4,181	64,520
		ト レ ー ニ ン グ 室	19,558	19,558
		講 習 室	838	9,338
6	第 一 カ ッ タ ー フ ィ ー ル ド (秋 津 サ ッ カ ー 場)	サ ッ カ ー コ ー ト	149	5,898
		研 修 室	135	2,611
7	第 一 カ ッ タ ー 球 場 (秋 津 野 球 場)	野 球 場	96	10,162
		多 目 的 広 場	572	19,459
8	茜 浜 パ ー ク ゴ ル フ 場	22,006	61,582	
9	芝 園 テ ニ ス コ ー ト ・ フ ッ ト サ ル 場	テ ニ ス コ ー ト	4,389	18,683
		フ ッ ト サ ル 場	2,941	83,534
合 計		70,974	409,818	

(平成30年度利用状況 103,641件 580,597人)

【その他施設の利用状況】

区 分	施 設 名	利用件数 (件)	利用人数 (人)
グラウンド等	袖 ヶ 浦 少 年 サ ッ カ ー 場	136	10,964
	茜 浜 近 隣 公 園	810	28,609
合 計		946	39,573

(平成30年度利用状況 1,430件 46,672人)

主要な施策の概要

(単位:円)

(体育施設整備事業)

スポーツ施設等の安全確保、利便性の向上を図るため、施設・設備等の整備・改修を行いました。

【工事内容】

- ・ 袖ヶ浦体育館非構造部材等改修工事（令和2年度へ一部繰越明許）
- ・ 東部体育館非常用発電機改修工事
- ・ 秋津テニスコート(Dコート)人工芝全面張替工事 他

(スポーツ施設予約システム運営事業)

パソコンや携帯電話でインターネットを介して施設の予約ができるスポーツ施設予約システムの運用管理を行いました。(導入しているシステム:千葉県電子自治体共同運営協議会の公共施設予約システム)

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	10・7・4 (学校給食センター費)	決 算 額	707,663,811
------------	--------------------	-------	-------------

担 当 主 管

給 食 セ ン タ ー ・ 学 校 教 育 課

(給食センター賄材料費)

令和元年度の学校給食は、市立幼稚園4園、小学校9校、千葉県立習志野特別支援学校の園児、児童及び職員を対象とし、1日当たり平均5,660食、年間では933,192食の学校給食を実施しました。

学校給食実施状況

学 校 ・ 園 名	学校給食センター取扱分		
	年間給食実施日数 (日)	年間給食実施延食数 (食)	1日当たり平均食数 (食)
屋敷幼稚園	159	6,465	41
藤崎幼稚園	160	7,229	45
谷津幼稚園	159	16,489	104
向山幼稚園	160	9,561	60
幼稚園計		39,744	250
屋敷小学校	165	134,561	816
藤崎小学校	165	107,418	651
向山小学校	163	45,364	278
谷津南小学校	164	91,141	556
袖ヶ浦東小学校	165	51,065	309
東習志野学校	166	157,937	951
実花小学校	166	107,888	650
鷺沼小学校	164	134,251	819
袖ヶ浦西小学校	167	37,148	222
習志野特別支援学校	166	12,514	75
小学校計		879,287	5,327
給食センター	170	14,161	83
給食センター計		14,161	83
合 計		933,192	5,660

主要な施策の概要

(単位：円)

(給食センター施設整備・維持管理運営事業)

習志野市学校給食センター建替え事業により、老朽化した学校給食センターを芝園に建て替え、平成31年4月12日から給食の提供を開始しました。

本事業は、設計、建設から施設の運営・維持管理までを(株)ならしのスクールランチに委託し、管理運営を行っています。

(旧給食センター解体事業)

旧給食センター解体に係る設計業務委託を実施しました。

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	10・7・5 (単独校給食費)	決 算 額	918,736,848
担 当 主 管		学 校 教 育 課	
<p>(単独校給食運営費)</p> <p>単独給食校の給食備品購入、食器の更新、調理員白衣、給食調理に係る消耗品等の購入、給食室の害虫駆除、グリストラップ清掃、給食機器保守点検を行い、給食室の環境改善と備品の整備を実施し、給食内容の改善に万全を期しました。</p> <p>【主な購入備品】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食器洗浄機 (第三中学校) ・ 温水ボイラー (大久保東小学校) ・ 野菜調理機 (第三中学校) ・ 牛乳保冷庫 (大久保小学校・秋津小学校) <p>(単独校給食調理業務委託事業)</p> <p>令和元年度の学校給食は、小学校5校(併設幼稚園1園を含む)、中学校7校の給食調理業務の委託を実施しました。</p> <p>小学校(併設幼稚園含む)</p> <p>谷津小学校、実籾小学校、秋津小学校、香澄小学校、津田沼小学校(津田沼幼稚園)</p> <p>中学校</p> <p>第一中学校、第二中学校、第三中学校、第四中学校、第五中学校、第六中学校、第七中学校</p> <p>※参考</p> <p>【単独校の直営】幼稚園 1園 小学校 2校</p> <p>【センター校】幼稚園 4園 小学校 9校 千葉県立習志野特別支援学校</p>			

主要な施策の概要

(単位：円)

(単独校給食賄材料費)

令和元年度は、市立幼稚園2園、小学校7校、中学校7校の園児、児童、生徒及び職員を対象とし、1日当たり平均8,393食、年間では1,394,238食の学校給食を実施しました。

学校給食実施状況

学 校・園 名	単 独 校 取 扱 分		
	年間給食実施日数 (日)	年間給食実施延食数 (食)	1日当たり平均食数 (食)
津田沼幼稚園	156	7,097	45
大久保東幼稚園	156	6,300	40
幼 稚 園 計		13,397	85
津田沼小学校	164	112,291	685
大久保小学校	166	140,921	849
谷津小学校	165	194,240	1,177
実 靱 小学校	168	69,268	412
大久保東小学校	166	80,804	487
秋津小学校	167	43,963	263
香澄小学校	168	43,791	261
小 学 校 計		685,278	4,134
第 一 中 学 校	168	108,110	644
第 二 中 学 校	167	116,383	697
第 三 中 学 校	167	68,555	411
第 四 中 学 校	168	135,071	804
第 五 中 学 校	165	116,800	708
第 六 中 学 校	167	80,031	479
第 七 中 学 校	164	70,613	431
中 学 校 計		695,563	4,174
合 計		1,394,238	8,393

(谷津小学校給食備品整備事業)

谷津小学校の改築工事に伴い、体育館棟1階に新たに整備される給食室の備品の中で、先行して真空冷却機を1台購入しました。

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
10.1.2	特別支援教育推進事業		4,678,480
18	屋敷小学校 車椅子用階段昇降機	屋敷2-1-1	1,653,480
	第五中学校 車椅子用階段昇降機	藤崎2-3-16	3,025,000
10.1.3	総合教育センター管理運営費	東習志野3-4-4	1,298,000
15	総合教育センター非常放送アンブ交換工事		1,298,000
10.1.3	適応指導教室推進事業	東習志野3-4-1	2,044,980
15	適応指導教室フレンドあいあい学習室1空調機設置工事		1,036,800
	適応指導教室フレンドあいあい学習室2空調機設置工事		1,008,180
10.2.3	小学校施設改善整備事業		67,321,143
15	①津田沼小学校	津田沼4-5-2	1,090,800
	屋上キュービクル塗装工事		1,090,800
15	②大久保小学校	藤崎6-9-28	2,114,200
	体育館電球交換工事		816,200
	プール脇ブロック塀改修工事		1,298,000
15	③谷津小学校	谷津5-1-32	634,040
	温水ボイラ補給水配管更新工事		95,040
	渡り廊下外壁撤去工事		539,000
15	④鷺沼小学校	鷺沼3-1-1	4,159,880
	給食室前グラウンド整備工事		288,200
	通級指導教室空調設備設置工事		1,289,520
	南側門扉改修工事		1,281,960
	南西側擁壁フェンス改修工事		663,300
	体育館電球交換工事		636,900
15	⑤実籾小学校	実籾1-25-1	8,855,000
	キュービクル取替工事		8,855,000
15	⑥大久保東小学校	大久保2-12-1	24,209,460
13	プール機械室ブロック壁改修工事に伴う事前家屋調査		121,000
15	回転アングルV付分水栓取付及び漏水修理工事		439,560
	プール機械室建替工事		23,648,900
15	⑦袖ヶ浦西小学校	袖ヶ浦1-1-1	44,550
	体育館内電球交換工事		44,550
15	⑧東習志野小学校	東習志野3-4-2	1,126,500
	体育館照明LED取替工事		588,600
	特別支援学級待合室エアコン設置工事		537,900
15	⑨袖ヶ浦東小学校	袖ヶ浦5-11-1	3,178,900
	図書室他雨漏れ改修工事		1,188,000
	自動火災報知設備感知器交換工事		64,800
	新館雨樋他補修工事		677,600
	体育館照明器具交換工事		1,248,500
15	⑩屋敷小学校	屋敷2-1-1	2,914,010
	保健室流し台移設工事		983,880
	ガス給湯器移設工事(ガス設備工事)		109,080
	プール目隠しフェンス撤去に伴うフェンスバリアード設置工事		286,000
	プール目隠しフェンス撤去工事		253,000
	プール目隠しフェンス設置工事		1,236,400
	体育館内電球交換工事		45,650
15	⑪藤崎小学校	藤崎4-12-1	4,347,123
	特別支援教室ホワイトボード等整備工事		1,267,920
	B棟昇降口屋上シール防水他工事		157,151
	保健室屋上防水改修工事		1,055,052
	プール周囲外灯撤去他工事		572,000
	B棟昇降口屋上防水改修工事		1,295,000

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				4,678,480	
				1,653,480	
				3,025,000	
				1,298,000	
				1,298,000	
				2,044,980	
				1,036,800	
				1,008,180	
814,000		20,600,000	35,179,399	10,727,744	
			1,090,800	0	
			1,090,800	0	
			816,200	1,298,000	
			816,200	0	
				1,298,000	平成30年度より繰越明許
			634,040	0	
			95,040	0	
			539,000	0	
			4,159,880	0	
			288,200	0	
			1,289,520	0	
			1,281,960	0	
			663,300	0	
			636,900	0	
		4,700,000	3,252,656	902,344	
		4,700,000	3,252,656	902,344	
		15,600,000	439,560	8,169,900	
				121,000	
				439,560	
		15,600,000	439,560	7,609,340	
			44,550	0	
			44,550	0	
			1,126,500	0	
			588,600	0	
			537,900	0	
			3,178,900	0	
			1,188,000	0	
			64,800	0	
			677,600	0	
			1,248,500	0	
814,000		300,000	1,800,010	0	
			983,880	0	
			109,080	0	
			286,000	0	
} 814,000		} 300,000	} 375,400	} 0	
			45,650	0	
			4,347,123	0	
			1,267,920	0	
			157,151	0	
			1,055,052	0	
			572,000	0	
			1,295,000	0	

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
15	⑫実花小学校	東習志野6-7-2	3,862,680
	黒板等取付工事		1,220,400
	第二理科室ガス管撤去工事		210,340
	普通教室設置工事（機械設備工事）		858,600
	倉庫設置等工事		1,229,040
	体育館電球交換工事		344,300
	⑬向山小学校	谷津2-16-32	378,400
	体育館電球交換工事		378,400
	⑭秋津小学校	秋津3-1-1	2,199,600
	体育館屋根防水改修工事		972,000
	受水槽定水位弁取替工事		660,000
	体育館電球交換工事		567,600
	⑮香澄小学校	香澄4-6-1	4,189,300
	体育館屋根防水改修工事		626,400
	プール目隠しフェンス撤去他工事		977,900
プール目隠しフェンス他改修工事		1,292,500	
体育館照明器具交換工事		1,292,500	
⑯谷津南小学校	谷津3-1-36	2,860,000	
屋上防水改修工事		712,800	
体育館雨漏り等改修工事		851,400	
通用門改修工事		1,295,800	
⑰各校共通	各校	1,156,700	
13	大久保東小学校他ブロック塀改修工事に伴う事前家屋調査		357,500
15	香澄小学校他1校体育館屋根防水改修工事		799,200
10.2.3	小学校大規模改造事業		425,417,905
13	①東習志野小学校	東習志野3-4-2	173,394,460
	D棟大規模改修工事監理業務委託		6,105,000
	15 D棟大規模改修工事（ガス設備工事）		188,460
	D棟大規模改修工事（機械設備工事）		41,316,000
	D棟大規模改修工事（建築工事）		103,345,000
	D棟大規模改修工事（電気設備工事）		22,440,000
13	②袖ヶ浦東小学校	袖ヶ浦5-11-1	1,870,000
	屋内運動場便所改修工事設計業務委託		1,870,000
15	③藤崎小学校	藤崎4-12-1	62,205,000
	第Ⅱ期便所改修工事（機械設備工事）		27,500,000
	第Ⅱ期便所改修工事（建築工事）		31,240,000
	第Ⅱ期便所改修工事（電気設備工事）		3,465,000
15	④向山小学校	谷津2-16-32	84,240,200
	第Ⅱ期便所改修工事（ガス設備工事）		1,212,200
	第Ⅱ期便所改修工事（機械設備工事）		35,090,000
	第Ⅱ期便所改修工事（建築工事）		42,460,000
	第Ⅱ期便所改修工事（電気設備工事）		5,478,000
13	⑤谷津南小学校	谷津3-1-36	103,708,245
	大規模改修工事設計業務委託		14,320,620
	15 第Ⅰ期大規模改修（便所改修）工事（ガス設備工事）		1,625
	第Ⅰ期大規模改修（便所改修）工事（機械設備工事）		34,716,000
	第Ⅰ期大規模改修（便所改修）工事（建築工事）		50,380,000
	第Ⅰ期大規模改修（便所改修）工事（電気設備工事）		4,290,000

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
			3,862,680	0	
			1,220,400	0	
			210,340	0	
			858,600	0	
			1,229,040	0	
			344,300	0	
			378,400	0	
			378,400	0	
			2,199,600	0	
			972,000	0	
			660,000	0	
			567,600	0	
			4,189,300	0	
			626,400	0	
			977,900	0	
			1,292,500	0	
			1,292,500	0	
			2,860,000	0	
			712,800	0	
			851,400	0	
			1,295,800	0	
			799,200	357,500	
				357,500	
			799,200	0	
47,267,000		356,300,000		21,850,905	
		161,700,000		11,694,460	
		161,700,000		11,694,460	平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許
				1,870,000	
				1,870,000	
12,143,000		49,700,000		362,000	
12,143,000		49,700,000		362,000	平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許
19,469,000		61,300,000		3,471,200	
19,469,000		61,300,000		3,471,200	平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許
15,655,000		83,600,000		4,453,245	
15,655,000		10,700,000		3,620,620	平成30年度～令和元年度継続事業 平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許
		72,900,000		832,625	

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
10.2.3	谷津小学校校舎改築事業		1,568,031,440
	谷津小学校	谷津5-1-32	1,568,031,440
13	全面改築工事監理業務委託		31,784,400
15	全面改築工事（建築工事）		1,313,000,000
	全面改築工事（電気設備工事）		88,800,000
	全面改築工事（給排水衛生設備工事）		54,400,000
	全面改築工事（空気調和設備工事）		55,700,000
	全面改築工事（昇降機設備工事）		9,820,000
	全面改築工事（普通教室他空気調和設備工事）		14,000,000
	北側敷地舗装工事		216,000
	建築工事に伴う地中障害物撤去工事		311,040
10.2.3	大久保小学校校舎改築事業		21,314,000
	大久保小学校	藤崎6-9-28	21,314,000
13	全面改築（建替え）基本計画・基本設計業務委託		21,314,000
10.3.3	中学校施設改善整備事業		31,844,020
	①第一中学校	奏の杜1-13-1	9,531,900
15	吊り上げバスケットゴールウインチ交換工事		928,800
	体育館照明灯球替他工事		941,600
	A棟屋上防水他改修工事		7,661,500
	②第二中学校	実籾1-44-1	1,871,600
15	給食室給湯器取替工事		1,220,400
	防草シート敷設他工事		651,200
	③第三中学校	袖ヶ浦4-3-1	4,120,660
15	給食室空調設備一部改修工事		768,960
	体育館軒天井落下防止ネット張り工事		760,100
	体育館屋根他補修工事		534,600
	体育館2階庇天井改修工事		1,292,500
	体育館照明器具球替他工事		764,500
	④第四中学校	東習志野3-4-3	622,080
15	体育館水銀灯工事		622,080
	⑤第五中学校	藤崎2-3-16	7,993,140
13	体育館屋根防水及び便所他改修工事設計業務委託		2,691,700
15	排水柵交換工事		928,800
	体育館照明LED取替工事		1,293,840
	LANケーブル配線工事		237,600
	体育館仕切ネット交換工事		777,600
	体育館LED照明灯取替工事		1,114,300
	体育館ステージ側LED照明灯取替工事		949,300
	⑥第六中学校	屋敷2-17-7	1,380,500
15	体育館ステージ上雨漏工事		531,300
	テニスポスト交換工事		502,700
	体育館照明灯球替他工事		346,500
	⑦第七中学校	香澄6-1-1	6,324,140
15	5階北側廊下サッシ1部シーリング打替え工事		937,440
	PC室上屋上防水改修工事		1,296,000
	体育館吊下式バスケットゴール取付工事		723,600
	体育館放送設備取替工事		997,700
	体育館LED照明灯取替他工事		1,224,300
	体育館ステージ側LED照明灯取替工事		1,145,100

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
419,183,000	3,280,000	929,000,000	152,077,900	64,490,540	
419,183,000	3,280,000	929,000,000	152,077,900	64,490,540	
419,183,000	3,280,000	918,600,000	152,077,900	60,363,500	平成30年度～令和3年度継続事業
					平成30年度～令和3年度継続事業
					平成30年度～令和3年度継続事業
					平成30年度～令和3年度継続事業
					平成30年度～令和3年度継続事業
					令和元年度～令和2年度継続事業
					平成30年度～令和3年度継続事業
		10,400,000		3,600,000	平成30年度～令和3年度継続事業
			21,314,000	0	
			21,314,000	0	
			21,314,000	0	令和元年度～令和2年度継続事業
646,250		5,100,000	26,097,770	0	
		5,100,000	4,431,900	0	
			928,800	0	
			941,600	0	
		5,100,000	2,561,500	0	
			1,871,600	0	
			1,220,400	0	
			651,200	0	
646,250			3,474,410	0	
646,250			768,960	0	
			760,100	0	
			534,600	0	
			646,250	0	
			764,500	0	
			622,080	0	
			622,080	0	
			7,993,140	0	
			2,691,700	0	
			928,800	0	
			1,293,840	0	
			237,600	0	
			777,600	0	
			1,114,300	0	
			949,300	0	
			1,380,500	0	
			531,300	0	
			502,700	0	
			346,500	0	
			6,324,140	0	
			937,440	0	
			1,296,000	0	
			723,600	0	
			997,700	0	
			1,224,300	0	
			1,145,100	0	

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
10.3.3	中学校大規模改造事業		224,084,905
	①第四中学校	東習志野3-4-3	155,691,800
15	屋内運動場屋根防水他改修工事		90,860,000
	新館校舎第Ⅱ期大規模改修工事(機械設備工事)		53,460,000
	新館校舎第Ⅱ期大規模改修工事(電気設備工事)		4,543,000
	新館校舎第Ⅱ期大規模改修工事(ガス設備工事)		6,828,800
	②第六中学校	屋敷2-17-7	68,393,105
15	第Ⅱ期便所改修工事(建築工事)		41,525,000
	第Ⅱ期便所改修工事(機械設備工事)		22,517,000
	第Ⅱ期便所改修工事(電気設備工事)		4,345,000
	第Ⅱ期便所改修工事(ガス設備工事)		6,105
10.4.3	高等学校教育振興費	東習志野1-2-1	7,327,800
18	コントラバスクラリネット		2,413,800
	体操場ピット用ウレタンマット		4,914,000
10.4.4	高等学校施設整備事業	東習志野1-2-1	150,714,400
15	普通教室棟外部改修他工事		136,543,000
	消防点検指摘事項改修工事		583,200
	ソフトボール場防災倉庫移設工事		1,242,000
	ソフトボール場北東側防球ネット設置工事		1,274,400
	文化部部室棟床改修工事		675,000
	調理室給湯器・2口ビルトインコンロ取替工事		555,000
	第二グラウンド部室前ケーブル切廻工事(架空配線工事)		351,000
	第二グラウンド室内練習場解体工事		4,400,000
	第二グラウンド室内練習場解体に係る地中障害撤去工事		1,221,000
	第二グラウンド室内練習場解体に係る地中障害撤去に伴う追加工事		847,000
	第二グラウンド室内練習場解体に伴う水道管移設工事		235,400
	第一体育館トイレ排水管改修工事		1,182,500
	LL教室床改修他工事		779,900
	茜浜残土防塵シート設置工事		825,000
10.6.1	社会教育施設運営費		199,800
15	ゆうゆう館 倉庫撤去他工事	本大久保3-2-1	199,800
10.6.2	旧大沢家住宅等維持管理費	藤崎1-14-43	7,052,100
15	森林公園旧大沢家住宅ポンプ小屋基礎工事		1,108,800
	旧大沢家住宅ポンプ配管敷設工事		1,225,400
	旧大沢家住宅消火栓配管改修工事		935,000
	旧大沢家住宅消火ポンプ小屋設置工事		1,234,200
	旧大沢家住宅消火ポンプ設置工事		1,270,500
	旧大沢家住宅消火栓ポンプ取替工事(電気設備工事)		1,278,200
10.6.2	旧鵜田家住宅維持管理費	実籾2-24-1	1,177,524
15	旧鵜田家住宅放水銃用開閉ボールコック交換工事		1,177,524
10.6.2	習志野文化ホール運営費	谷津1-16-1	71,155,085
15	屋上防水不良箇所補修工事		1,250,700
23	大規模改修工事・復旧工事に伴う借入金元金分		66,505,000
	大規模改修工事・復旧工事に伴う借入金支払利息分		3,399,385
10.6.3	公民館施設整備事業		23,301,520
15	袖ヶ浦公民館 空調機器設備更新工事	袖ヶ浦2-5-1	19,239,000
	袖ヶ浦公民館 空調機器設備更新工事(ガス設備工事)	袖ヶ浦2-5-1	59,620
	袖ヶ浦公民館 冷温水配管組換え工事	袖ヶ浦2-5-1	1,276,000
	袖ヶ浦公民館 駐車場安全対策工事	袖ヶ浦2-5-1	792,000
	谷津公民館 1、2階男子トイレ改修工事	谷津4-7-10	999,900
	袖ヶ浦公民館 2階和室雨漏り改修工事	袖ヶ浦2-5-1	935,000

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
12,744,000		169,100,000	41,491,800	749,105	
		114,200,000	41,491,800	0	
		114,200,000	41,491,800	0	
12,744,000		54,900,000		749,105	
12,744,000		54,900,000		749,105	平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許 平成30年度より繰越明許
				7,327,800	
				2,413,800	
				4,914,000	
		98,100,000	42,843,000	9,771,400	
		98,100,000	38,443,000	0	
			4,400,000	583,200	
				1,242,000	
				1,274,400	
				675,000	
				555,000	
				351,000	
				0	
				1,221,000	
				847,000	
				235,400	
				1,182,500	
				779,900	
				825,000	
				199,800	
				199,800	
				7,052,100	
				1,108,800	
				1,225,400	
				935,000	
				1,234,200	
				1,270,500	
				1,278,200	
				1,177,524	
				1,177,524	
				71,155,085	
				1,250,700	
				66,505,000	
				3,399,385	
		14,000,000	6,574,620	2,726,900	
		14,000,000	6,574,620	0	
				792,000	
				999,900	
				935,000	

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
10.6.4	図書館施設整備事業		3,328,344
13	図書館情報システムネットワーク等切替作業委託	本大久保3-8-19 他	712,800
15	藤崎図書館 エレベーター電動機交換工事	藤崎6-20-11	1,296,000
	習志野市生涯学習複合施設 図書館情報システム用LAN配線工事	本大久保3-8-19	1,296,000
	習志野市生涯学習複合施設(中央図書館) 図書館情報システム光回線・VPN構築工事	本大久保3-8-19	23,544
10.6.6	少年自然の家管理運営費	君津市鹿野山常緑平731	1,569,870
18	貨物自動車		1,569,870
10.6.6	少年自然の家施設整備事業	君津市鹿野山常緑平731	9,090,140
15	食堂電気工事(動力引き込み)		1,290,816
	食堂エアコン取付工事		1,287,360
	浴室屋根防水シート張替工事		1,263,600
	2階・3階・4階ベランダ手摺下部等コア抜き工事		194,700
	テントサイトの復旧工事		1,234,200
	自動火災報知設備及び避難誘導灯取替工事		1,225,070
	1階下足室・2階標本展示ホール及び体育館入口等天井張替工事		1,294,744
	1階・2階・3階・4階コンセント・照明器具・ファンコイル等一部漏電工事		1,299,650
10.6.7	青年の家施設整備事業	富士吉田市上吉田4443	552,312
15	非常用照明器具蓄電池交換工事		552,312
10.6.9	大久保地区複合施設管理運営費	本大久保3-8-19	2,746,700
15	大久保中央公園パークゴルフ場出入口階段補修工事		473,000
	大久保中央公園災害復旧工事(パークゴルフ場芝生張替工事)		1,210,000
	大久保中央公園災害復旧工事(パークゴルフ場外周柵復旧工事)		709,500
	大久保中央公園パークゴルフ場電気設備工事		354,200
10.7.2	社会体育事務費	東習志野3-4-5	63,222
15	東部体育館事務所ネット増幅器交換工事		63,222
10.7.3	体育施設整備事業		46,022,014
13	秋津総合運動公園高圧ケーブル改修工事設計業務委託		1,045,000
15	秋津テニスコート照明塔監視操作盤改修工事	秋津5-20-2	1,231,200
	秋津テニスコート(Dコート)人工芝全面張替工事	秋津5-20-2	1,283,364
	袖ヶ浦体育館非構造部材等改修工事(電気設備工事)	袖ヶ浦5-1-1	9,200,000
	袖ヶ浦体育館非構造部材等改修工事(建築工事)	袖ヶ浦5-1-1	18,600,000
	東部体育館男子ロッカー一室空調機設置工事	東習志野3-4-5	660,000
	茜浜近隣公園北側倒木撤去工事	茜浜1-3	398,750
	秋津サッカー場 散水ポンプ交換工事	秋津3-7-3	1,259,500
	秋津テニスコート 屋外汚水柵改修工事	秋津5-20-2	1,282,600
	秋津テニスコート クラブハウス女子便所改修工事	秋津5-20-2	1,238,600
	東部体育館非常用発電機改修工事	東習志野3-4-5	8,085,000
18	東部体育館体操器具(鉄棒・段違い平行棒)	東習志野3-4-5	1,738,000
10.7.4	給食センター施設整備・維持管理運営事業	芝園2-5-2	46,633,782
17	施設整備に係る対価(サービス対価B)		46,633,782
10.7.4	旧給食センター解体事業	津田沼3-14-16	4,950,000
13	旧学校給食センター解体工事設計業務委託		4,950,000
10.7.5	単独校給食運営費		7,138,200
15	谷津小学校給食室給湯器増設工事	谷津5-1-32	1,155,000
18	食器洗浄機(第三中)	袖ヶ浦4-3-1	2,872,800
	温水ボイラー(大久保東小)	大久保2-12-1	3,110,400
10.7.5	谷津小学校給食備品整備事業		5,346,000
18	真空冷却機	谷津5-1-32	5,346,000

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				3,328,344	
				712,800	
				1,296,000	
				1,296,000	
				23,544	
				1,569,870	
				1,569,870	
				9,090,140	
				1,290,816	
				1,287,360	
				1,263,600	
				194,700	
				1,234,200	
				1,225,070	
				1,294,744	
				1,299,650	
				552,312	
				552,312	
				2,746,700	
				473,000	
				1,210,000	
				709,500	
				354,200	
				63,222	
				63,222	
		24,300,000	3,500,000	18,222,014	
		} 24,300,000 }	} 3,500,000 }	1,045,000	令和2年度へ一部繰越明許 令和2年度へ一部繰越明許
				1,231,200	
				1,283,364	
				0	
				660,000	
				398,750	
				1,259,500	
				1,282,600	
				1,238,600	
				8,085,000	
		1,738,000			
			46,633,782	0	
			46,633,782	0	
			4,950,000	0	
			4,950,000	0	
				7,138,200	
				1,155,000	
				2,872,800	
				3,110,400	
				5,346,000	
				5,346,000	

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
10.1.2.19	学校教育課	入学準備金貸付事業 (入学準備金貸付利子補給金)	184,984	対象者 19人
	指導課	特別支援教育推進事業 (習志野市特別支援教育研究連盟補助金)	158,000	習志野市特別支援教育研究連盟 理事長 荒井 英治
10.1.3.19	総合教育センター	総合教育センター調査研修事業 (小中学校教員短期派遣研修補助金)	60,641	第四中学校 教諭 栗原 美和 藤崎小学校 教諭 金丸 直樹 第二中学校 教諭 中山 剛
10.6.1.19	社会教育課	生涯学習推進事業 (習志野市PTA連絡協議会活動費補助金)	300,000	習志野市PTA連絡協議会 会長 佐々木 秀一
10.6.2.19	社会教育課	習志野市芸術文化協会活動助成費 (習志野市芸術文化協会活動費補助金)	5,963,000	習志野市芸術文化協会 会長 山本 文男

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

入学準備金の融資を受けた人に対し、その貸付利子相当額を全額利子補給しました。

障がいのある児童生徒に対して教育と福祉の向上に努め、それらの児童生徒に関する教育学的、心理学的研究を促進し、あわせて一般社会への啓発にも努めました。

それぞれ研究課題を設定し、県外や県内の研究先進校に行き研究を深めました。

小学校教諭 1人

中学校教諭 2人

1. 研修会の開催及び参加

- ・ P T A 広報紙コンクール審査
- ・ 習志野市 P T A 連絡協議会研修大会

2. 委員会活動

- ・ P T A バレーボール委員会

バレーボール市内大会、バレーボール親善大会を開催しました。

3. 各種行事への参加協力

4. その他、情報提供など P T A に対する援助、市全体としての教育環境の改善等に取り組みました。

芸術祭、他各種事業の実施及び市民文化祭への参加を通じて、市民文化の向上に寄与しました。

1. 研修会の開催及び参加

総会、研修会、交流会

2. 芸術祭

3. 市民まつり参加

4. 習志野市美術展覧会(市展) 出点数：348点
来場者数：1,643人

5. 歳末チャリティーバザー

6. 市民文化祭

7. 第九演奏会 入場者数：1,278人

8. 広報活動 年2回会報発行 (NO. 52, 53)

教育委員会事務局

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
10.6.2.19	社会教育課	習志野文化ホール 助成費 (習志野文化ホール 運営費等補助金)	8,947,376	(公財) 習志野文化ホール 理事長 植松 榮人

(単位：円)

補助事業の内容及び効果

(公財)習志野文化ホールは、各種催物を通じて、芸術文化の振興を図りました。

自主事業

催物名	入場者数	催物名	入場者数
江原啓之のヒーリングタイム	1,420人	だいすけお兄さんの世界迷作劇場 2018～2019	2,675人
習志野文化ホール特別企画／横川晴児プロデュース サロン・コンサート オン・ステージ28 東京トリオ・ダンシュ	103人	工藤静香 Acoustic Live Tour 2019 POP IN 私とピアノ ～Deep Breath～	1,108人
青島広志＋千葉交響楽団ファミリーコンサート オーケストラで世界旅行	1,267人	習志野シンフォニエッタ千葉 第2回演奏会	832人
椎名雄一郎 パイプオルガンリサイタル 「バッハ オルガンの世界」	1,193人	習志野寄席 二人会 「三遊亭円楽 林家たい平」	1,209人
県民芸術劇場 第42回習志野第九演奏会	1,278人	習志野シンフォニエッタ千葉 第3回演奏会	1,012人

モリシアホール利用状況

開館日数	334日	使用日数	292日	使用件数	455件	入場者数	35,833人
------	------	------	------	------	------	------	---------

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
10.6.5.19	社会教育課	青少年健全育成事業	1,326,000	
		(習志野市青少年相談員活動費補助金)	700,000	習志野市青少年相談員 連絡協議会 会長 中台 雅之
		(習志野市子ども会育成会連絡協議会活動費補助金)	426,000	習志野市子ども会育成会 連絡協議会 会長 加川 美奈子
		(習志野リーダースクラブ活動費補助金)	200,000	習志野リーダースクラブ クラブ長 井川 楓

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

毎月1回開催の理事会をはじめ、青少年健全育成のために下記の事業を実施したほか、市民まつり子ども広場への参加等、青少年行事を通して青少年の健全育成に寄与しました。

- ・ おもしろ体験クラブ

場所：科学技術館、プラッツ習志野 他 参加人数（子ども及び相談員他） 延べ280人

- ・ すぽーつゆきがっせん

会場：東部体育館 参加人数（子ども及び相談員他） 137人

1. 夏期キャンプの実施

期 間 8月2日～8月4日

場 所 富士吉田青年の家

参加者 子ども会員及び育成者他 101人

内 容 テント宿泊、富士登山、サイクリング、マスつかみ等

2. 市民まつり子ども広場への参加

3. その他、市内の子ども会活動の発展に寄与し、育成会員の資質の向上を図りました。

1. 夏期子ども会キャンプ技術指導

期 間 8月2日～8月4日

場 所 富士吉田青年の家

参加者 リーダースクラブ員（延べ12人）

内 容 子ども会キャンプにおけるレクリエーション、生活等の指導

2. 市民まつり子ども広場への支援、協力

3. 青少年育成団体の要請によるレクリエーション等への支援、協力

4. その他、研修会への参加によるクラブ員の資質の向上

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
10.6.5.19	青少年 センター	青少年相談指導事業	1,440,000	
		(習志野市中学校区青少年健全育成連絡協議会活動費補助金)	1,260,000	一中学区青少年健全育成 連絡協議会 会長 田久保 浩一 他6団体
		(習志野市青少年補導委員連絡協議会活動費補助金)	180,000	習志野市青少年補導委員 連絡協議会 会長 松濱 幸子
10.7.1.19	指導課	学校体育推進事業 (習志野市小中学校体育連盟補助金)	2,523,120	習志野市小中学校体育連盟 会長 加藤 孝順

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

1. 青少年の健全育成を推進し、学校・家庭・地域社会の連携を密にして、青少年を非行から守るため、夜間の地域パトロール及び環境浄化等の活動を実施しました。
2. 中学校区青少年健全育成連絡協議会代表者会議
市内各中学校区青少年健全育成連絡協議会代表等による会議であり、各地域の活動交流や研修等により、地域活動の効果的推進を行いました。
 - ・ 第1回 5月30日
 - ・ 第2回 10月2日
 - ・ 標語審査、青少年健全育成標語の最優秀賞、優秀賞、優良賞の選出
 - ・ 習志野市青少年健全育成標語コンクール展 11月17日～23日（市庁舎1階展示スペース及びG階市民協働スペース）
 - ・ 第3回 2月12日
 上記の事業を実施し、学区を越えた市全体の組織的な取り組みで、青少年の健全育成、非行防止に努めました。

1. 千葉県青少年補導員連絡協議会代議員総会
6月21日 市川市生涯学習センター：役員3名、代議員5名参加
2. 千葉県青少年補導（委）員大会
9月28日 我孫子市：18名参加
千葉県下の青少年補導（委）員が一堂に会し、研修や情報交換を行い資質の向上と相互の連帯を強め、青少年の健全育成の推進を図りました。
3. 広報「あゆみ」・連協だより 各年2回発行
4. 理事会・役員会・学区会議 月1回程度開催
5. 「少年の日」ポスター展 11月17日～23日 市庁舎1階展示スペース及びG階市民協働スペースにて展示しました。
上記の事業を実施し、社会環境の浄化と青少年の非行防止活動を行いました。

市内小中学校児童・生徒の健康増進と各競技技術の向上を目指し、次の大会を開催しました。

- ・ 小学校体育大会（3競技）・中学校総合体育大会（15競技）・中学校新人体育大会（12競技）
- ・ 特連スポーツ交歓会・学校体育研究会

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
10.7.2.19	生涯スポーツ課	習志野市体育協会 活動費補助事業 (習志野市体育協会活動費補助金)	9,656,000	習志野市体育協会 会長 池田 博
		スポーツ振興協会 運営費補助事業 (公益財団法人習志野市スポーツ振興協会運営費等補助金)	59,267,187	(公財)習志野市スポーツ振興協会 理事長 酒井 薫

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

スポーツの普及・振興及び競技力の向上を目的に、傘下34団体の育成指導、連絡調整を図りました。

- ・ 第53回市民総合体育大会の開催

競技種目数：29種目 参加人数：7,249人

- ・ 第69回千葉県民体育大会への役員及び選手の派遣

競技種目数：24種目 派遣団人数：496人

市内社会体育施設の管理、運営を実施したほか、『一市民、一スポーツ』の普及拡大のため各種スポーツ教室を開催するなど、広く市民のスポーツ振興に寄与しました。

第二章 令和元年度特別会計決算の分析

1. 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	決 算 額	歳入 13,401,075,397 歳出 13,255,639,330
---------------	---------------------	-------	--

担 当 主 管

国 保 年 金 課

1. 国保加入状況

(各年度3月末現在)

区 分	住民基本台帳		国保加入者		加入者伸率		国保加入率	
	世帯数	人口	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
	世帯	人	世帯	人	%	%	%	%
平成29年度	78,529	172,483	21,008	32,042	△4.2	△5.8	26.8	18.6
平成30年度	79,764	173,362	20,476	30,738	△2.5	△4.1	25.7	17.7
令和元年度	80,773	174,033	19,957	29,552	△2.5	△3.9	24.7	17.0

2. 年間平均被保険者数等の内訳状況

(年間平均値)

区 分	令和元年度			平成30年度			平成29年度		
	被保険者		構 成 割 合	被保険者		構 成 割 合	被保険 者 数	構 成 割 合	
	人 数	伸 率		人 数	伸 率				
一般被保険者	人	%	%	人	%	%	人	%	
	30,166	△3.9	99.9	31,403	△4.1	99.6	32,736	99.0	
退職被 保険者等	本 人	20	△81.5	0.1	108	△60.7	0.3	275	0.8
	被扶養者	0	皆減	0	17	△70.7	0.1	58	0.2
	小 計	20	△84.0	0.1	125	△62.5	0.4	333	1.0
総 人 数	30,186	△4.3	100.0	31,528	△4.7	100.0	33,069	100.0	
総 世 帯 数	世帯	20,265	△2.6	世帯	20,809	△3.3	世帯	21,520	

3. 被保険者の異動状況(令和元年度中の人数)

(単位：人)

事 由	転入 転出	社保離脱 ・加入	生保廃止 ・開始	出生 死亡	後期高齢者 離脱・加入	その他	計
加 入	1,787	4,317	49	72	1	151	6,377
脱 退	1,528	3,938	133	214	1,444	306	7,563
差 引	259	379	△84	△142	△1,443	△155	△1,186

主要な施策の概要

(単位：円)

4. 経理状況

(歳入)

(単位：円)

科目	区分	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	前年度比		構成比 (%)
				差額	伸率(%)	
保険料	一般被保険者分	2,938,666,106	3,071,491,046	△132,824,940	△4.3	22.0
	退職被保険者等分	3,449,971	17,681,813	△14,231,842	△80.5	0.0
	小計	2,942,116,077	3,089,172,859	△147,056,782	△4.8	22.0
国庫支出金		2,353,000	1,086,000	1,267,000	116.7	0.0
県支出金	保険給付費等交付金 (普通交付金)	9,207,301,231	9,358,907,246	△151,606,015	△1.6	68.7
	保険給付費等交付金 (特別交付金)	215,741,000	209,177,000	6,564,000	3.1	1.6
	健康増進事業費 補助金	505,000	87,000	418,000	480.5	0.0
	その他	0	1,086,000	△1,086,000	皆減	0.0
	小計	9,423,547,231	9,569,257,246	△145,710,015	△1.5	70.3
財産運用収入		100	98	2	2.0	0.0
一般会計繰入金	保険基盤安定 繰入金	516,327,619	525,070,310	△8,742,691	△1.7	3.9
	職員給与費等 繰入金	234,630,136	235,264,328	△634,192	△0.3	1.7
	出産育児一時金 繰入金	22,184,080	20,176,433	2,007,647	10.0	0.2
	財政安定化支援 事業繰入金	38,148,000	34,788,000	3,360,000	9.7	0.3
	その他	0	0	0	—	0.0
	小計	811,289,835	815,299,071	△4,009,236	△0.5	6.1
繰越金		179,302,636	210,561,649	△31,259,013	△14.8	1.3
諸収入		42,466,518	50,838,150	△8,371,632	△16.5	0.3
療養給付費等交付金		0	18,835,727	△18,835,727	皆減	0.0
合計		13,401,075,397	13,755,050,800	△353,975,403	△2.6	100.0

国民健康保険特別会計

主要な施策の概要

(単位：円)

区 分		(歳 出)						
				(単位：円)				
科 目		令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	前 年 度 比		構成比 (%)		
				差 額	伸率(%)			
総 務 費		236,982,136	235,264,328	1,717,808	0.7	1.8		
歳 出	保 險 者	療 養 給 付 費	7,989,357,107	8,035,342,095	△45,984,988	△0.6	60.3	
		療 養 費	85,790,204	94,965,689	△9,175,485	△9.7	0.6	
		高 額 療 養 費	1,141,637,002	1,126,470,301	15,166,701	1.3	8.6	
		高額介護合算療養費	1,644,034	1,600,474	43,560	2.7	0.0	
		移 送 費	0	23,231	△23,231	皆減	0.0	
		小 計	9,218,428,347	9,258,401,790	△39,973,443	△0.4	69.5	
	給 付 費	退 職 被 保 険 者 等	療 養 給 付 費	3,416,624	47,522,194	△44,105,570	△92.8	0.0
			療 養 費	33,565	293,078	△259,513	△88.5	0.0
			高 額 療 養 費	1,069,765	10,194,122	△9,124,357	△89.5	0.0
			高額介護合算療養費	0	0	0	—	0.0
			移 送 費	0	0	0	—	0.0
			小 計	4,519,954	58,009,394	△53,489,440	△92.2	0.0
	計		9,286,329,609	9,377,202,962	△90,873,353	△1.0	70.1	
	国 民 健 康 保 険 事 業 費 納 付 金		3,596,242,773	3,638,564,219	△42,321,446	△1.2	27.1	
共 同 事 業 拠 出 金		1,870	2,051	△181	△8.8	0.0		
保 健 事 業 費		122,153,166	129,720,538	△7,567,372	△5.8	0.9		
基 金 積 立 金		100	98	2	2.0	0.0		
諸 支 出 金		13,929,676	194,993,968	△181,064,292	△92.9	0.1		
合 計		13,255,639,330	13,575,748,164	△320,108,834	△2.4	100.0		
歳入歳出差引額		145,436,067	179,302,636	△33,866,569	△18.9			

主要な施策の概要

(単位：円)

5. 総医療費

区 分	医療費費用額(単位：千円)			一人当たり費用額(単位：円)		
	令和元年度	平成30年度	平成29年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般被保険者	10,989,347	11,086,255	11,032,457	364,296	353,032	337,013
退職者等	4,929	68,721	145,364	246,458	549,767	436,529
全 体	10,994,276	11,154,976	11,177,821	364,218	353,812	338,015

6. 総医療費費用額負担区分

区 分	年間平均該当 人数(人)	件 数 (件)	費 用 額 (千円)	保険者負担額 (千円)	公費負担額 (千円)	患者負担分 (千円)
一般被保険者	30,166	516,076	10,989,347	8,057,670	266,300	2,665,377
退職者等	20	474	4,929	3,450	4	1,475
全 体	30,186	516,550	10,994,276	8,061,120	266,304	2,666,852

7. 診療諸率

区 分	受診率(件)			1件当たりの診療日数(日)		
	令和元年度	平成30年度	平成29年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般被保険者	1,066.7	1,057.5	1,044.6	1.79	1.81	1.81
退職者等	1,480.0	1,360.0	1,176.6	1.39	1.87	1.79
全 体	1,067.0	1,058.7	1,045.9	1.79	1.81	1.81

※受診率とは年間受診件数を年間平均被保険者数で除したものであり、100人当たりの受診件数

8. 任意給付の状況

区 分	給 付 件 数						出生率、死亡率		
	令和元年度		平成30年度		平成29年度		令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度
	件 数	支給単価	件 数	支給単価	件 数	支給単価			
出産育児一時金	7件	40万4千円	4件	40万4千円	6件	40万4千円	2.617‰	2.252‰	3.145‰
	72件	42万円	67件	42万円	98件	42万円			
葬 祭 費	202件	5万円	196件	5万円	214件	5万円	6.692‰	6.217‰	6.471‰

※出産育児一時金の支給額は、出産1件につき40万4千円ですが、産科医療保障制度に加入している医療機関で出産した場合は1万6千円を加算し42万円となります。

※出生率、死亡率は給付件数を年間平均被保険者数で除したもので、単位はパーミル(千分率)

主要な施策の概要

(単位：円)

9. 保険料

(現年度分決算額の推移)

(単位：千円)

区 分	令和元年度		平成30年度		平成29年度		
	金額	伸率 (%)	金額	伸率 (%)	金額	伸率 (%)	
国民健康保険料(現年度分)	2,787,003	△2.6	2,862,215	△2.2	2,927,784	△3.1	
内 訳	一 般 被 保 険 者 分	2,785,436	△2.2	2,847,933	△1.4	2,887,795	△2.1
	(医療分)	1,878,743	△2.1	1,918,475	△1.3	1,943,273	△1.8
	(支援金分)	678,795	△2.9	698,839	△2.3	715,262	△1.4
	(介護分)	227,898	△1.2	230,619	0.6	229,260	△6.2
	退 職 被 保 険 者 等 分	1,567	△89.0	14,282	△64.3	39,989	△46.3
	(医療分)	916	△89.2	8,500	△63.6	23,365	△45.9
	(支援金分)	359	△88.5	3,134	△63.9	8,688	△45.9
	(介護分)	292	△89.0	2,648	△66.6	7,936	△48.1

(保険料率等)

区 分		令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
医療分	所得割	6.8%	6.8%	6.8%	6.8%
	均等割	17,400円	17,400円	17,400円	14,100円
	平等割	12,500円	12,500円	12,500円	12,500円
	限度額	610,000円	580,000円	540,000円	540,000円
支援金分	所得割	2.2%	2.2%	2.2%	2.2%
	均等割	11,900円	11,900円	11,900円	10,500円
	限度額	190,000円	190,000円	190,000円	190,000円
介護分	所得割	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%
	均等割	13,100円	13,100円	13,100円	13,100円
	限度額	160,000円	160,000円	160,000円	160,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

(収納率の推移)

【現年度分】

区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
一般被保険者分	92.70%	92.65%	91.48%	91.01%
退職被保険者等分	99.94%	98.42%	96.84%	97.31%
合 計	92.71%	92.68%	91.55%	91.15%

【滞納繰越分】

区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
一般被保険者分	19.96%	26.23%	28.76%	25.91%
退職被保険者等分	53.77%	43.05%	44.89%	35.59%
合 計	20.12%	26.38%	28.99%	26.10%

【全体】

区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
一般被保険者分	77.90%	78.23%	77.42%	76.07%
退職被保険者等分	68.04%	78.91%	84.22%	85.02%
合 計	77.89%	78.24%	77.51%	76.26%

10. 令和元年度滞納処分状況(財産別差押件数)

(単位：件)

税 目	対 象 財 産					
	給与	生命保険	預貯金	その他 債権等	不動産	合計
国民健康保険料	100	41	349	57	47	594

11. 令和元年度執行停止状況

(単位：件)

令和元年度	平成30年度
548	488

主要な施策の概要

(単位：円)

12. 特定健康診査等事業

(特定健康診査事業)

習志野市国民健康保険に加入している40～74歳までの人を対象にメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した特定健康診査を実施。

6,811人

(特定保健指導事業)

特定健康診査の結果により、特定保健指導対象者の振り分けを行い、メタボリックシンドロームのリスクが高く、生活習慣改善の必要がある人へ3～6か月間の特定保健指導を実施。実施方法は、習志野市医師会委託による動機付け支援・積極的支援、民間委託による積極的支援、セミナー方式による動機付け支援、個別面接による動機付け支援を実施。

- ・動機付け支援：初回面接及び3か月以上経過後の評価面接を実施
- ・積極的支援：初回面接、2～6回目面接及び3か月以上経過後の評価面接を実施

令和元年度の実績について

(1) 習志野市医師会委託による特定保健指導 (単位：人)

動機付け支援	初回	35	
	評価	40	(19)
積極的支援	初回	9	
	2回目	8	(1)
	3回目	9	(2)
	4回目	11	(4)
	5回目	10	(4)
	6回目	11	(5)
	評価	11	(5)

(2) 民間委託による特定保健指導 (単位：人)

積極的支援 〈げん活プラン〉	初回	29	
	評価	27	(5)
	通知・勧奨	122	

(3) セミナーによる特定保健指導 (単位：人)

動機付け支援 〈おなかスッキリ塾〉	初回	29	
	評価	60	(31)

(4) 個別面接による特定保健指導 (単位：人)

動機付け支援	初回	24	
	評価	24	(6)

※ () 内は、実施者数のうち平成30年度の特定健康診査で保健指導の対象となり、初回を平成30年度に実施し、令和元年度継続して保健指導を実施した者

主要な施策の概要

(単位：円)

13. 保健事業概要

(人間ドック助成事業)

【助成対象者】

1. 30歳以上74歳以下の被保険者
2. 受検年度の9月末日以前から習志野市国保に継続して加入している被保険者
3. 国民健康保険料を完納している世帯に属する被保険者
4. 当該年度内に習志野市特定健康診査を受診していない人

【助成額】 受検費用の7割を助成。ただし、年齢により限度額が異なる。

1. 30歳～64歳の限度額 25,000円
(検査医療機関が異なる場合は、内科21,500円、眼科3,500円)
2. 65歳～74歳の限度額 30,000円
(検査医療機関が異なる場合は、内科26,000円、眼科4,000円)

【受検者年齢別構成比】

(単位：人)

区分	男		女		計	
	人数	構成比%	人数	構成比%	人数	構成比%
30～34歳	4	0.7	5	0.9	9	0.8
35～39歳	14	2.5	8	1.4	22	1.9
40～44歳	14	2.5	14	2.4	28	2.5
45～49歳	8	1.4	15	2.6	23	2.0
50～54歳	15	2.7	28	4.9	43	3.8
55～59歳	24	4.3	34	5.9	58	5.1
60～64歳	40	7.2	74	12.9	114	10.1
65～69歳	174	31.1	177	30.9	351	31.0
70歳以上	266	47.6	218	38.1	484	42.8
計	559	100.0	573	100.0	1,132	100.0

助成額合計
32,215,211円

(前年度 1,140人、32,500,831円)

(個別健康相談事業)

・糖尿病発症予防及び重症化予防健康相談事業

特定健康診査の結果により、糖尿病発症リスクの高い人に、生活習慣改善や医療を継続することの必要性についての健康相談（面接・訪問・電話等）を実施

対象者：105人 実施人数：63人

・慢性腎不全予防健康相談事業（委託）

特定健康診査の結果により、腎症の重症化予防の効果が期待される人に、医療機関と連携した半年間のプログラム（電話や面接）を実施

対象者：101人 参加者：22人 終了者：21人

なお、過去の事業参加者25人に継続して電話・訪問等による相談を実施

・血圧の受診勧奨

特定健康診査の結果により、血圧の値が受診勧奨域の人に、医療機関への受診勧奨を含めた生活習慣の改善の必要性についての電話相談を実施

対象者：143人 勧奨人数：112人

2. 介護保険特別会計

介護保険特別会計

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	介 護 保 険 特 別 会 計	歳入決算額	11,446,145,686
---------------	-----------------	-------	----------------

担 当 主 管	介 護 保 険 課 ・ 税 制 課
---------	-------------------

介護保険は、市町村が保険者となり、40歳以上の全員が加入して保険料を納め、介護が必要な高齢者等を社会全体で支える制度です。

【介護保険歳入概要】

1. 経理状況（歳入）

(単位：円)

科目		区分	令和元年度	構成比	平成30年度	差引
介護保険料			2,666,413,321	23.3%	2,706,308,556	△39,895,235
国 庫 支 出 金	国庫負担金		1,932,295,000	16.9%	1,716,397,828	215,897,172
	国庫補助金		515,956,512	4.5%	441,481,083	74,475,429
	小 計		2,448,251,512	21.4%	2,157,878,911	290,372,601
支払基金交付金			2,782,797,169	24.3%	2,629,626,645	153,170,524
県支出金			1,543,120,002	13.5%	1,491,508,430	51,611,572
財産収入			108,290	0.0%	103,059	5,231
繰 入 金	一般会計繰入金		1,730,398,237	15.1%	1,582,153,098	148,245,139
	基金繰入金		0	0.0%	0	0
	小 計		1,730,398,237	15.1%	1,582,153,098	148,245,139
繰越金			270,632,359	2.4%	262,706,299	7,926,060
諸 収 入	延滞金、 加算金及び過料		427,950	0.0%	806,600	△378,650
	市預金利子		272	0.0%	0	272
	雑入		3,996,574	0.0%	3,133,963	862,611
	小 計		4,424,796	0.0%	3,940,563	484,233
歳 入 合 計			11,446,145,686	100.0%	10,834,225,561	611,920,125

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 介護保険料決算状況

(1) 現年度分

		令和元年度		平成30年度	
		特別徴収	普通徴収	特別徴収	普通徴収
調定額 (円)		2,445,427,160	223,662,670	2,466,223,320	239,089,530
収入済額 (円) ※		2,449,458,400	205,082,360	2,469,848,250	221,494,750
収納率 (%)		100.16	91.69	100.15	92.64
割合 (%)		92.27	7.73	91.77	8.23
合計	調定額 (円)	2,669,089,830		2,705,312,850	
	収入済額 (円) ※	2,654,540,760		2,691,343,000	
	収納率 (%)	99.45		99.48	

※ 収入済額には還付未済額を含む。

(2) 滞納繰越分

		令和元年度	平成30年度
		普通徴収	普通徴収
調定額 (円)		54,465,131	59,350,130
収入済額 (円) ※		11,872,561	14,965,556
収納率 (%)		21.80	25.22

※ 収入済額には還付未済額を含む。

(3) 滞納処分の状況(財産別差押件数)

(単位：件)

対象財産	給与	生命保険	預貯金	その他債権等	不動産	合計
令和元年度	11	2	26	2	11	52
平成30年度	22	2	75	7	21	127

(4) 滞納処分執行停止の状況

(単位：件)

令和元年度	平成30年度
142	176

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 第1号被保険者（65歳以上）の所得段階別保険料

第1号被保険者（65歳以上）の保険料は、3年を単位とした事業計画期間ごとに設定することとされています。

本市の第7期の保険料は、引き続き16段階の多段階設定とし、また、第1～第3段階は従来の5割の公費負担とは別枠で公費を投入し基準額に対する割合を引き下げ、負担軽減をしております。

所得段階	対象者	令和元年度
第1段階	・生活保護受給者 ・世帯全員が市町村民税非課税で、老齢福祉年金受給者 ・世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が [※] 80万円以下	22,280円 (30,350円)
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が [※] 80万円超 120万円以下	33,900円 (41,970円)
第3段階	世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が [※] 120万円超	44,880円 (46,490円)
第4段階	世帯員に市町村民税が課税されているが、本人は市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が [※] 80万円以下	58,110円
第5段階	世帯員に市町村民税が課税されているが、本人は市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が [※] 80万円超	64,570円 (基準額)
第6段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満	71,030円
第7段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上 200万円未満	83,940円
第8段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上 300万円未満	96,860円
第9段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が300万円以上 400万円未満	106,540円
第10段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が400万円以上 500万円未満	116,230円
第11段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が500万円以上 600万円未満	122,680円
第12段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が600万円以上 700万円未満	129,140円
第13段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が700万円以上 800万円未満	138,830円
第14段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が800万円以上 1,000万円未満	148,510円
第15段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が1,000万円以上 1,500万円未満	158,200円
第16段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が1,500万円以上	161,430円

○合計所得金額…年金、給与等の全所得の合計額で、所得控除を差し引く前の額

繰越控除を受けている場合は、その適用前の額

土地建物等の譲渡所得があった場合は、特別控除を差し引いた後の額

○その他の合計所得金額…合計所得金額から公的年金等に係る雑所得を差し引いた額

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	介 護 保 険 特 別 会 計	歳 出 決 算 額	11,189,104,001			
担 当 主 管	介 護 保 険 課 ・ 高 齢 者 支 援 課					
【保険給付の概要】						
1. 第1号被保険者数 (各年度3月末現在)						
	令和元年度	平成30年度				
第1号被保険者数	40,679人	40,367人				
うち65歳以上75歳未満	19,415人	19,742人				
うち75歳以上84歳未満	15,466人	15,292人				
うち85歳以上	5,798人	5,333人				
(再掲) 外国人被保険者	195人	178人				
(再掲) 住所地特例被保険者	301人	273人				
2. 介護認定関係 (各年度3月末現在)						
	令和元年度	平成30年度				
介護保険認定申請受付件数	6,383件	5,515件				
認定調査実施件数	6,106件	5,137件				
介護認定審査会の審査件数	6,110件	5,240件				
介護認定審査会	135回実施	136回実施				
介護認定審査会委員数	50名	50名				
合議体数	5合議体	5合議体				
3. 要介護(要支援)認定実人数 (各年度3月末現在)						
区分	年度	第1号被保険者	第1号被保険者内訳		第2号被保険者	総数
			65歳以上 75歳未満	75歳以上		
要支援1	元	1,265人	143人	1,122人	19人	1,284人
	30	1,204人	161人	1,043人	17人	1,221人
要支援2	元	690人	76人	614人	14人	704人
	30	691人	79人	612人	10人	701人
要介護1	元	1,799人	202人	1,597人	36人	1,835人
	30	1,671人	214人	1,457人	41人	1,712人
要介護2	元	977人	114人	863人	30人	1,007人
	30	940人	114人	826人	28人	968人
要介護3	元	861人	85人	776人	20人	881人
	30	859人	87人	772人	32人	891人
要介護4	元	770人	68人	702人	12人	782人
	30	729人	73人	656人	15人	744人
要介護5	元	550人	76人	474人	17人	567人
	30	528人	74人	454人	11人	539人
計	元	6,912人	764人	6,148人	148人	7,060人
	30	6,622人	802人	5,820人	154人	6,776人
4. 第1号被保険者に占める要介護(要支援)認定者の割合 (各年度3月末現在)						
	第1号被保険者数	要介護(要支援)認定者数	割合			
令和元年度	40,679人	6,912人	17.0%			
平成30年度	40,367人	6,622人	16.4%			

主要な施策の概要

(単位：円)

5. 居宅介護（介護予防）サービス受給者数（厚生労働省への介護保険運営状況報告より抜粋）

区分	年度	第1号被保険者（人）	第2号被保険者（人）	総数（人）
要支援1	元	4,439	107	4,546
	30	3,937	116	4,053
要支援2	元	3,601	71	3,672
	30	3,415	44	3,459
要介護1	元	16,953	405	17,358
	30	15,516	334	15,850
要介護2	元	9,660	251	9,911
	30	8,573	245	8,818
要介護3	元	6,950	225	7,175
	30	6,945	223	7,168
要介護4	元	4,942	88	5,030
	30	4,606	112	4,718
要介護5	元	2,939	109	3,048
	30	2,941	97	3,038
計	元	49,484	1,256	50,740
	30	45,933	1,171	47,104

6. 地域密着型（介護予防）サービス受給者数（厚生労働省への介護保険運営状況報告より抜粋）

区分	年度	第1号被保険者（人）	第2号被保険者（人）	総数（人）
要支援1	元	0	0	0
	30	4	0	4
要支援2	元	21	0	21
	30	16	0	16
要介護1	元	5,339	79	5,418
	30	4,875	70	4,945
要介護2	元	2,684	31	2,715
	30	2,263	50	2,313
要介護3	元	2,088	79	2,167
	30	2,052	64	2,116
要介護4	元	1,066	4	1,070
	30	1,007	12	1,019
要介護5	元	610	12	622
	30	447	12	459
計	元	11,808	205	12,013
	30	10,664	208	10,872

7. 施設介護サービス受給者数（厚生労働省への介護保険運営状況報告より抜粋）

	年度	第1号被保険者（人）	第2号被保険者（人）	総数
介護老人福祉施設	元	6,965	57	7,022
	30	6,909	66	6,975
介護老人保健施設	元	3,120	58	3,178
	30	3,114	45	3,159
介護療養型医療施設	元	45	0	45
	30	164	0	164
介護医療院	元	94	0	94
	30	7	0	7
計	元	10,224	115	10,339
	30	10,194	111	10,305

※5～7とも平成30年度は平成30年3月～31年2月、令和元年度は平成31年3月～令和2年2月の延べ受給者数

主要な施策の概要

(単位：円)

8. 習志野市介護保険運営協議会の開催

介護保険の健全かつ円滑な運営を図るとともに、介護保険制度を総合的に推進するため、習志野市介護保険運営協議会を開催しました。

第1回 開催日 令和元年7月11日(木)

議 題 【報告事項】

- (1) 習志野市光輝く高齢者未来計画2018（高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画）における平成30年度実績評価について
- (2) 高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画策定に係る実態調査について
- (3) 令和元年度地域包括支援センター（高齢者相談センター）事業計画及び収支予算について
- (4) 低所得者の保険料軽減強化について
- (5) 地域密着型（介護予防）サービス事業者の指定等について
- (6) 居宅介護（介護予防）支援事業者の指定等について

第2回 開催日 令和元年11月7日(木)

議 題 【審議事項】

- (1) 高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画策定に係る実態調査について

【報告事項】

- (1) 平成30年度介護保険特別会計の決算状況について
- (2) 平成30年度高齢者相談センターの決算状況について
- (3) 令和元年度高齢者相談センター第三者評価の実施について
- (4) 認知症初期集中支援チームの活動状況について
- (5) 介護予防・日常生活支援総合事業報酬単価改定について
- (6) 令和元年度保険者機能強化推進交付金について
- (7) 地域密着型（介護予防）サービス事業者の指定等について
- (8) 居宅介護支援事業者の指定等について

第3回 開催日 令和2年2月27日(木)

議 題 【審議事項】

- (1) 令和2年度高齢者相談センター委託法人の承認について
- (2) 令和2年度高齢者相談センター運営方針について
- (3) 令和元年度地域密着型サービスの運営状況について

【報告事項】

- (1) 令和元年度高齢者相談センター第三者評価結果について
- (2) 習志野市光輝く高齢者未来計画2018（高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画）における令和元年度中間評価について
- (3) 地域密着型サービス事業者の指定等について

主要な施策の概要

(単位：円)

9. 市内介護サービス事業者指定状況

(1) 在宅サービス

(各年度3月末現在)

サービスの種類	年 度	令和元年度		平成30年度	
		事業所数		事業所数	
		介 護	介護予防	介 護	介護予防
居宅介護支援		34	5	35	5
訪問介護		24	20	25	20
訪問入浴介護		3	3	3	3
訪問看護		11	11	10	10
訪問リハビリテーション		3	3	3	3
通所介護		16	36	17	36
通所リハビリテーション		3	3	3	3
短期入所生活介護		8	8	8	8
短期入所療養介護		2	2	2	2
地域密着型通所介護		30	—	29	—
認知症対応型通所介護		5	4	5	4
小規模多機能型居宅介護		3	3	2	2
認知症対応型共同生活介護		11	10	10	9
特定施設入居者生活介護		5	5	5	5
福祉用具貸与		6	6	6	6
特定福祉用具販売		6	6	6	6
定期巡回・随時対応型訪問介護看護		0	—	0	—
計		170	125	169	122

※休止中および一部医療機関は除く

(2) 施設サービス

(各年度3月末現在)

年 度 区 分	令和元年度		平成30年度	
	施設数	定員	施設数	定員
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	9	600人	9	600人
地域密着型介護老人福祉施設	(1)	20人	(1)	20人
介護老人保健施設	2	229人	2	229人
計	11	849人	11	849人

※施設サービスのうち、地域密着型介護老人福祉施設数は介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）に含み、定員は外数としています。

主要な施策の概要

(単位：円)

10. 保険給付費のサービス種類別給付状況

(1) 現物給付分

年 度		令和元年度		平成30年度	
区 分		件数(件)	給付額(円)	件数(件)	給付額(円)
居宅介護サービス	訪問介護	14,530	936,820,888	14,318	907,101,154
	訪問入浴介護	1,061	64,809,260	1,103	68,303,388
	訪問看護	7,335	304,675,780	6,255	259,107,838
	訪問リハビリテーション	572	20,188,656	517	16,845,989
	居宅療養管理指導	27,643	185,843,254	23,830	160,313,696
	通所介護	13,356	959,404,379	13,221	938,542,497
	通所リハビリテーション	7,598	382,379,722	7,342	371,245,330
	短期入所生活介護	4,772	469,149,627	4,295	432,395,435
	短期入所療養介護	509	34,126,692	539	39,354,785
	特定施設入居者生活介護	5,240	940,018,643	4,784	854,514,573
	福祉用具貸与	27,620	312,885,849	25,679	296,658,786
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	164	26,293,993	91	12,518,193
	夜間対応型訪問介護	0	0	0	0
	認知症対応型通所介護	1,605	163,020,441	1,374	132,272,943
	小規模多機能型居宅介護	554	107,944,412	426	83,261,709
	認知症対応型共同生活介護	1,662	436,553,704	1,605	413,128,973
	地域密着型介護老人福祉施設	239	67,839,986	241	65,984,721
地域密着型通所介護	9,127	552,285,352	8,373	513,334,792	
施設サービス	介護老人福祉施設	7,083	1,857,240,821	7,012	1,810,155,753
	介護老人保健施設(特別療養費含)	3,262	966,146,358	3,225	934,885,592
	介護療養型医療施設(特定診療費含)	45	15,873,005	169	57,168,739
	介護医療院	94	33,884,291	7	2,449,171
居宅介護支援	43,691	563,697,558	40,395	530,431,915	
計	177,762	9,401,082,671	164,801	8,899,975,972	

(2) 償還払い分

年 度	令和元年度		平成30年度	
	件数	給付額	件数	給付額
住宅改修費	520件	45,356,263円	526件	43,417,972円
福祉用具購入費	552件	15,421,651円	552件	16,378,736円
計	1,072件	60,777,914円	1,078件	59,796,708円

(3) 高額介護サービス等費

年 度	令和元年度	平成30年度
件 数	20,835件	19,033件
給付額	309,934,633円	241,577,175円

※高額介護サービス等費は、高額医療合算介護サービス費等を含みます。

(4) 特定入所者介護サービス費

年 度	令和元年度	平成30年度
件 数	7,410件	7,210件
給付額	245,611,172円	238,657,890円

【地域支援事業の概要】

介護が必要な状態にならないよう、状況に応じた予防対策を図るとともに、介護が必要な状態においても、維持・改善を図りながら、地域で自立した生活を送れるように支援することを目的として「地域支援事業」を実施しました。

(介護予防・生活支援サービス事業事務運営費)

介護予防・生活支援サービス事業を実施するにあたり、下記の事務を行いました。

- (1) 高齢者支援課又は高齢者相談センターに相談のあった被保険者に対し、基本チェックリストを実施しました。

	令和元年度	平成30年度
基本チェックリスト実施者数	44人	81人
基本チェックリスト該当者数	44人	81人
基本チェックリスト非該当者数	0人	0人
事業対象者数	148人	155人

(各年度3月31日時点)

- (2) 介護予防・生活支援サービス事業を実施する事業者の新規指定及び指定更新を行いました。

	令和元年度	平成30年度
指定介護予防訪問型サービス事業者数	52者	48者
指定介護予防通所型サービス事業者数	60者	58者

(各年度3月31日時点)

- (3) 介護予防・生活支援サービス事業として、緩和した基準によるサービスを新設し、当該サービスを実施する事業者の指定を行いました。

	令和元年度	平成30年度
指定生活援助訪問型サービス事業者数	6者	6者
指定運動機能向上ミニデイ型サービス事業者数	2者	2者
指定介護予防ミニデイ型サービス事業者数	1者	0者

(各年度3月31日時点)

(介護予防・生活支援サービス事業費負担事業)

- (1) 訪問型サービス事業費等

年 度 区 分	令和元年度		平成30年度	
	件数(件)	支給額(円)	件数(件)	支給額(円)
訪問型サービス	4,836	79,318,914	5,043	83,579,427
通所型サービス	7,620	194,151,544	7,277	185,583,293
計	12,456	273,470,458	12,320	269,162,720

- (2) 高額総合事業サービス事業費等

年 度	令和元年度	平成30年度
件 数(件)	139	143
給付額(円)	625,226	369,515

※高額総合事業サービス事業費等は、高額医療合算総合事業サービス事業費を含みます。

主要な施策の概要

(単位：円)

(通所型短期集中予防サービス事業)

要支援者及び事業対象者に対して、要介護状態となることを予防し、運動器の機能と日常生活の活動能力を向上させるためのプログラムを委託して実施しました。

・参加人数：実人数 37人 延人数 754人

(介護予防ケアマネジメント事業)

要支援者及び事業対象者に対して、介護予防及び日常生活支援を目的として、その心身の状況、置かれている環境その他の状況に応じて、利用者の選択に基づき、介護予防・生活支援サービス事業などが適切に提供されるよう介護予防ケアマネジメントを実施しました。

	令和元年度	平成30年度
介護予防ケアマネジメント実施延件数	7,377件	7,546件

(介護予防把握事業)

(1) 下記の方法において閉じこもり等何らかの支援を要する者の把握に努めました。

次に掲げる方法により実施。令和元年度における把握件数 422件

- ① 本人・家族からの相談による把握
- ② 高齢者相談センター（地域包括支援センター）の総合相談支援業務との連携による把握
- ③ 要支援・要介護認定の担当課との連携による把握
- ④ 特定健康診査担当課との連携による把握
- ⑤ 医療・介護関係者からの情報提供による把握
- ⑥ 民生委員・児童委員、高齢者相談員等からの情報提供による把握
- ⑦ その他の方法による把握

(2) 高齢者見守り事業者ネットワーク連絡会を開催しました。

令和2年2月10日（月）午前10時～ 市庁舎1階会議室

事業者14名、高齢者相談センター5名 参加

また、高齢者見守りネットワークとして、事業を周知するためのステッカーを作成しました。

(介護予防普及啓発事業)

65歳以上の者を対象に介護予防の普及啓発を行い、生活機能全般の維持・向上を図りました。

(1) 通所型介護予防事業

① 足腰げんき塾

生活に必要な筋力の維持・向上を目的とした運動プログラムを委託して実施しました。

・実施回数 98回

・参加人数 実人数 309人 延人数 2,307人

② 脳の活性化プログラム

記憶力や思考力などの認知機能を使うプログラムと、運動習慣を身に着けるためのグループワークを取り入れながらの運動プログラムを委託して実施しました。

・実施回数 43回

・参加人数 実人数 68人 延人数 606人

主要な施策の概要

(2) 健康相談・健康教育

- ① 歯科医師による健康相談（シニアお口の相談室）
歯科医師による口腔機能向上、義歯等について指導・相談を行いました。
・実施回数 5回 参加人数 28人
- ② 歯科医師による健康講座
公開講座のほか、寿学級生を対象に口腔機能に関する講義と舌体操等実技を行いました。
・実施回数 4回 参加人数 82人
- ③ シニアの食場^{しょくば}
バランスのよい食事づくりについて学び、低栄養状態になることを予防するため、講義及び調理実習を実施しました。
・実施回数 3回 参加人数 48人
- ④ 高齢者の集まる場において、転倒予防等介護予防の知識等の普及啓発を図りました。
・実施回数 118回 参加人数 2,403人
- ⑤ 高齢者を対象に介護予防、生活機能向上のための健康相談を実施しました。
・面接による相談 100件
・電話による相談 180件
・訪問による相談 93件
- ⑥ 高齢者口腔機能向上事業（お口の安心健康チェック）
65歳、70歳、80歳の人を対象に、委託歯科医療機関において、個々に口腔機能チェックと口腔機能向上に向けたアドバイスをを行いました。
・実施人数 213人

(3) 転倒予防啓発事業

転倒による寝たきりを防ぐことを目的に、転倒予防体操（てんとうむし体操）について、音楽媒体（DVD、VHSビデオテープ、CD、カセットテープ）を活用し、登録ボランティアである転倒予防体操推進員の協力を得ながら、地域での普及に取り組みました。

(地域介護予防活動支援事業)

(1) 転倒予防体操推進員事業

地域での転倒予防体操の普及のため、転倒予防体操推進員の育成及び活動支援に取り組みました。

・令和元年度転倒予防体操推進員登録者数 127人（令和2年3月31日現在）

① 転倒予防体操推進員研修会

転倒予防体操推進員を対象に、転倒予防体操（てんとうむし体操）の習得、体操指導のポイント、地域ぐるみで健康づくりを行う意義について再度講習し、意欲の向上を図りました。

・実施回数 3回
・延参加人数 239人

② 転倒予防体操推進員地域活動支援

転倒予防体操推進員が身近な地域において主体的な活動ができるよう支援しました。

・推進員活動支援回数 58回
・推進員活動支援人数 141人
・体操参加人数 30,601人（57カ所）

③ 健康フェア参加に関する支援

・実施回数 3回
・延参加人数 29人

④ 転倒予防体操推進員養成講座

4回の講座に参加することで、登録可能としています。

講座では体操実技指導の補助、転倒予防体操推進員の活動紹介を、転倒予防体操推進員の協力を得て行いました。

・令和元年度 養成講座参加者 実人数 15人 延人数 60人
・令和元年度 新たに転倒予防体操推進員になった人数 15人

主要な施策の概要

(単位：円)

⑤ 転倒予防体操推進団体補助金

転倒予防体操を普及する団体に補助金を交付し活動支援を図りました。

- ・ 交付団体：11団体

(2) 高齢者相談員事業

居宅において、日常生活に不安のある人や閉じこもりがちな人に、定期的に訪問し、保健・福祉サービスの周知や相談を行う高齢者相談員が活動しやすいように、情報共有の機会を設けたり、研修会を開催しました。

- ・ 高齢者相談員(任期3年) 55人

(3) 地域運動習慣自主化事業 (まちでフィットネス)

地域で新たに運動を活動に取り入れたい団体や既存の介護予防に取り組んでいる団体に対し、フィットネスクラブからトレーナーを派遣し、運動指導を実施することで、地域に気軽に運動し、介護予防につながる場所の提供と運動習慣の確立を目指す立ち上げ支援と活動が継続できるための支援を行いました。

- ・ 実施団体：立ち上げ支援 3団体 延人数：209人
継続支援 13団体 延人数：221人

(4) 介護予防・日常生活支援総合事業補助金

地域で通いの場を提供する等、介護予防に取り組む住民主体の活動団体に補助金を交付しました。

- ・ 交付団体：11団体

(地域リハビリテーション活動支援事業)

地域で希望のあった団体に対し、理学療法士、作業療法士等リハビリテーション職を派遣し、運動機能に関する指導、助言、認知症予防についての講義を実施し、健康増進、介護予防につなげました。言語聴覚士による、飲み込みについてのメニューが新たに加わりました。

- ・ いつまでも元気でいるための運動機能の維持、向上 実施回数 3回 参加人数 57人
- ・ 認知症予防のための日常生活動作の工夫 実施回数 2回 参加人数 42人
- ・ その他 (体力測定、飲み込みについて等) 実施回数10回 参加人数219人

主要な施策の概要

(単位：円)

(地域包括支援センター運営事業)

1. 地域包括支援センター業務委託

高齢者の総合相談機能等の充実と強化を図るため、市内の5つの日常生活圏域に設置している地域包括支援センターの業務を委託しました。

平成27年8月より呼称を「高齢者相談センター」としています。

<委託先>

・谷津地域包括支援センター業務	社会福祉法人	慶美会
・秋津地域包括支援センター業務	社会福祉法人	慶美会
・津田沼・鷺沼地域包括支援センター業務	社会福祉法人	清和園
・屋敷地域包括支援センター業務	社会福祉法人	豊立会
・東習志野地域包括支援センター業務	社会福祉法人	八千代美香会

2. 包括的支援事業

(1) 介護予防ケアマネジメント(第1号介護予防支援事業)

事業対象者及び要支援者に対して、介護予防・日常生活支援総合事業に係る介護予防ケアマネジメントを実施しました。

・事業対象者給付管理数	延	944件
・要支援者給付管理数	延	6,420件

(2) 総合相談支援業務

保健・福祉・医療等についての相談を行い、高齢者の不安軽減を図りました。

・電話相談：	7,308件	
・所内相談：	1,776件	
・訪問相談：	3,160件	合計延人数 12,244件

(3) 権利擁護業務(再掲)

総合相談支援業務として、高齢者等からの成年後見制度、虐待、消費者被害等の権利擁護に関わる相談を受け、支援するとともに、内容についての周知を図りました。

・成年後見制度相談：	222件	
・虐待相談：	114件	
・消費者被害相談：	22件	合計延人数 358件

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域の介護支援専門員同士のネットワークづくり及び個別支援を実施しました。

・個別相談	相談件数	968件
・包括ケア会議の開催	3回	参加人数 158人

(地域ケア会議と同時開催)

3. 地域ケア会議の開催

包括的・継続的ケアマネジメント業務の効果的な実施のために、医療、介護等の専門職や地域の多様な関係者により構成され、主に高齢者相談センター主催で開催しています。

(1) 地域ケア個別会議

・個別ケースの支援内容の検討	
開催回数：	15回 参加人数 167人

(2) 圏域の地域ケア会議

・個別ケースの課題分析、地域課題の検討、地域包括支援ネットワークの構築	
開催回数：	9回 参加人数 317人

(3) 包括ケア会議

・市内全ての介護支援専門員を対象にした資質向上に資する会議	
開始回数：	3回 参加人数 158人

主要な施策の概要

(単位：円)

(在宅医療・介護連携事業)

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために医療機関と介護事業所等の関係者の連携を目的として、以下の事業を実施しました。

1. 医療・介護連携推進のための多職種研修会の開催

医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく生活を送ることができるよう、地域における医療と介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供できるネットワークを形成するために研修会を開催しました。

実施回数 2回 参加人数 127人

2. 在宅医療・介護連携に関する相談支援

市内の総合相談窓口である地域包括支援センターにおいて、総合相談支援業務として、介護保険事業者、医療機関関係者等からの相談を受け、必要な情報を提供するなどの支援を行いました。

相談件数 1,010件 (再掲)

在宅医療・介護の相談窓口に関する専門職用のガイド「習志野市 在宅医療・介護の相談対応ガイドブック」を作成し、関係機関に配付しました。

作成数 110部

(認知症支援推進事業)

1. 認知症シンポジウムの開催

認知症への理解を深め、認知症の人やその家族が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを目指して、認知症シンポジウムを開催しました。

日時：令和2年1月18日(土) 午後1時20分～4時

場所：プラッツ習志野 市民ホール

参加人数：180人

2. 認知症カフェ(ならしのオレンジテラス)の設置・運営補助事業

認知症の人とその家族、医療と介護の専門職、地域のどなたでも気軽に参加でき、お茶やお菓子を囲んで歓談や相談ができる場である「認知症カフェ(ならしのオレンジテラス)」の設置や運営を支援するため補助金を交付しました。

・補助金交付団体 3法人

・実施回数 31回 参加人数 1,138人

※新型コロナウイルスの感染防止の観点から2、3月の開催は見合わせました。

3. 認知症サポート事業所登録制度

「認知症の人とその家族が安心して暮らすことができるまちづくり」に賛同し、積極的な支援や認知症関連の事業やイベント等に協力しようとする事業所を「認知症サポーター事業所」として登録し、ホームページ等で公表するとともに、その目印として事業所に「ステッカー」を交付しています。

・登録事業所数 65事業所(令和2年3月31日現在)

4. 認知症地域支援推進員の配置

認知症地域支援推進員を地域包括支援センターに各1人配置し、認知症地域支援推進員を中心として、医療機関、介護サービス及び地域の生活支援を行うサービスの連携強化、地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上に取り組みました。

5. 認知症初期集中支援チーム

認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築し、認知症の人やその家族に早期に関わるため、認知症初期集中支援チームを習志野市医師会に委託しています。1チーム増設し2チームとしました。

・訪問支援対応件数 5件

(生活支援体制整備事業)

1. 生活支援コーディネーターの配置

地域における多様な生活支援の体制を整備するため、市域においては、社会福祉法人習志野市社会福祉協議会に、日常生活圏域においては各地域包括支援センターに各1人配置しており、地域資源の状況把握、関係者間のネットワーク構築に取り組みました。日常生活圏域ごとに協議体を設置し、地域住民等とともに、地域における生活支援のあり方について協議をしました。

2. 習志野市地域支え合い推進協議会の開催

高齢者等の地域住民の力を活用した多様な生活支援・介護予防サービスの創出及び提供体制を推進していくため、習志野市地域支え合い推進協議会を設置し、会議を1回開催（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止）しました。

(介護給付費等費用適正化事業)

介護保険サービスを利用した方に対し、年4回介護給付費の額等の実績を通知しました。

・通知件数 22,613通

(介護相談員派遣事業)

1. 介護サービス利用者の不満、不安等の解消と介護サービスの向上を図るため、介護相談員が介護サービス事業者を定期又は随時に訪問し、利用者の話を聞き、相談に応じ、及び介護サービス事業者の従業員と意見交換を行いました。

・介護相談員 14人

・派遣場所 市内介護保険施設および通所型サービス事業所

2. 介護相談員、サービス事業者、行政の3者で意見交換を行いました。

・介護サービス向上連絡会の実施 2回

(在宅高齢者紙おむつ支給事業)

65歳以上の在宅で生活する、要介護3以上の介護認定を受けている高齢者で、現在おむつを使用している人に、紙おむつを支給しました。

前年度末人数	本年度新規支給人数	年度末人数
531人	229人	532人

(成年後見制度利用支援事業)

成年後見制度の利用が必要な認知症高齢者について、親族に代わり審判申立てを行い、その費用や成年後見人等の報酬費を助成しました。

・申立て件数 13件(内、費用求償件数4件) ・報酬費助成件数 8件

(徘徊高齢者家族支援事業)

60歳以上で、居宅で介護を受けており、認知症等により徘徊のある高齢者及びその家族に対し、位置情報探索機の貸与及び利用料を助成しました。

前年度末人数	本年度新規貸与人数	年度末人数
18人	8人	17人

(認知症サポーター養成事業)

1. 認知症の人やその家族を見守り支援する認知症サポーターを養成するため、市内在住・在勤・在学の人及び市職員等を対象に、認知症サポーター養成講座を実施しました。

・養成講座実施回数 38回 養成人数 1,099人

・フォローアップ講座実施回数 1回 受講者数 42人

2. 認知症サポーター養成講座の講師役であるキャラバン・メイトの養成研修を開催し、32名を養成しました。

3. キャラバン・メイトのスキルアップや活動支援を目的に連絡会を2回開催しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

(高齢者住宅等安心確保事業)

高齢者世話付住宅（県営住宅実籾シルバーハウジング）に居住する高齢者が、自立して安全で、かつ快適な生活を営むことができるよう、生活援助員2名を建物内の事務室に配置し、安否確認や生活相談及び緊急時の対応等を行いました。

・令和元年度末入居者 48人（44世帯）

(要介護認定者等「食」の自立支援事業)

概ね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯等で食事の準備が困難な方に対し、食事のサービスを提供すると共に安否確認を実施しました。

・年度末登録者数 160人 延人数 1,517人 年間延配食数 21,747食

(高齢者緊急通報サービス事業)

概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に対し、簡単な操作で看護師等が常駐するコールセンターへ健康相談や緊急通報を通報することができる機械を貸与しました。

※所得状況により、利用料助成あり。

利用料一部助成世帯

前年度末人数	本年度新規貸与人数	年度末人数
103人	35人	124人

利用料全部助成世帯（生活保護世帯）

前年度末人数	本年度新規貸与人数	年度末人数
16人	5人	16人

介護保険特別会計

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
4. 2. 1. 19	高齢者支援課	地域介護予防活動支援事業（転倒予防体操推進団体補助金）	126,126	LB健康体操サークル代表 代表 小林 節子 健康体操（白彊術）サークル 代表 中村 しず子 健康長寿会 推進員代表 澤田 雅子 ちょこっとエクササイズ 代表 安川 はるみ やよい会推進員 推進員代表 斉藤 和子 クリオてんとうむし体操 代表 斉田 美千代 奏の杜てんとうむし体操クラブ 代表 西山 洋子 東習志野2丁目てんてん 代表 伊大知 恭子 健康サークル あじさい 推進員代表 澤田 雅子 津田沼ローヤルコーポ青春会 代表 布施 孝一 なのほな 代表 湯沢 清子
4. 2. 1. 19	高齢者支援課	地域介護予防活動支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業補助金）	572,848	ゆるゆる会 代表 杉山 泰子 かもめカフェ 代表 山田 基子 袖ヶ浦住宅管理組合（遊楽カフェ） 理事長 志賀 穎子 実靱てんてんクラブ 代表 塚本 早苗 秋友会 会長 稲葉 秀雄 ホームタウン健康体操クラブ 代表 土屋 久美子 囲碁・将棋を楽しむ会 代表 鈴木 正敏 実花笑学校 代表 上石 純子 大日山 健康体操クラブ 代表 加藤 美砂 うたごえ三木会 代表 木頃 勝紀 泉雀会 代表 本多 郭伺

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

高齢者の健康維持及び介護予防の推進のため転倒予防体操を普及する団体に、活動支援を図り補助金を交付しました。

地域で通いの場を提供する等、介護予防に取り組む住民主体の団体に、活動支援を図り補助金を交付しました。

3. 後期高齢者医療特別会計

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	後期高齢者医療特別会計	決算額	歳入 2,033,377,558 歳出 2,030,645,728
---------	-------------	-----	--------------------------------------

担当主管

国保年金課

「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、75歳以上の人及び65歳以上75歳未満であって政令で定める程度の障害の状態(寝たきり等)にある人の医療保険である後期高齢者医療制度について、次のような事務が市町村の事務として政省令で定められています。

- (1) 障害認定に関する申請の受付
- (2) 資格の取得・喪失に係る届出の受付
- (3) 被保険者証の交付・再交付の申請の受付
- (4) 被保険者証の引渡し
- (5) 基準収入額適用に係る申請書の提出の受付
- (6) 一部負担金減免に係る申請書の提出の受付及び一部負担金減免等証明書の引渡し
- (7) 限度額適用・標準負担額減額認定証及び特定疾病療養受療証の交付・再交付・返還の受付
- (8) 療養費、高額療養費、高額介護合算療養費の支給に係る申請書の提出の受付
- (9) 保険料の徴収、保険料の減免・徴収猶予に係る申請の受付
- (10) その他政省令で定められている事務

1. 被保険者数

単位：人

	令和2年3月末	平成31年3月末	平成30年3月末	平成29年3月末
75歳以上	20,616	20,001	18,973	18,025
障害者	102	114	98	102
合計	20,718	20,115	19,071	18,127
(参考) 住民基本台帳人口	174,033	173,362	172,483	171,970

2. 後期高齢者医療保険料

(1) 現年度分

	令和元年度		平成30年度	
	特別徴収	普通徴収	特別徴収	普通徴収
調定額(円)	1,017,400,600	690,197,600	956,214,500	685,132,900
調定対象者数(人)	17,382	6,842	16,352	6,840
収入済額(円)※	1,019,889,300	682,682,310	958,517,800	677,509,620
徴収率(%)	100.24	98.91	100.24	98.89
割合(%)	59.90	40.10	58.59	41.41
合計	調定額(円)	1,707,598,200	1,641,347,400	
	調定対象者数(人)	24,224	23,192	
	収入済額(円)※	1,702,571,610	1,636,027,420	
	徴収率(%)	99.71	99.68	
	割合(%)	100.00	100.00	

※ 収入済額には還付未済額を含む。

主要な施策の概要

(単位：円)

(2) 滞納繰越分

	令和元年度	平成30年度
	普通徴収	普通徴収
調定額 (円)	23,806,932	25,429,182
調定対象者数 (人)	301	321
収入済額 (円) ※	7,765,441	6,292,780
徴収率 (%)	32.62	24.75

※ 収入済額には還付未済額を含む。

(3) 保険料率等

後期高齢者医療制度の保険料率は、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、2年に1度、見直すこととされています。

保険料率は、千葉県後期高齢者医療広域連合において算定し、千葉県後期高齢者医療広域連合議会において可決され決定しています。

	平成30・令和元年度	平成28・29年度	平成26・27年度
均等割 (円)	41,000	40,400	38,700
所得割 (%)	7.89	7.93	7.43
限度額 (円)	620,000	570,000	570,000

資料：千葉県後期高齢者医療広域連合

3. 令和元年度滞納処分状況(財産別差押件数)

(単位:件)

対象財産 税目	給与	生命保険	預貯金	その他 債権等	不動産	合計
	後期高齢者医療保険料	4	0	3	0	2

4. 令和元年度執行停止状況

(単位：件)

令和元年度	平成30年度
58	60

第三章 令和元年度普通会計決算の分析

決算の規模（普通会計）

令和元年度地方財政状況調査による普通会計決算について

1. 決算の規模

普通会計とは、総務省によって毎年行われる地方財政状況調査（決算統計）上の区分で、この決算統計数値をもって全国自治体の財政状況を一律に比較整理することができます。

令和元年度普通会計決算額は、歳入658億1,336万2千円、歳出は639億4,304万9千円となりました。

なお、一般会計決算額と比較し、歳入歳出それぞれ5億3,561万6千円の差が生じておりますが、これは一般会計に計上されている、後期高齢者医療事業関連経費及び満期一括償還地方債の一部を一般会計から控除していることによるものです。

2. 決算の比較

普通会計決算の比較

（単位：千円）

区 分	令 和 元 年 度		平 成 3 0 年 度	
	決 算 額	伸 率	決 算 額	伸 率
歳入合計 A	65,813,362	7.5%	61,215,026	3.7%
歳出合計 B	63,943,049	8.7	58,800,856	3.8
歳入歳出差引 A-B C	1,870,313	△ 22.5	2,414,170	1.6
翌年度へ繰越すべき財源 D	134,477	△ 45.3	245,858	335.4
実質収支 C-D E	1,735,836	△ 19.9	2,168,312	△ 6.5
単年度収支 F	△ 432,476	—	△ 150,530	—
積立金 G	1,656	135.9	702	△ 71.2
積立金取りぐずし額 H	1,500,000	△ 11.8	1,700,000	0.0
繰上償還金 I	0	—	0	—
実質単年度収支 F+G-H+I	△ 1,930,820	—	△ 1,849,828	—
(参考)財政力指数	0.945		0.940	
経常収支比率(%)	97.9		96.3	

※単年度収支 F = 当該年度実質収支 - 前年度実質収支

※財政力指数 = 基準財政収入額 ÷ 基準財政需要額…（過去3か年の平均）

歳入の状況（普通会計）

3. 歳入の状況

本年度の普通会計歳入決算額は対前年度比7.5%、45億9,833万6千円増の658億1,336万2千円となっております。

歳入を財源別に分析しますと、下表のとおり、市税、分担金及び負担金、繰入金などの自主財源は、対前年度比12.3%、45億9,245万4千円増の420億7,664万3千円で、構成比は63.9%（前年度61.2%）となっております。一方、地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方債などの依存財源は、対前年度比0.0%、588万2千円増の237億3,671万9千円で、構成比は36.1%（前年度38.8%）となっております。

また、一般財源と特定財源内訳から分析しますと、市税、交付税など、その用途が制限されていない財源（一般財源）は対前年度比0.4%、1億6,801万9千円減の388億3,173万6千円で、構成比は59.0%（前年度63.7%）となっております。一方、用途が制限されている財源（特定財源）は、対前年度比21.5%、47億6,635万5千円増の269億8,162万6千円で、構成比は41.0%（前年度36.3%）となっております。

歳入の財源別比較表

（単位：千円）

区 分	令和元年度					平成30年度			
	決算額	特定財源	一般財源	構成比%	伸率%	決算額	構成比%	伸率%	
自主財源	市 税	28,704,729	0	28,704,729	43.6	0.1	28,669,962	46.8	2.4
	分担金及び負担金	263,092	262,514	578	0.4	9.4	240,443	0.4	3.4
	使用料及び手数料	2,008,143	1,883,998	124,145	3.1	△ 9.8	2,227,335	3.7	4.9
	財 産 収 入	5,275,668	5,241,091	34,577	8.0	6,089.0	85,242	0.1	△ 20.1
	寄 附 金	8,531	8,188	343	0.0	△ 53.1	18,184	0.0	255.2
	繰 入 金	2,534,019	781,483	1,752,536	3.9	△ 15.7	3,004,437	4.9	11.7
	繰 越 金	1,314,170	193,913	1,120,257	2.0	11.8	1,175,303	1.9	8.5
	そ の 他	1,968,291	1,791,562	176,729	3.0	△ 4.6	2,063,283	3.4	3.1
計	42,076,643	10,162,749	31,913,894	63.9	12.3	37,484,189	61.2	3.4	
依存財源	地 方 交 付 税	1,468,297	0	1,468,297	2.2	1.8	1,441,737	2.4	△ 34.7
	国 庫 支 出 金	8,628,111	8,514,815	113,296	13.1	4.5	8,253,818	13.5	△ 5.1
	県 支 出 金	3,242,056	3,217,162	24,894	4.9	0.8	3,217,453	5.3	19.2
	地 方 債	6,405,930	5,086,900	1,319,030	9.7	△ 9.2	7,056,206	11.5	25.8
	そ の 他	3,992,325	0	3,992,325	6.1	6.1	3,761,623	6.1	4.9
計	23,736,719	16,818,877	6,917,842	36.1	0.0	23,730,837	38.8	4.1	
歳 入 合 計	65,813,362	26,981,626	38,831,736	100.0	7.5	61,215,026	100.0	3.7	

※構成比の自主財源計、依存財源計欄は、各区分での端数調整により、表中の合計と異なる場合があります。

歳出の状況（普通会計）

4. 歳出の状況

本年度の普通会計歳出決算額は、対前年度比8.7%、51億4,219万3千円増の639億4,304万9千円となっております。

歳出を性質別に分析しますと、人件費、扶助費、公債費の義務的経費は、対前年度比4.3%、12億910万9千円増の295億3,032万1千円で、構成比は46.2%（前年度48.2%）となっており、経常的経費は、前述の義務的経費に、物件費、維持補修費、補助費等、経常的な繰出金を加えたもので、対前年度比5.0%、23億2,797万8千円増の490億13万8千円で、構成比は76.6%（前年度79.4%）となっております。

投資的経費は、対前年度比14.5%、14億5,673万4千円減の86億1,604万2千円で、構成比は13.5%（前年度17.1%）となっております。また、その他の経費は、対前年度207.7%、42億7,094万9千円増の63億2,686万9千円で、構成比は9.9%（前年度3.5%）となっております。

性質別歳出状況

（単位：千円）

区 分	令和元年度			平成30年度			
	決算額	構成比	伸率	決算額	構成比	伸率	
1. 人 件 費	11,196,991	17.5 %	△ 1.5 %	11,363,364	19.3 %	1.3 %	
2. 物 件 費	11,553,185	18.1	5.0	11,001,786	18.7	2.2	
3. 維 持 補 修 費	85,217	0.1	△ 7.8	92,454	0.2	△ 24.3	
4. 扶 助 費	13,767,259	21.5	9.1	12,621,640	21.5	1.9	
5. 補 助 費 等	3,793,682	5.9	74.7	2,171,577	3.7	12.6	
6. 普 通 建 設 事 業 費	8,612,136	13.5	△ 14.5	10,072,776	17.1	9.9	
	補 助	1,502,522	2.4	△ 49.8	2,991,800	5.1	19.7
	単 独	7,109,614	11.1	0.4	7,080,976	12.0	6.2
7. 災 害 復 旧 事 業 費	3,906	0.0	皆増	0	0.0	△ 100.0	
8. 公 債 費	4,566,071	7.2	5.3	4,336,208	7.4	6.1	
9. 積 立 金	5,641,437	8.8	450.3	1,025,124	1.7	141.7	
10. 投 資 及 び 出 資 金	2,100	0.0	△ 64.0	5,834	0.0	15.5	
11. 貸 付 金	623,000	1.0	0.0	623,000	1.1	0.0	
12. 繰 出 金	4,098,065	6.4	△ 25.3	5,487,093	9.3	2.2	
うち経常的なもの	4,037,733	6.3	△ 20.6	5,085,131	8.6	3.6	
歳 出 合 計	63,943,049	100.0	8.7	58,800,856	100.0	3.8	
内 訳	義務的経費(1+4+8)	29,530,321	46.2	4.3	28,321,212	48.2	2.3
	経常的経費 (1+2+3+4+5+8 +12のうち経常分)	49,000,138	76.6	5.0	46,672,160	79.4	2.8
	投資的経費(6+7)	8,616,042	13.5	△ 14.5	10,072,776	17.1	3.5
	その他の経費	6,326,869	9.9	207.7	2,055,920	3.5	35.7

目的別歳出状況

（単位：千円）

区 分	令和元年度			平成30年度		
	決算額	構成比	伸率	決算額	構成比	伸率
議 会 費	459,687	0.7%	△ 0.5%	462,222	0.8%	0.5%
総 務 費	12,815,252	20.0	93.2	6,634,822	11.3	2.1
民 生 費	23,725,496	37.1	1.1	23,458,900	39.9	3.9
衛 生 費	4,921,999	7.7	3.5	4,754,110	8.1	2.4
労 働 費	19,311	0.0	△ 52.7	40,844	0.1	△ 23.3
農 林 水 産 業 費	74,424	0.1	△ 8.7	81,508	0.1	△ 6.6
商 工 費	949,180	1.5	12.8	841,325	1.4	2.7
土 木 費	4,469,849	7.0	△ 11.2	5,034,653	8.5	△ 16.1
消 防 費	2,421,792	3.8	△ 5.9	2,572,561	4.4	13.2
教 育 費	9,508,764	14.9	△ 10.1	10,580,505	18.0	23.1
災 害 復 旧 費	3,906	0.0	皆増	0	0.0	△ 100.0
公 債 費	4,569,271	7.2	5.3	4,339,406	7.4	6.1
諸 支 出 金	4,118	0.0	皆増	0	-	-
合 計	63,943,049	100.0	8.7	58,800,856	100.0	3.8

過去5か年間の普通会計決算の推移

区 分		平成27年度			平成28年度			
		決算額	構成比%	伸率%	決算額	構成比%	伸率%	
歳入	1. 市税	26,859,506	46.8	0.7	27,631,512	43.4	2.9	
	2. 地方譲与税	278,320	0.5	2.9	269,214	0.4	△ 3.3	
	3. 利子割交付金	46,125	0.1	△ 10.9	26,497	0.0	△ 42.6	
	4. 配当割交付金	169,188	0.3	△ 25.7	116,282	0.2	△ 31.3	
	5. 株式等譲渡所得割交付金	177,813	0.3	11.4	86,092	0.1	△ 51.6	
	6. 地方消費税交付金	2,776,809	4.8	66.0	2,511,460	3.9	△ 9.6	
	7. 特別地方消費税交付金	—	—	—	—	—	—	
	8. 自動車取得税交付金	72,719	0.1	40.2	71,397	0.1	△ 1.8	
	9. 環境性能割交付金	—	—	—	—	—	—	
	10. 地方特例交付金	104,844	0.2	1.2	126,470	0.2	20.6	
	11. 地方交付税	4,281,084	7.5	0.1	3,245,488	5.1	△ 24.2	
	12. 交通安全対策特別交付金	18,122	0.0	5.9	17,939	0.0	△ 1.0	
	13. 分担金及び負担金	210,414	0.4	9.5	234,206	0.4	11.3	
	14. 使用料及び手数料	2,042,363	3.5	12.3	2,067,469	3.3	1.2	
	15. 国庫支出金	7,282,301	12.7	3.8	7,366,051	11.6	1.2	
	16. 県支出金	3,019,094	5.3	37.2	2,959,553	4.7	△ 2.0	
	17. 財産収入	65,243	0.1	△ 57.6	3,181,294	5.0	4,776.1	
	18. 寄附金	18,103	0.0	385.3	5,507	0.0	△ 69.6	
	19. 繰入金	1,526,000	2.7	△ 24.4	2,648,610	4.2	73.6	
	20. 繰越金	2,551,145	4.4	25.1	2,326,160	3.7	△ 8.8	
	21. 諸収入	1,899,051	3.3	△ 1.8	1,987,241	3.1	4.6	
	22. 市債	4,050,469	7.0	△ 10.7	6,772,557	10.6	67.2	
合 計(A)		57,448,713	100.0	3.7	63,650,999	100.0	10.8	
うち一般財源		40,104,821	69.8	4.0	38,745,427	60.9	△ 3.4	
歳出	1. 人件費	11,350,251	21.2	1.0	11,183,791	18.2	△ 1.5	
	2. 物件費	10,690,782	20.0	3.7	10,762,640	17.5	0.7	
	3. 維持補修費	131,729	0.3	1.4	127,030	0.2	△ 3.6	
	4. 扶助費	10,504,358	19.7	4.8	11,585,564	18.9	10.3	
	5. 補助費等	2,232,160	4.2	34.0	2,189,233	3.6	△ 1.9	
	6. 普通建設事業費	5,806,461	10.9	△ 5.2	9,830,117	16.0	69.3	
	内訳	補 助	1,287,827	2.4	△ 19.5	1,394,474	2.3	8.3
		単 独	4,518,634	8.5	△ 0.2	8,435,643	13.7	86.7
	7. 災害復旧事業費	2,101,700	3.9	38.7	2,331,614	3.8	10.9	
	8. 公債費	3,972,956	7.4	△ 11.7	3,722,586	6.1	△ 6.3	
	9. 積立金	329,427	0.6	△ 17.9	3,396,242	5.5	931.0	
10. 投資・出資金・貸付金	629,572	1.2	△ 0.7	627,205	1.0	△ 0.4		
11. 繰出金	5,673,157	10.6	15.5	5,611,919	9.2	△ 1.1		
合 計(B)		53,422,553	100.0	3.8	61,367,941	100.0	14.9	
経常的経費		43,362,720	81.2	3.4	44,126,456	71.9	1.8	
収支差引(A) - (B)		4,026,160			2,283,058			

(単位:千円)

平成29年度			平成30年度			令和元年度		
決算額	構成比%	伸率%	決算額	構成比%	伸率%	決算額	構成比%	伸率%
28,004,595	47.4	1.4	28,669,962	46.8	2.4	28,704,729	43.6	0.1
269,142	0.5	0.0	270,810	0.4	0.6	279,867	0.4	3.3
42,119	0.1	59.0	41,975	0.1	△ 0.3	22,621	0.0	△ 46.1
162,415	0.3	39.7	137,990	0.2	△ 15.0	157,842	0.3	14.4
190,707	0.3	121.5	127,507	0.2	△ 33.1	104,148	0.2	△ 18.3
2,663,069	4.5	6.0	2,921,904	4.8	9.7	2,841,830	4.3	△ 2.7
—	—	—	—	—	—	—	—	—
106,077	0.2	48.6	96,881	0.2	△ 8.7	56,880	0.1	△ 41.3
—	—	—	—	—	—	16,620	0.0	皆増
134,220	0.2	6.1	148,107	0.2	10.3	496,164	0.8	235.0
2,207,560	3.7	△ 32.0	1,441,737	2.4	△ 34.7	1,468,297	2.2	1.8
17,456	0.0	△ 2.7	16,449	0.0	△ 5.8	16,353	0.0	△ 0.6
232,563	0.4	△ 0.7	240,443	0.4	3.4	263,092	0.4	9.4
2,122,436	3.6	2.7	2,227,335	3.7	4.9	2,008,143	3.1	△ 9.8
8,694,974	14.7	18.0	8,253,818	13.5	△ 5.1	8,628,111	13.1	4.5
2,698,776	4.6	△ 8.8	3,217,453	5.3	19.2	3,242,056	4.9	0.8
106,687	0.2	△ 96.6	85,242	0.1	△ 20.1	5,275,668	8.0	6,089.0
5,119	0.0	△ 7.0	18,184	0.0	255.2	8,531	0.0	△ 53.1
2,689,726	4.6	1.6	3,004,437	4.9	11.7	2,534,019	3.9	△ 15.7
1,083,058	1.8	△ 53.4	1,175,303	1.9	8.5	1,314,170	2.0	11.8
2,001,280	3.4	0.7	2,063,283	3.4	3.1	1,968,291	3.0	△ 4.6
5,609,136	9.5	△ 17.2	7,056,206	11.5	25.8	6,405,930	9.7	△ 9.2
59,041,115	100.0	△ 7.2	61,215,026	100.0	3.7	65,813,362	100.0	7.5
38,765,433	65.7	0.1	38,999,755	63.7	0.6	38,831,736	59.0	△ 0.4
11,214,704	19.8	0.3	11,363,364	19.3	1.3	11,196,991	17.5	△ 1.5
10,767,362	19.0	0.0	11,001,786	18.7	2.2	11,553,185	18.1	5.0
122,057	0.2	△ 3.9	92,454	0.2	△ 24.3	85,217	0.1	△ 7.8
12,390,294	21.9	6.9	12,621,640	21.5	1.9	13,767,259	21.5	9.1
1,928,820	3.4	△ 11.9	2,171,577	3.7	12.6	3,793,682	5.9	74.7
9,164,574	16.2	△ 6.8	10,072,776	17.1	9.9	8,612,136	13.5	△ 14.5
2,498,516	4.4	79.2	2,991,800	5.1	19.7	1,502,522	2.4	△ 49.8
6,666,058	11.8	△ 21.0	7,080,976	12.0	6.2	7,109,614	11.1	0.4
569,209	1.0	△ 75.6	0	0.0	△ 100.0	3,906	0.0	皆増
4,087,022	7.2	9.8	4,336,208	7.4	6.1	4,566,071	7.2	5.3
424,114	0.7	△ 87.5	1,025,124	1.7	141.7	5,641,437	8.8	450.3
628,049	1.1	0.1	628,834	1.1	0.1	625,100	1.0	△ 0.6
5,369,607	9.5	△ 4.3	5,487,093	9.3	2.2	4,098,065	6.4	△ 25.3
56,665,812	100.0	△ 7.7	58,800,856	100.0	3.8	63,943,049	100.0	8.7
45,416,964	80.1	2.9	46,672,160	79.4	2.8	49,000,138	76.6	5.0
2,375,303			2,414,170			1,870,313		

令和元年度 不動産売払い一覧

No.	物 件 所在地番	面積 (㎡)	売払い金額 (円)	売払い手法
1	谷津5丁目2100-3	71.58	8,947,500	隣接者随意契約
	谷津5丁目2101-3	1.55	193,750	
2	実籾4丁目132-2	31.19	938,819	隣接者随意契約
3	芝園2丁目1-92	14,008.54	5,203,000,000	一般競争入札売払い
4	谷津5丁目1179-3	8.78	886,780	隣接者随意契約
	谷津5丁目2101-4	5.51	556,510	
5	谷津6丁目1610-10	8.15	558,275	隣接者随意契約
	合計 5件	(㎡) 14,135.30	(円) 5,215,081,634	

継 続 費 精 算 報 告 書

健全化判断比率及び資金不足比率報告書

報 告

次の事項について別紙のように報告する。

令和2年9月18日

習志野市長 宮 本 泰 介

継続費の精算報告について（地方自治法施行令第145条第2項）

健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
（地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項
及び第22条第1項）

継 続 費

一 般 会 計

款	項	事業名	年度	全 体 計 画				
				年度割	左 の 財 源 内 訳			
					特 定 財 源			一般財源
					国県支出金	地方債	その他	
2 総 務 管 理 費	1 総 務 管 理 費	後 期 基 本 計 画 策 定 事 業 (策 定 業 務 委 託)	30	11,546,000	0	0	0	11,546,000
			元	5,127,000	0	0	0	5,127,000
			計	16,673,000	0	0	0	16,673,000
3 民 生 福 祉 費	2 児 童	地 域 子 ども ・ 子 育 て 支 援 事 業 (子 ども ・ 子 育 て 支 援 事 業 計 画 策 定 業 務 委 託)	30	2,956,000	0	0	0	2,956,000
			元	2,722,000	0	0	0	2,722,000
			計	5,678,000	0	0	0	5,678,000
	福 祉	(仮 称) 大 久 保 こ ど も 園 整 備 事 業 (既 存 保 育 棟 改 修 等 工 事)	30	52,960,000	0	45,500,000	0	7,460,000
			元	215,910,000	0	186,200,000	0	29,710,000
			計	268,870,000	0	231,700,000	0	37,170,000
4 衛 生 費	2 清 掃	芝 園 清 掃 工 場 延 命 化 対 策 事 業 (第 2 期 証) (延 命 化 対 策 委 託)	30	479,810,000	0	422,900,000	56,910,000	0
			元	478,358,000	0	429,200,000	49,158,000	0
			計	958,168,000	0	852,100,000	106,068,000	0
8 土 木 管 理 費	1 土 木 管 理 費	都 市 政 策 事 業 (J R 津 田 沼 駅 周 辺 地 域 再 開 発 方 針 検 討 業 務 委 託)	30	21,447,000	0	0	0	21,447,000
			元	12,027,000	0	0	0	12,027,000
			計	33,474,000	0	0	0	33,474,000
10 教 育 費	2 小 学 校	小 学 校 大 規 模 改 造 事 業 (谷 大 規 模 改 造 設 計 委 託)	30	13,576,000	0	10,100,000	0	3,476,000
			元	17,528,000	0	13,100,000	0	4,428,000
			計	31,104,000	0	23,200,000	0	7,904,000

精 算 報 告 書

(単位：円)

実 績					比 較				
支出済額 金額	左 の 財 源 内 訳				年度割と支出済 額の差	左 の 財 源 内 訳			
	特 定 財 源			一般財源		特 定 財 源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他			国県支出金	地方債	その他	
7,580,520	0	0	0	7,580,520	3,965,480	0	0	0	3,965,480
8,446,680	0	0	0	8,446,680	△ 3,319,680	0	0	0	△ 3,319,680
16,027,200	0	0	0	16,027,200	645,800	0	0	0	645,800
1,897,587	0	0	0	1,897,587	1,058,413	0	0	0	1,058,413
2,192,272	0	0	0	2,192,272	529,728	0	0	0	529,728
4,089,859	0	0	0	4,089,859	1,588,141	0	0	0	1,588,141
40,720,500	0	32,900,000	0	7,820,500	12,239,500	0	12,600,000	0	△ 360,500
196,304,712	0	140,700,000	0	55,604,712	19,605,288	0	45,500,000	0	△ 25,894,712
237,025,212	0	173,600,000	0	63,425,212	31,844,788	0	58,100,000	0	△ 26,255,212
476,280,000	0	382,000,000	94,280,000	0	3,530,000	0	40,900,000	△ 37,370,000	0
476,280,000	0	427,500,000	48,780,000	0	2,078,000	0	1,700,000	378,000	0
952,560,000	0	809,500,000	143,060,000	0	5,608,000	0	42,600,000	△ 36,992,000	0
0	0	0	0	0	21,447,000	0	0	0	21,447,000
28,933,200	0	0	0	28,933,200	△ 16,906,200	0	0	0	△ 16,906,200
28,933,200	0	0	0	28,933,200	4,540,800	0	0	0	4,540,800
8,990,100	0	6,700,000	0	2,290,100	4,585,900	0	3,400,000	0	1,185,900
14,320,620	0	10,700,000	0	3,620,620	3,207,380	0	2,400,000	0	807,380
23,310,720	0	17,400,000	0	5,910,720	7,793,280	0	5,800,000	0	1,993,280

健全化判断比率及び資金不足比率報告書

1 健全化判断比率

(単位：％)

指標の名称	令和元年度	早期健全化基準	財政再生基準	(参考) 平成30年度
実質赤字比率	※1 —	11.69	20.00	※1 —
連結実質赤字比率	※1 —	16.69	30.00	※1 —
実質公債費比率	8.1	25.0	35.0	4.8
将来負担比率	25.1	350.0	/	36.7

備考 ※1 実質赤字額、連結実質赤字額又は将来負担額がない場合は「—」と記載しています。

2 資金不足比率

(単位：％)

特別会計の名称	令和元年度	経営健全化基準	(参考) 平成30年度
水道事業	※2 —	20.0	※2 —
ガス事業	※2 —	20.0	※2 —
※3 下水道事業	※2 —	20.0	19.1

備考 ※2 資金不足額がない場合は「—」と記載しています。

※3 令和元年度より公営企業会計に移行しました。

